大阪府営千里藤白台住宅
（第３期）増築工事

B—16，17号棟

阪—増—87—5PC—（4）・（4）1半—B—39315

阪—増—87—4PC—（4）・（4）1半—A—39314

【16・17号棟】

建築一般図

			号棟	
A	1	表紙・図面リスト	16	
	2	面積表・住棟案内図	17	
	3	〃　〃	共通	
	4	特記仕様書	共通	
	5	仕上表	16	1:100
	6	平面図	16	〃
	7	屋根伏図	16	〃
	8	立面図・断面図	16	1:50
	9	〃　〃	16	1:20
	10	平面詳細図	16	〃
	11	断面詳細図（1）	16	1:30
	12	〃　（2）	16	1:50
	13	展開図	16	〃
	14	建具表・天井伏図	16	
	15	平面図	17	1:100
	16	屋根伏図	17	〃
	17	立面図・断面図	17	〃
	18	〃　〃	17	1:50
	19	平面詳細図	17	1:20
	20	断面詳細図（1）	17	〃
	21	〃　（2）	17	1:30
	22	展開図	17	1:50
	23	建具表・天井伏図	17	〃
	24	特殊詳細図（1）	共通	図示
	25	〃　（2）	共通	〃
	26	〃　（3）	共通	〃
	27	〃　（4）	共通	〃
	28	〃　（5）	共通	〃
	29	〃　（6）	共通	〃
	30	〃　（7）	共通	〃
	31	〃　（8）	共通	〃
	32	〃　（9）	共通	〃
	34	内装材平面詳細図（1）	16	1:50
	35	〃　（2）	16	〃
	36	内装材断面詳細図	16	〃
	37	床・天井パネル伏図	16	〃
	38	壁パネル・各部材伏図	16	〃
	39	内装材リスト（1）	16	〃
	40	〃　（2）	16	〃
	41	床・壁・天井地下材伏図	16	〃
	42	内装材平面詳細図（1）	17	〃
	43	〃　（2）	17	〃
	44	内装材断面詳細図	17	〃
	45	床・天井パネル伏図	17	〃
	46	壁パネル・各部材伏図	17	〃
	47	内装材リスト（1）	17	〃
	48	（2）	17	〃
	49	床・壁・天井下地材伏図	17	〃
	50			

構造図

			号棟	
C	1	基礎詳細図	16	1:30
	2	基礎・壁板組立図	16	1:30
	3	床板・屋根板組立図	16	〃
	4	防水案内図	共通	
	5	基礎版・地中梁配筋図	17	1:30
	6	基礎・壁板組立図	17	〃
	7	床板・屋根板組立図	17	
	8	杭基礎部分平面配筋図	共通	
	9	杭基礎・基礎梁配筋図	共通	

ＰＣ板図

			号棟	
PC	1	(TW/1) L (TW/2) 壁板図	16	1:30
	2	(TW/3) L (TW/4) L 壁板図	16	〃
	3	(S/1) L (S/2) L 床板図	16	〃
	4	(S/3) L 床板図　壁板図	16	〃
	5	(RS/1) L (RS/2) L 屋根板図	16	〃
	6	(RS/3) L 屋根板図	16	〃
	7	(W/1) L (W/2) 壁板配筋図	16	〃
	8	(W/3) L (W/4) L 壁板配筋図	16	〃
	9	(S/1) L (S/2) L 床板配筋図	16	〃
	10	(S/3) L 床板配筋図　壁板配筋図	16	〃
	11	(RS/1) L (RS/2) L 屋根板配筋図	16	〃
	12	(RS/3) L 屋根板配筋図	16	〃
	13	(TW/1) L (TW/2) 壁板図	17	〃
	14	(TW/3) L (TW/4) L 壁板図	17	〃
	15	(S/1) F (S/2) L 床板図	17	〃
	16	(S/3) F 床板図 (W/5) L 壁板図	17	〃
	17	(RS/1) F (RS/2) L 屋根板図	17	〃
	18	(RS/2) F 屋根板図	17	〃
	19	(W/1) L (W/2) 壁板配筋図	17	〃
	20	(W/3) L (W/4) L 壁板配筋図	17	〃
	21	(S/1) L (S/2) L (S/3) F 床板配筋図	17	〃
	22	(S/3) L 床板配筋図 (W/5) L 壁板配筋図	17	〃
	23	(RS/1) L (RS/2) L 屋根板配筋図	17	〃
	24	(RS/3) F 屋根板配筋図	17	〃

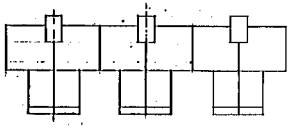
撤去改修図

			号棟	
T	1	特記事項	共通	
	2	撤去改修リスト	共通	
	3	〃　平面図	16	1:100
	4	〃　屋根伏図	16	〃
	5	〃　立面図	16	〃
	6	〃　平面詳細図	16	1:20
	7	〃　矩計図	16	〃
	8	〃　平面図	17	1:100
	9	〃　屋根伏図	17	〃
	10	〃　立面図	17	〃
	11	〃　平面詳細図	17	1:20
	12	〃　矩計図	17	〃
	13	〃　詳細図（1）	共通	図示
	14	〃　〃　（2）	共通	〃
	15	〃　〃　（3）	共通	〃

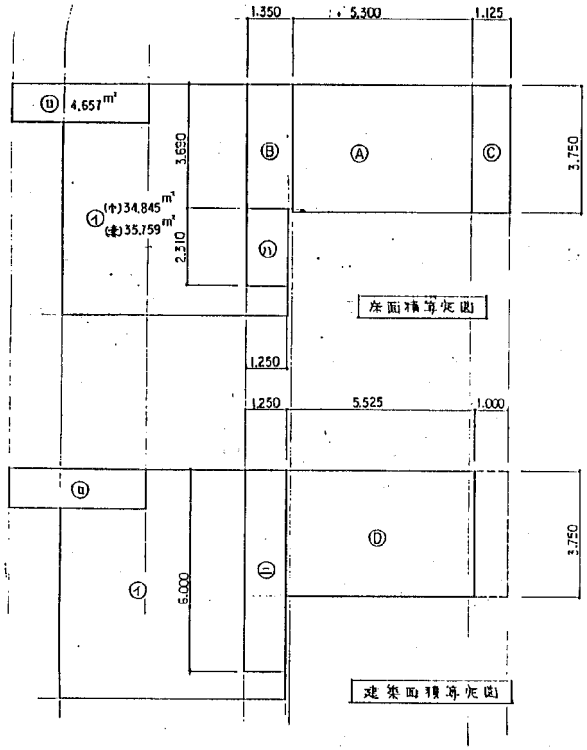
現況調査図

			号棟	
G	1	基礎調査図・庇の測定図	共通	図示
	2	階高・はり間方向建の測定図	共通	〃
	3	バルコニー廻りの測定図	16	〃
	4	〃	17	〃
	5	階段・腰窓高さの測定図	16	〃
	6	〃	17	〃

建築確認申請書式名	阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315 阪-増-87-4PC-(4)(4)1半-Ⓐ-39314
図面名称	16，17号棟 表紙 図面リスト
縮尺	
図面番号	A－1



B-16 号棟



床面積算定図

建築面積算定図

Ⓐ = 5.300 × 3.750 = 19.875

Ⓑ = 1.350 × 3.690 = 4.981

Ⓒ = 1.125 × 3.750 = 4.218

基準法戸当り床面積

Ⓐ+Ⓑ = 19.875 + 4.981 = 24.856

公管住宅法戸当り床面積

Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ×1/3

= 19.875 + 4.981 + 4.218 × 1/3 = 26.262

Ⓓ = 5.525 × 3.750 = 20.718

建築面積

Ⓓ = 20.718

既存バルコニー床面積（増築後床室を除く）

Ⓗ = 1.250 × 2.310 = 2.887

既存バルコニー建築面積

Ⓔ = 1.250 × 6.000 = 7.500

〈増築部面積表〉

単位: M²

階	棟	基準法床面積 B-16			公管住宅法床面積 B-16		
床面積	5 階	149.136			157.572		
	4 階	〃			〃		
	3 階	〃			〃		
	2 階	〃			〃		
	1 階	〃			〃		
	合計	745.680			745.680		
建築面積		124.308					

〈既存部面積表〉

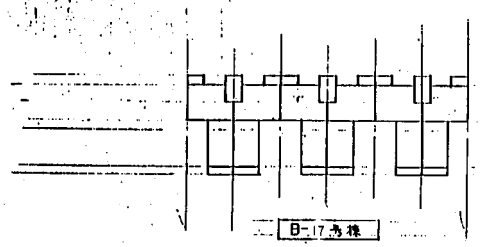
単位: M²

階	棟	基準法床面積 B-16			公管住宅法床面積 B-16		
床面積	5 階	238.840			244.612		
	4 階	〃			〃		
	3 階	〃			〃		
	2 階	〃			〃		
	1 階	〃			〃		
	合計	1,194.200			1,223.06		
建築面積		283.840					

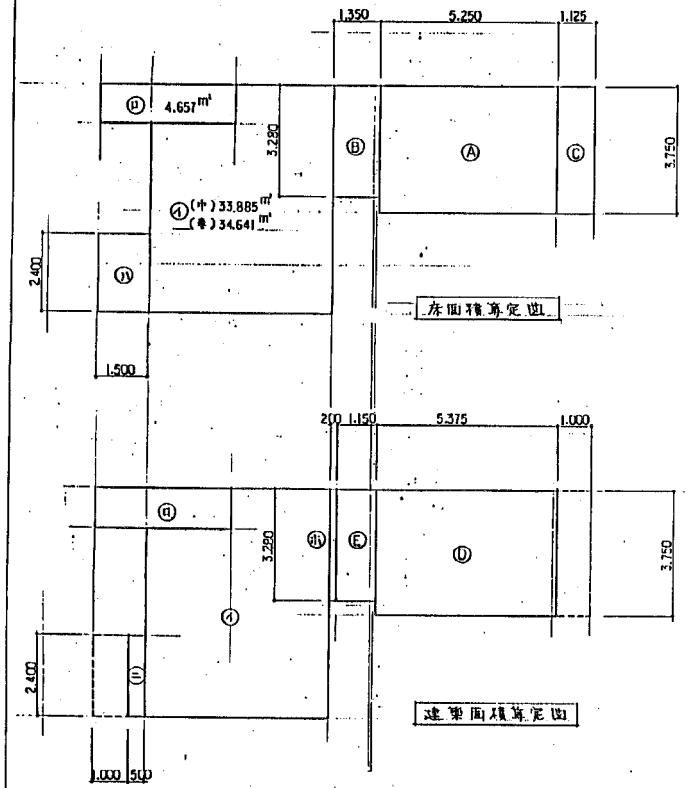
〈既存部註記〉

		(中間住戸)	(妻住戸)
戸当り居住面積	Ⓘ =	34.845	35.759
〃 階段室面積	Ⓑ =	4.657	4.657
〃 バルコニー 1/3 面積	Ⓗ × 1/3 =	0.962	0.962
基準法戸当り床面積	Ⓘ+Ⓑ =	39.502	40.416
公管住宅法戸当り床面積	Ⓘ+Ⓑ+Ⓗ × 1/3 =	40.464	41.378
基準法戸当り建築面積	Ⓘ+Ⓑ+Ⓔ =	47.002	47.916

社名/図試番	工事名称	図面番号
既-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	・(16号棟) 面積表 住棟案内図	A-2



B-17 号棟



床面積算定図

建築面積算定図

Ⓐ = 5.250 x 3.750 = 19.687
Ⓑ = 1.350 x 3.280 = 4.428
Ⓒ = 1.125 x 3.750 = 4.218

基準法戸当り床面積

Ⓐ+Ⓑ = 19.687 + 4.428 = 24.115

公管住宅法戸当り床面積

Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ x 1/3
= 19.687 + 4.428 + 4.218 x 1/3 = 25.521

Ⓓ = 5.375 x 3.750 = 20.156
Ⓔ = 1.150 x 3.280 = 3.772

建築面積

Ⓓ+Ⓔ = 20.156 + 3.772 = 23.928

既存バルコニー床面積（増築後居室を除く）

Ⓗ = 1.500 x 2.400 = 3.600

既存バルコニー建築面積

Ⓘ = 0.500 x 2.400 = 1.200
Ⓗ = 0.200 x 3.280 = 0.656
Ⓘ+Ⓗ = 1.200 + 0.656 = 1.856

〈 増築部面積表 〉 単位：M²

階＼棟		基準法床面積 B-17			公管住宅法床面積 B-17		
床面積	4 階	144.690			153.126		
	3 階	〃			〃		
	2 階	〃			〃		
	1 階	〃			〃		
	合計	578.760			612.504		
建築面積		143.568					

〈 既存部面積表 〉 単位：M²

階＼棟		基準法床面積 B-17			公管住宅法床面積 B-17		
床面積	4 階	232.764			239.964		
	3 階	〃			〃		
	2 階	〃			〃		
	1 階	〃			〃		
	合計	931.056			959.856		
建築面積		243.900					

〈 既存部註記 〉

		(中間住戸)	(妻住戸)
戸当り居住面積	Ⓘ =	33.885	34.641
〃 階段室面積	Ⓓ =	4.657	4.657
〃 バルコニー 1/3 面積	Ⓗ x 1/3 =	1.200	1.200
基準法戸当り床面積	Ⓘ+Ⓓ =	38.542	39.298
公管住宅法戸当り床面積	Ⓘ+Ⓓ+Ⓗ x 1/3 =	39.742	40.498
基準法戸当り建築面積	Ⓘ+Ⓓ+Ⓔ+Ⓖ =	40.398	41.154

神奈川県	住宅-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ 39314	図面名称 面積表 住棟案内図 (17 号棟)	図面番号 A-3

第1章 一般事項

適用範囲	本工事の仕様は、本特記仕様による以外は建築工事共通仕様書（以下「共通仕様書」と記す。）による。
図面相互の優先順位	1. 現場説明書 2. 特記仕様書 3. 仕上表 4. 図面 5. 住戸改修（増築）標準設計図集（90）6. 指定材料表 7. 建築工事共通仕様書
材料指定	材料の品名、製造所、施工業者は、特記されたもの及び指定材料表による以外、監督員の承諾以上と認めたものを使用する。
工法の記載のない材料	特記仕様書及び「共通仕様書」に工法が記載されていない材料は製造所、施工業者等の標準仕様により監督員の承諾を得て施工すること。
設備工事との取合	下記に示す項目は、○印を付した各区分での工事範囲とする。

項目	建築	電気	給排水	備考
構造部分の開口補強	○			
PC版部の穴明け（スリーブ部分）打込	○			
既存部分の設備配管用穴明け		○	○	
新設部分の設備配管用穴明け	○			
設備用配管廻りモルタル詰め		○	○	シーリング は建築工事
天井裏吸気ガラリ	○			
内装パネル配管穴明け及び特殊通風補強	○			
竪樋及び呼樋 各ドレイン	○			

既存部との取合	既存バルコニーの手摺、立上りコンクリート、物干金物、開口部、化粧鋼等の撤去及び、モルタル詰めは、本工事とし撤去改修図による。 既存部内壁、手摺の塗装は、本工事とし撤去改修図による。 既存部分の設備配管用スリーブ及びモルタル詰めは、別途工事とする。 既存竪樋、呼樋、フロアードレインの撤去及び穴埋めは本工事とし、撤去改修図による。又、竪樋の撤去、新設ドレインの取付は、本工事に含む。 既存建物寸法及び既存取合部寸法は、全て参考寸法とする。
床レベルの想定	Z_0 は既存部分 G.L とする。 Z_1 は Z_0 ＋ を標準とするが既存部の床レベルを調査の上想定する。

<I－300> ―――― 住戸改修（増築）標準詳細設計図集
<D－100> ―――― 本設計図に記載する詳細図番号を示す
B－010 ―――― 60年度府営住宅PC工法標準設計図集
100A ―――― 60年度府営住宅PC工法標準設計図集（基礎）

第2章 仮設工事

第3章 土工事

「共通仕様書」による。

第4章 地業工事

杭 基礎 地業 基礎	「特記仕様書」による。 直接基礎の場合は、試験杭1本につき、1箇所平板載荷試験を行う。

第5章 鉄筋工事

5.1.1 鉄筋 5.2.1 (b) 組手	基礎 SD30規格品 SR24規格相当品 基礎 重ね継手

第6章 コンクリート工事

6.1.2 (a) コンクリートの種類	基礎 普通コンクリート
6.1.2 (b) レディミクストコンクリートの使用	基礎 レディミクストコンクリート I 種製品
6.1.3 コンクリートの品質	基礎 設計基準強度 Fc = 180 kg/cm² SL = 18 cm 均しコンクリート 設計基準強度 Fc = 135 kg/cm²
6.1.4 コンクリートの品質の規	基礎 常用
6.1.31 型枠の種類	基礎 「共通仕様書」 PC工法 23.16.2 による。
6.12.3 塩化物量の測定について	塩化物量の試験は、50m³毎、又は、その端数につき1回以上とする。なお、最初の試験は打ち込み当初行うものとする。（1回の試験に必要な測定数は同一試料について3としその平均値とする。）塩化物量の測定は、原則として、(甲)建土研究技術研究センターの技術証書を受けた塩化物量測定器を用いて行うこととする。
6.15 細骨材の塩分	塩分が0.04%をこえる細骨材を用いる場合は、監督員の指示する塩分含有値を行うこと。又、塩分が0.1%をこえる細骨材は使用してはならない。
6.16 塩分含有量（イ及びロ）	イ）水セメント比が55%以下でかつスランプ18cm以下又は水セメント比が50%以下でかつスランプが21cm以下であること。 ロ）適切な防錆剤が使用されていること、又は床の下筋の鉄筋のかぶり厚さが3cm以上であり、AE減水剤が使用されていること。

第9章 防水工事

陸屋根アスファルト断熱防水の材料工法	

工種	材料	工法 使用数量（㎡当り）
第1層	アスファルトプライマー	0.3ℓ
第2層	アスファルトコンパウンド	1.2kg刷毛塗及び流し塗
第3層	アスファルトルーフィング（35kg）	
第4層	アスファルトコンパウンド	1.2kg刷毛塗及び流し塗
第5層	断熱材	厚 18 m/m
第6層	アスファルトコンパウンド	1.2kg刷毛塗及び流し塗
第7層	特殊ルーフィング	
第8層	アスファルトコンパウンド	1.2kg刷毛塗及び流し塗
第9層	特殊砂付ルーフィング	（合成樹脂不織布）
第10層	アルミコート吹付	0.3ℓ

材料
第1層 アスファルトプライマー：「共通仕様書」9.1.2 (a)による。
第2.4.6.8層 アスファルトコンパウンド：JIS K 2207（石油アスファルトによる防水工事用アスファルト）3種以上とする。
第3層 アスファルトルーフィング：JIS A 6005（アスファルトルーフィング）35kg品とする。
第5層 断熱材：熱伝導率0.04kcal/m²h℃以下の硬質ウレタン発泡板とする。
第7層 特殊ルーフィング：JIS A 6022（ストレッチルーフィング）
第9層 特殊砂付ルーフィング：「共通仕様書」9.1.2 (a)による。

シーリング	種類と使用区分

使用区分＼種別	B種	C種	D種	E種	F種	H種	備考
窓廻り			○				PC版先付部品を除く
浴室周防水パン廻り			○				
浴室、壁、天井廻り		○	○				図示による
パラペット、笠木		○				○	標準詳細設計図集による
E. Jカバー廻り	○	○	○		○		屋上、外壁
スリーブ廻り（外壁）		○	○				排気、排気スリーブ（洗面浴室）設備配管廻り

1) B種はシリコン（2成分形） C種はポリサルファイド（2成分形）
D種はウレタン（2成分形） F種は油性コーキング
H種はアスファルト系シーリング材

屋根パラペット笠木	石膏セメント製

第12章 木工事

「共通仕様書」及び図示による。
図示なき木材の材種は、米松とする。

第13章 屋根及びとい工事

13.5 とい	材質 硬質塩ビ管とし、 株式会社エス（株）「ダイヤ」シルバーパイプ」製品 相当品以上

第14章 金属工事

バルコニー手摺 バルコニー仕切	アルミ製 アルミ製
物干金物 ケーブル（ゴム上皮付き） エキスパンションジョイントカバー	<D－3 >による。 ≦J＝330－（1）>による。 図示による。

第15章 建具工事

15. 4. 4 アルミ合金製 ドア H型及び制度 ステンレス ドア	制度は、200 kg/cm² 以上とし、H1.製品とする（内装部品を除く。） 制度は、160 kg/cm² 以上とし、H1.製品に準ずる。
15. 12. 1 ガラス 取付材	パテ及びガスケット

第16章 ガラス工事

「共通仕様書」による。

第17章 塗装工事

17. 2. 1 鉄部及び亜鉛メッキ材	材質 17.2.1表のA1部に準ずる。 工程 撤去、改修図の通による。 既存部は、撤去、改修図による。
17. 2. 6 ロックウール吹付	鉄筋耐火構造中空間仕切壁は下記による ・2時間耐火（1Fのみ適用）層式吹付けロックウール 厚 25 以上（配合については、別図による） ・1時間耐火（2～5F）「共通仕様書」17.2.6 による

※鉄筋耐火構造中空間仕切壁のロックウール吹付標準配合

材料	容量比 %
ロックウール	24.5 ± 2.0
普通ポルトランドセメント	10.4 ± 1.5
コンクリート用防錆材	3.1 ± 1.0
混和剤（自硬剤）	0.5 ± 0.1
水	61.5 ± 5.0

かき比率 0.45 ± 0.05
含水率 15 %以下（気乾とする）

第18章 建具工事

「共通仕様書」による
VP鋼は、18.10.1 表によるA種とする

第19章 内装工事

合板	I類とする
接着剤	指定材料表による（酢酸ビニール系 接着剤を使用する）
塩ビジョイナー	塩ビ合板ジョイント部（フクビデラックスジョイナー同等品以上）

第20章 給排水工事

20. 3. 4 排気パイプ 多目的スリーブ 洗面浴室防水パン 竪樋（保温工事） JIS A 6301によるロックウール保温筒1号又は2号の100 厚 25 （1）ロックウール保温筒厚 25 （2）亜鉛鉄 （3）アルミ箔 （4）亜鉛合板 （天井内部） カーテンレール	床下については、「共通仕様書」及び <I－331> による。 <I－333－（2）> による。 別途（保温工事） 「共通仕様書」による。

第22章 内装プレハブ工事

部材及び部品部材	日本住宅パネル工業協同組合（パネル協）製品、又は同等品以上とする。 内装用開口金物及び塩ビ製品は、見本品提出の上監督員の承諾を得て決定する事。

第23章 PC工法

	「住宅PC工法標準設計図集」「共通仕様書」及び図示による。 （「共通仕様書」第2章は適宜読替とする。） PC版コンクリート強度 150 kg/cm² PC版ジョイント部強度 210 kg/cm² 組立目地寸法 15 m/m 以下
23. 16. 7 防水	「共通仕様書」及び図示による。

設計事務所名	版－増－87－5 PC－(4)・(4)1半－Ⓑ－3.3315	建築名称 16・17号棟、 特記仕様書	図面番号 A－4

	壁	壁	屋根	庇	バルコニー	雨樋	塗装
下地	合板型枠現場打コンクリート	PC板 刷毛引 モルタル塗刷毛引（洗面所外壁部分）	PC板	PC板	PC板		
仕上	コンクリート素地 木コン跡はモルタル詰め	AEPR	PC板金ごての上熱溶アスファルト曲熱防水 （庇部はPC板金ごての上熱溶アスファルト防水） ジョイント部 防水処理の上熱溶アスファルト曲熱防水	庇裏下面ゐ び塗 AEPR	床 PC板 金ごて ジョイント部 防水処理の上モルタル金ごて 下面ゐび塗 AEPR （4階1階バルコニー下面のみ PC板素地）	塔屋口 —— 鋼鉄製屋根用ゐび フロー中樋トレイン 75φ用，100φ用 竪樋 —— 硬質塩ビ管 （V.P）75φ，100φ	鉄部 OP 木部 OP
備考	床下換気孔 150φ（合成樹脂製ドラゴン） 既存バルコニー下格子 鉄製 ゐび固定	エキスパンションジョイントカバー クーラー用スリーブ テレビ・ラジオ受信用スリーブ 28φ 浴室換気口 150φ 給気ガラリ 150φ　換気孔 100φ	屋根トレイン 石綿セメント製笠木 エキスパンションジョイントカバー 共同聴取アンテナ等ゐび金物		物干金物（アルミ製） クーラー用インサート 手摺 鉄製（塔ゐび目隠しタイプ） バルコニー排水 集水孔 雨口		鉄部 OP 木部 OP

		床 仕上	床 下地	巾木 仕上	巾木 下地	壁 仕上	壁 下地	天井 仕上	天井 下地	木・鉄部 塗装	備考
和室（6畳）		たたみ（別途） 下地パネル @15㎜ 一部縁張りパネル@3t化粧（化粧厚板張床用合板[F2@9]）		たたみ納セ（内装部品）		パネル@15㎜（化粧） 珪藻土の上パネル@15㎜（化粧） （ラミネート移行合板 @2.7）		パネル @15㎜（化粧） （ラミネート移行合板 @2.7）			クーラー用スリーブ及びインサート，テレビ・ラジオ受信用スリーブ VE 28φ 付鴨居 90×17（内装部品）　スリーブ VP 40φ
押入天袋		パネル@3t㎜（T-2@5.5）		雑巾スリ（内装部品）		洗面所の上パネル@15㎜（化粧） パネル@15㎜（化粧） （押入用パーティクル合板T-2@4）		パネル @15㎜（化粧） （押入用パーティクル合板T-2@4）			中棚1段　パネル@30㎜．
浴室		浴室防水パン 外壁腰下のみモザイクタイル張 一部 モルタル金ごて押え	外壁腰下のみ 塗膜防水			タイル張りの上 PC板の上 V.P（A種）		タイル張りの上			ステンレスサッシ開口部仕上（石綿セメントフレキシブル板@6） 浴室換気口 150φ（VT-B02） 点検口カバー（浴室内のみ） 浴室防水パン　天井点検口（内装部品）
洗面所		パネル@45㎜（T-2@9） （長尺塩ビシート@2㎜厚）		木製（内装部品） 木製 H=75（25×40）		パネル@15㎜（化粧） 塩ビ金属巾木（T-2@4）		パネル@15㎜（化粧） 塩ビ金属（T-2@2.7） （一部防水シート貼）			木造建具枠口（内装部品）　木造建具開口 150φ　換気孔 100φ 洗面鏡（設備）洗濯機防水パン（設備） 床下点検口（内装部品）　ダクト排気口（設備），カーテンレール
押入		パネル@3t㎜（T-2@5.5）		雑巾ずり（内装部品）		パネル@15㎜（化粧） （押入用パーティクル合板T-2@4）		パネル@15㎜（化粧） （押入用パーティクル合板T-2@4）			中棚1段　パネル@30㎜

〈凡例〉

AEPR --- 外壁用下クリル樹脂エマルション砂壁状仕上ローラー塗り
OP ---- 油性調合ペイント塗り 及び 合成樹脂調合ペイント
VP ---- 塩化ビニール樹脂エナメル塗り

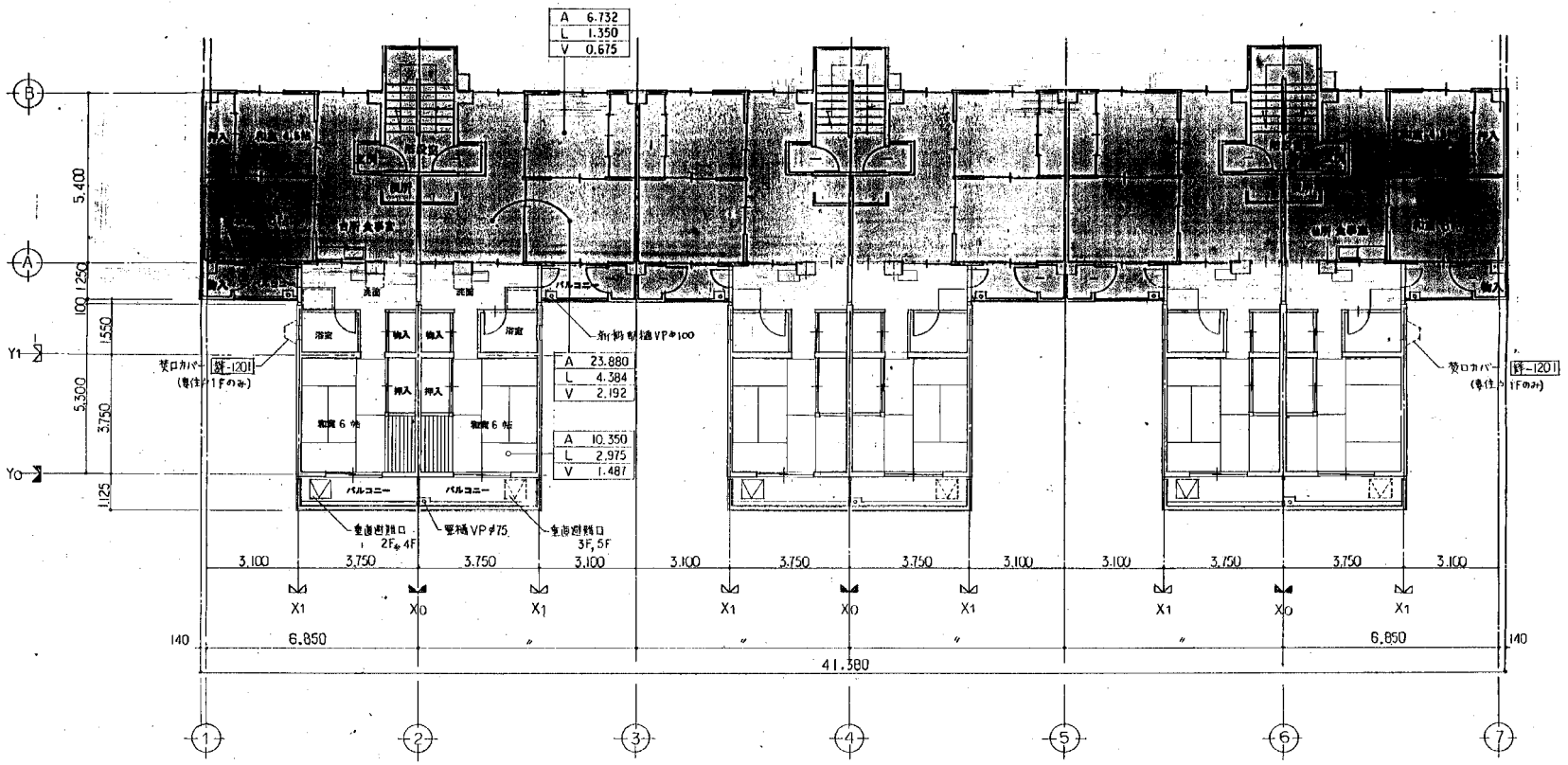
〈防水材仕様〉

防水（B）---- 日本（9030）シリコンシーリング材（2成分形）
防水（C）---- C社（1020）ポリサルファイドシーリング材（2成分形）
防水（D）---- D社（7020）ウレタンシーリング材（2成分形）
防水（E）---- E社（ー）油性コーキング材
防水（H）---- H社　アスファルト系シーリング

〈注記〉

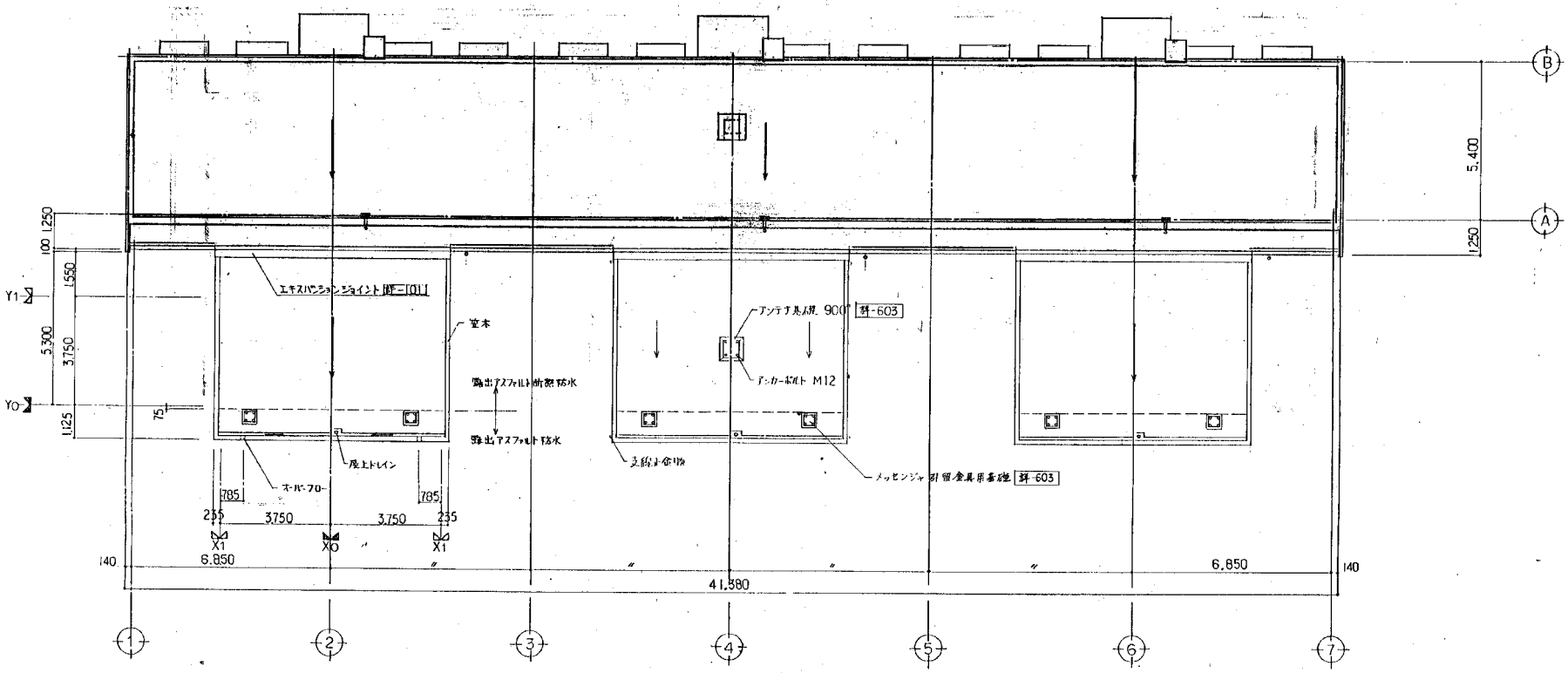
- パネル，木造 配管カバー，巾木は内装部品とする。
- 下地及び断熱材は（内装部品外）とする。
- 洗面所の壁の塩ビ合板（T2@4）は
  日本住宅パネル工業協同組合の製品又は同等品以上とする。
- パネルの仕上は内装部品扱とする。

建物記号	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(1)住-⑪-39315	仕上表	A-5



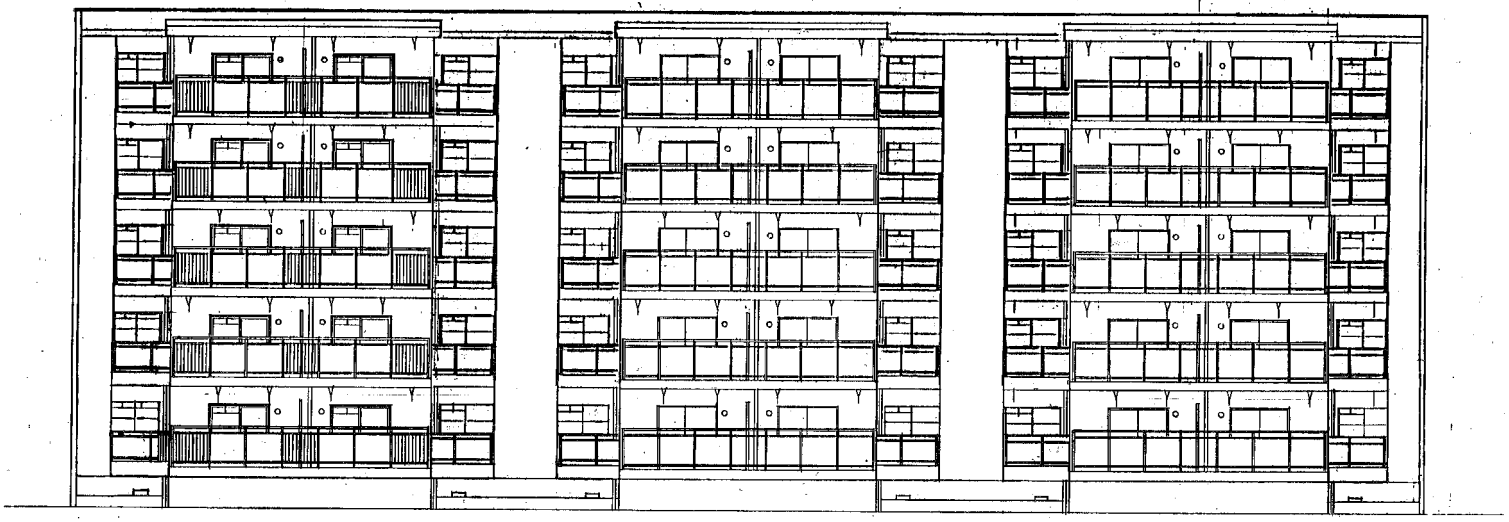
16 号棟 1～5 階平面図 1:100

	建物型式名	図面名称 16 号棟 平面図	図面番号 A-6
	阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-39315	縮尺 1:100	

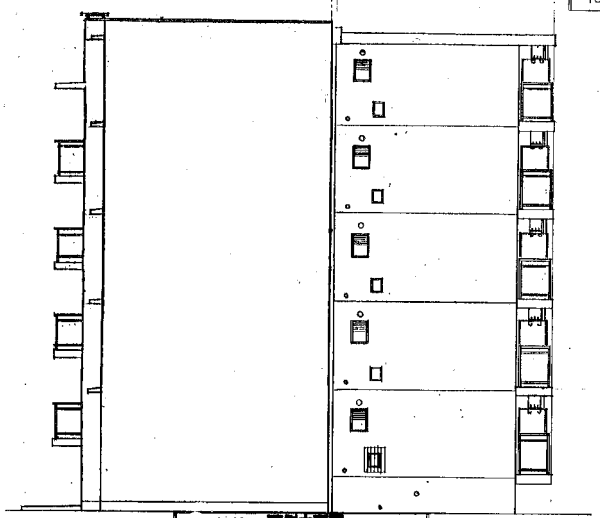


16 号棟 屋根伏図 1:100

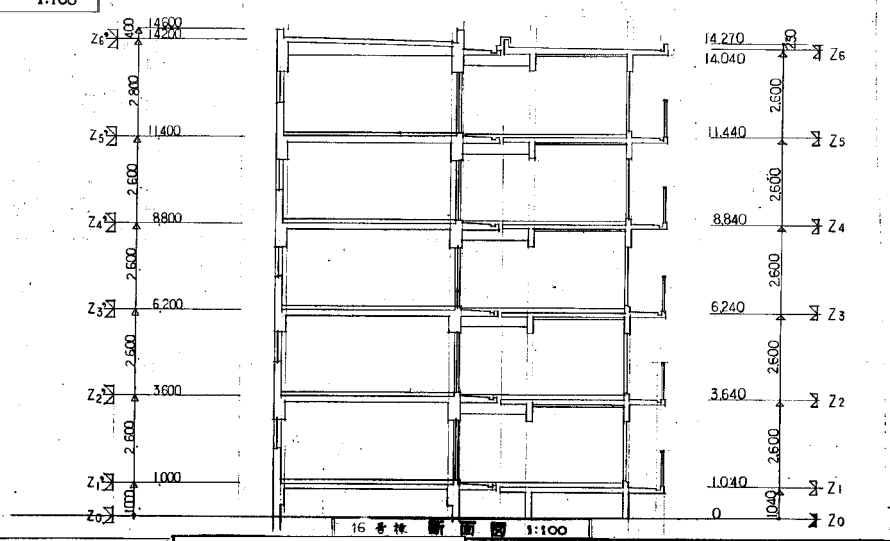
建物型式名 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-89815	図面名称 16 号棟 屋根伏図	縮尺 1:100	図面番号 A-7



16 号棟　南側立面図　1:100

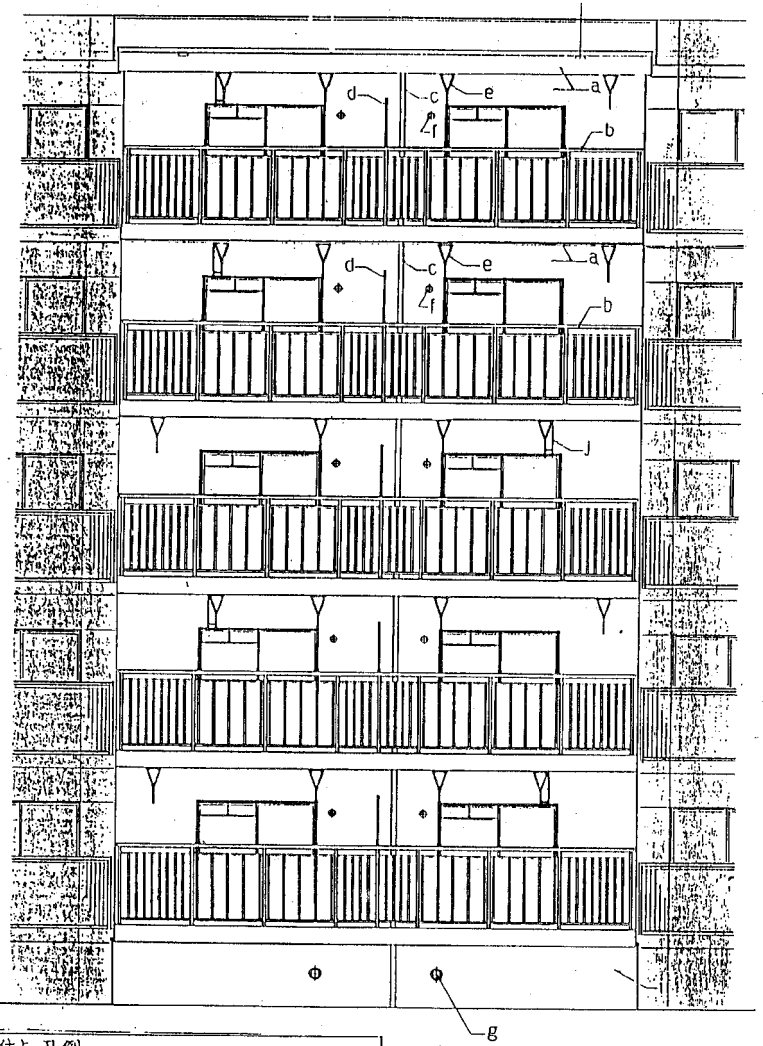


16 号棟　西側立面図　1:100



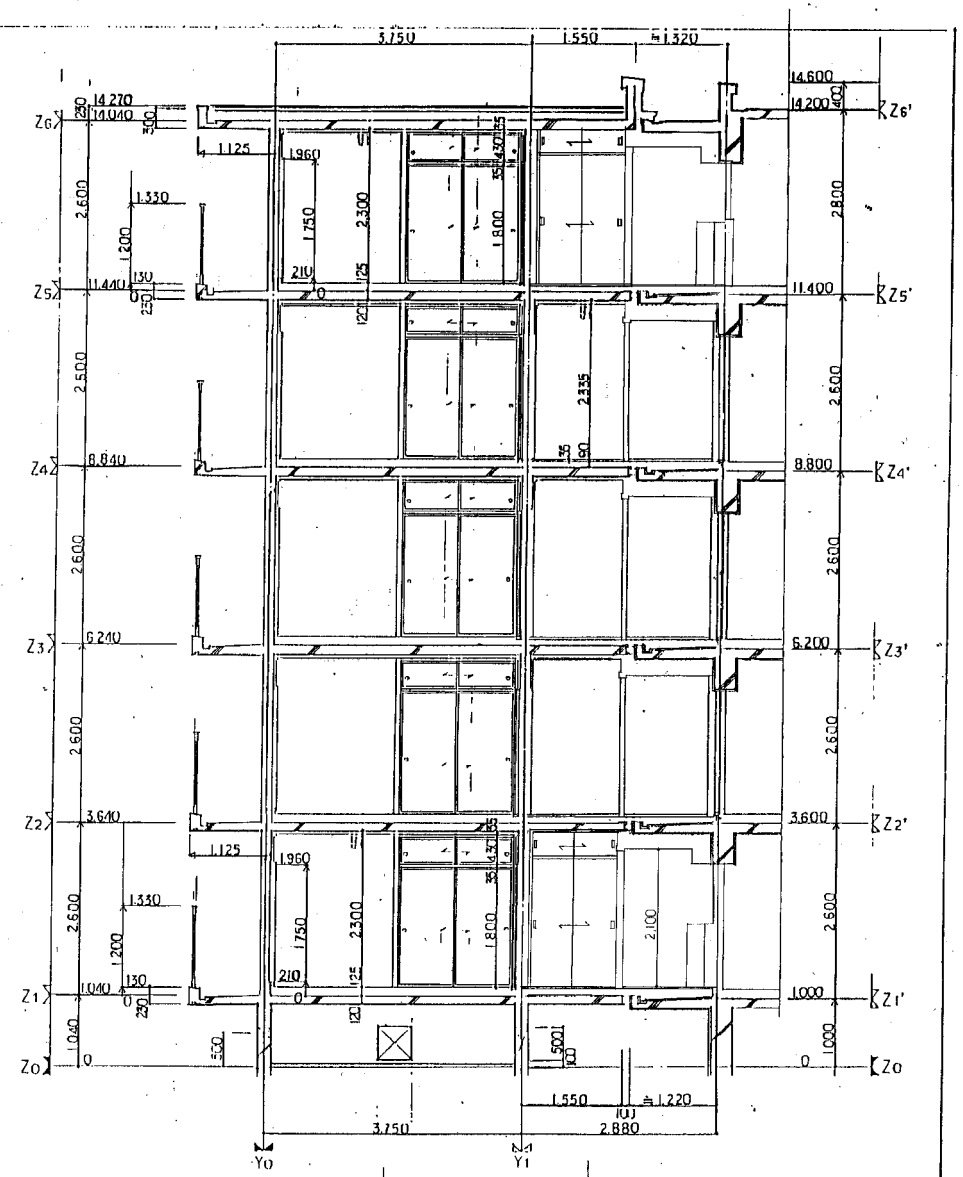
16 号棟　断面図　1:100

阪-堺-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-99315	16 号棟 立面図 断面図 1:100	A-8



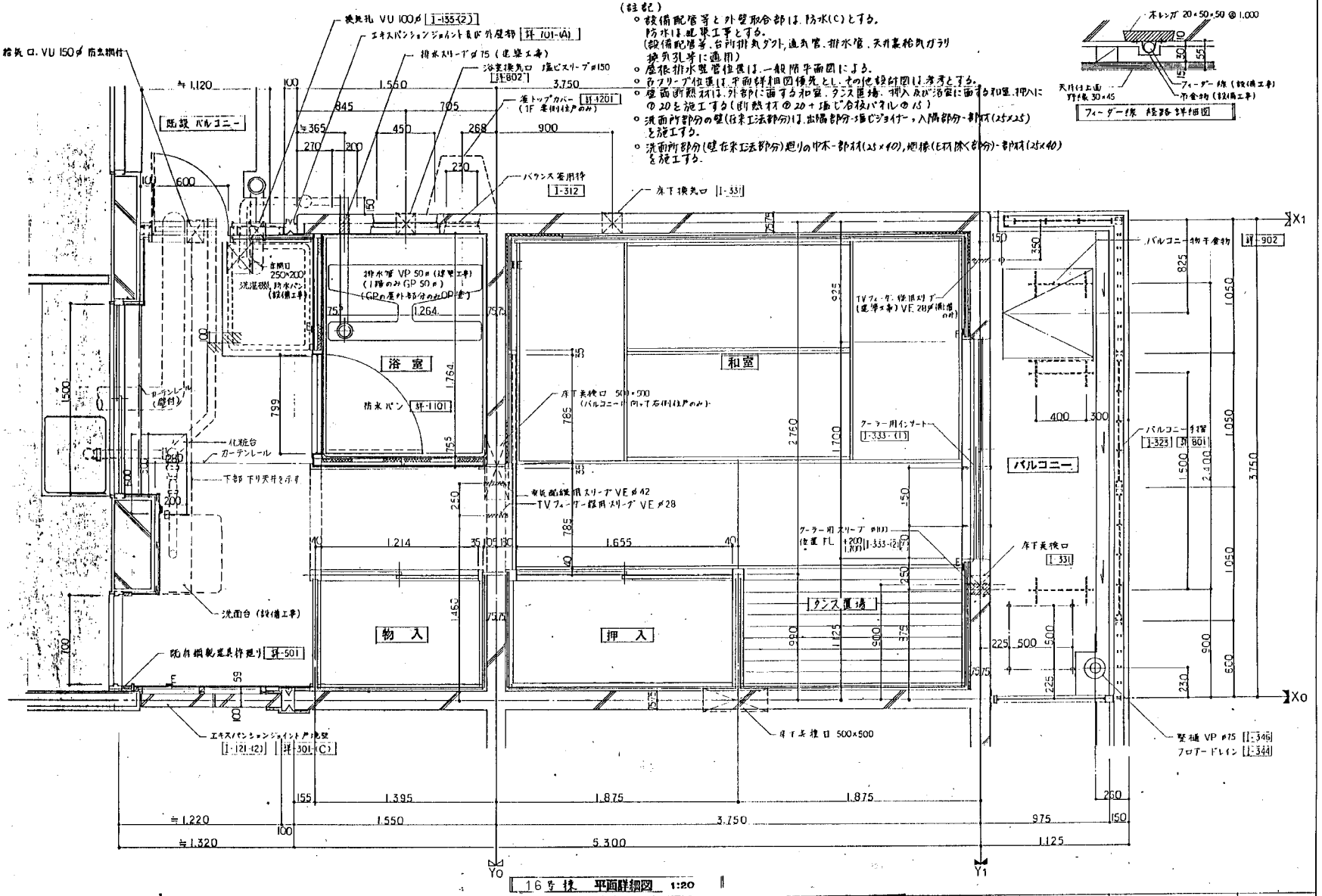
立面詳細図 1/50

立面図仕上 孔あり			
a	PC版の上 AEPR	f	フーラー用スリーブφ100
b	バルコニー手摺	g	床下換気孔
c	雨樋 VP φ75		
d	バルコニー床版	i	コンクリート無筋
e	切下げあり(一般部幅2400)	j	切下げあり(玄関部幅ロハ部幅1500)

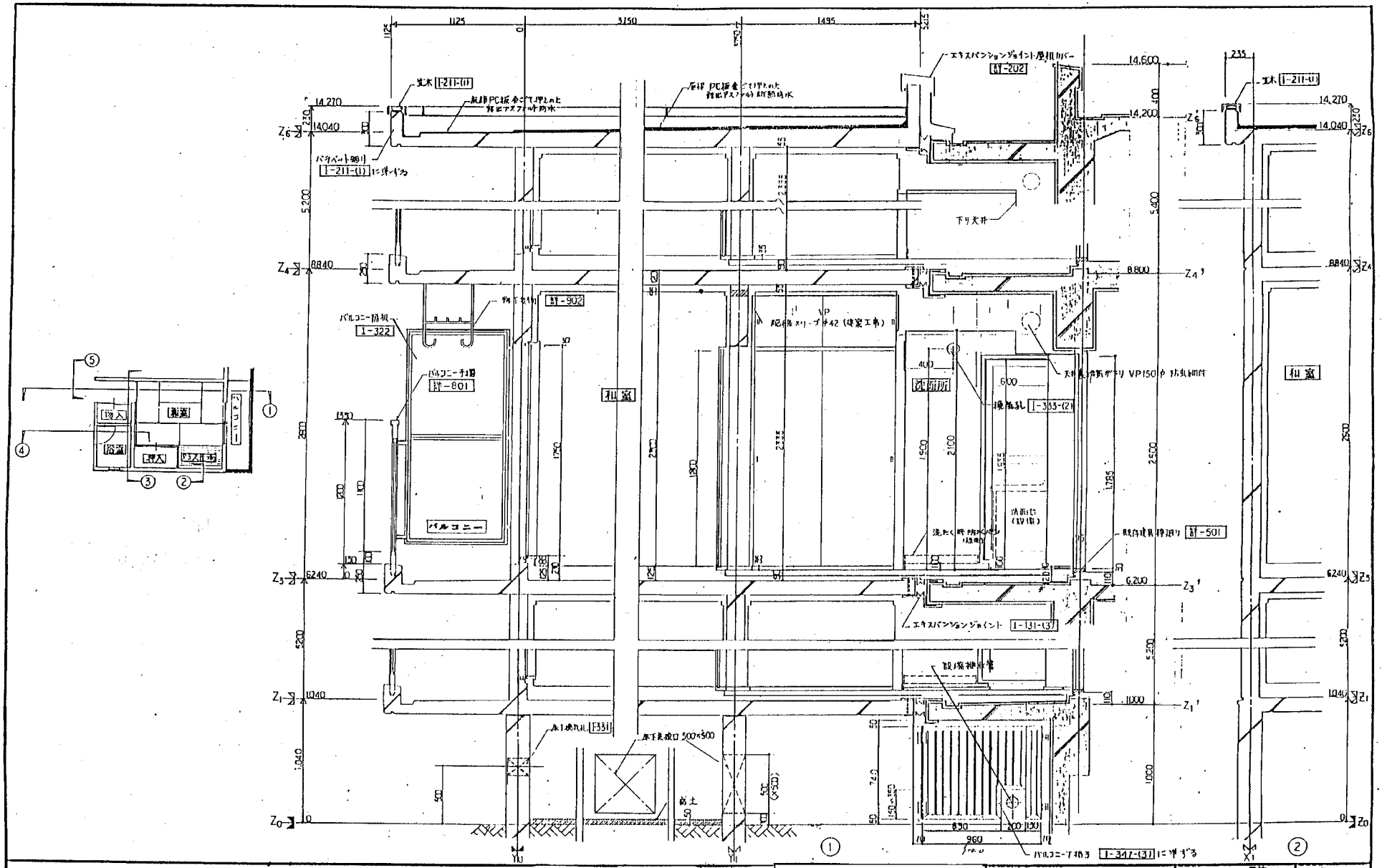


断面図 1/50

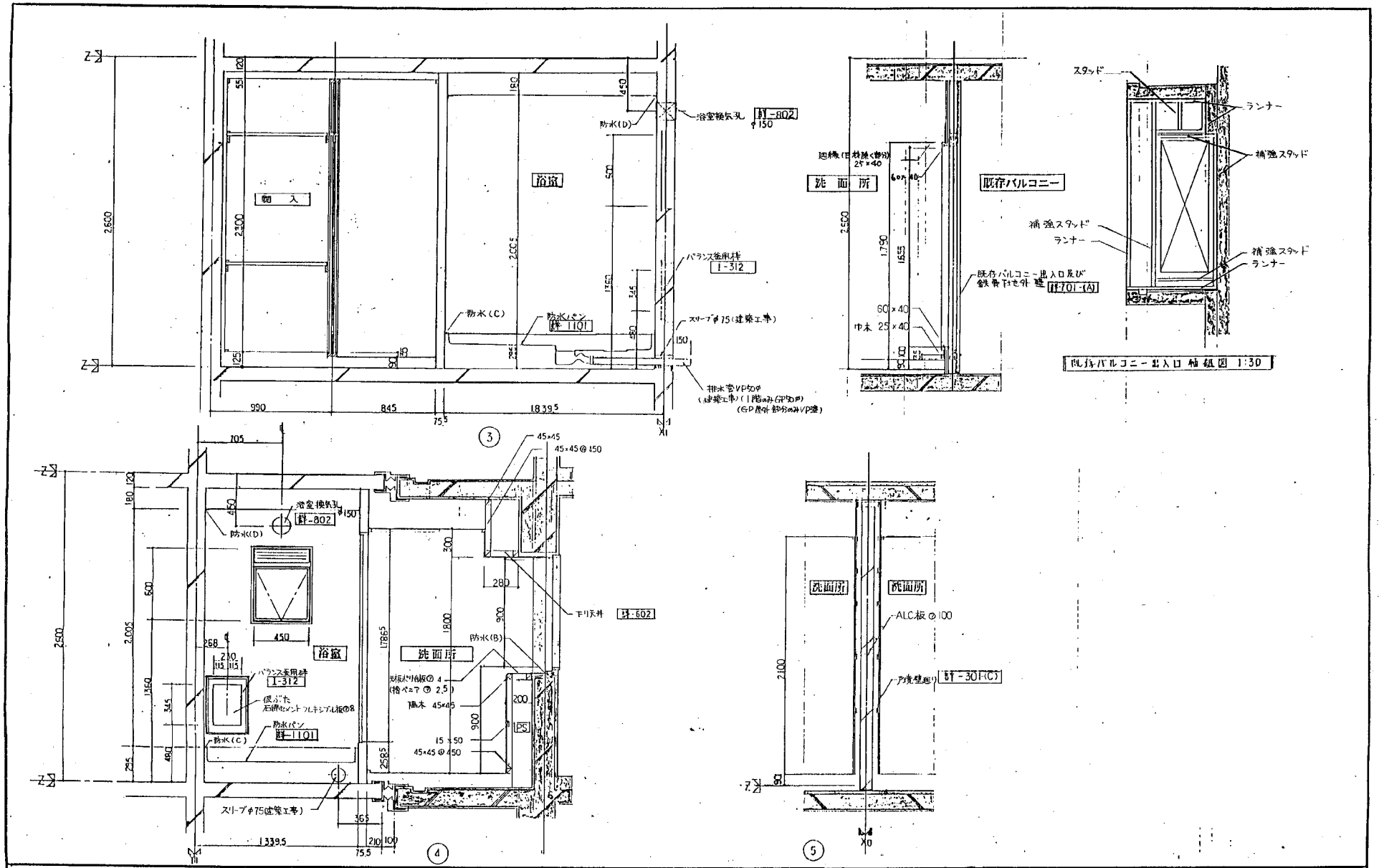
阪-住-87-5PC-(4)-(4)1ﾀｲﾌﾟ-(4) 39315	図面名称 16号棟 立面図 断面図 Aタイプ 縮尺 1/50	図面番号 A-9



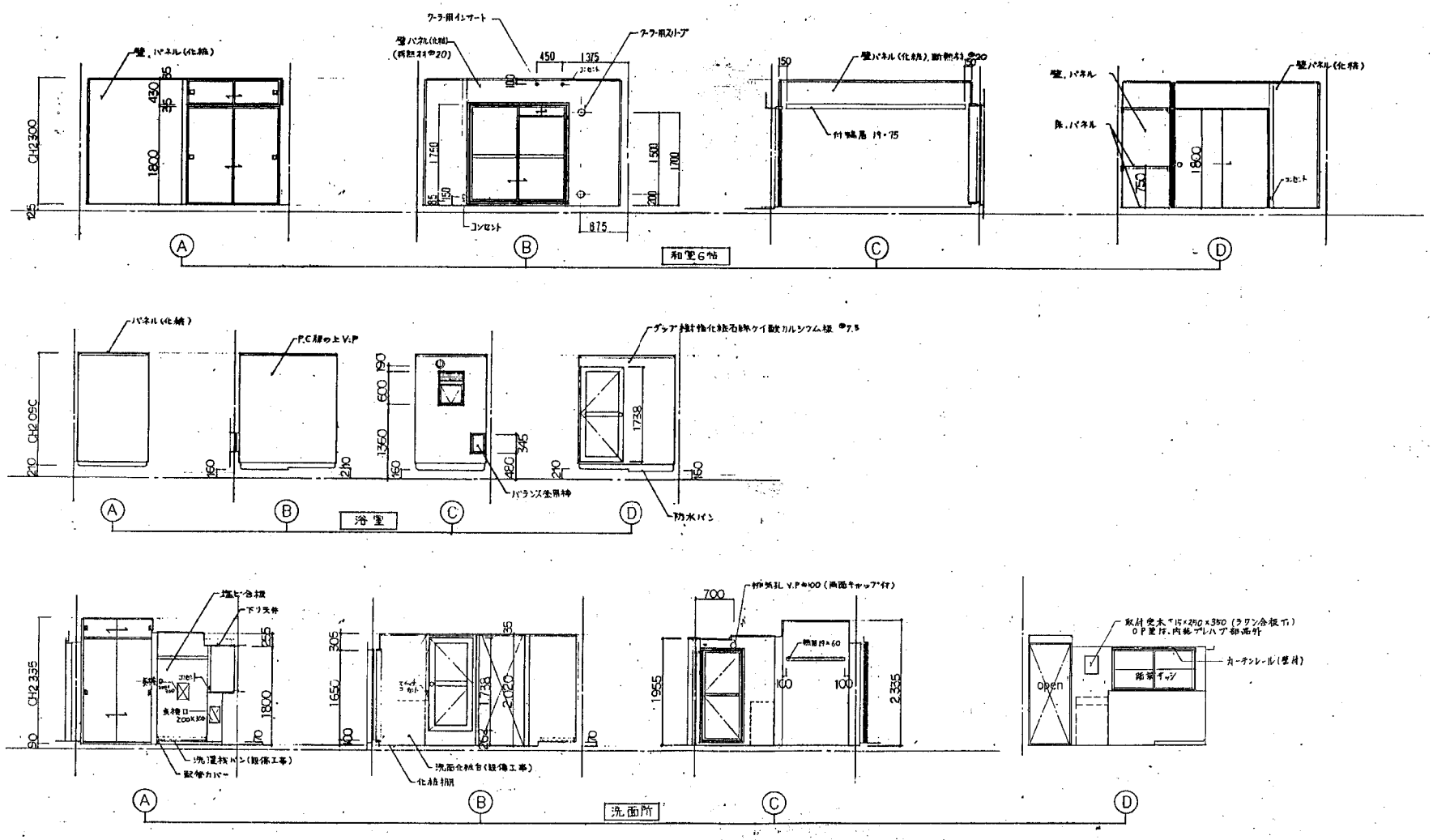
関係図面名	16 号棟	図面番号	
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-(m)-90315	平面詳細図	A-10	
	縮尺 1:20		



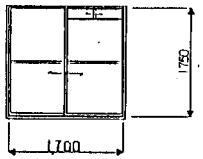
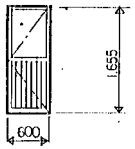
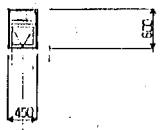
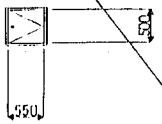
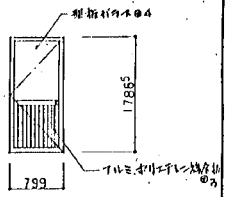
建物型式名	阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	図面番号 16 号棟 断面詳細図（1） Aタイプ 縮尺 1:20	図面番号 A-11

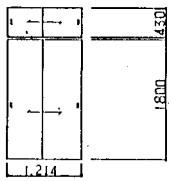
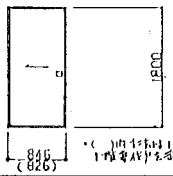
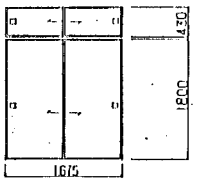


建物設計名 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-99315	図面名称 16 号棟 断面詳細図 (2) Aタイプ 縮尺 1:20 1:30	図面番号 A-12	

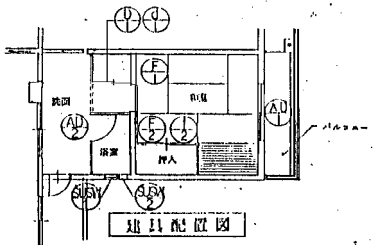


建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39815	展開図 6号棟	A-13
	縮尺 1/50 Aタイプ	

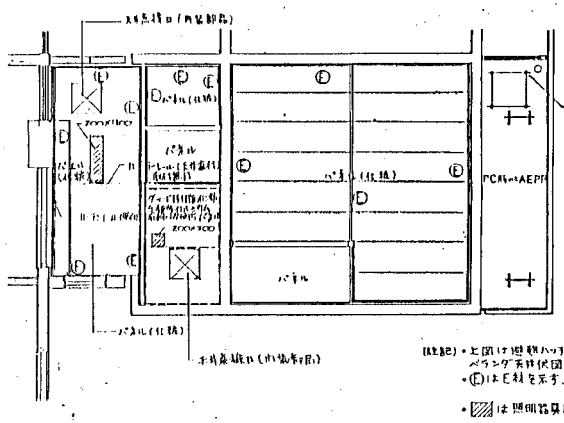
記号	AD 1	AD 2	SUS 1	SD 1	AD 2 (内装部品)
型式	アルミ製引違戸	アルミ製片開戸	ステンレス製、可動ガラリ付	鋼製片開き面フラッシュ戸	アルミ製片開戸
場所	浴室	浴室外	浴室	A-1 点検口	浴室
材料	BL仕様による	BL仕様による	SUS 304	特記 -12 角 記-15	アルミ押出形材
見込	90+(20)	60+(20)	25	特 25 角 20	33
ガラス	強化ガラス⑩5(1F下段のみ型板ガラス⑩4)、小窓強化ガラス⑩5	上段 型板ガラス⑩4 ，下段 アルミ・ポリエチレン複合板	型板ガラス ⑩4		上段 型板ガラス⑩4 ，下段 アルミ・ポリエチレン複合板⑩5
仕上	BL仕様による	BL仕様による	電解研磨 BL仕様による	表面のつき板の上 O.P	
附属金物	ラッチ 1セット(錠1 1段はロック付シリンダーとする)	丸本 2ケ，レバーストッパー 1ケ，握玉錠 内蔵用(サムターンつき)	カントヒンジ トップリーマ 1ヶ	1番 (15) 2ケ	取手，握り棒 ⑩25 3ケ ，上部メッキ仕様
	戸当りロン 4ケ，小窓用ゴム 1ケ，小窓引違ガラス用ゴム 1ケ	1ケ，アングルピース，アルミ笠木板	可動ガラリ付ドア 1ケ ，可動ガラリ錠	把手 1ケ	ドアチェック
備考	BLK-1775S PC躯体埋込	寸法は現場調査の上、決定すること。	SUSG/30S PC躯体埋込	1階階段下ドア用、内部にて可動ガラリに調整	スタッドパネル (内装部品)，最仕様は特記による。
寸図					

記号	D 1 d 1 (内装部品)	F 1	F 2 d 2	
型式	木製引違い両面フラッシュ戸	片引き ふすま	引違い ふすま	
場所	脱衣	和室	押入	
材料	BL仕様に準ずる	表面仕様書による。	表面仕様書による。	
見込	30	18	18	
ガラス	――	――	――	
仕上	脱衣側：塩ビ系化粧板 ⑩4.0 押入側：ラワン合板 ⑩4.0	和室側：板張の上板張り、廊下側：ビニール系ふすま板張り	板張張の上板張り	
附属金物	戸当りロン 4ケ，取込引手(金属引違戸又は枠製)4ケ	金属引違戸又は枠製引手 2ケ	金属引違戸又は枠製引手 4ケ	
備考	壁ホロ OPカリ(引戸の引戸見元ボカリ部分のみ)	鴨居きれ口-引付上 (和室側)	鴨居きれ口-引付上 (和室側)	
寸図				

SUSN 2	
ステンレス製 ハイロン塗装 仮付け	
浴室	
SUS 304、厚0.30、表面研磨 BL仕様による。	
PC躯体埋込み。	寸法 702 現場。
板ふき上 6段 上から 板(ルーター加工)の中	



建具配置図

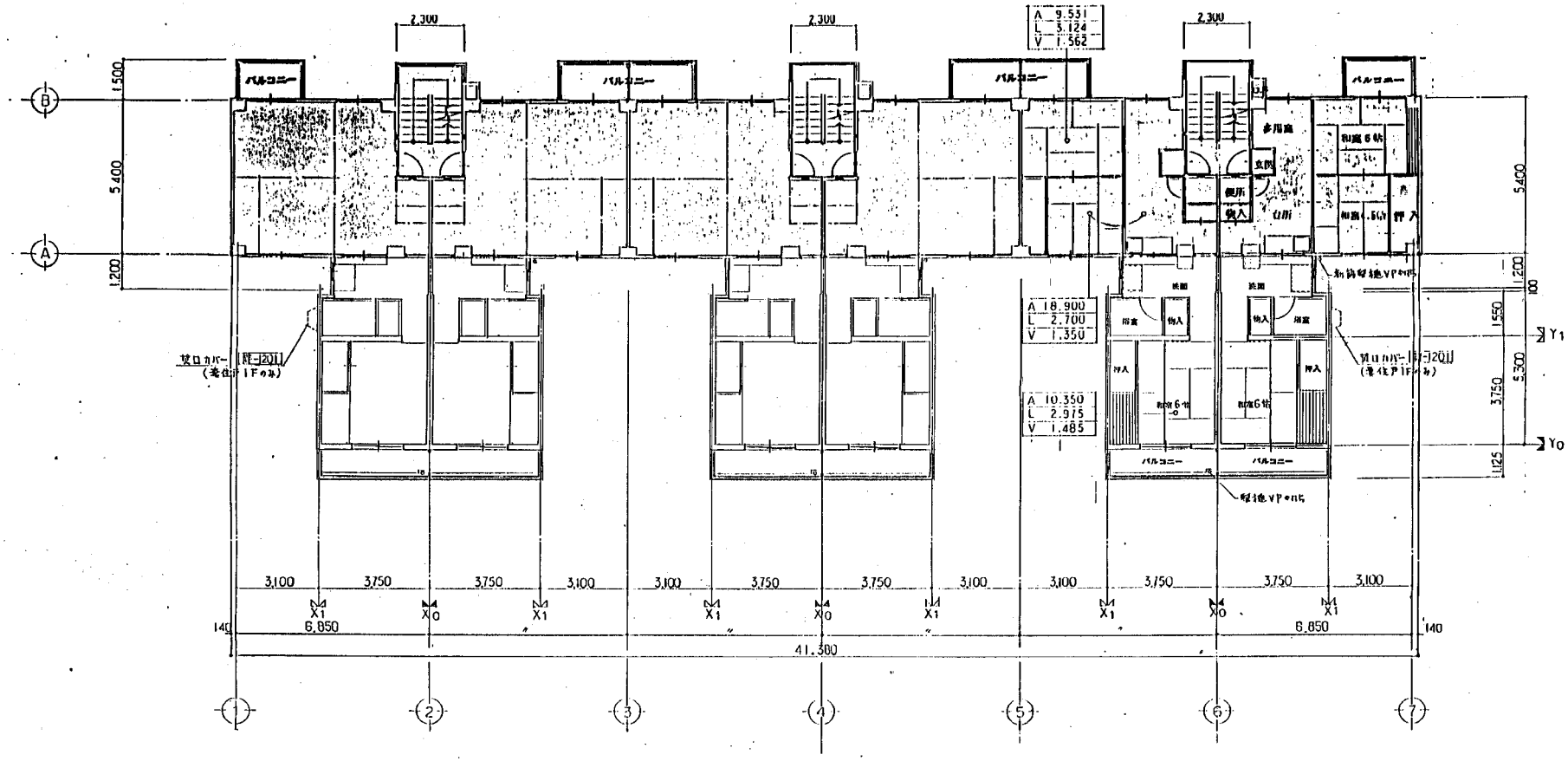


(注記)
- 上図は照明器具のない場合のペランダ天井伏図。
- Ⓔは E材を示す。
- ▨は照明器具取付補強板 (⑩10アルミ板)
- 天井点検口は天井パネル図による

天井伏図

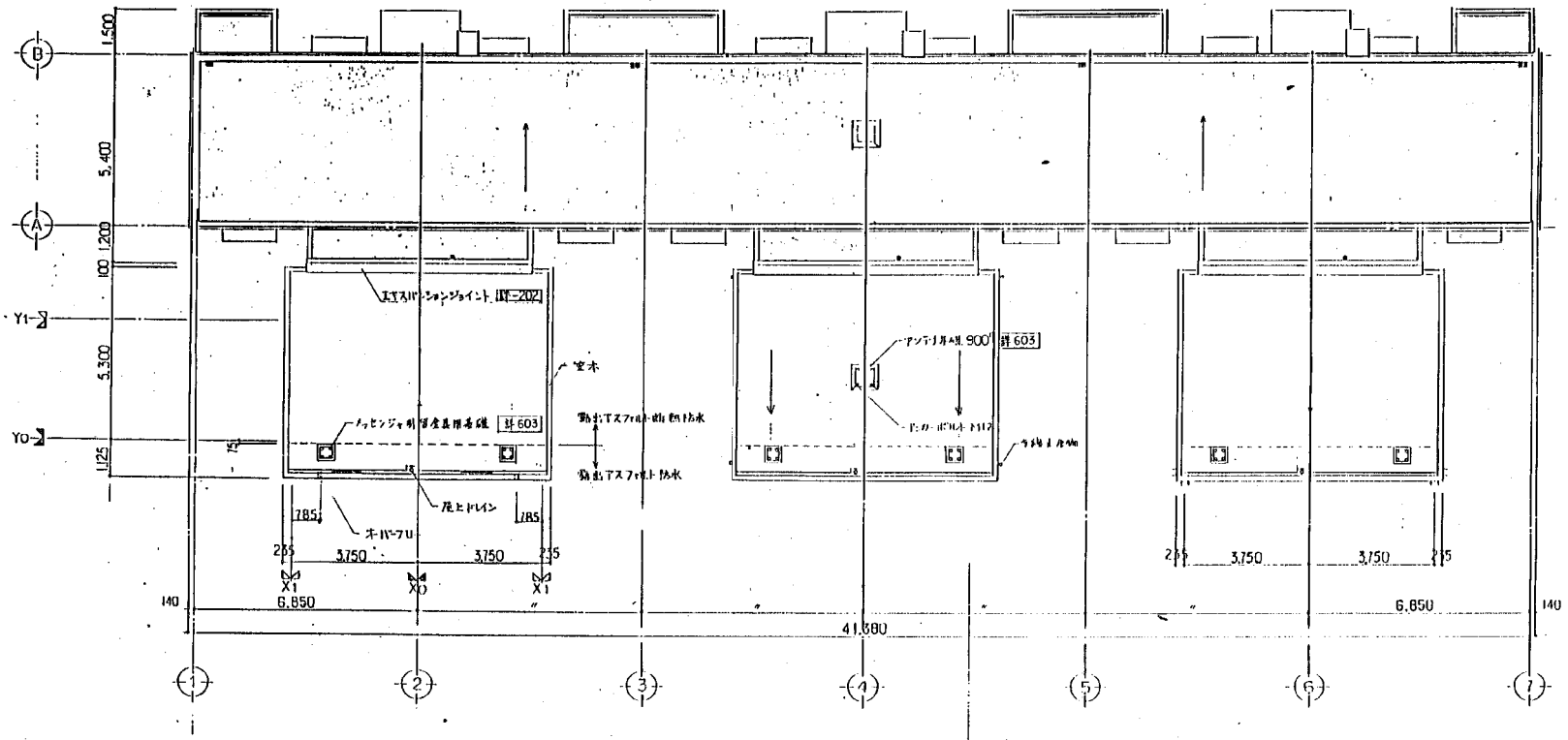
(注記)
- AD2 浴室戸の仕様
  - ① アルミ押出形材 アルミニウム合金 押出形材 A6063S-T5 日アル社100番塗装による。表面処理 日アル社406ブロンズ(C)-B
  - ② 上部パネル 型板ガラス⑩4(内側 白布張)
  - ③ 下部パネル アルミ・ポリエチレン複合板 [illegible] (ラワン)
  - ④ ドアチェック FT-1(ナブコ)
  - ⑤ 敷居(浴室) SUS304(HS G 4305)ヘヤーライン仕上
  - ⑥ 鴨居 SUS304(HS G 4305)ヘヤーライン仕上 [illegible]
  - ⑦ 上部メッキ仕様 SUS304(HS G 4305)

建物関係名	図面名称	図面枚数 16 号線	図面番号
阪-神-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39815	姫路東 天井伏図 1:50		A-14



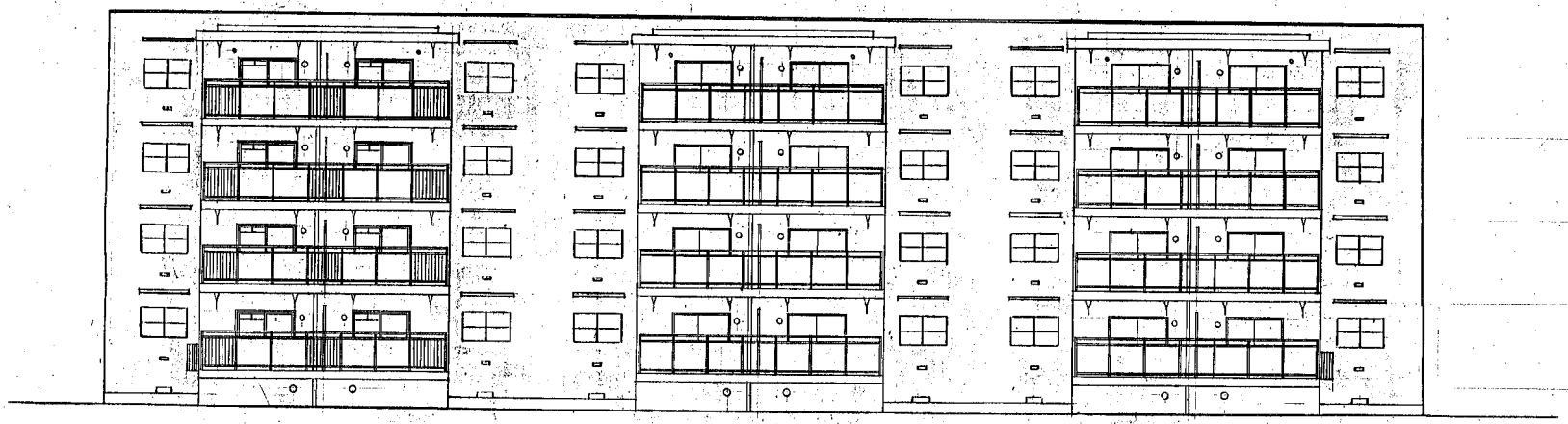
17号棟 1～4階平面図 1:100

住宅型式名		建築名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1F-Ⓐ 39311		(17号棟) 平面図	A-15
		縮尺 1:100	

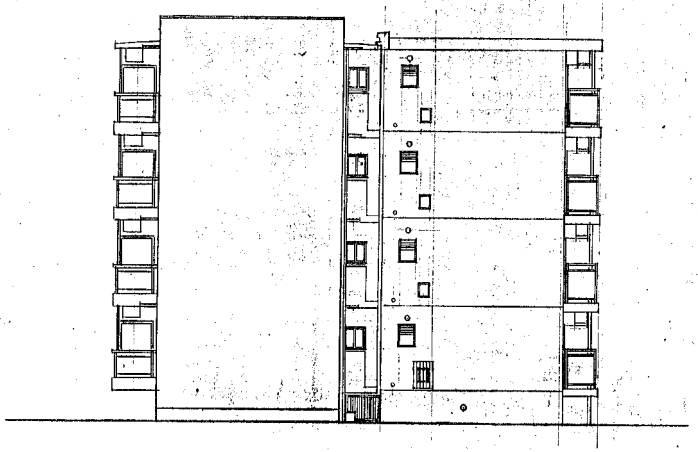


17号棟 屋根伏図 1:100

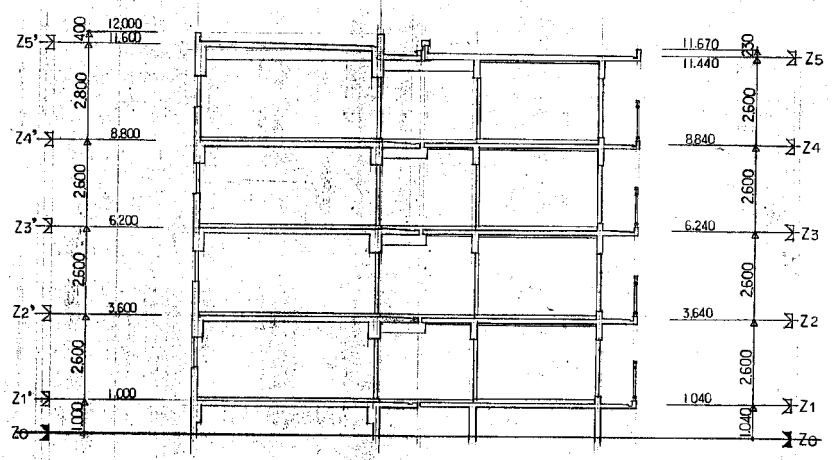
建物設計者 新-建-87-5PC-(4)・(4)1半-(A)-39814	図面名称 (17号棟) 屋根伏図	縮尺 1:100	図面番号 A-16



17 号棟 北側立面図 1:100

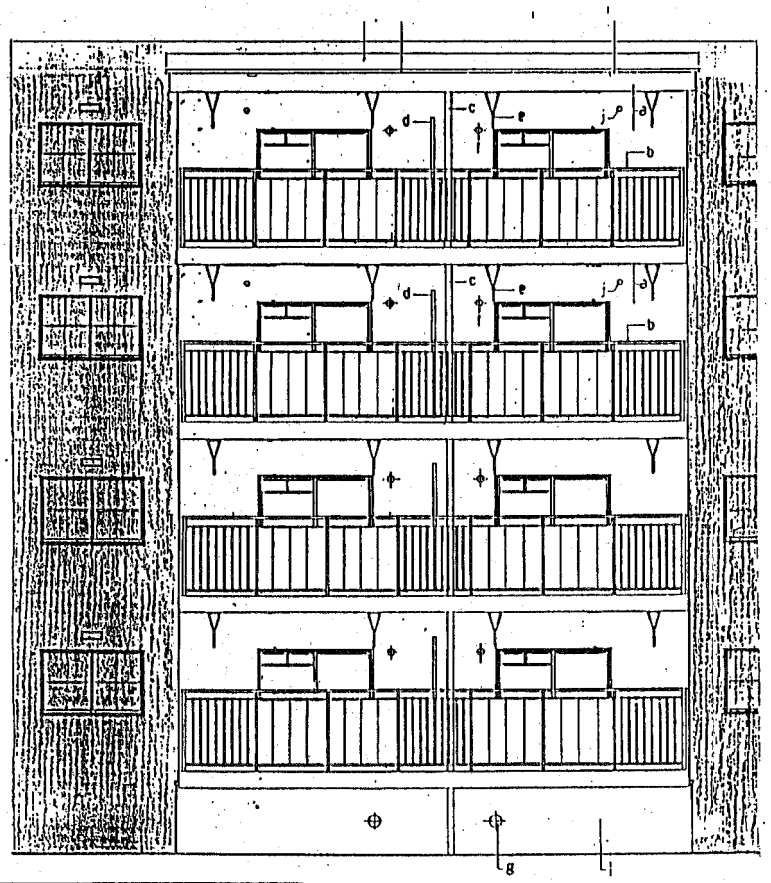


17 号棟 東側立面図 1:100



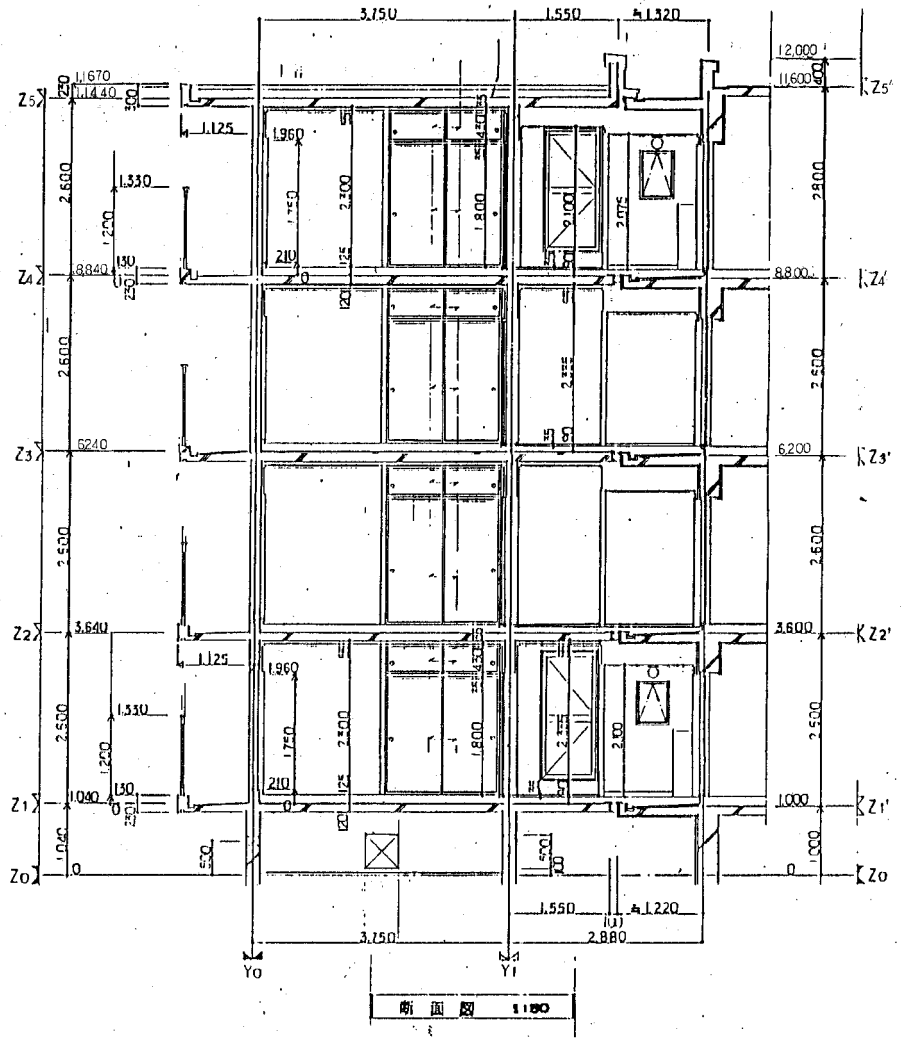
断 面 図 1:100

建物図式名	図面名称	図面番号
阪-増-84-1PC-(4)-(4)1半Ⓒ-37306	(17 号棟) 立 面 図 断 面 図 縮尺 1:100	A-17



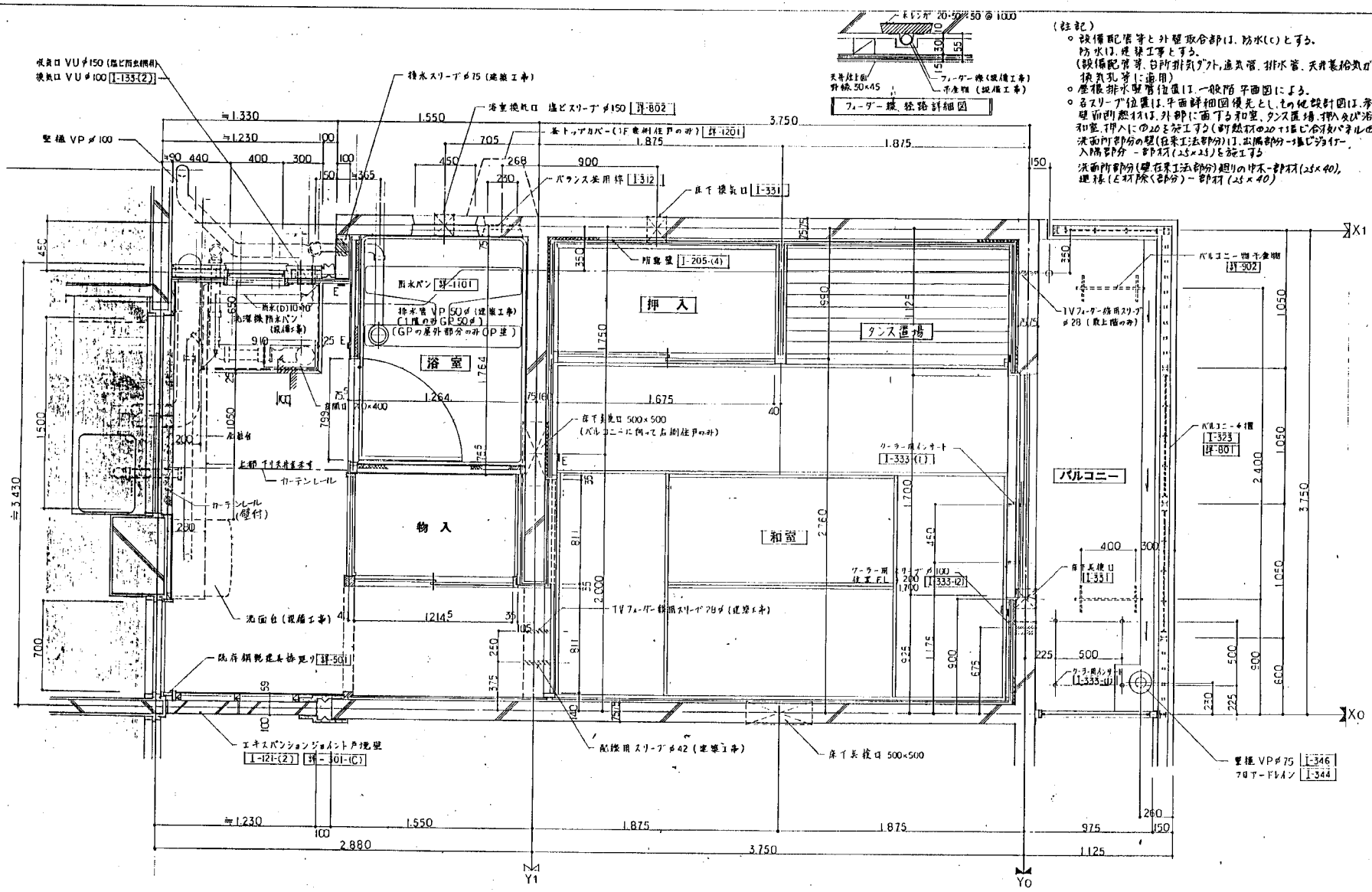
立面図

立面図仕上げ			
a	PC版とAEP塗	f	フラッシュスーパーグ塗
b	バルコニー手摺	g	鉄下地ALL
c	ALUVP塗		
d	バルコニー床面	i	コンクリート刷毛
e	竪樋	j	TV受信用ポリ・イバーA (ポリエチレン)



断面図 1:150

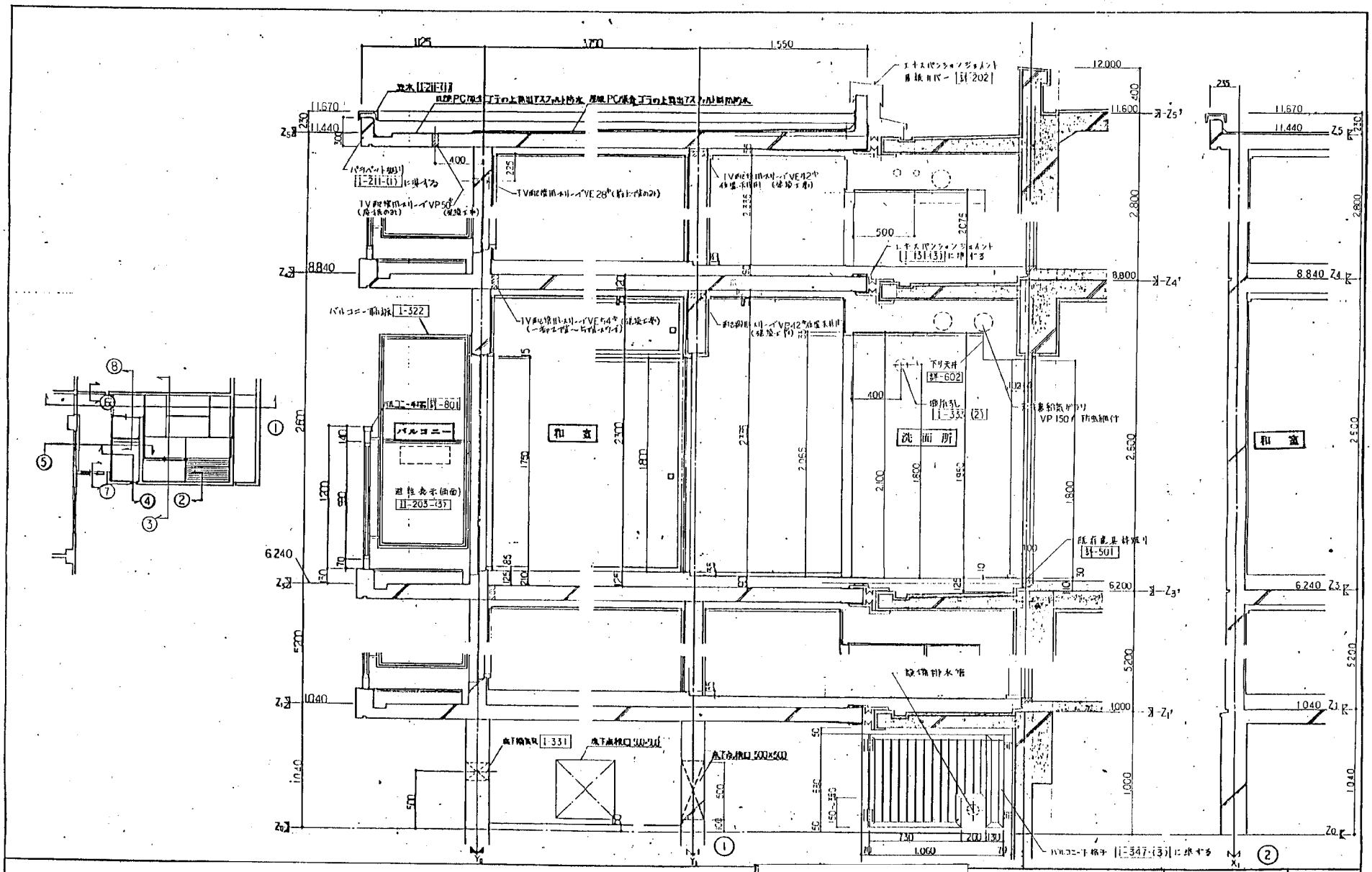
物件名称	阪-博-87-5PC-(4)・(4)1号 (A)-89814	図面名称	17号棟 立面図 断面図
		縮尺 1:150	A-18



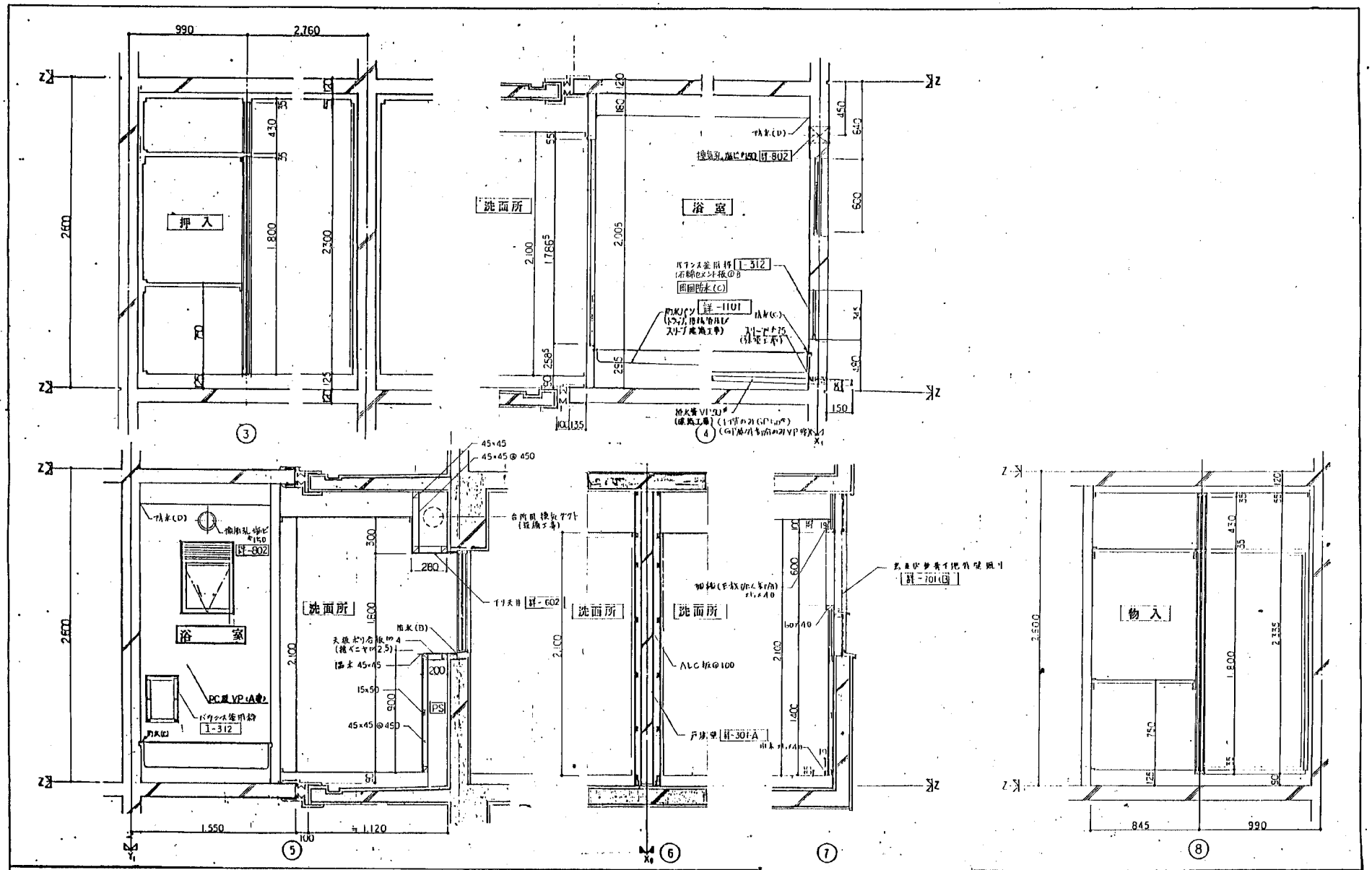
17 号棟 平面詳細図 1:20

（注記）
○ 設備配管等と外壁取合部は、防水(C)とする。
防水は、建築工事とする。
(設備配管等、台所排気ダクト、通気管、排水管、天井裏給気ガラリ
換気孔等に適用)
○ 屋根排水竪管位置は、一般階平面図による。
○ 各スリーブ位置は、平面詳細図優先とし、その他設計図は、参考とする。
壁面防火材は、外部に面する和室、タンス置場、押入及び浴室に面する
和室、押入には20を施工する(防火材の20+15ビ合板パネルの15)
洗面所部分の壁(在来工法部分)は、出隅部分ーコーナービジョイナー、
入隅部分 ー部材(25×25)を施工する
洗面所部分(壁在来工法部分)廻りの中木ー部材(25×40)、
連縁(上材除く部分)ー部材(25×40)

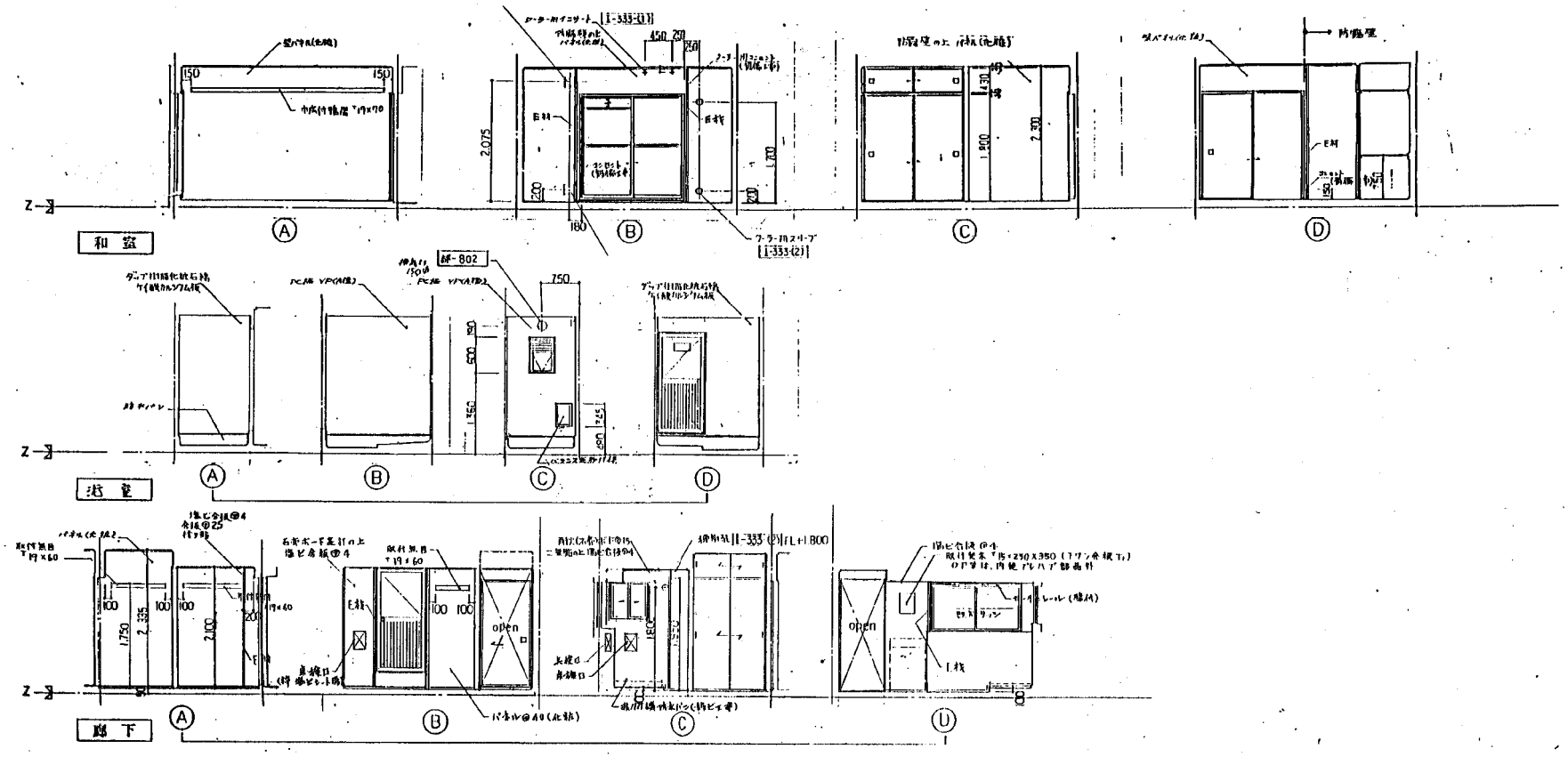
建築物の名称	阪ー増-87-5PC-(4)・(4)1半 ㊀ 39314	図面名称 17 号棟 平面詳細図	図面番号 A-19
		縮尺	



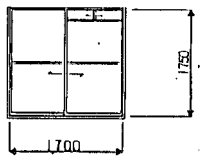
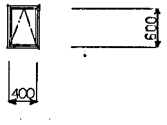
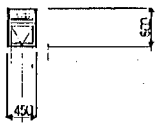
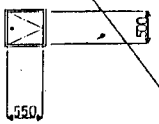
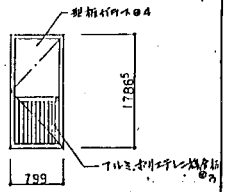
建物型式名	図面名称	図面番号
WZ-WW-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39814	17 号棟 断面詳細図(1) 1:20	A-20

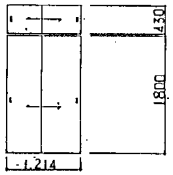
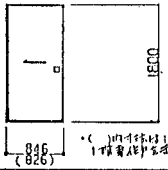
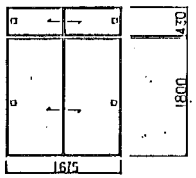


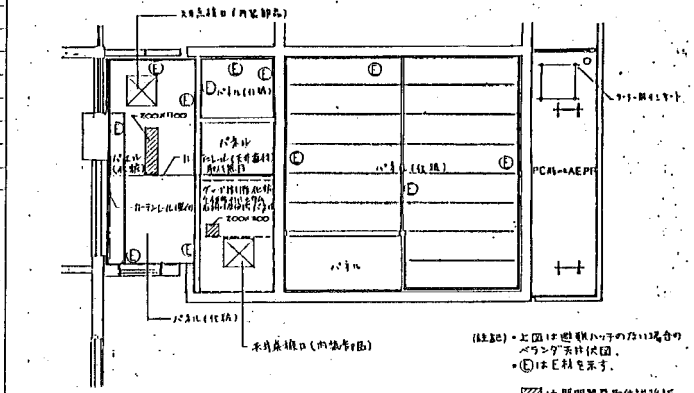
現場図式名	図面番号	図面番号
阪-堺-87-5PC-(4)-(4)1号-Ⓐ-99314	17 号棟 断面詳細図(2) 1:20	A-21



図面名称	図面番号
17号線 展開図 1:50	A-22

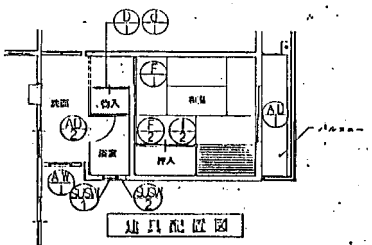
記号	AD 1	AW 1	SUSW 1	SD 1	AD 2 (内装部品)
型式	7枚繋引違戸	7枚繋 すべり出し窓	7枚シルエット型、内倒かつり金 倒伸し窓。	鋼製防煙壁面ドッシュ戸	アルミ製片開戸
取付	和室	浴室外	浴室	廊下点検口	浴室
材料	BL仕様による	BL仕様による	SUS 304	特殊 - 1.2 角 - 1.6	アルミ押出形材
見込	90 + (20)	60+(20)	25	特 25 角 20	33
ガラス	強度ガラス(3)(1F子供の外部側ガラスのみ)、小窓表面ガラスのみ	型板ガラス(3)	型板ガラス(3) 4	—	上段 型板ガラス(3)4 、下段 アルミ・ポリエチレン複合板(3)
仕上	BL仕様による	BL仕様による	電解研磨 BL仕様による	素材めっき下地のまま D.P	
附属金物	クレセント 1ヶ(但し 1階はロッド式クレセントとする) 戸車ナイロン4ヶ 小窓開閉用 1ヶ 小窓引違ガラス脱落防止 1ヶ	カムラッチハンドル 1ヶ、すべり出しアーム 2ヶ、ピボット開閉ヒンジ 2ヶ アルミ水切材、 アクリルビーズ 4周	ハンドル用 上ッチリッチ 1ヶ 戸用ストッパ付きヒンジ 1ヶ 、 可動 ガラリ機構	1番 (75) 2ヶ 把手 1ヶ 小窓開閉ハンドル 1ヶ 1階押釦付1ヶ用、パルコニー側のみ戸用付に設置	取手、 横イ事 ちっ%ライ 、 上部付戸当り ドアボルト スタッドパネル (内装部品)、 扉仕様は仕様による。
備考	BLK-1775S P.C風引込		SUSG/30S PC風引込		
平図					

記号	D 1 / G 1 (内装部品)	F 1	F 2 / L 2
型式	片開引違い両面ドッシュ戸	片引き小窓	引違い小窓
取付	挿入	和室	挿入
材料	BL仕様に準ずる	建具仕様書による。	建具仕様書による。
見込	30	18	18
ガラス	—	—	—
仕上	挿入側: 塩ビ系樹脂 D 4.0 廊下側: ドラン金属 G 4.0	和室側: 木目の目板貼り、廊下側: ビニール系小窓目板貼り	浴室側の目板貼り
附属金物	戸車ナイロン4ヶ、取込引手(金属)(樹脂)又は物置 4ヶ	金属引違窓又は物置引手 2ヶ	金属引違窓又は物置引手 4ヶ
備考	型小口 ○ アリ(内部の引戸 見えがかり部分のみ)	格子 ぎれ 0-引違え (和室側)	格子 ぎれ 0-引違え (和室側)
平図			



(注記)
- 上図は避難ハッチのない場合のベランダ天井伏図。
- Ⓔは E材を示す。
- ▨は照明器具取付補強板 (10 7mm以上)
- 天井集排口は水廻パネル図による

天井伏図

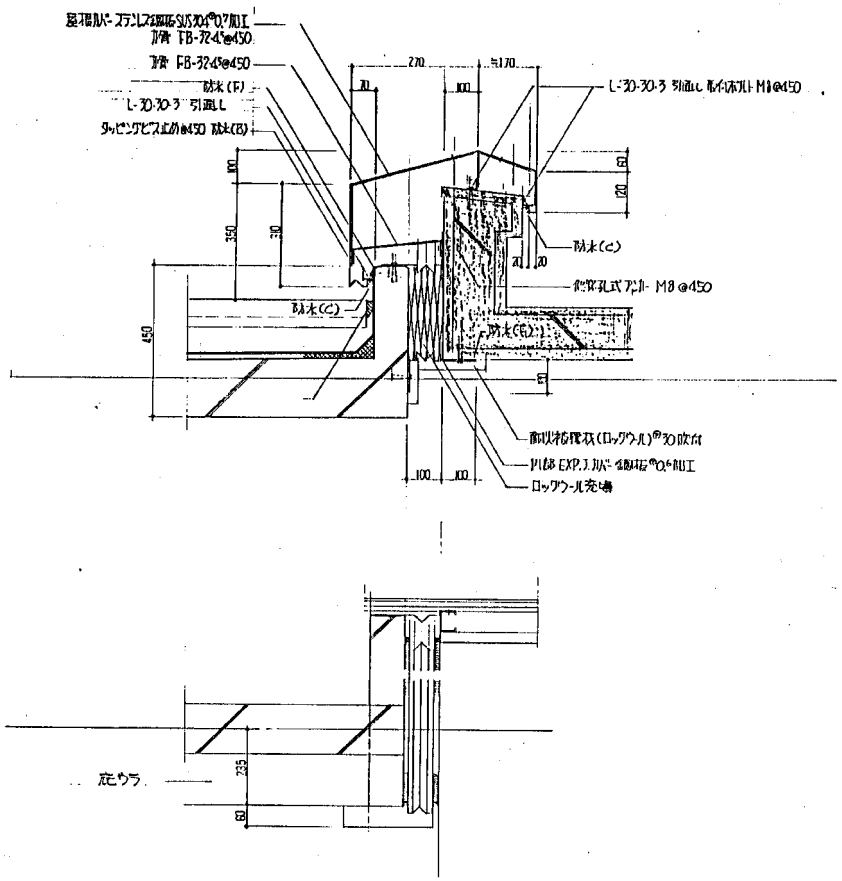


建具配置図

SUSW 2
ステンレス製 パンチング風 仕上げ
浴室
SUS 304、 厚さ.30 、電解研磨 BL仕様による。
PC風 引込み。 I-312 浴室。
板ふき 石膏ボード 板(ステンレス板)の目

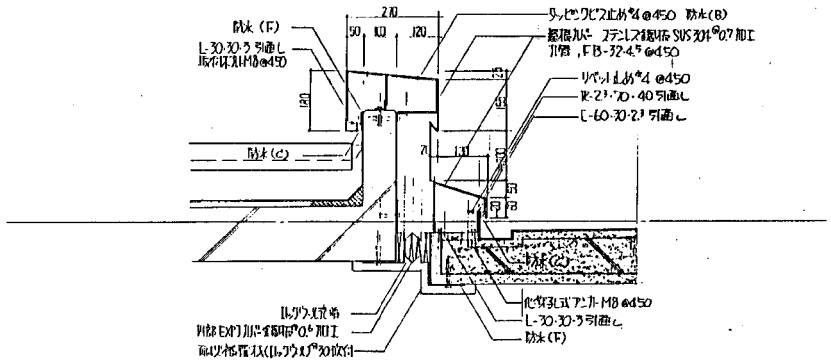
(仕様)
- AD2 鋼製扉の仕様
  - ① アルミ押出形材 アルミ・マグネシウム合金 押出形材 A6063S-T5 JIS H4100準拠材とする。 表面処理材 JIS H8602 5 D11-16(3)-B.
  - ② 上部ガラス 型板ガラス 4 ㎜ (内装部品用)
  - ③ 下部パネル アルミ・ポリエチレン複合板(内装部品用) (7㎜)
  - ④ ドアボルト EP1 (ポリエチレン・パロビレン・カーボリット)
  - ⑤ 戸当り(樹脂) 50×20 (JIS G 4305) ヘヤーライン仕上
  - ⑥ 横イ事 50×20 (JIS G 4305) ヘヤーライン仕上 ちっ%ライ付
  - ⑦ 上部戸当り 50×20 (JIS G 4305)

建物名称	図面名称	図面番号
阪-HO-84-1/1 PC-(4)-(4)1半Ⓒ-87300	17 号棟 仙人裏 天井伏図 1:50	A-23



説明事項 本図による他 I-102 による。

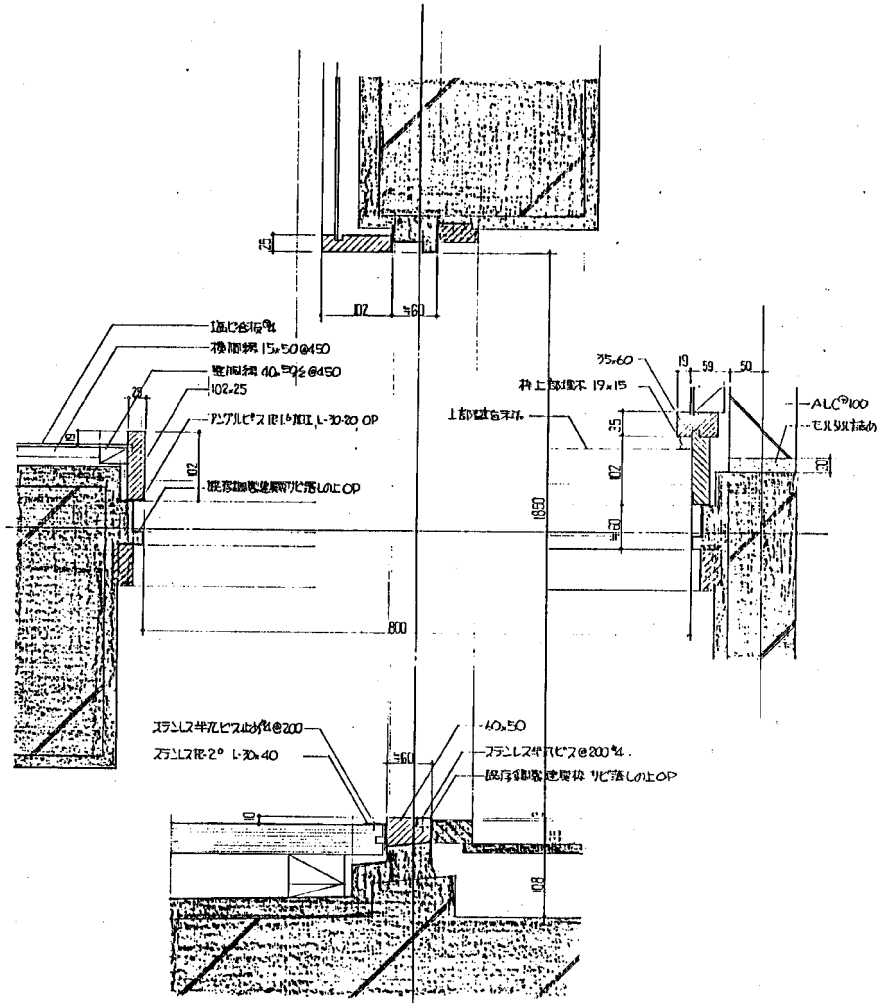
名称	エキスパンションジョイント屋根カバー(3)		
縮尺	1:10	番号	群-201

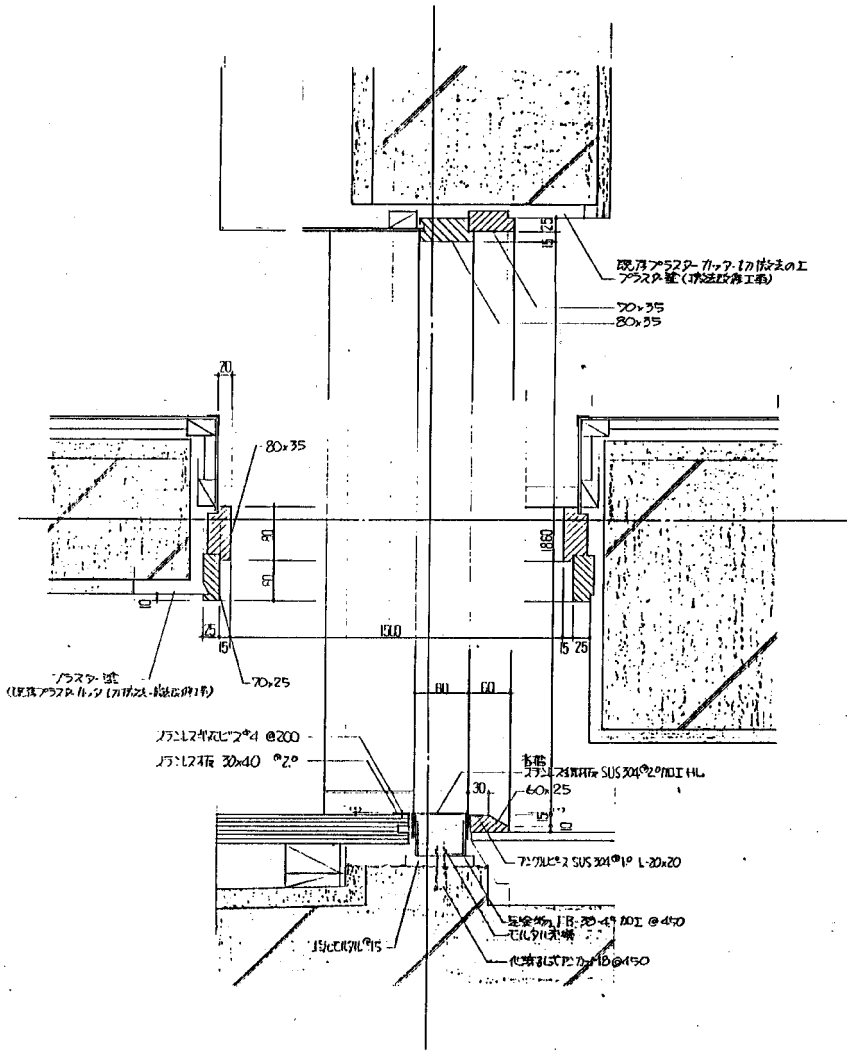


説明事項 本図による他 I-106 による。

名称	エキスパンションジョイント屋根カバー(4)		
縮尺	1:10	番号	群-202

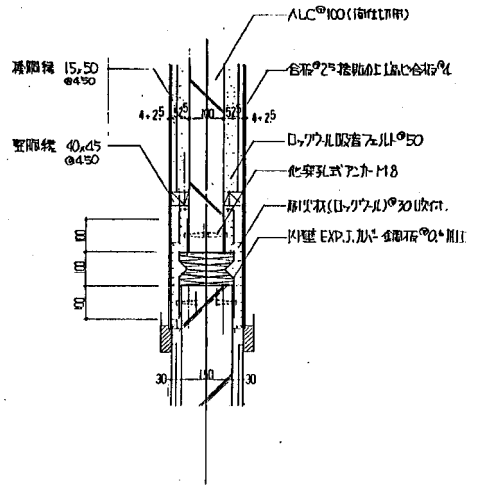
建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	特殊詳細図(1) 縮尺 1:10	A-24

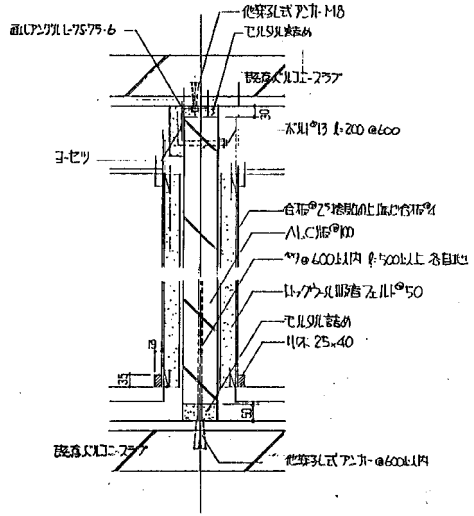




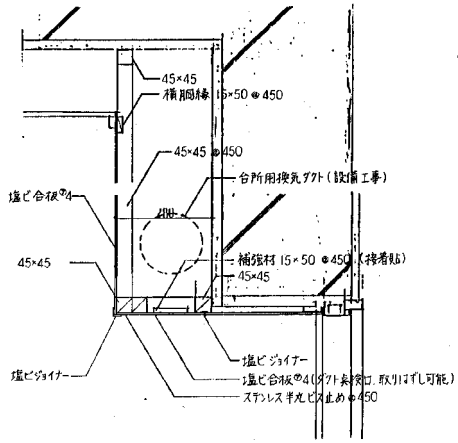
説明事項	木製による他 1-203-(3) による	名称	既存木製建具取り合い詳細図	説明事項	名称	新設用口枠取り合い詳細図
		縮尺	1:5		縮尺	1:5
		番号	詳-501		番号	詳-502

建物照式名	図面名称	図面番号
既-増-87-5PC-(A)・(A)1半-(B)-39315 既-増-87-5PC-(A)・(A)1半-(A)-39314	特殊詳細図(2) 縮尺 1:5	A-25

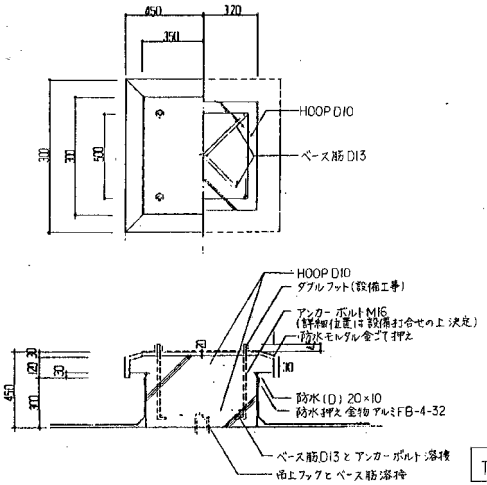




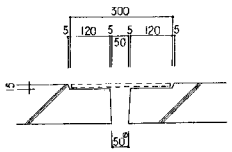
説明事項		名称	既存外壁建具取合廻り
		縮尺	1:5
		番号	詳-001



説明事項		名称	点検口詳細図
		縮尺	1:10
		番号	詳-602



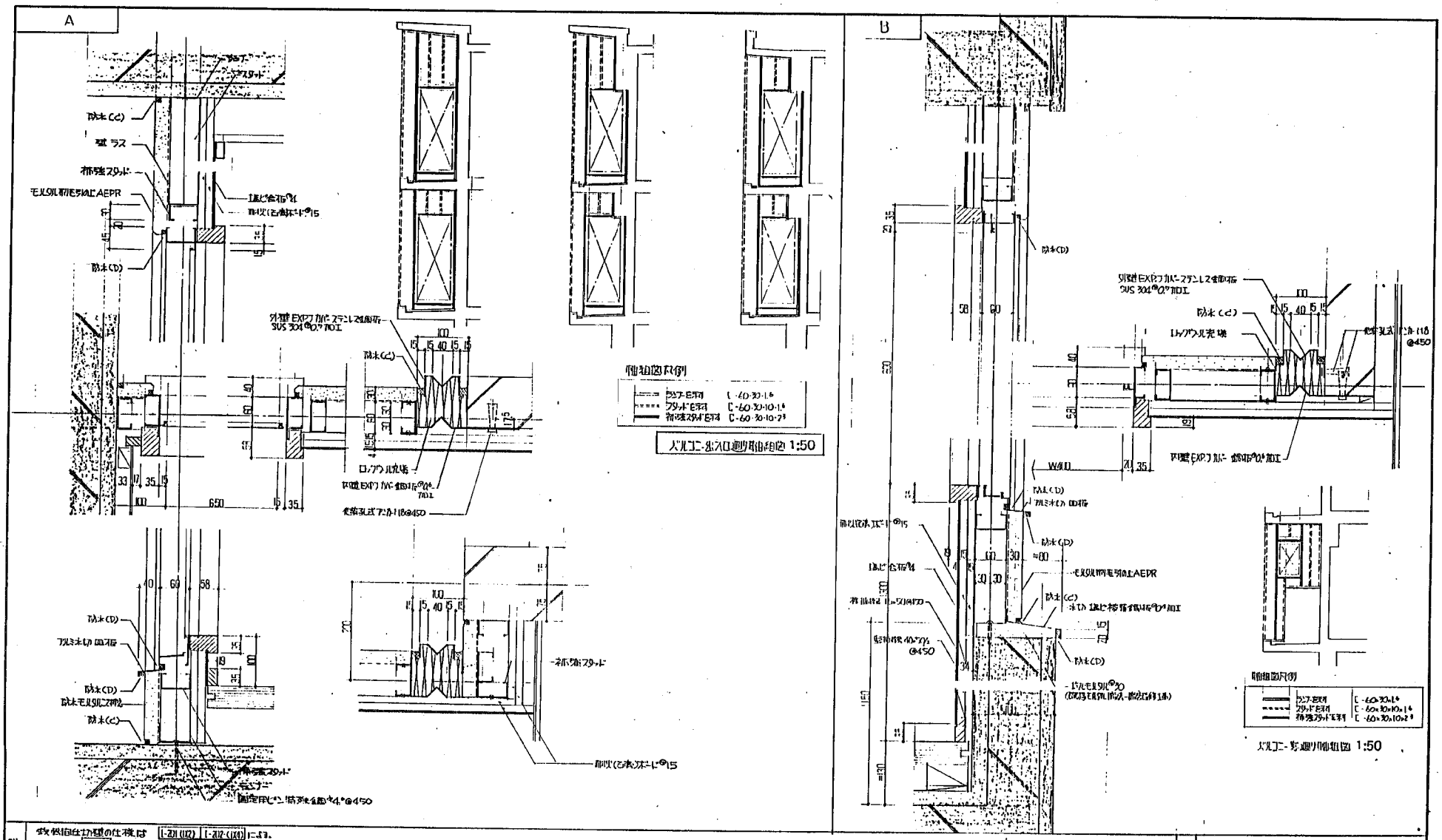
TVアンテナ詳細図 1:20



段付スリーブ詳細図 1:10

説明事項	「エクリート」モルタル仕上	名称	TVアンテナ基礎、屋上TV用段付スリーブ
		縮尺	1:10 1:20
		番号	詳-603

建物図式名	阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39815 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	図面名称	特殊詳細図(3)
		縮尺	1:5 1:10 1:20
		図面番号	A-26

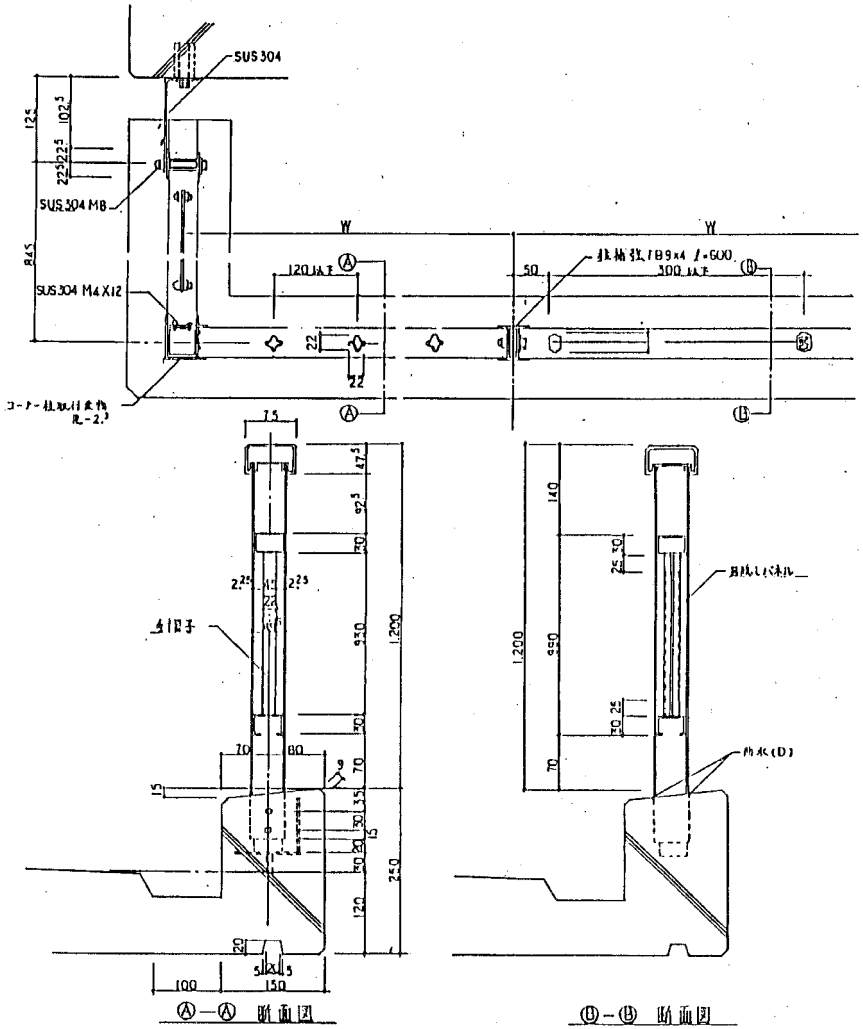


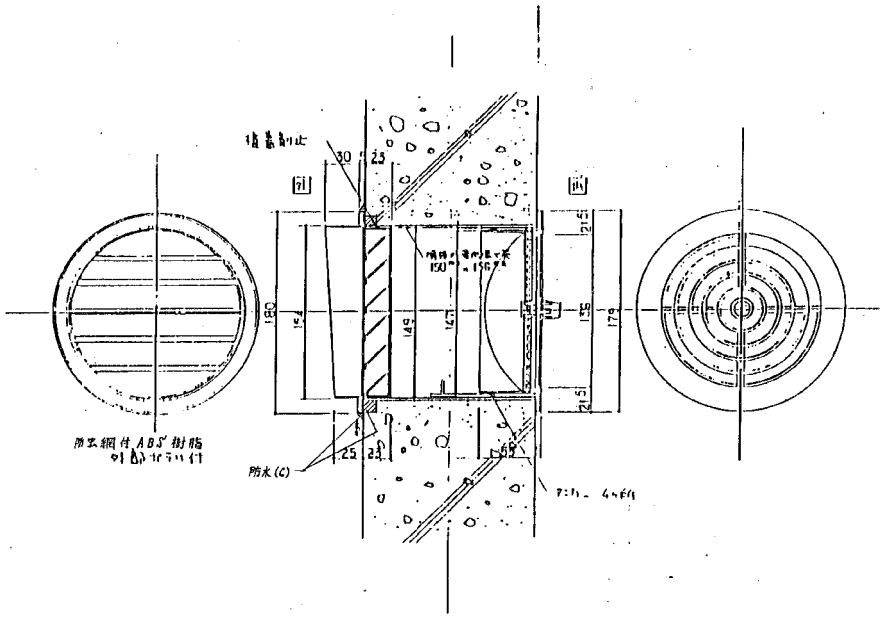
説明事項

鉄骨間仕切壁の仕様は 1-201(102) 1-202-(104) による。
EXPJは 1-117 による。

名称	既存バルコニーへの出入口、金物下地壁		
縮尺	1:20 1:50	番号	群 701 (A×B)

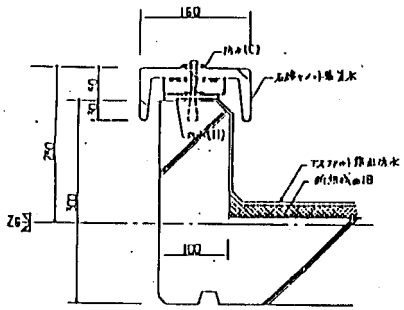
建物設計名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-89815 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-89814	特殊詳細図(4) 縮尺 1:20 1:50	A-27



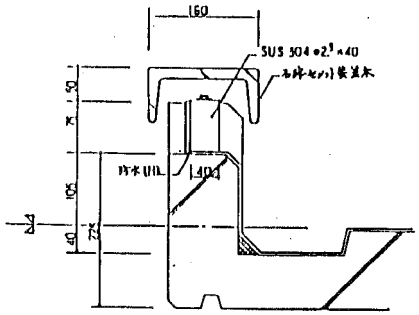


説明事項	強度 — BL仕様による(150kgf 製品) BLメーカー製品とする 目隠しパネル — アルミポリエチレン複合板 BL仕様による	名称	バルコニー手摺	説明事項		名称	浴室換気孔詳細図
		縮尺	1:5 番号 BP-801			縮尺	1:3 番号 BP-802

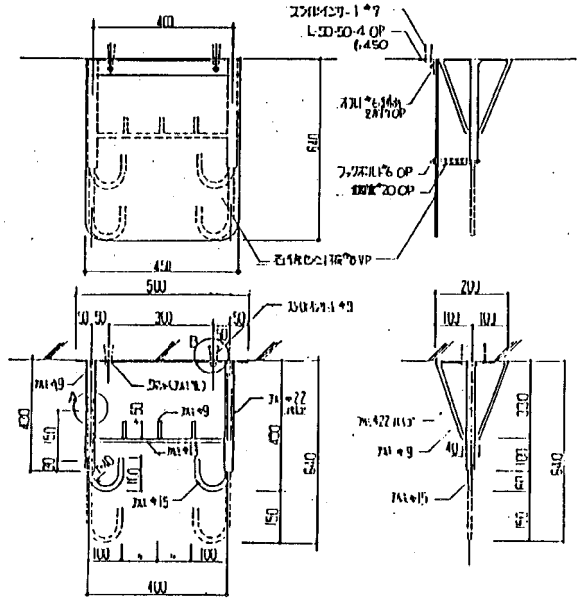
建物型式名 阪-増-87-5PC-(4)-(d)1半-Ⓑ-39315 阪-増-87-5PC-(4)-(d)1半-Ⓐ-39314	図面名称 特殊詳細図(5)	図面番号 A-28	



一般部 断面

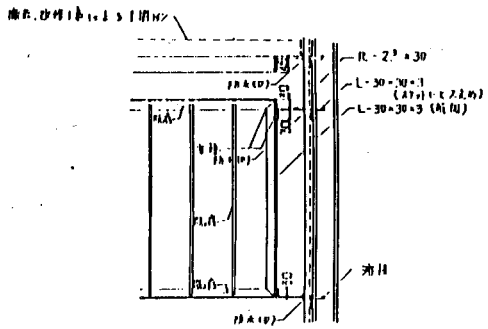


オニバーフロー廻り

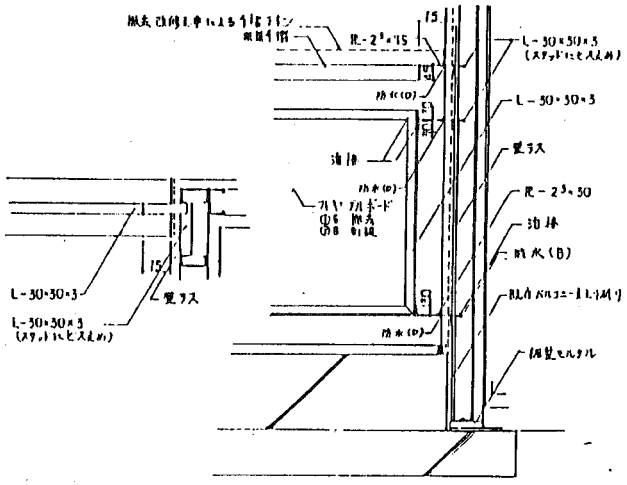


A部詳細図

B部詳細図



(4)(4)H-Ⓑの1,3,5階の場合



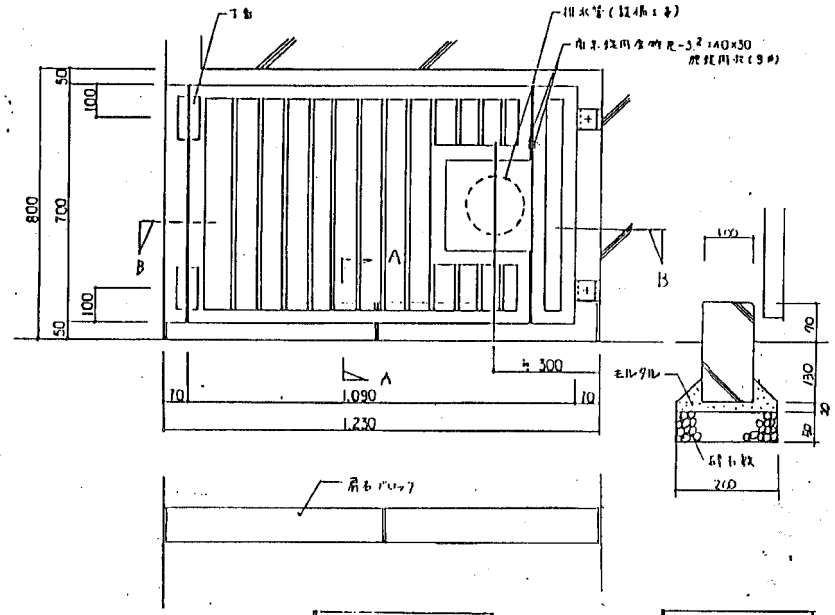
(4)(4)H-Ⓑの2,4階の場合
(3)(3)(900)の場合
(2)(3)-Ⓖの場合

説明事項	上図の他 [illegible] による。	名称	パラペット廻り		
		縮尺	1:5	番号	群-901

説明事項	対象はアルミ入ることを要するアルミ面積(機械的なものを除く)が[illegible]のものとする。但し[illegible]のある場合は[illegible]とし、[illegible]使用とする。	名称	物干金物		
		縮尺	1:2 1:10	番号	群-902

説明事項		名称	鉄骨柱に付属する和風望楼①		
		縮尺	1:10	番号	群-903

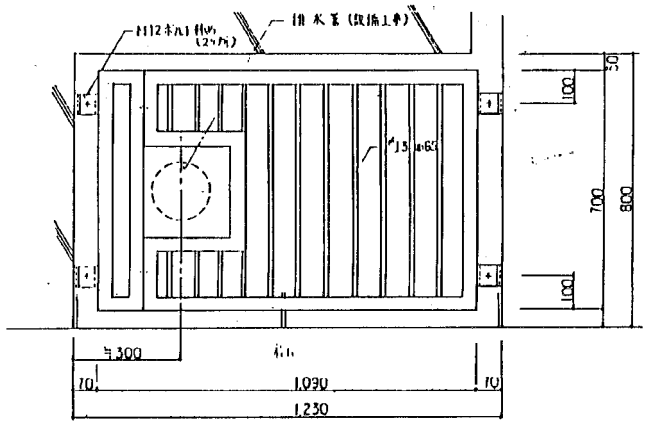
建物番号	阪-増-87-5PC-(4)-(4)H-Ⓑ-39315 阪-増-87-5PC-(4)-(4)H-Ⓐ-39314	図面名称 鉄骨 群 細 図(6)
図面番号	A-29	



B－B 平面

A－A 断面

(注) ブロックは工場製品とする
ブロック目地中は10M主筋とする



正面姿図

※ 設備用排水管がGL以下になる部分には
金網巻きする

説明事項	・上記の他 I-347-(21) による	名称	バルコニー下格子	縮尺	1:10	番号	詳1001

説明事項	上記の他 I-347-(11) による	名称	バルコニー下格子	縮尺	1:10	番号	詳1002

機構形式名	図面名称	図面番号
阪-地-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-89815 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-89814	特殊 詳細図(7)	A－30

一 仕様

1. 本製品は本邦産業住宅の浴室に設置する貯水槽に適用する。
2. 貯水容量　210 L以上
3. 色　調　ブルー　系ポリエチレン
4. 材料及び材質・構

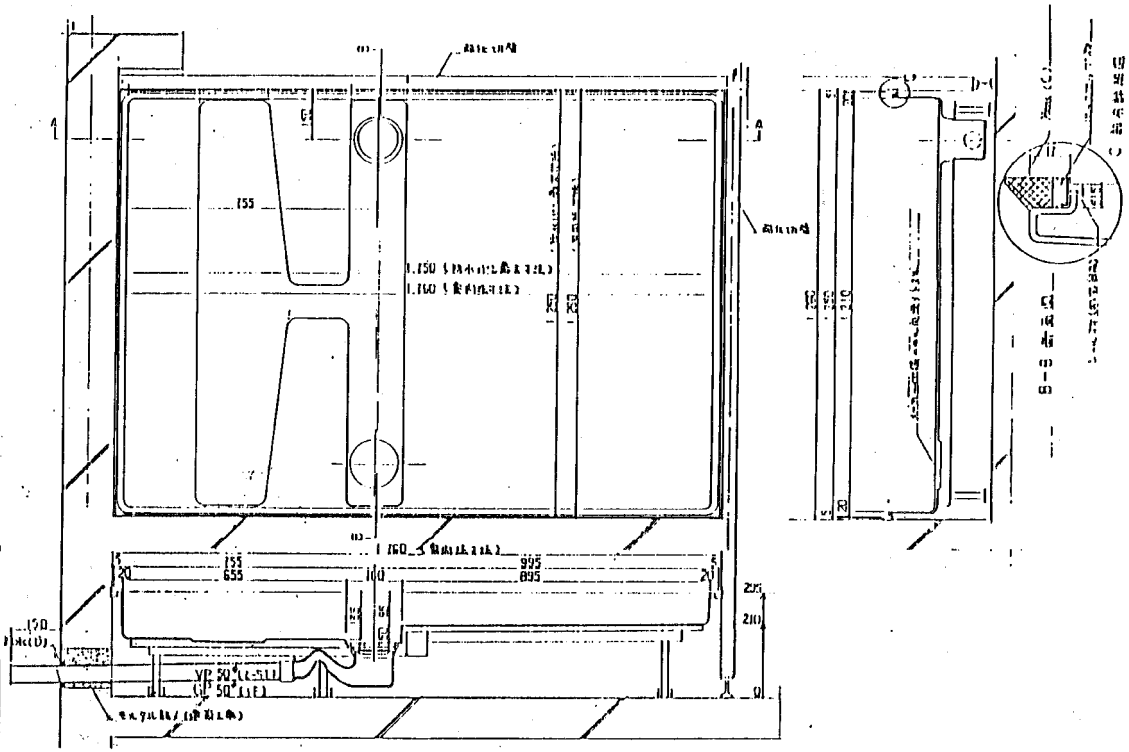
貯水槽	FRP製（ラミネートプレス成形品）
貯水槽内張	JIS G 3101 普通鋼ボード（0.8 mm以上）
スノコ	耐候性ポリエチレン製以上
排水トラップ	ABS樹（上部用）コムパッキン，目皿付（手動型本製）
排水パイプ	JIS K 6741（耐候性ポリエチレン製）
防　蟻	別に指定する防蟻剤塗布
補強材本体	ポリエチレン系レーヨン不織布（吸水性）
パッキン	発泡ポリエチレン

5. 施　工　槽は基準水平に設置し固定する。
トラップ及びパイプは槽に取付け，漏水のない様，接着する事。
貯水槽及び槽は本工事業に施工する。

二 仕様

1. 材　料　貯水槽本体　FRP（ガラス繊維強化ポリエステル）の厚さは 3.0 mm以上とする。以下FRPの材料については説明する。
　イ. 樹　脂　貯水槽製造に用いるポリエステル樹脂は，ビスフェノールタイプとする。
　ロ. ガラス繊維　貯水槽製造に用いるガラス繊維は JIS に適合する無アルカリ性のものとし，ガラスの含有率は 25 % 以上
　ハ. ガラス含有率　25 % 以上
　ニ. 強度試験　強度試験は，別に指定する。
2. 製造方法　SMC による加圧成形とする。
3. 検　査　材料は下表に適合しなければならない。

項　目	規　格
貯水槽本体	表面のひび割れ，ふくれ及び著しい変色を認めないこと
貯水槽内張	表面にピンホール穴は 50 以上で直径 5 mm のひび割れ及びふくれを認めないこと。
貯水槽内張	底 上
貯水槽内張	著しく薄き部分はないこと
貯水槽内張	ピンホール穴 50 以上
貯水槽内張	内張に異物混入き裂を生じないこと

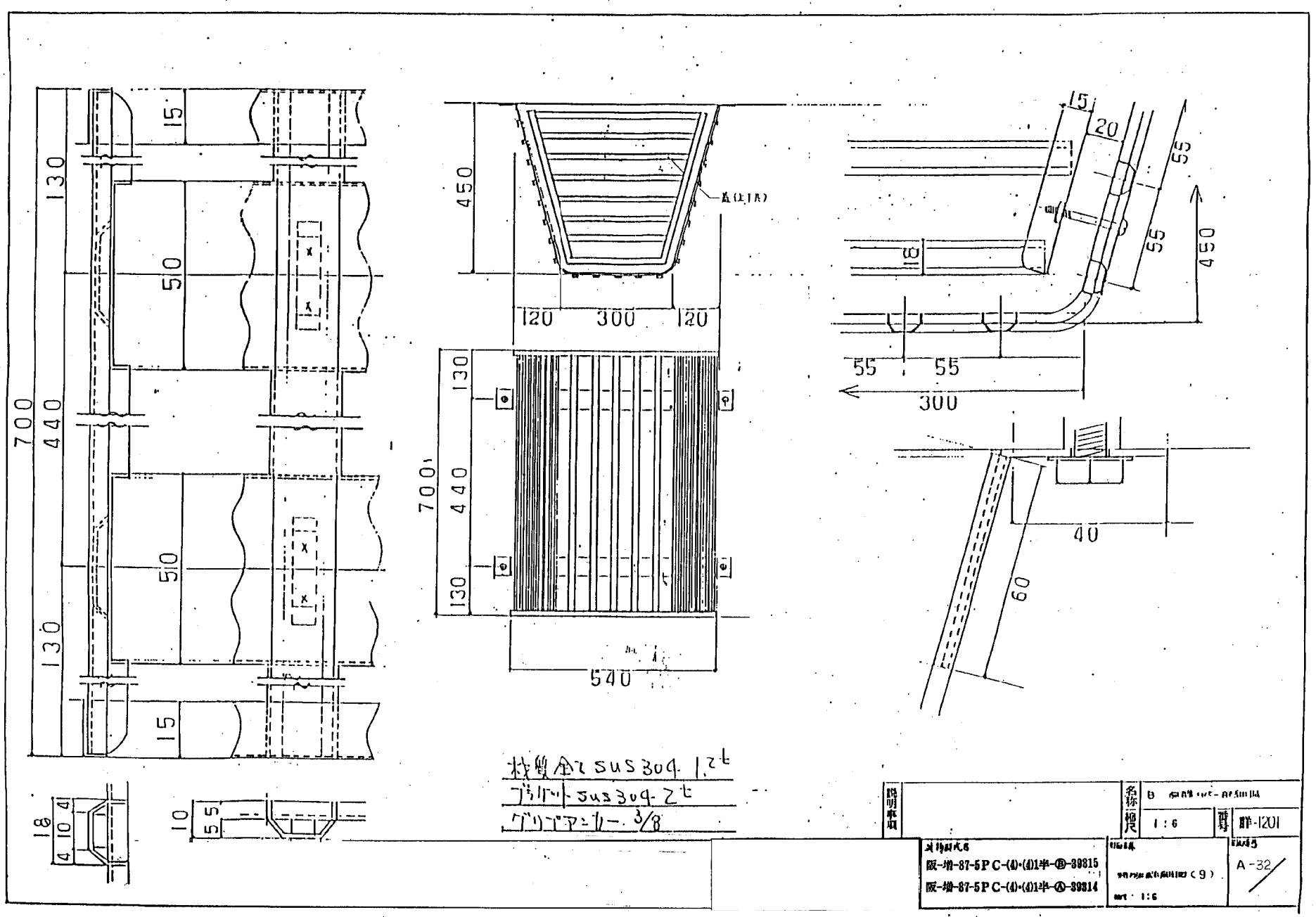


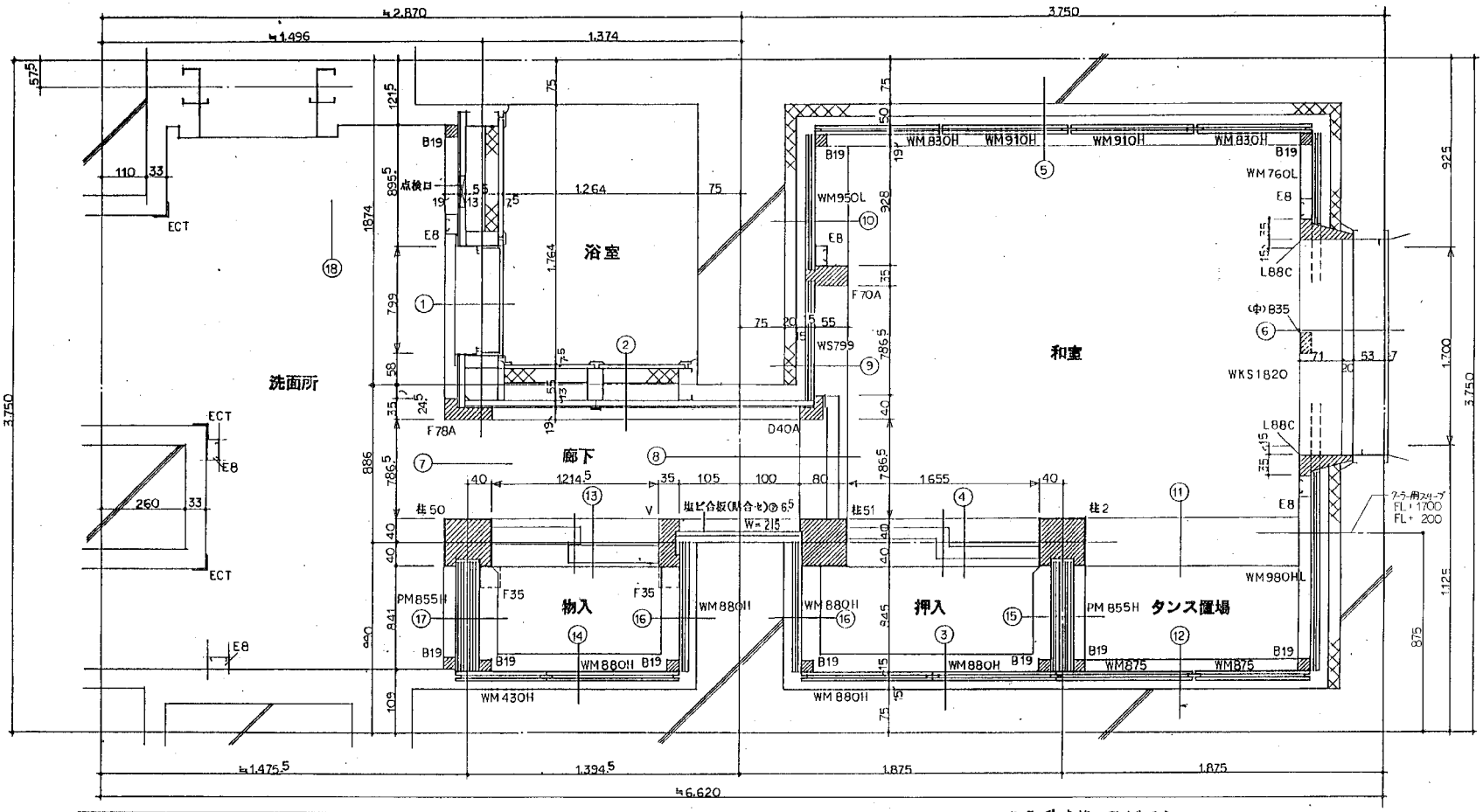
A－A 断面図

説明事項	貯水槽は本邦産業住宅用。

名称	住宅用貯水槽		
縮尺	1:10	番号	浴-1101

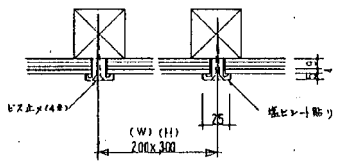
作成年月日	図面名称	図面番号
昭-87-5PC-(4)-(4)1号-Ⓐ-30314	浴槽設備図(8) 1:10	A-31


15
130
50
700
440
50
130
15
450
120
300
120
130
700
440
130
540
15
20
55
55
450
18
55
55
300
40
60
18
4
10
4
10
55
材質全てSUS304 1.2t
ブラケットSUS304 2t
グリコアンカー 3/8
説明事項
名称 B
縮尺 1:6
番号 群-1201
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39815
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39814
(9)
1:6
A-32

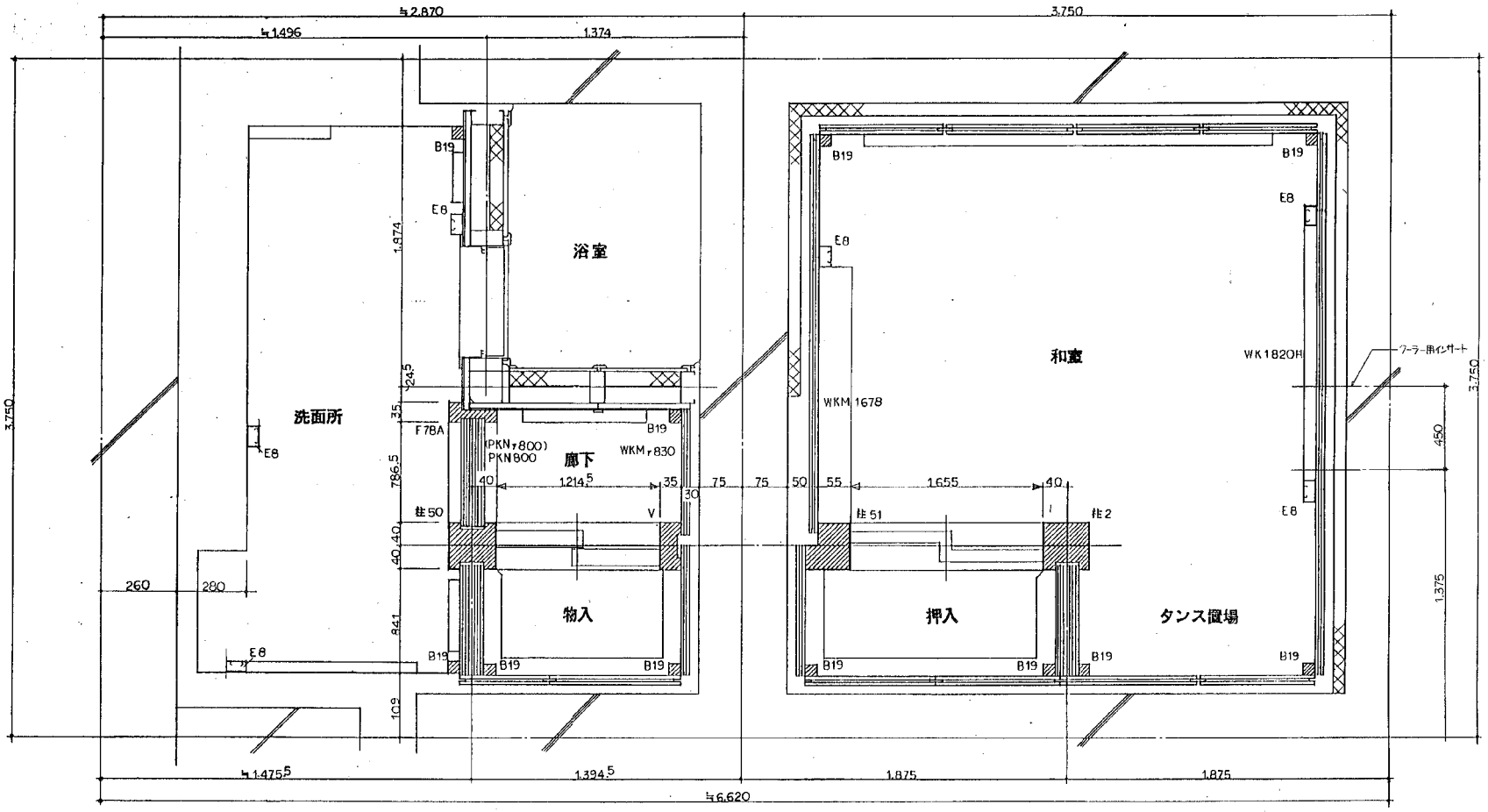


	アルミスタット型浴室仕様
壁パネル	内壁 防腐石板貼料 グラブ珪酸カルシュウム板 @7.5
	外壁 石膏ボード貼料 塩ビ合板 @13°
天井パネル	グラブ化粧珪酸カルシュウム板 @5°
アルミ枠材	アルミニウム合金押出型材 A6063S-T5 JIS11 A100
	黄色塗装による表面処理 JIS H8602 SDH-16(中)B
目地材	硬質塩化ビニル(一般軟質塩化ビニル)
主柱固定上モチャー	SPG 1F (JISG 3302 E35)
シーリング材	シリコン系
断熱材	グラスウール(JISA 9504) @25 (24K)

(浴室壁点検口詳細図)

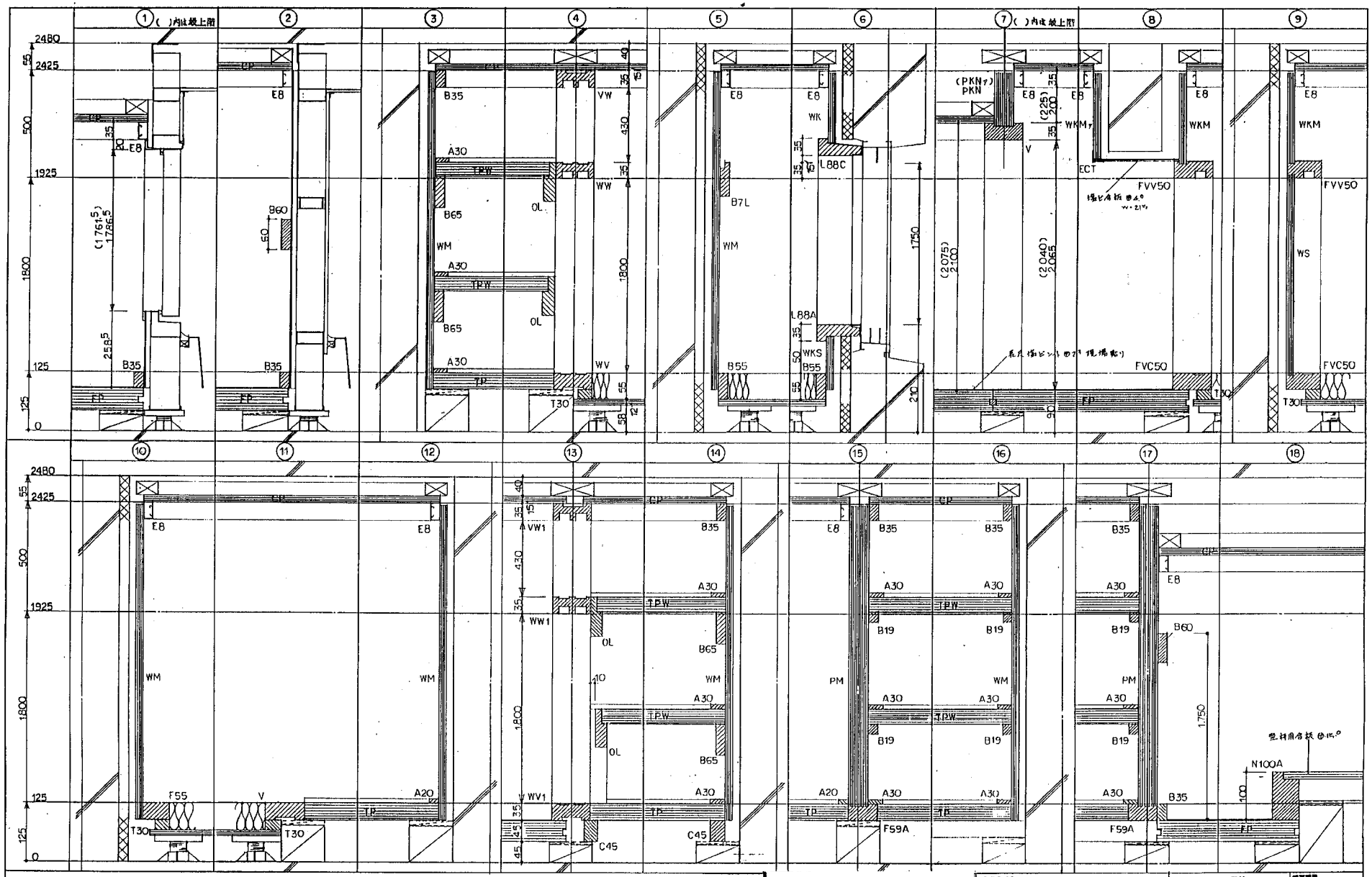


鹿島建設	建築名称 16 号棟	図面番号 A-34
鹿-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	内装材平面詳細図(1)	
	縮尺 1:50	

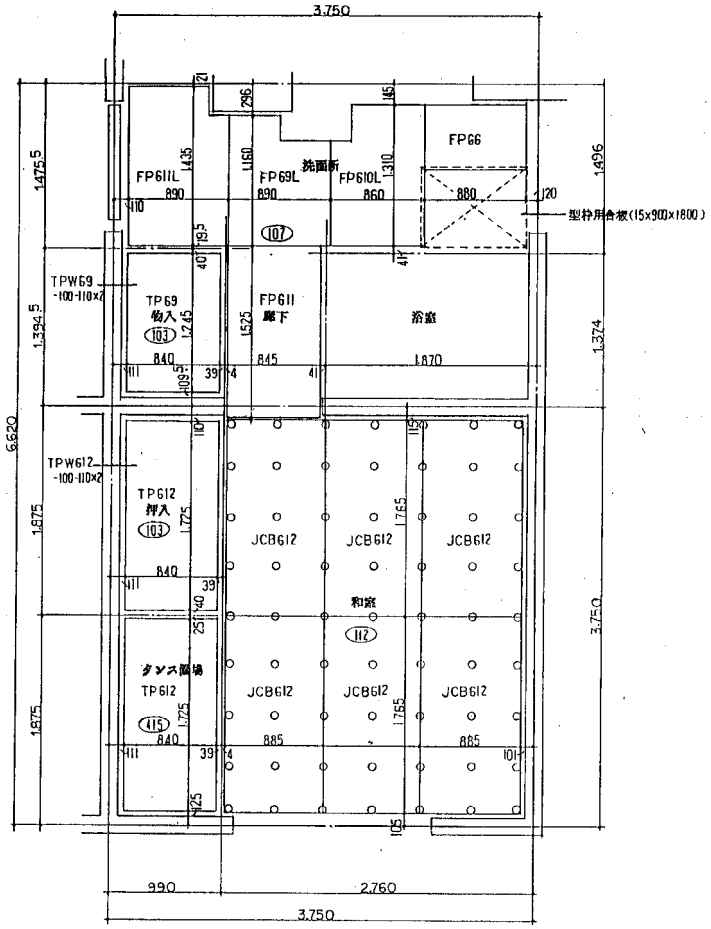


（　）内は最上階の場合とする

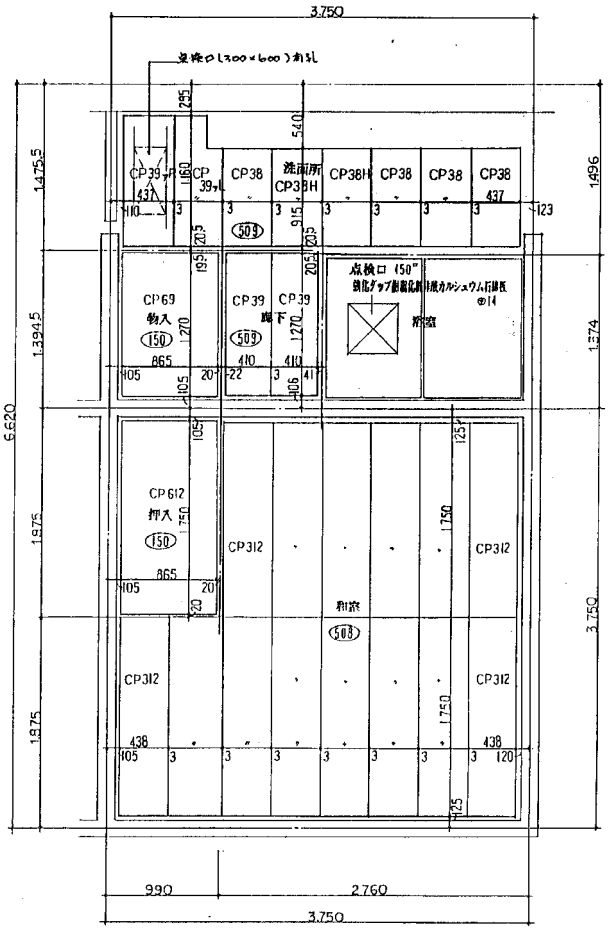
建物整式番	阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-39315	図面名称 16 号棟 内装材平面詳細図(2) 縮尺 1:50	図面番号 A-35



関係図面名 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	関係名称 16 号棟 内装材断面詳細図 縮尺 1:50	図面番号 A-36



床パネル伏図

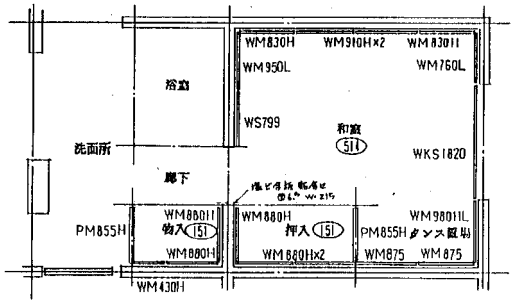


天井パネル伏図

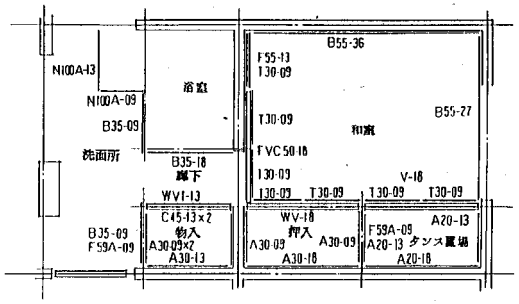
凡例
○---- ブラボルソ立示す
洗面所は見天塩ビシート切ってる現場貼りとする

表面仕上材略記号					
100	ラワン合板	T/2 @ 2.5	415	松征貼床用合板	T/2 @ 9.0
103	ラワン合板	〃 @ 5.5	508	ラミネート杉征貼合板	〃 @ 2.7
107	ラワン合板	〃 @ 9.0	509	塩ビ合板	〃 @ 2.7
110	ラワン合板	〃 @ 4.0			
150	押入用プリント合板	〃 @ 2.5			
112	型枠用合板(コンパネ)表面加工	T/1 @ 12.0			

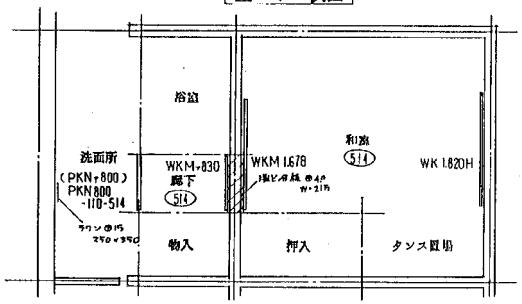
図面様式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1½-Ⓑ-80315	16 号棟 床・天井パネル伏図(1) 縮尺 1:50	A-37



壁パネル伏図

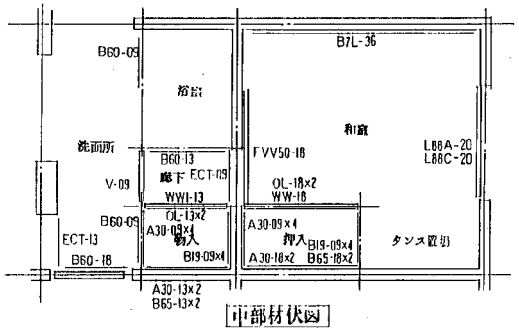


下部材伏図

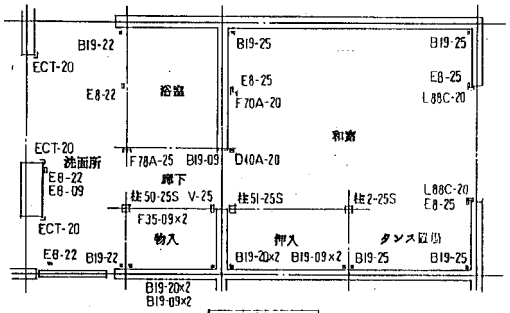


小壁パネル伏図

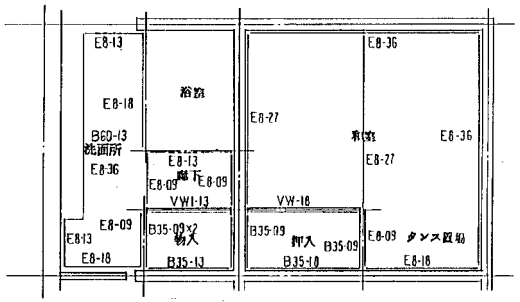
（ ）内は最上階の場合とする



中部材伏図



垂直材伏図



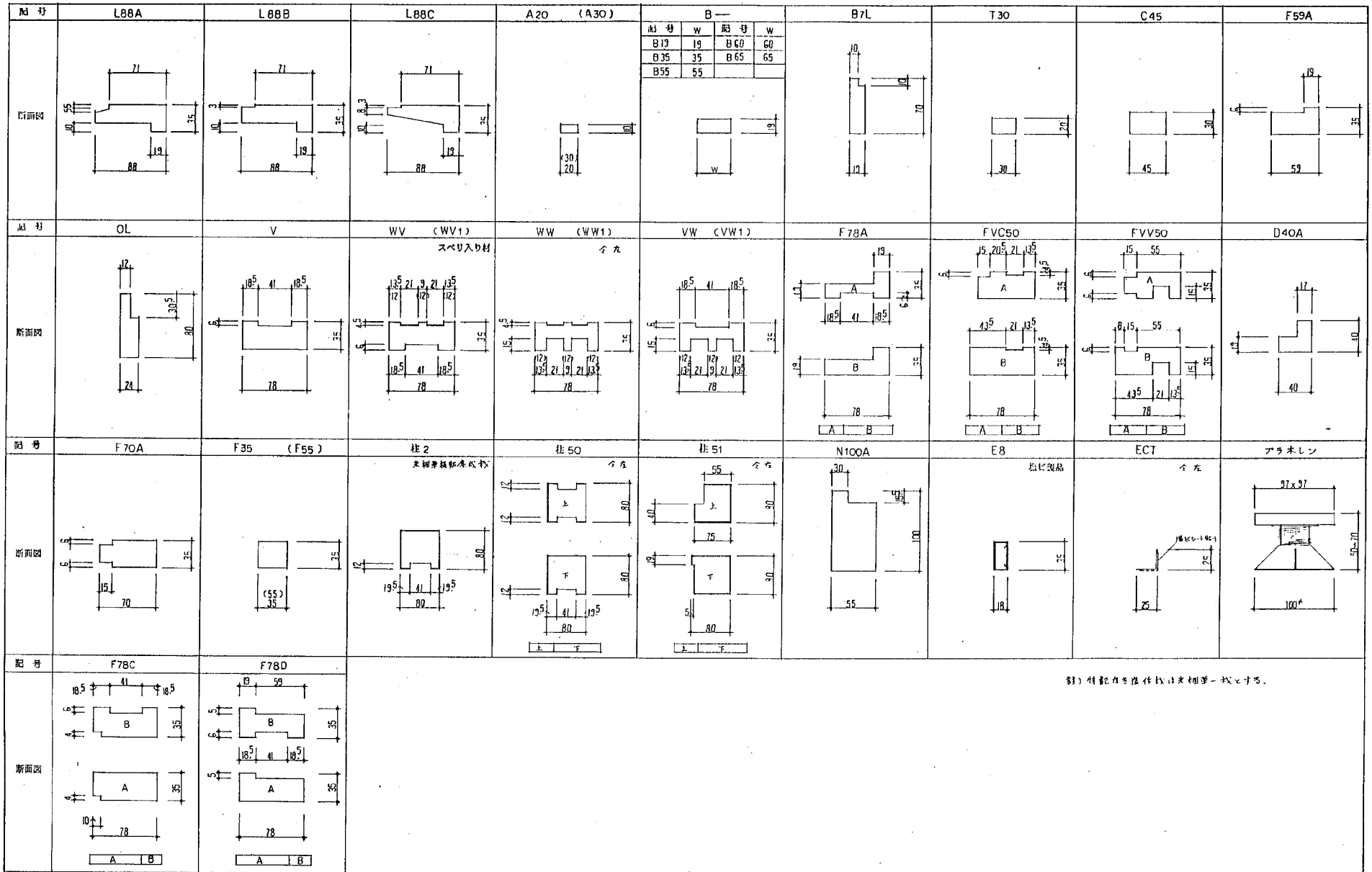
上部材伏図

表面仕上材略記号		
110	ラワン合板	1/2 @4.0
151	押入用プリント合板	〃 @4.0
514	塩ビ合板（木端巻）	〃 @4.0

物件名	図面名称 16号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	壁パネル・各部材伏図(1)	A-38
	縮尺 1:50	

記号	JCB612	TP612	TPW612	TP69	TPW69	FP611	FP611L	FP69L	FP610L	FP66
姿図	1765 / 885					1525 / 845	裏面材延し 1435 / 890	裏面材延し 1160 / 890	裏面材延し 1310 / 860	裏面材延し 880 / 695
厚サ	12	35	30	35	30	45	45	45	45	45
名称	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル
記号	WM—		WM430H	WM880H	WM830H , WM910H	WM760L	WM950L (WM1010L)	WM980HL	WS799 (WS783)	WKMγ830 WKMγ795
姿図	2330 / W	記号 / W WM875 / 875 895 / 895 910 / 910 400 / 400	2330 / 430	2330 / 880	2330 / 910 830	2330 / 760	2330 / 950 (1010)	2330 / 980	1810 / 799 (783)	455 / (795) 830
厚サ	15		15	15	15	15	15	15	15	15
名称	外周カベパネル		外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル
記号	WKM1678 (WKM1619)	WK1820H	WKS1820	PKN1645	FP713L	FP614L	FP611γ	PM855H	PKN800 , (PKNγ800)	FP611γL
姿図	455 / (1619) 1678	420 / 1820	81 / 1820	225 / 1645	裏面材延し 1705 / 930	裏面材延し 1905 / 900	裏面材延し 1430 / 900	2330 / 855	225 (260) / 800	裏面材延し 1430 / 805
厚サ	15	15	15	40	45	45	45	40	40	45
名称	外周カベパネル	外周カベパネル	外周カベパネル	間仕切壁パネル	床パネル	床パネル	床パネル	間仕切壁パネル	間仕切壁パネル	床パネル
記号	CP612	CP69	(CP394) CP39	CP312	CP38	CP39γR	CP39γL	CP38	CP38H	FP88L
姿図	1750 / 865	1270 / 865	(1290) 1270 / 410 (422)	1750 / 438	裏面材延し 955 / 438	点検口(300×600) 風呂用ATジョイナー 裏面材延し 1160 / 437	裏面材延し 1160 / 437	裏面材延し 915 / 437	裏面材延し 915 / 437	1080 / 1030
厚サ	15	15	15	15	15	15	15	15	15	45
名称	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	床パネル

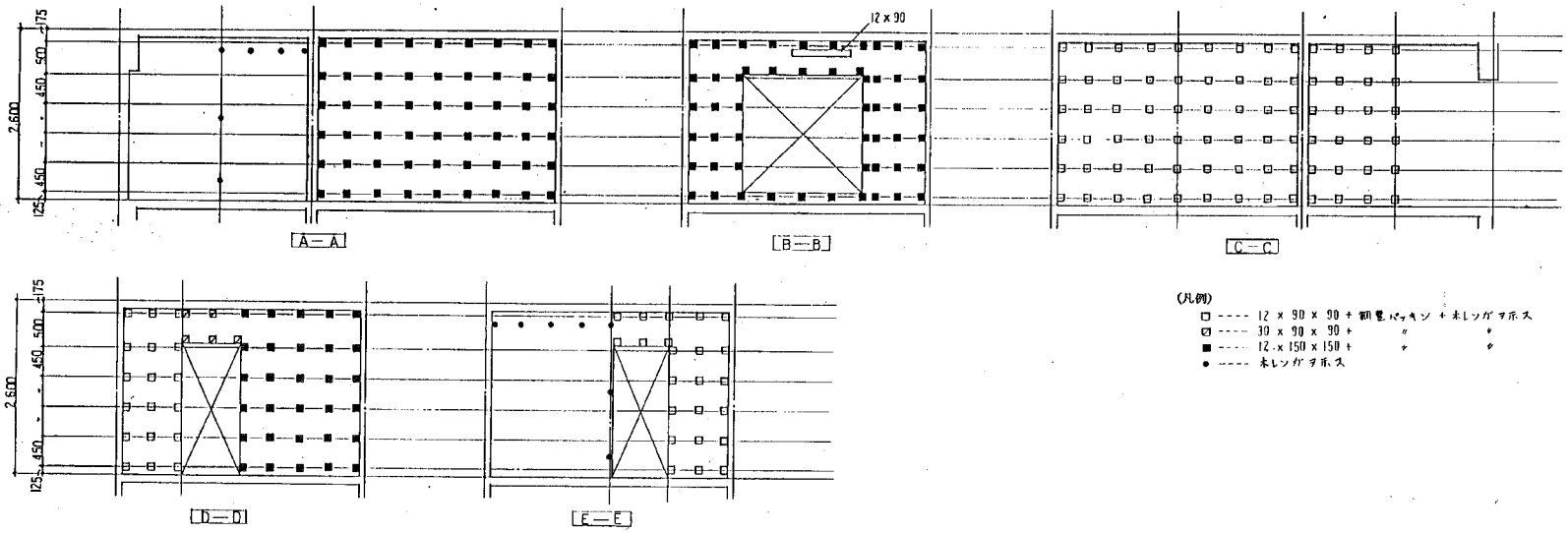
施設形式名	16 号棟	図面名称	図面番号
阪-棒-87-5PC-(4)-(4)1半-(B)-89315	内装材リスト(1)		A-39
	縮尺 1:50		



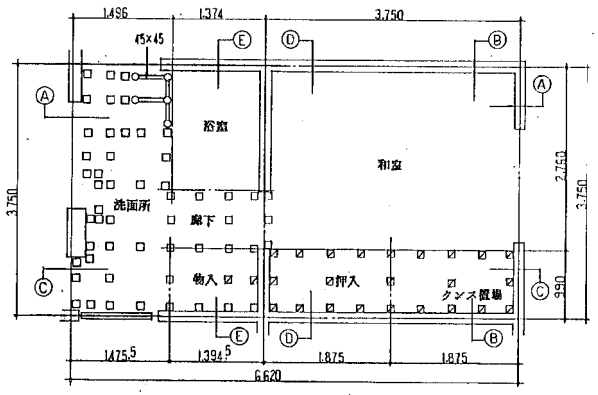
記号	W	記号	W
B19	19	B60	60
B35	35	B65	65
B55	55		

工事名称式名	阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	図面名称 16号棟 内装材リスト(2) 縮尺 1:50	図面番号 A-40

壁下地材伏図

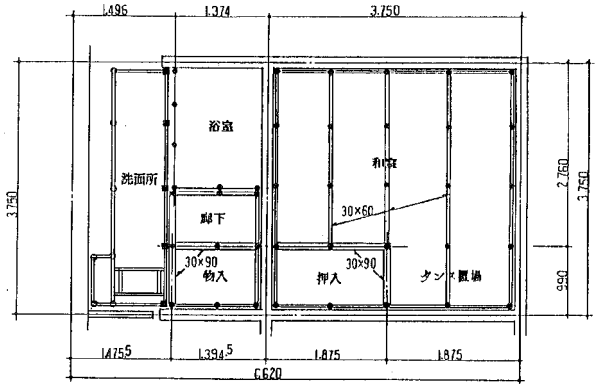


(凡例)
- □ ---- 12 × 90 × 90 + 鋼製パッキン + 木レンガヲホス
- ▨ ---- 30 × 90 × 90 + 〃 〃
- ■ ---- 12 × 150 × 150 + 〃 〃
- ● ---- 木レンガヲホス



床下地材伏図

(凡例)
- □ ---- 40 × 90 × 120 + 鋼製パッキンヲホス
- ▨ ---- 85 × 90 × 120 + 〃
- ○ ---- 90 × 120 × 120 + 〃



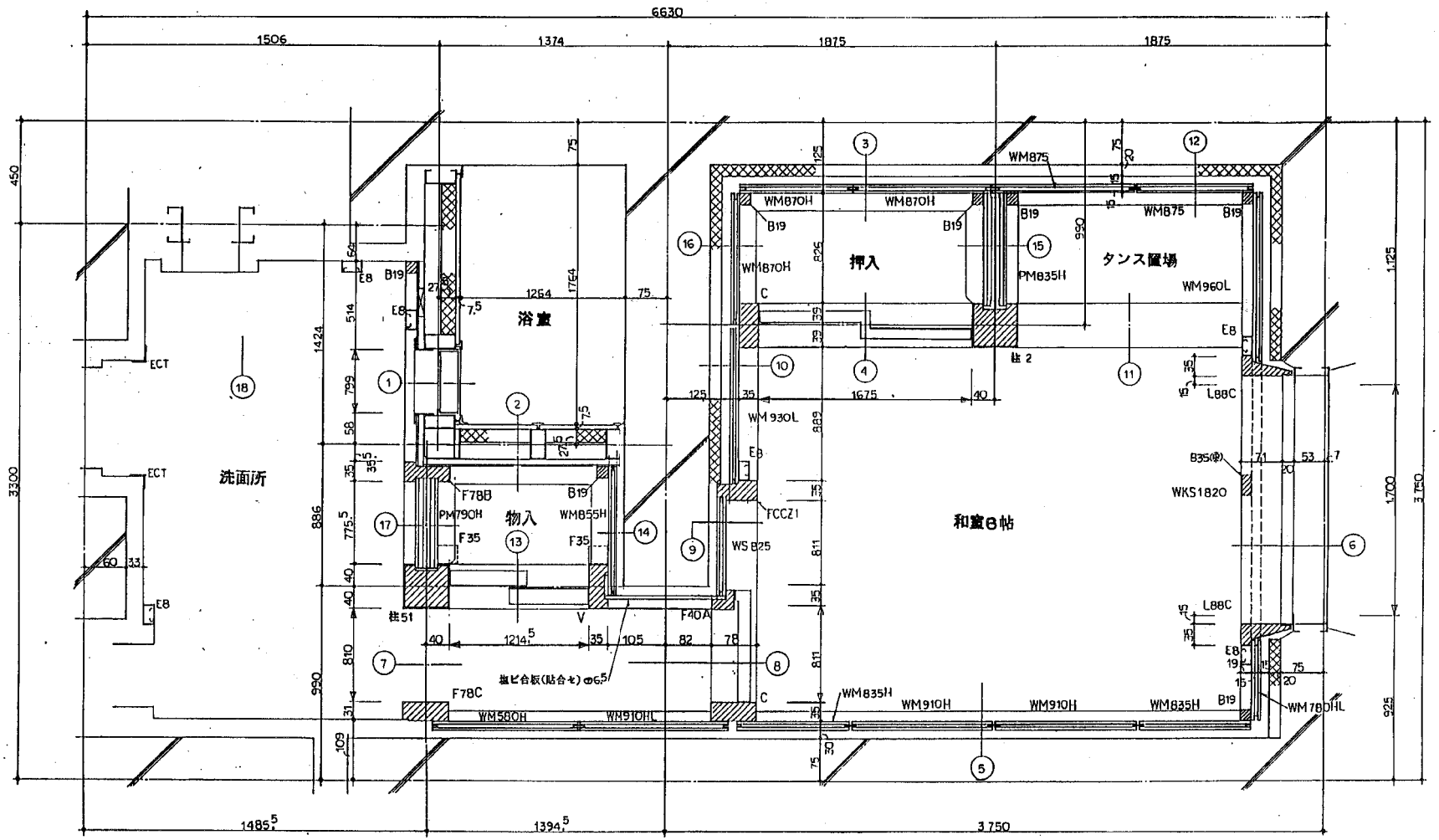
天井下地材伏図

(凡例)
- ● ---- 木レンガヲホス
- ○ ---- インサート + 角木 (30×45) ヲホス
- ■ ---- 木レンガ + 〃

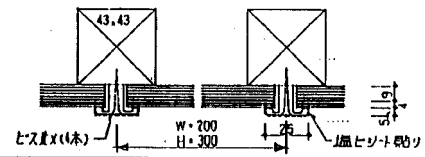
特記ナキ下地材ハ 30×45 トスル

註) 全ての下地材及び木レンガ, インサート等は内装部品外とする。

建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315	16 号棟 床・壁・天井下地材伏図(1) 縮尺 1:50	A-41

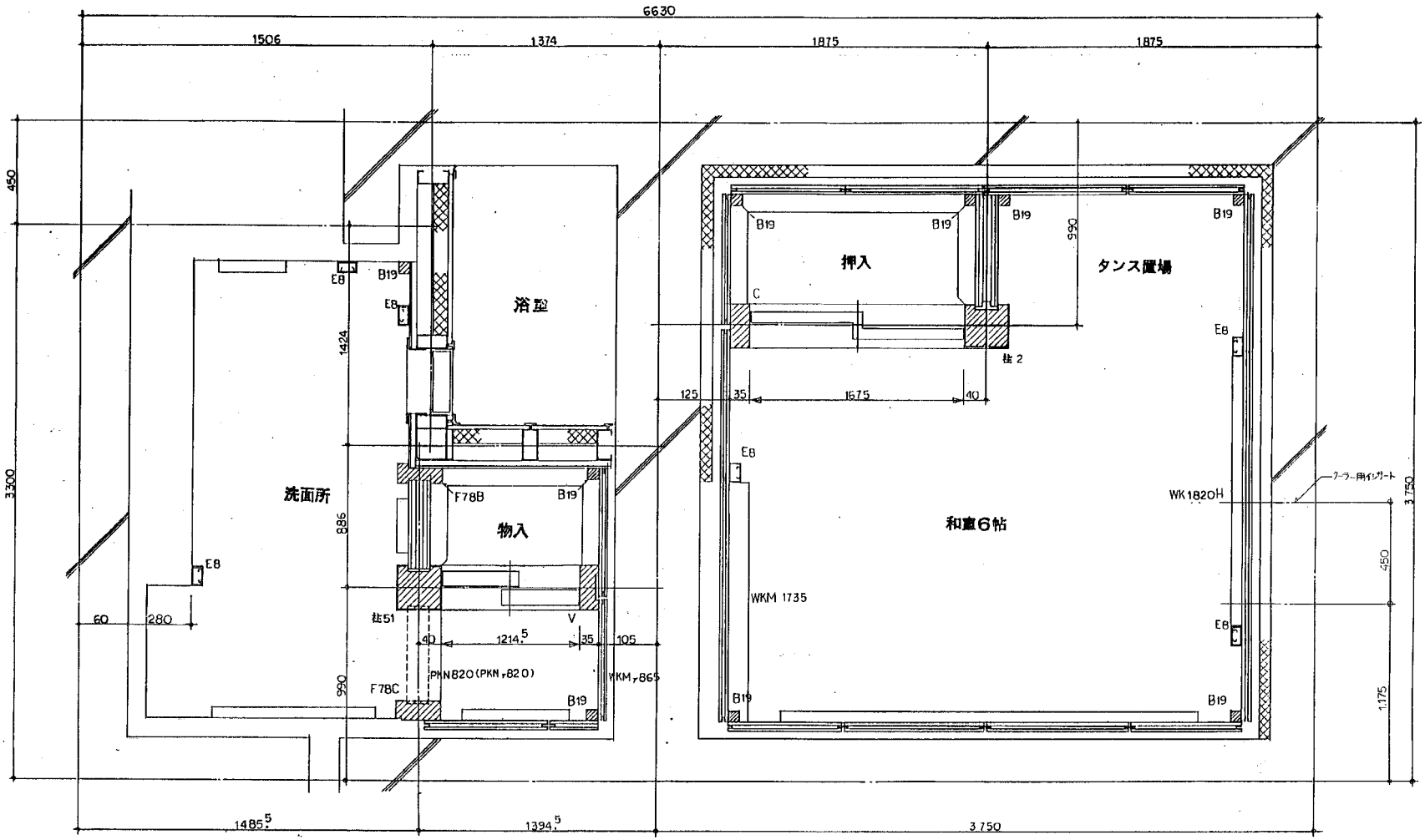


（和室壁点検口詳細図）



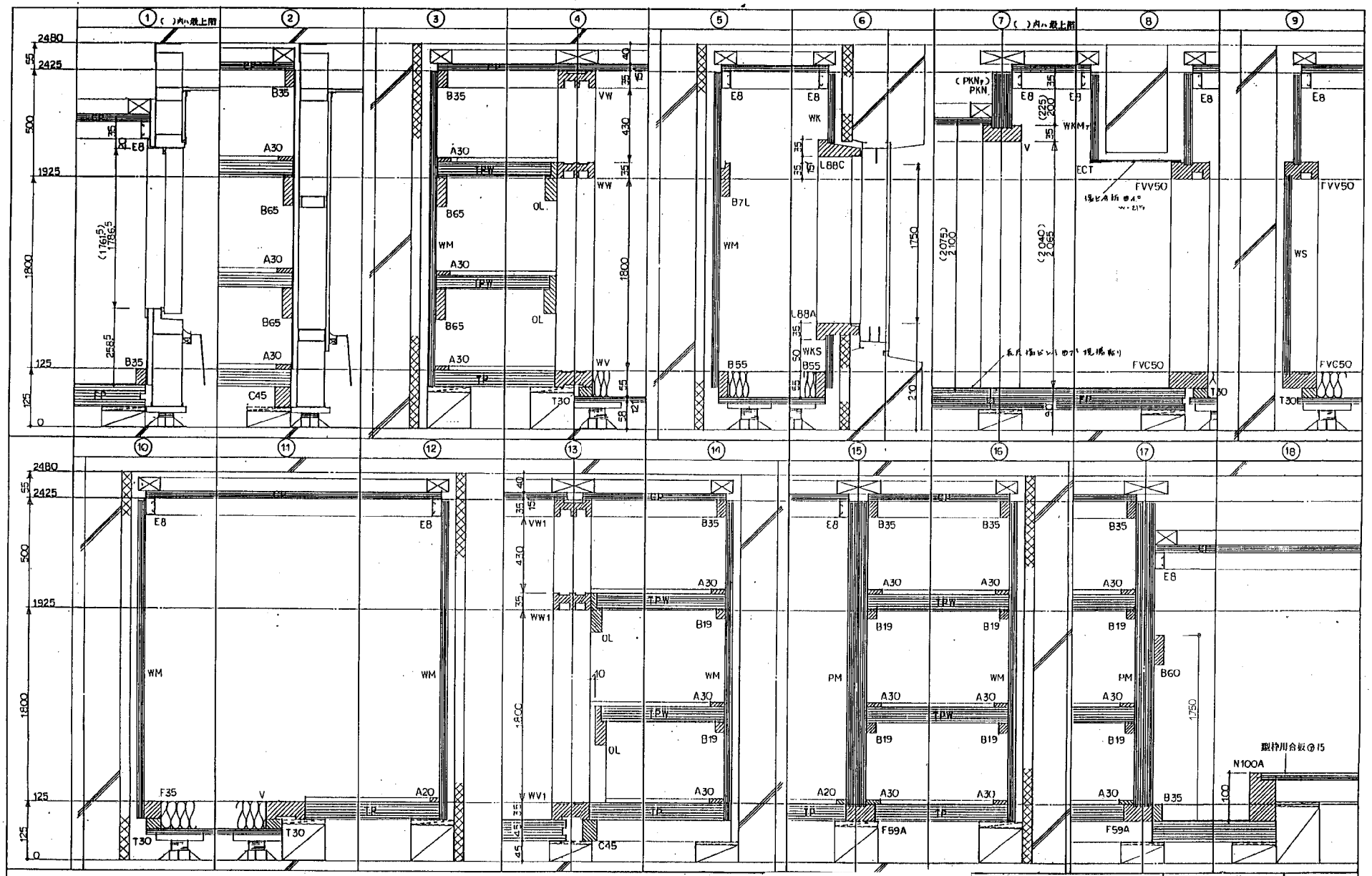
アルミスタット型 浴室仕様		
壁パネル	内壁	防水合板貼りタンデム硅酸カルシウム板 Φ7.5
	外壁	石コウボード貼り塩ビ合板 Φ13.0
天井パネル		タンデム硅酸カルシウム板Φ5.0
アルミ枠材		アルミニウム合金押出型材 AGO63S-T5 JIS H4100
		普通級による表面処理 JIS H8602 SDH-IG(9)B
目地材		硬質塩化ビニール（一般軟質塩化ビニール）
鉄骨間柱チャンネル		SPG1F（JIS G3302 ZS35）
シーリング材		シリコン系
断熱材		グラスウール（JIS A9505）Φ25 （24K）

建物型式名	図面名称	図面番号
厚-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-89814	内装材 平面詳細図(1) 縮尺 1:50	A-42

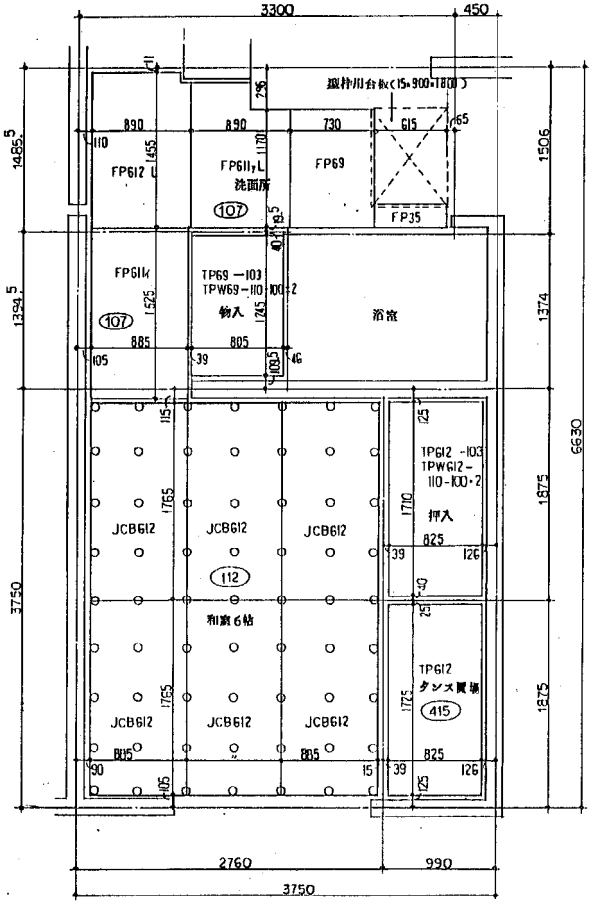


<註> ( )----内は 階上階ヲ示ス.

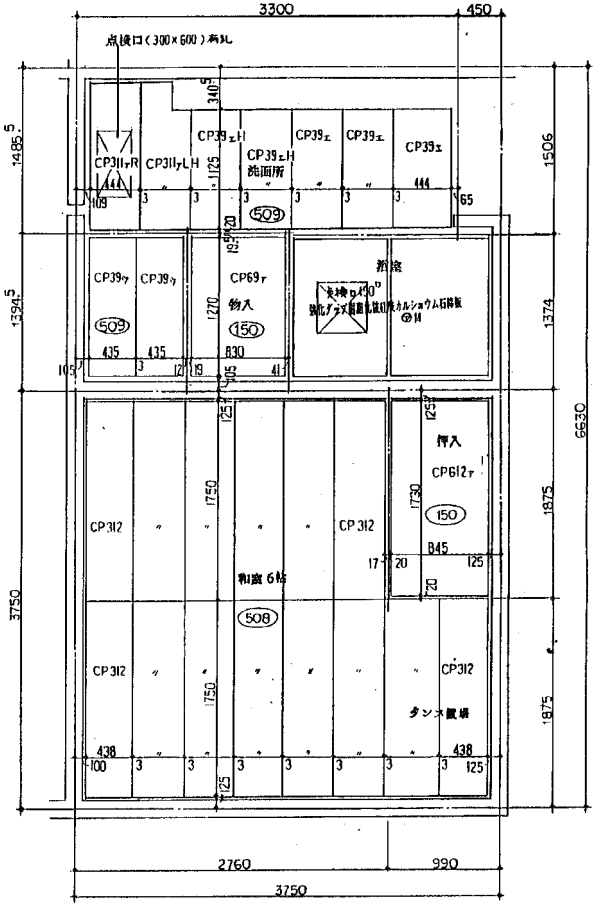
建物型式名	図面名称 17尊徳	図面番号
厩-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39914	内観材 平面詳細図(2) 縮尺 1:50	A-43



厚-線-87-5PC-(4)-(4)1半 (A) 39814	17号線 内見材 断面詳細図 縮尺 1:50	A-44



床パネル伏図



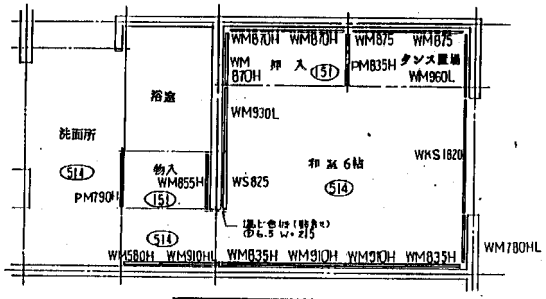
天井パネル伏図

(凡例)
○---ハリアウホレンヨネス.
洗面所ハ長尺塩ビシート ⓟ2.3 現場貼リトスル.

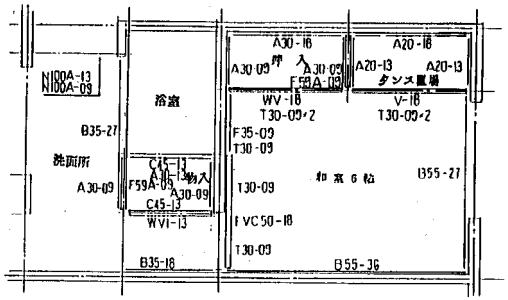
表面仕上材略記号

100	ラワン合板	1/2	ⓟ2.5	415	松柾貼床用合板	1/2	ⓟ9.0
150	押入用プリント合板	〃	ⓟ2.7	508	ラミネート材柾貼合板	〃	ⓟ2.7
103	ラワン合板	〃	ⓟ5.5	509	塩ビ合板	〃	ⓟ2.7
110	ラワン合板	〃	ⓟ4.0				
107	ラワン合板	〃	ⓟ9.0				
112	畳付用合板(コンパネ) 表面加工	1/1	ⓟ12				

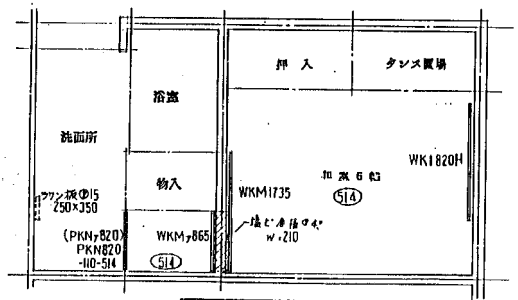
建物型式名	図面名称 17号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-99814	床・天井パネル伏図 縮尺 1:50	A-45



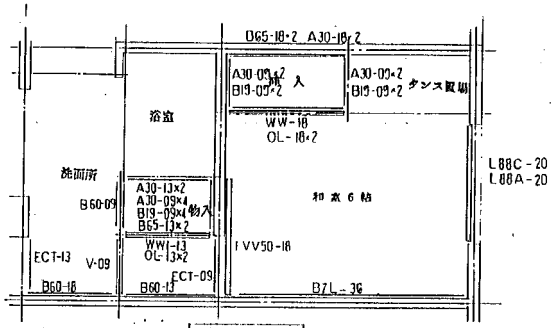
壁パネル伏図



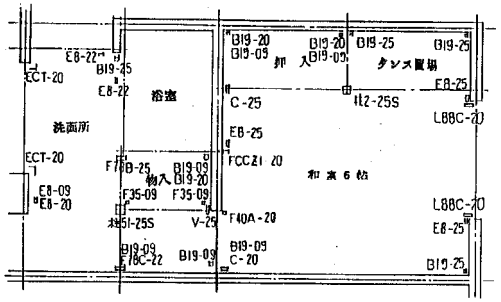
下部材伏図



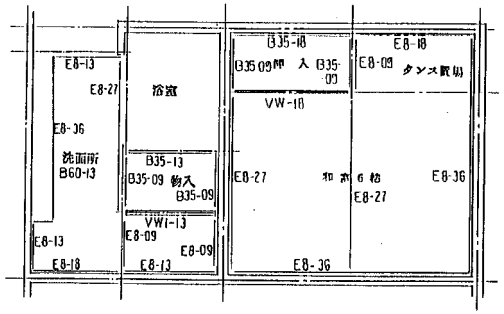
小壁パネル伏図



中部材伏図



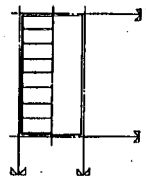
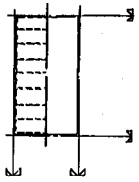
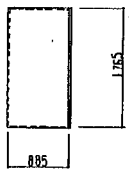
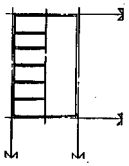
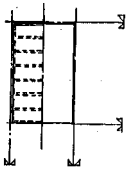
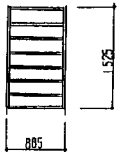
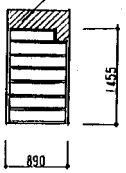
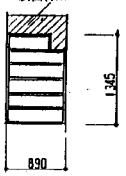
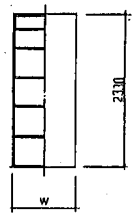
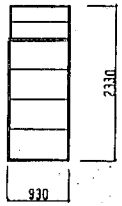
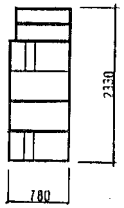
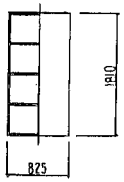
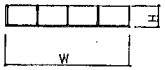
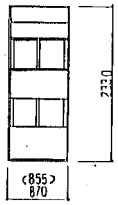
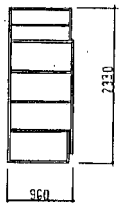
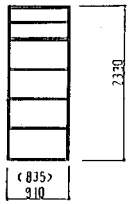
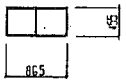
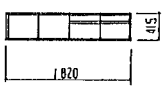
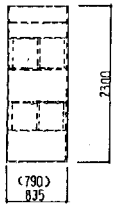
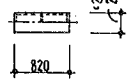
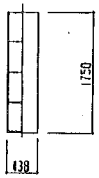
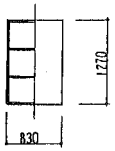
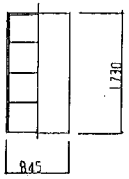
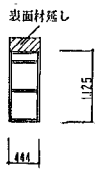
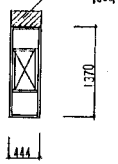
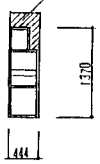
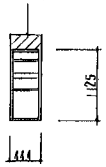
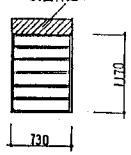
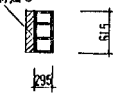
垂直材伏図



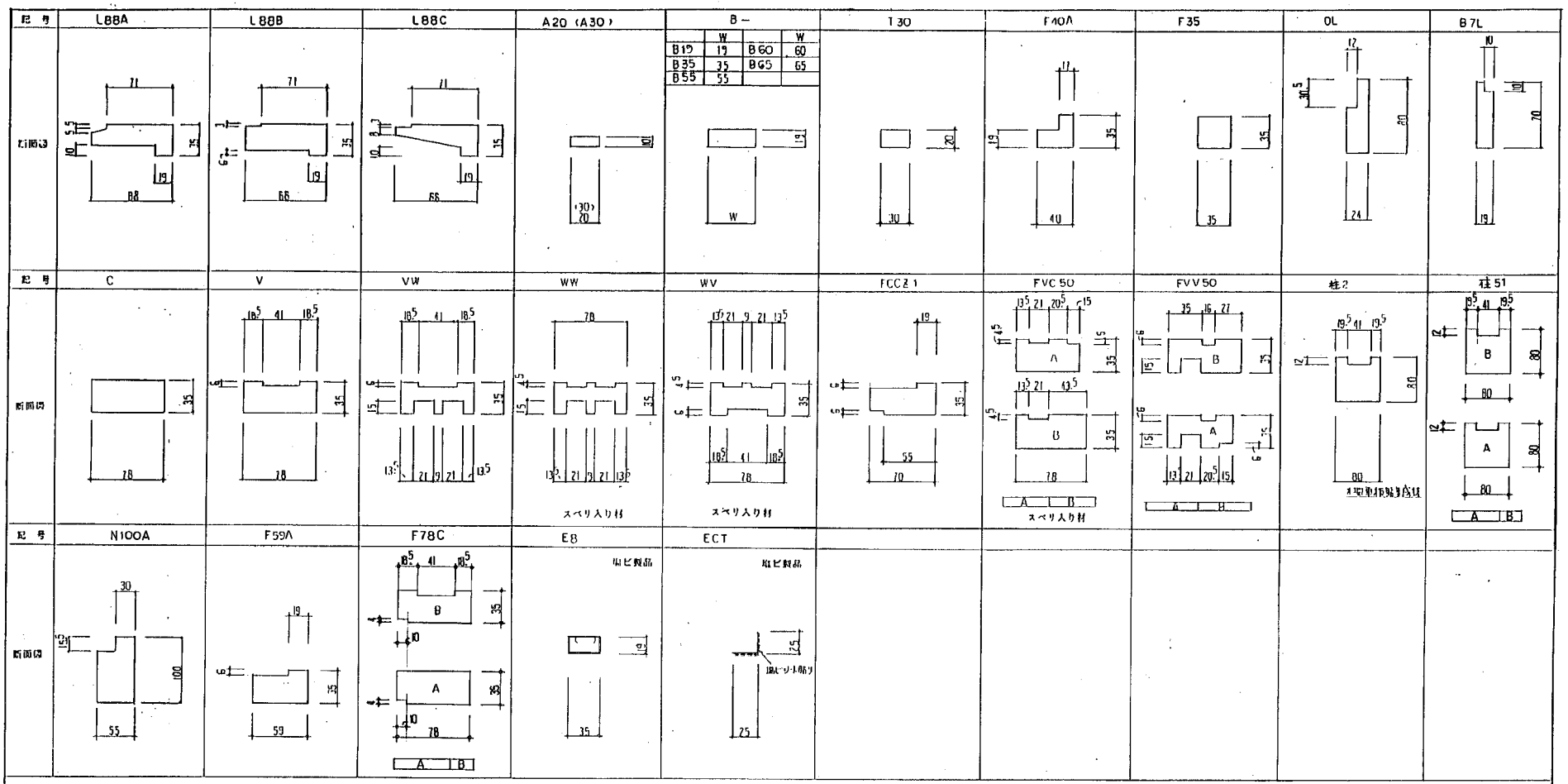
上部材伏図

表面仕上材略記号			
151	埋込用プリント合板	T72	Φ2.7
514	塩ビ合板（木燃板）	〃	Φ4.0
110	ラワン合板	〃	Φ4.0

建物型式名	図面名称 17 番線	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39814	壁パネル・各部材伏図 縮尺 1:50	A-46

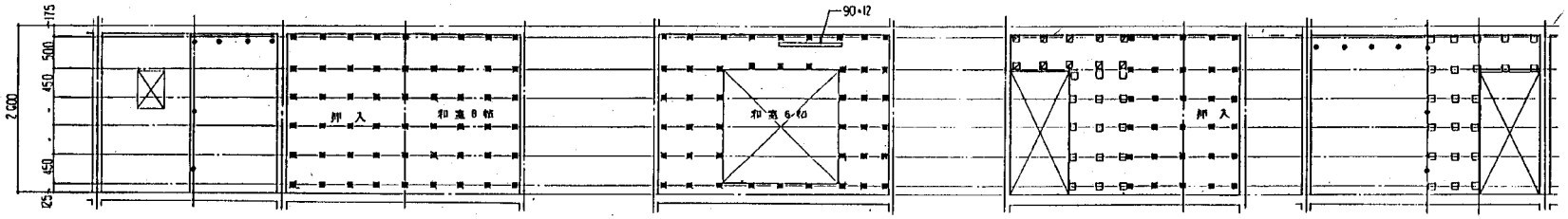
記号	TP612	TPW612	JCB612	TP69	TPW69	FP611	FP612 L	FP611rL	WM－	
姿図			本製加工 				表面材延し 	表面材延し 		記号 W WM875 875
寸法	35	30	885 1755	885	885	885 1525	890 1455	890 1345	w 2330	
名称	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	床パネル	外周力ベパネル	
記号	WM930L	WM780HL	WS825	WKS－・WKM－	WM870H (WM855H)	WM960L	WM910H (WM835H)	WKMr865	WK1820H	PM835H (PM790H)
姿図				記号 W H WKS 1820 1820 95 WKM 1735 1735 465 						
寸法	930 2330	780 2330	825 1810	W H	(855) 870 2330	960 2330	(835) 910 2330	865 455	1820 415	(790) 835 2300
厚サ	15	15	15	15	15	15	15	15	15	40
名称	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	外周力ベパネル	間仕切壁パネル
記号	PKN820 (PKNr820)	CP312	CP69r	CP612r	CP39η	CP39ε	CP311rR	CP311rLH	CP39εH	
姿図						表面材延し 	点検口300×600 開閉ハンドルタイプ 500 300 表面材延し 	表面材延し 	表面材延し 	
寸法	820 (250) 235	438 1750	830 1270	845 1730	435 1270	444 1125	444 1370	444 1370	444 1125	
厚サ	40	15	15	15	15	15	15	15	15	
名称	間仕切壁パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	天井パネル	
記号	FP69	FP35								
姿図	表面材延し 	表面材延し 								
寸法	730 1170	295 615								
厚サ	45	45								
名称	床パネル	床パネル								

建物型式名	図面名称 17 号線	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-89314	内装材リスト (1) 縮尺 1:50	A-47

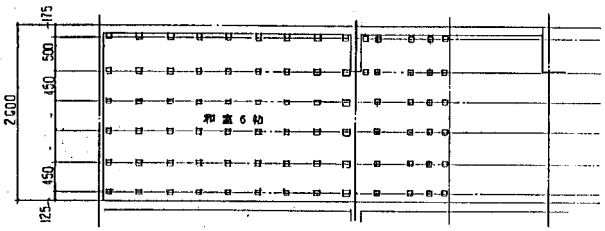


建物型式名	図面名称 17 号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1ﾀｲﾌﾟ-Ⓐ-30314	内 絶 材 リスト (2)	A-48
	縮尺 1:50	

壁下地材伏図



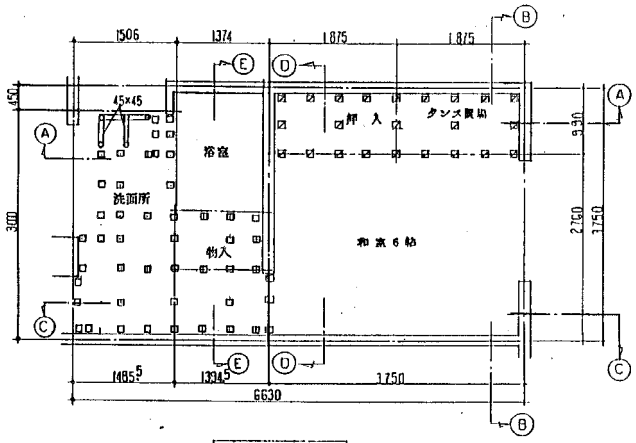
A — A　　B — B　　D — D　　E — E



C — C

(凡例)

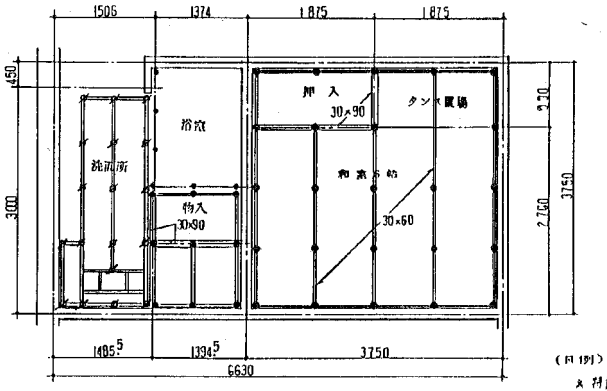
□--- 12×90×90+調整パッキン+ネレンガラミス
⊠--- 30×90×90+ 〃 〃 〃
■--- 12×150×150+ 〃 〃 〃
●--- ネレンガラミス



床下地材伏図

(凡例)

□---- 40×90×120+ 調製パッキンラミス.
○--- 120×90×120+ 〃
⊠--- 85×90×120+ 〃



天井下地材伏図

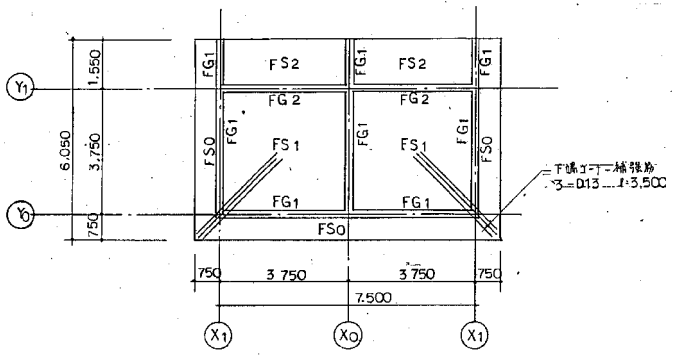
(凡例)

⊠ 特記無キ天井ヒダオハ 30×45ノスル
●---- ハ ネレンガラミス
⊠--- ハ インサート 1本ラミス
. 吊木 30×45
■--- ハ ネレンガラミス 但シ 階上階ニハ
インサート+吊木 30×45トスル.

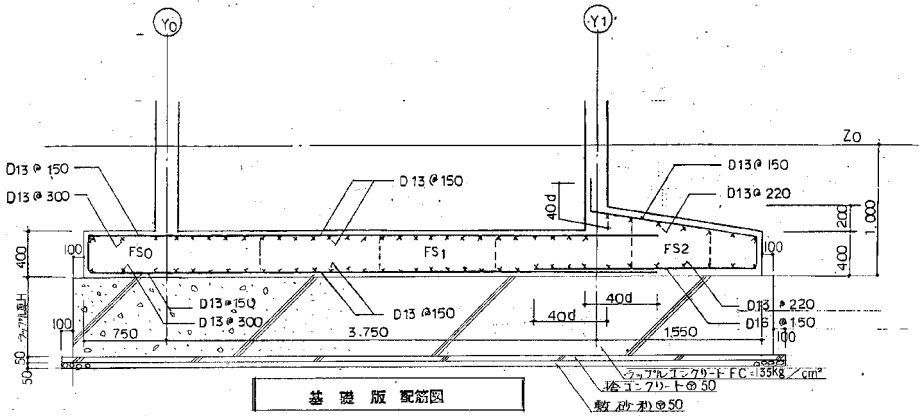
注) 全ての下地材及び木レンガ, インサート等は内装部品外とする。

建物型式名	図面名称 17号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)ﾆﾁﾞｰｶﾄ 3931ｶ	床・天井下地伏図 縮尺 1:50	A-49

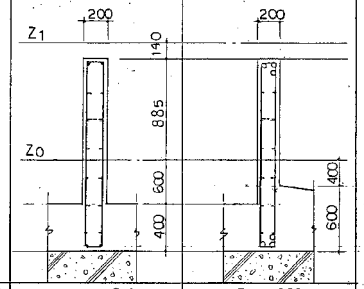
B－16棟　Ⓐ　基礎詳細図

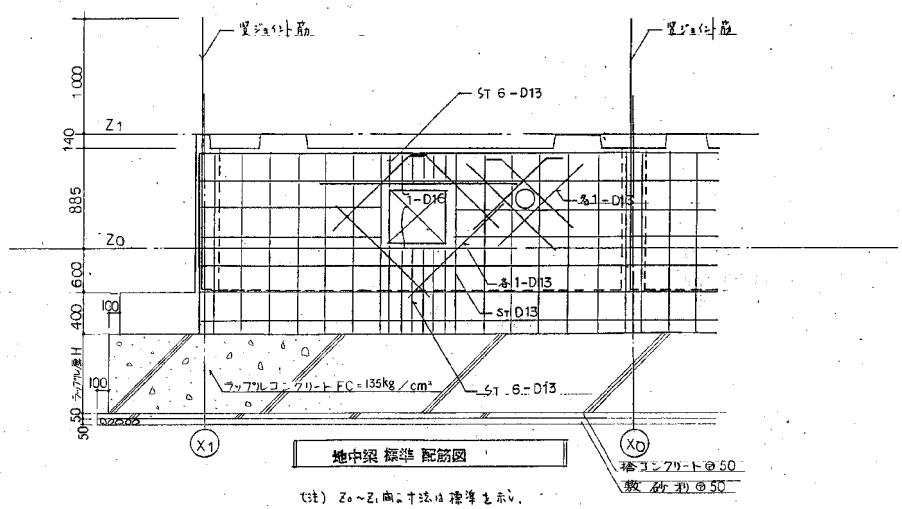


基礎伏図



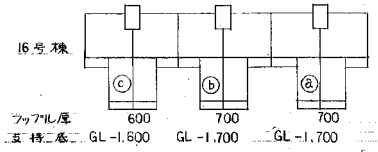
基礎版配筋図

	FG1	FG2
	全断面	全断面
		
上端筋	2－D16	3－D22
下端筋	2－D16	3－D22
スターラップ	D10@250	D10@200
腹筋	12－D10	12－D10



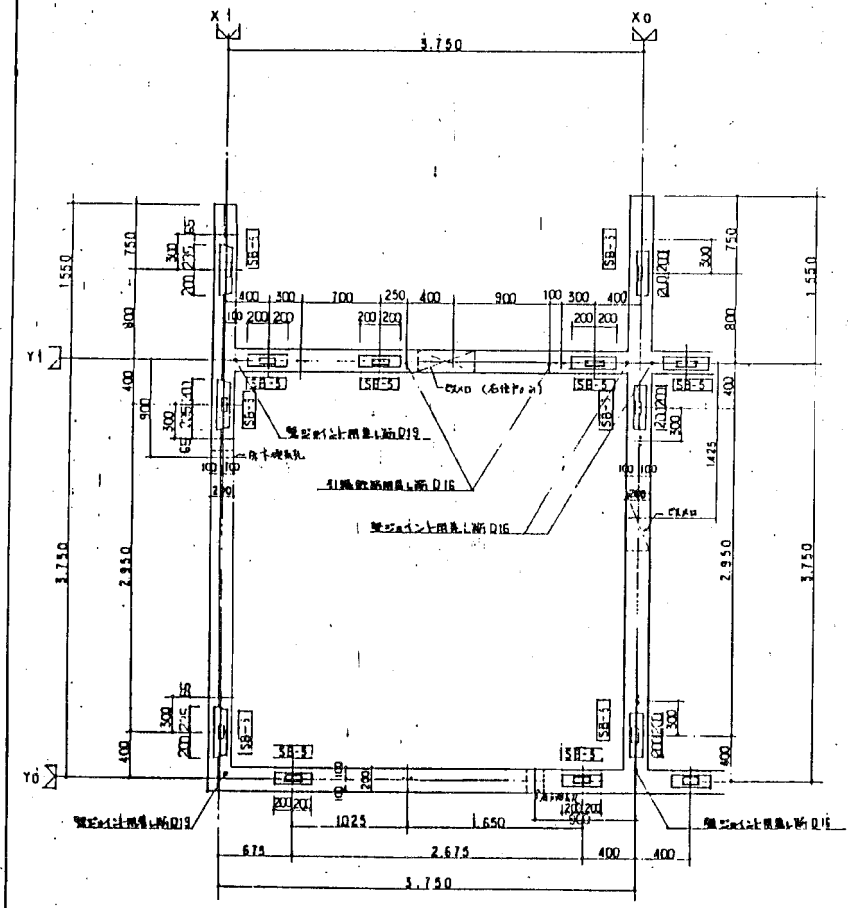
地中梁標準配筋図

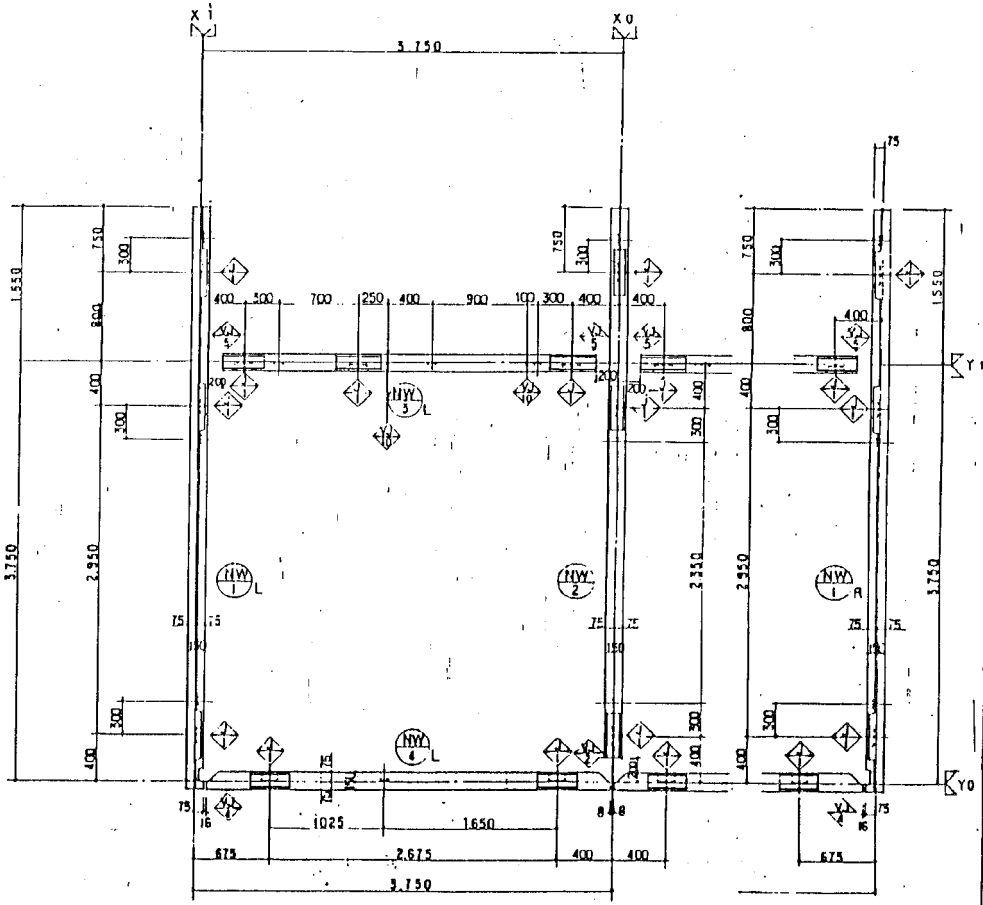
(注) Z0～Z1間の寸法は標準を示し、施工時に再度調査の上決定する



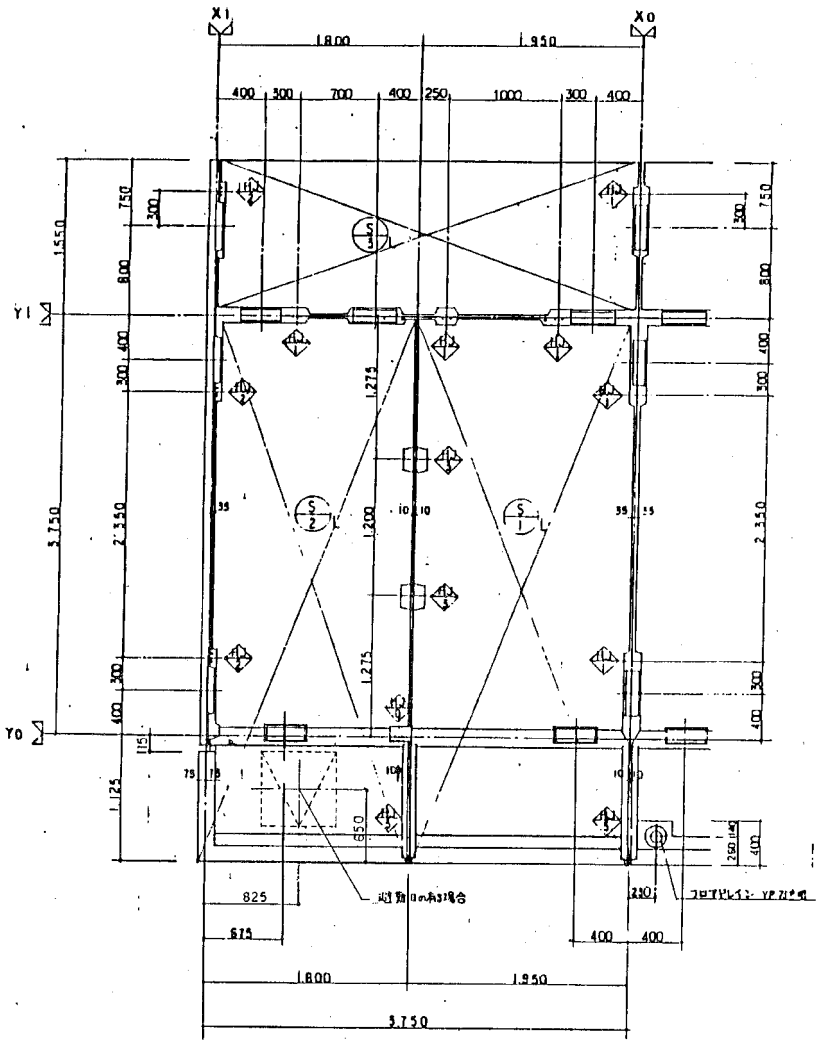
キープラン

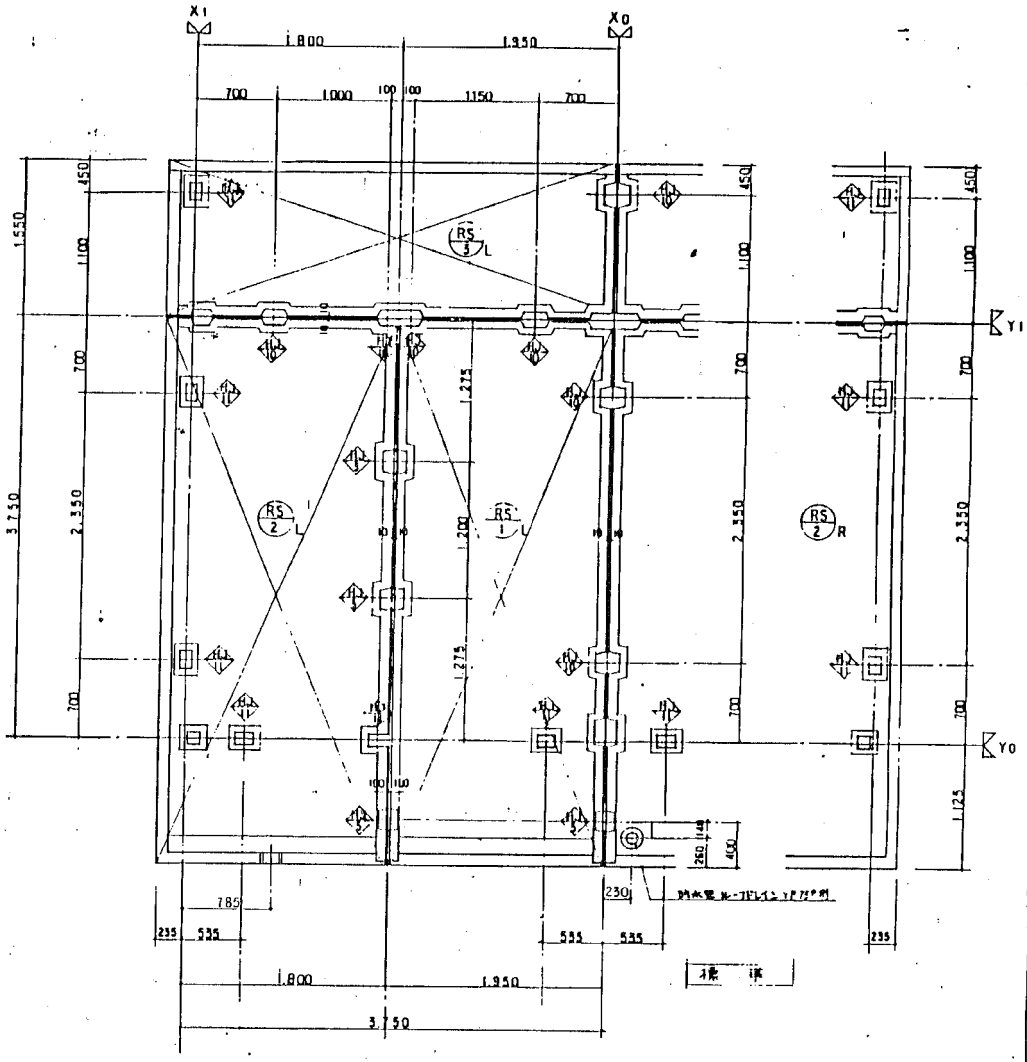
建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(d)1号-Ⓑ-39315	B－16号棟 基礎詳細図	C－1
	縮尺 1:30	



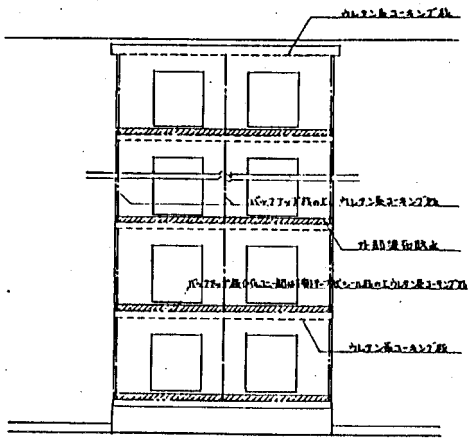


鉄-第-84-SPC-(4)-(4)1半-Ⓑ- 39309	B 16 特殊 基礎伏図，軸組図 1:30	C-2



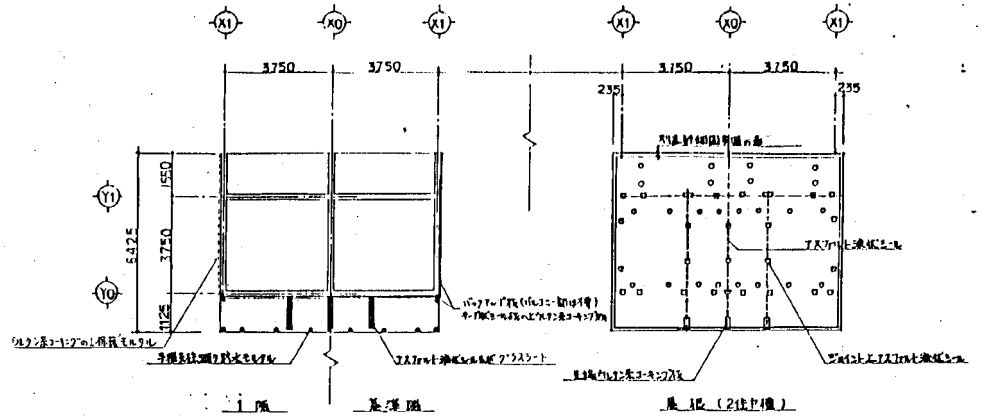


図面番号 第-川-84-5PC-(4)-(4)1号-Ⓑ- 39309	図面名称 B 16 号館 長柱、長梁配筋図 縮尺 1:30	図面番号 C- 3

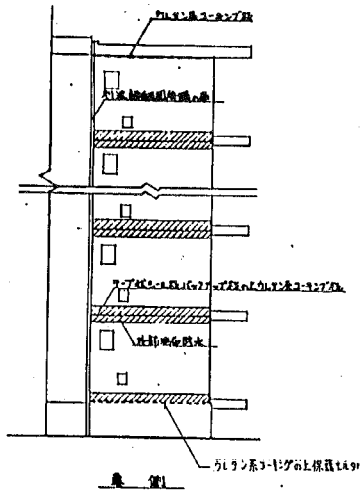


（2住戸棟）

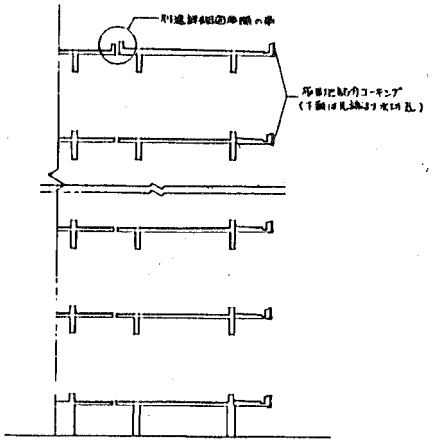
南　側



1　階　　基準階　　屋　根（2住戸棟）



東　側

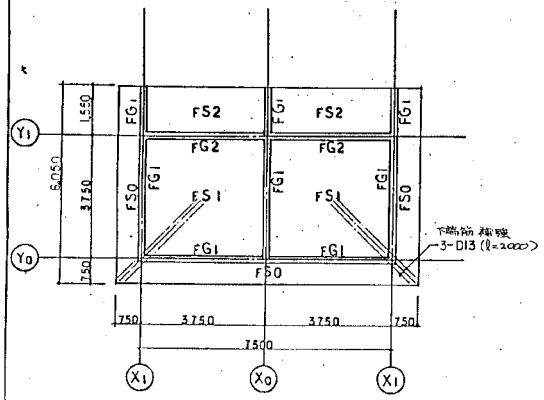


西　側

防水箇所		材料	備考
外壁	水平ジョイント目地基礎	保護モルタル，ウレタン系コーキング材	
	一般	サーブペンシル材，パーフェクト材の上ウレタン系コーキング材	外部水平目地 E 300 ，E 200 は埋め防水を施す。 1階はなし
	幕板	ウレタン系コーキング材	
	バルコニー 上部	サーブペンシル材 ウレタン系コーキング材	
	バルコニー 下部	ウレタン系コーキング材	
	風船ジョイント目地	パーフェクトアップ材の上ウレタン系コーキング材	
バルコニー	ジョイント目地	アスファルト塗膜シール，ガラスシート	
	板　　見	アスファルト塗膜シール	
	見　　掛	ウレタン系コーキング材	
	樋水煙管廻り	アスファルト塗膜シール	
内部	試水パン廻り	ポリサルファイド系コーキング材	
	ジョイント縦目地	ウレタン系コーキング材	
	樋水煙管廻り	アスファルト塗膜シール	
屋根	屋根縦目地	アスファルト塗膜シール	
	X 通	ψ200 ㎜	
	Y 通	ψ200 ㎜	
	屋根配管廻	ウレタン系コーキング材	
	屋根防水	新規防水とする	

1. アスファルト塗膜シール　：ゴムシールと同等以上の性能を有する製品とする。
2. サーブペンシル材　：非乾燥性の紙筒に白粉した製品とし工場の製造所の仕様に従う。
3. ウレタン系コーキング材　：ウレタン系を材とした弾性変形性シーリングとする。
4. パーフェクトアップ材　：瓦または無機の発泡ポリスチレンと同等もしくはそれ以上の製品としシール材に対して有害性のないものとする。
5. ガラスシートを敷いたアスファルト系シール材：ゴムプラスシートと同等以上の性能を有する製品とする。
6. ポリサルファイド系コーキング材　：チオコールコーキング材と同等以上の性能を有する製品とする。

建物用式名		
昭 和 86 5PC-(4)-(4)1 ㎡-(A)-40301	16,17 号線 内北棟内部	C-4

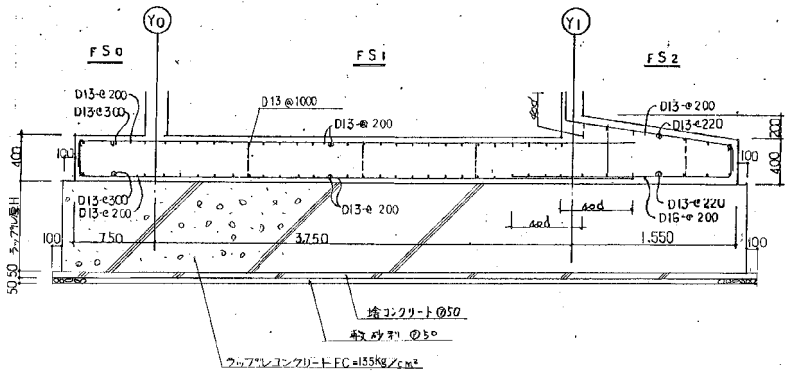


基礎伏図 1/100

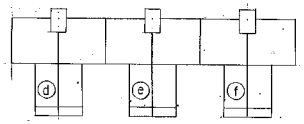
直接基礎 10t/㎡ (長期)

4階建

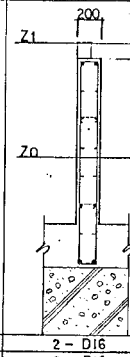
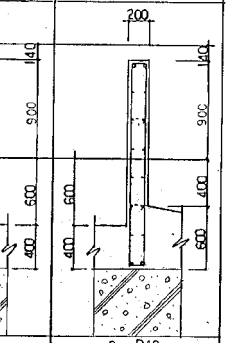
基礎版配筋図 1/30

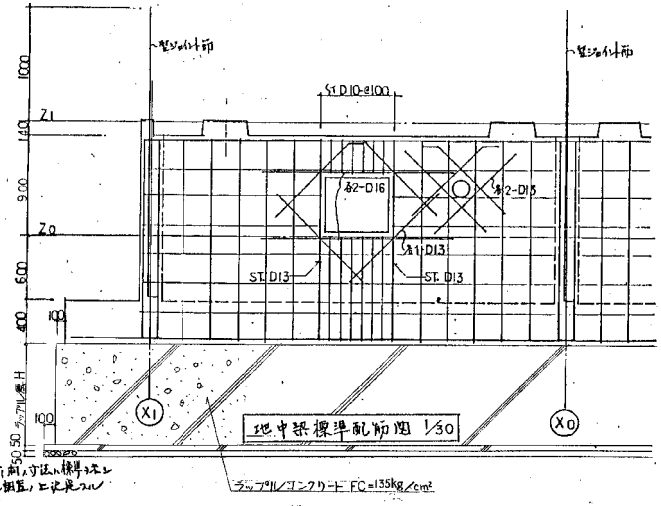


17号棟



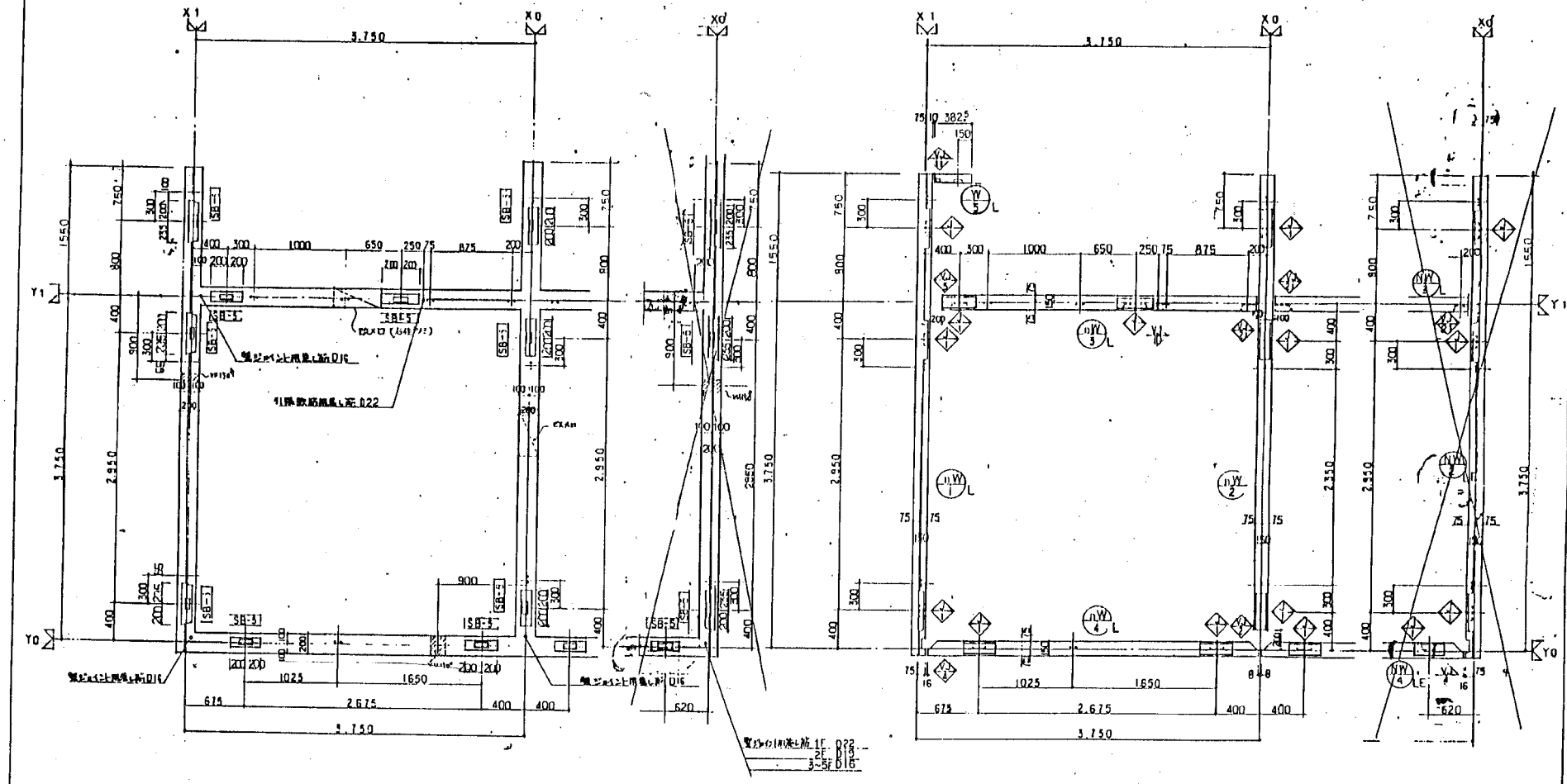
ラップル層	400	400	300
基礎底	GL-1,400	GL-1,400	GL-1,300

	FG1	FG2
	全 断	全 断
断面		
上端筋	2 - D16	2 - D19
下端筋	2 - D16	2 - D19
あばら	D10-@250	D10-@250
腹筋	12 - D10	12 - D10

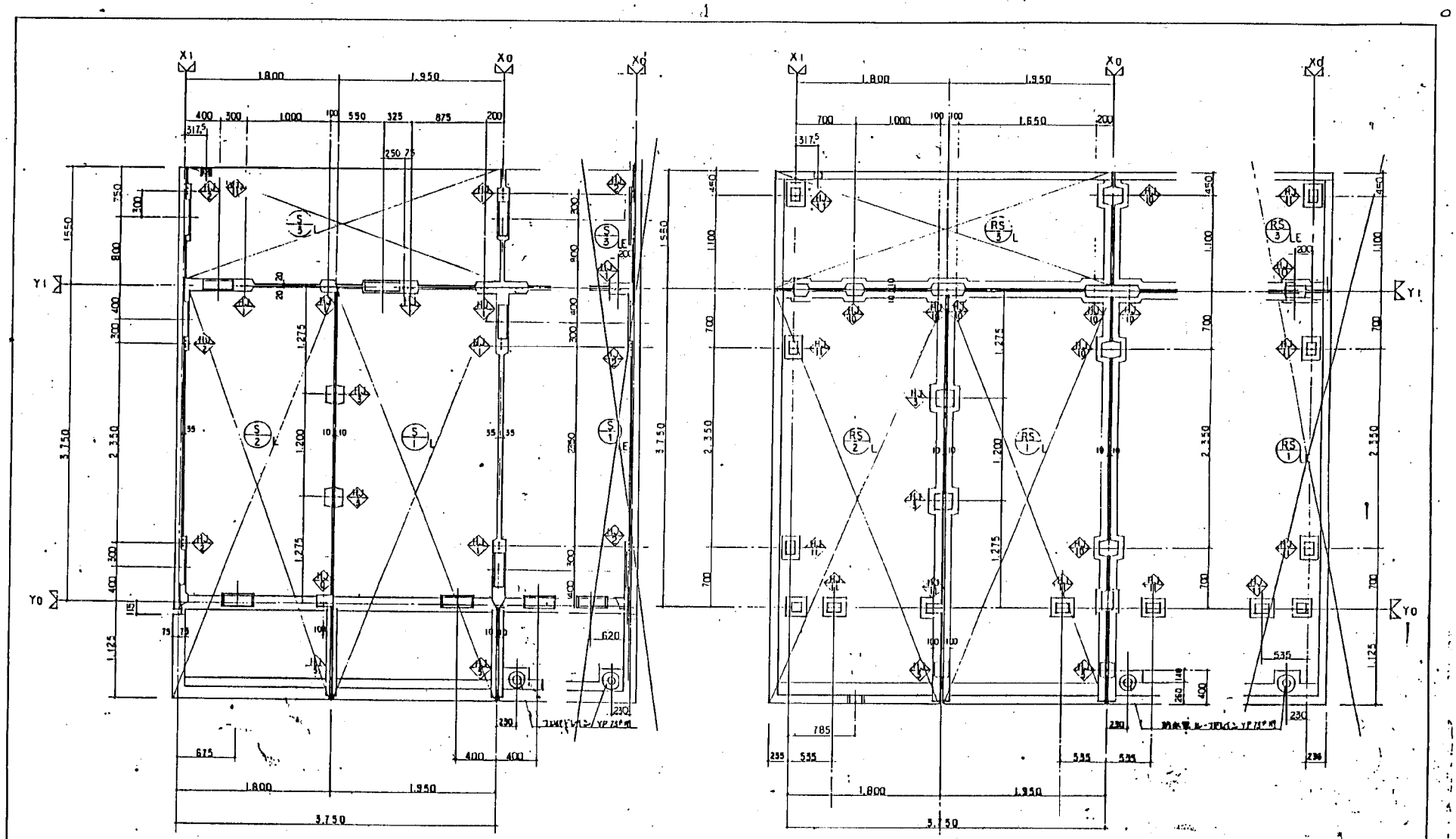


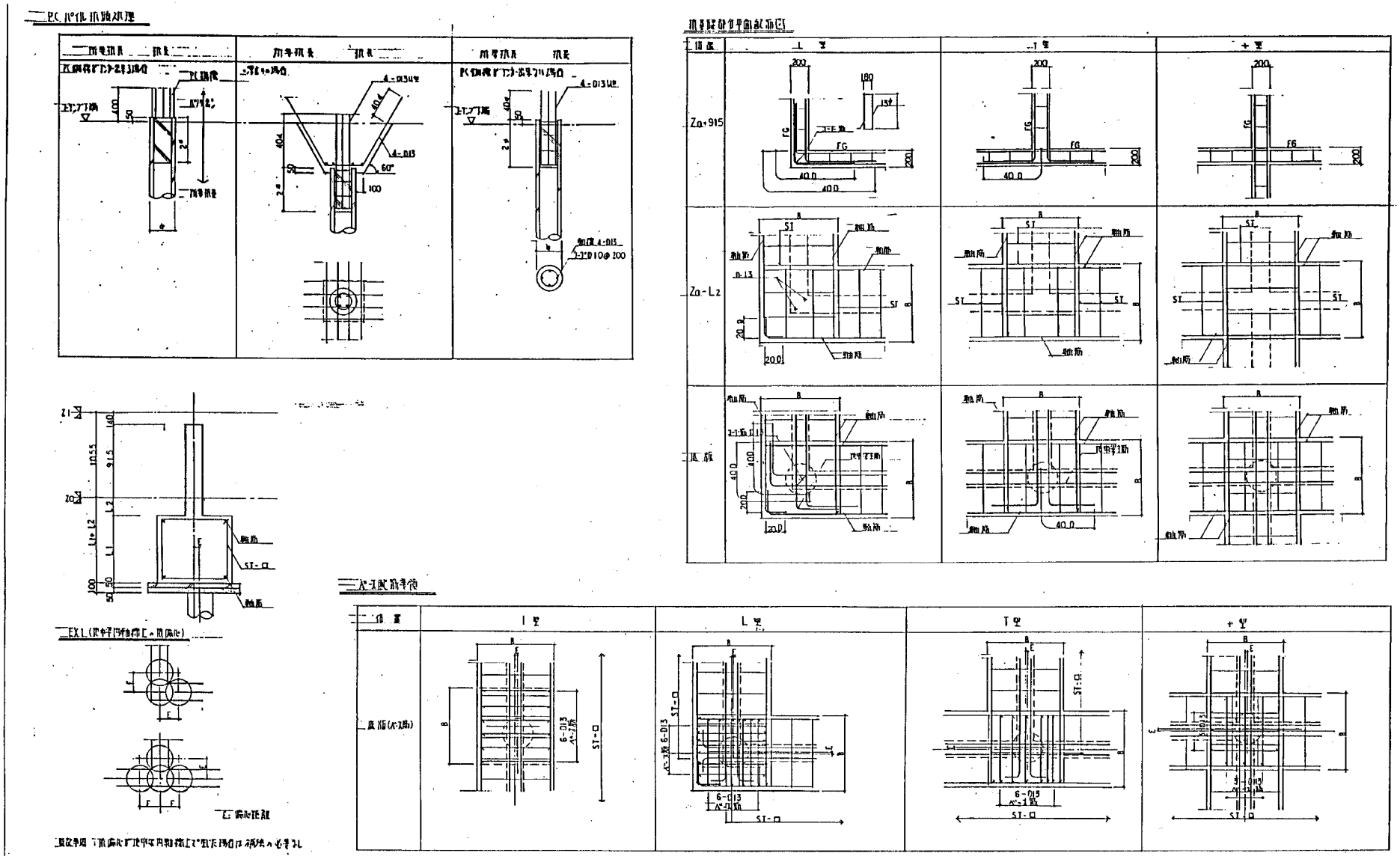
地中梁標準配筋図 1/30

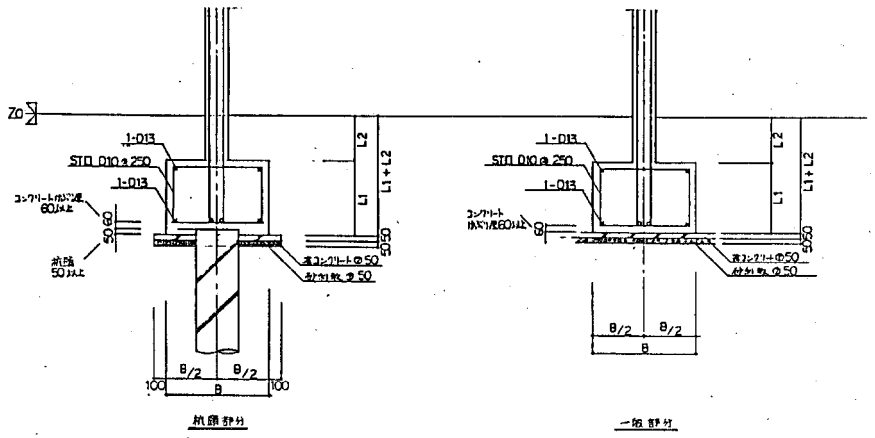
建物総式名	図面名称	図面番号
関-指-87- PC-(4)・(4)1半・Ⓐ-39314	直接基礎 (17号棟) 基礎版・地中梁配筋図 1:100, 1.30	C-5



建物型式名	B- 17 号棟	C-6
鉄骨造－B6-5pc-(K)(1)(2)-4 0 3 0 1	1:30	


X1
X0
Y1
Y0
1,800
1,950
3,750
400
300
1,000
550
325
875
200
317.5
250
75
1,550
1,275
1,200
2,350
1,125
620
230
675
400
700
1,650
785
535
1,100
450
B-
17
C-7

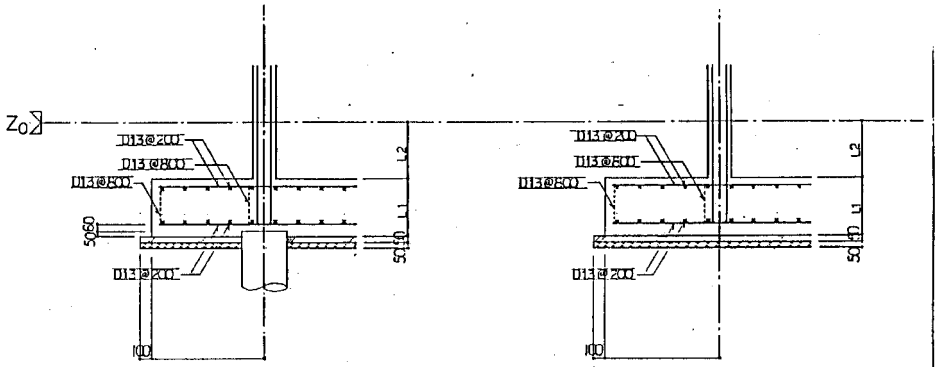

PC パイル 杭頭処理
杭基礎部分平面配筋図
I 型
L 型
T 型
十 型
Za=915
Za-L2
底 筋
EXL (杭中心間隔 E = 杭間隔)
底筋配筋寸法
建物型式名
阪-増-87-5PC-(4)-(イ1)-(B)-89315
図面名称 16.17階
杭基礎 部分平面配筋図
図面番号
C-8



杭頭部分　　一般部分

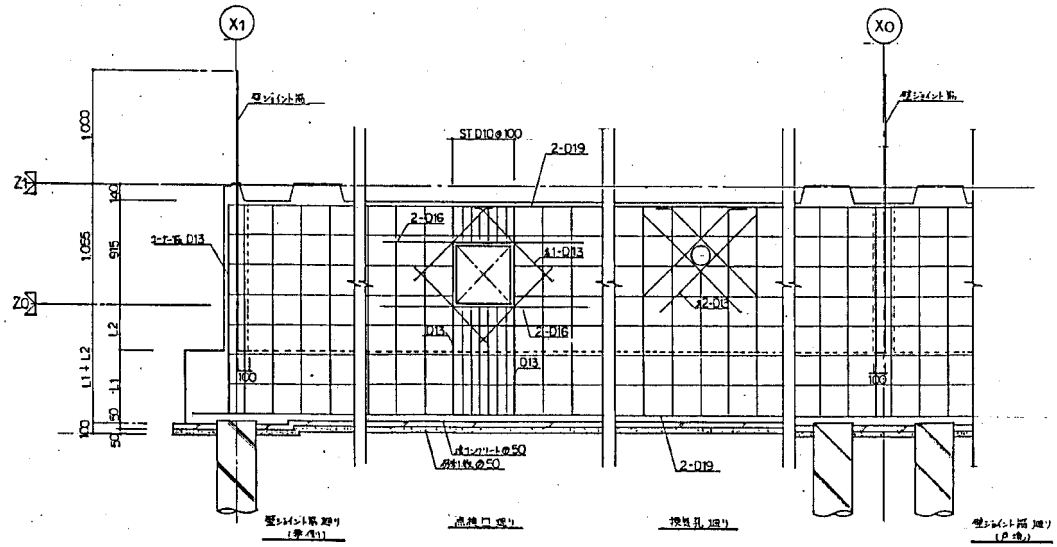
基礎配筋図　1/30

杭径	φ400 の場合	B＝1000	
	φ350 〃	B＝ 900	
	φ300 〃	B＝ 750	

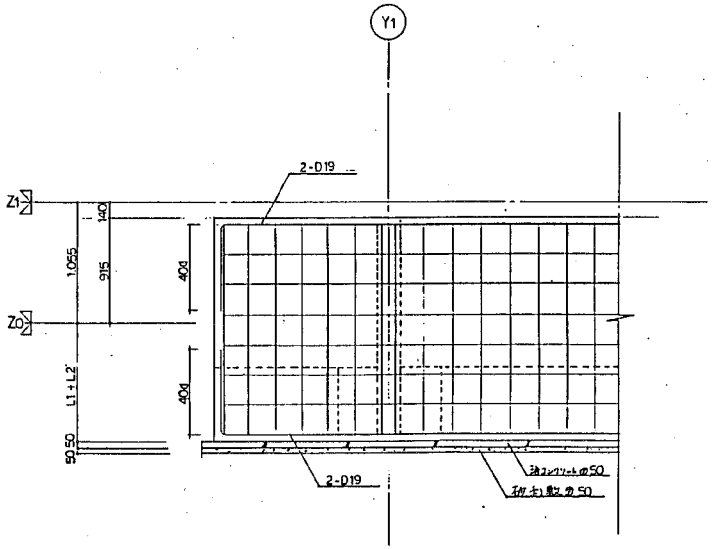


杭頭部分　　一般部分

基礎配筋図（杭ベタ基礎）　1/30



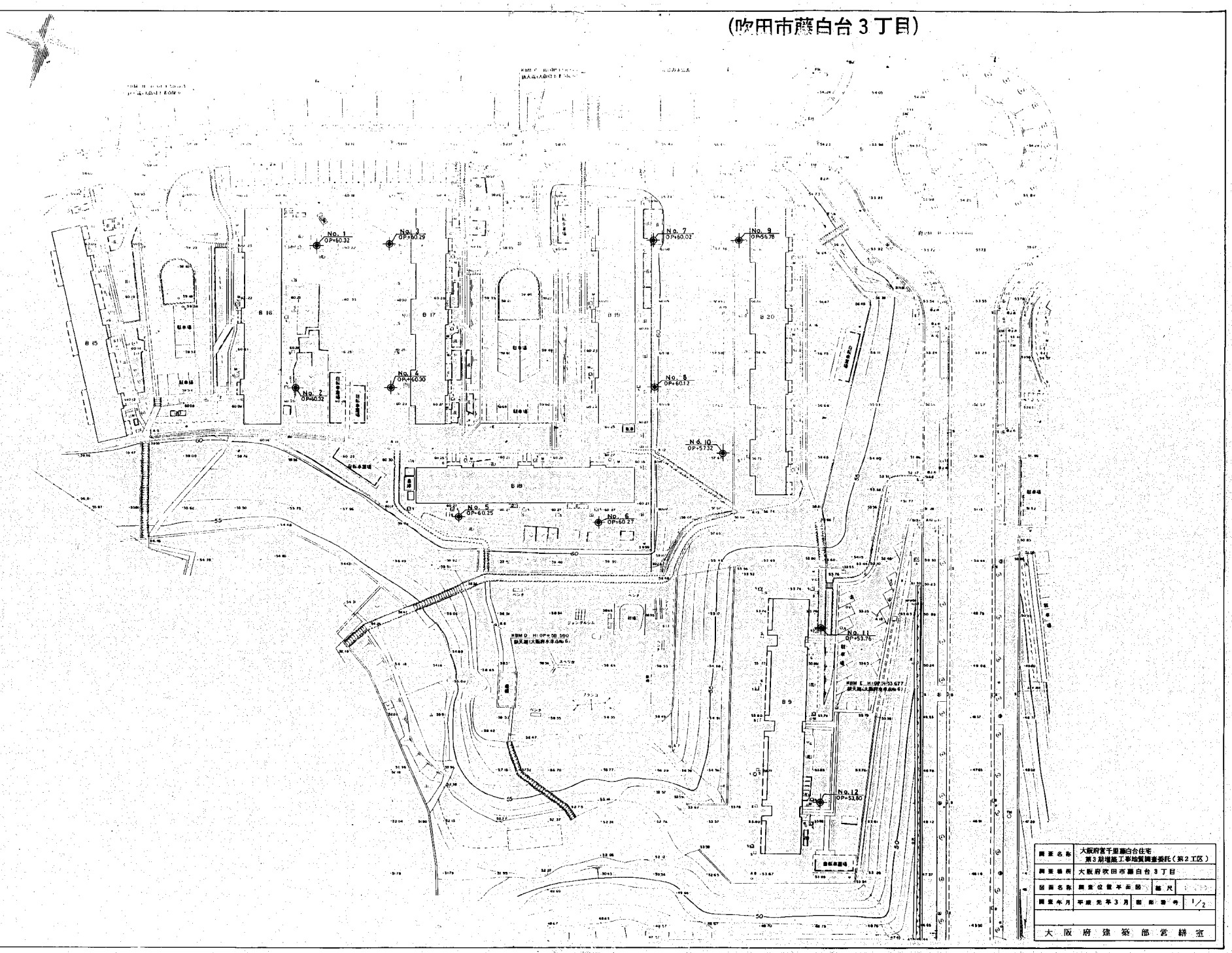
地中梁標準配筋図　1/30



地中梁（ピット部分）配筋図　1/30

建物型式名	図面名称 16, 17 号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-⑧-89215	杭基礎配筋図 基礎梁配筋図 縮尺 1:30	C-9

(吹田市藤白台３丁目)



調査名称	大阪府宮千里藤白台住宅 第3期増築工事地質調査委託（第2工区）		
調査場所	大阪府吹田市藤白台３丁目		
図面名称	調査位置平面図	縮尺	1:1000
調査年月	平成元年３月	図面番号	1/2
大阪府建築部営繕室			

土質柱状図

報告用紙

調査名　大阪府営千里藤白台住宅第3期増築工事地質調査委託（第2工区）

調査年月日 平成元年 3月 3日 ～ 元年 3月 6日

調査地点　大阪府吹田市藤白台3丁目

標高　O.P+60.32 m

ボーリング孔：No. 1　機種 鎮研 KS-4　孔内水位(自然,泥) 測らず m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
0	60.07	0.25	0.75		表土	暗褐灰	第2工区と同様な表土
1	58.82	1.50	1.25		粘土	暗褐灰～暗青灰	ほぼ均質 最上部と最下部で軟化する。
2							
3							部分的に粘土分含
4	55.92	4.40	2.90		粘土混り細砂	淡褐灰	下部で若干の粗砂混る。
5							
6							上部はブラックに沿って軟化する
	53.72	6.60	2.20		砂混り粘土	淡褐灰	ほぼ均質な組成
7	52.97	7.35	0.75		微細砂		均一粒径 若干の粘土含有
8	52.32	8.00	0.65		砂質粘土		細砂を不規則に挟む
	51.57	8.75	0.75		細砂		均一粒径
9	50.97	9.35	0.60		砂質粘土		組成均質
	50.62	9.70	0.35		細砂		均一粒径
10	49.92	10.40	0.70		粘土混り細砂	淡褐灰	粘土をほぼ均質に含有
11	49.22	11.10	0.70		粘土		均質、間隙水比で軟弱化
	48.72	11.60	0.50		砂質粘土	暗灰	部分的に微細砂が挟まる
12							均質 高塑性の粘土 上部に7箇所無圧。
13						暗灰～淡褐灰	
14	43.32	17.00	5.40		粘土		GL-16.65m以深で若干の砂を含有
15	42.57	17.75	0.75		微細砂		均一粒径、間隙水
16							若干の粗砂、細礫混るがほぼ均一
17							
18							
19	39.82	20.50	2.75		細砂		
20	39.02	21.30	0.80		中細砂	淡褐灰	約2～4%の細礫を無圧。

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 mm/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
0.15 ～0.45	2/30	0/10	1/9	1/11	1
0.90 ～1.20	14/30	4	5	5	2
1.65 ～1.95	23/30	6	8	9	3
2.40 ～2.70	21/30	6	7	8	
3.15 ～3.45	14/30	4	5	5	4
3.90 ～4.20	21/30	6	7	8	
4.65 ～4.95	26/30	7	9	10	5
5.40 ～5.70	22/30	7	7	8	6
6.15 ～6.45	24/30	7	8	9	
6.90 ～7.20	29/30	7	11	11	7
7.65 ～7.95	18/30	5	6	7	8
8.40 ～8.70	41/30	12	16	13	9
9.15 ～9.45	25/30	5	8	12	10
9.90 ～10.20	27/30	6	10	11	11
10.65 ～10.95	17/30	4	6	7	12
11.40 ～11.70	24/30	6	8	10	13
12.15 ～12.45	31/30	7	9	15	
12.90 ～13.20	33/30	9	11	13	14
13.65 ～13.95	34/30	9	11	14	
14.40 ～14.70	38/30	10	12	16	
15.15 ～15.45	42/30	8	14	20	15
15.90 ～16.20	27/30	8	9	10	
16.65 ～16.95	49/30	17	16	16	16
17.40 ～17.70	60/30	11	20	29	17
18.15 ～18.25	60/10	60			18
18.90 ～19.08	60/18	30	30	30	
19.65 ～19.79	60/14	40	20	20	19
20.40 ～20.51	60/11	50	10	1	
21.15 ～21.30	60/15	12	28	16	20

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

土質柱状図

報告用紙

調査名　大阪府営千里藤白台住宅第3期増築工事地質調査委託（第2工区）

調査年月日 平成元年 3月 6日 ～ 元年 3月 8日

調査地点　大阪府吹田市藤白台3丁目

標高　O.P+60.32 m

ボーリング孔：No. 2　機種 鎮研 KS-4　孔内水位(自然,泥) 測らず m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
0							砂質粘土主体 7箇所混入
1	58.92	1.40	1.40		盛土	暗褐灰	
2	58.22	2.10	0.70		中砂		若干の粗砂混入
3							上部で若干の細砂混入
4	55.97	4.35	2.25		粘土		
5							
6							均一粒径
7							下部で若干の粘土含有
	52.82	7.50	3.15		細砂		
8	52.22	8.10	0.60		中細砂	淡褐灰	粘土とは不規則に含有 約2～5%の細礫無圧。
9	51.37	8.95	0.85		粘土	黄茶褐	均質、軟化する。
	50.67	9.65	0.70		砂質粘土	暗灰	微細砂を薄層状に挟む
10							均質 高塑性の粘土。 間隙水比で固結する。
11							
12							
13							
14	45.47	14.85	5.20		粘土	暗青灰	
15	44.67	15.65	0.80		砂混り粘土	淡褐青灰	不規則に軟化する。
16							ほぼ均一 若干の粗砂混る。
17							
18	42.72	17.60	1.95		細砂		
19	41.82	18.50	0.90		微細砂		均一粒径
20	41.22	19.10	0.60		細砂	淡褐灰	ほぼ均一、間隙水

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 mm/cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
0.15 ～0.45	9/30	2	3	4	
0.90 ～1.20	9/30	2	3	4	1
1.65 ～1.95	21/30	6	7	8	2
2.40 ～2.70	19/30	5	6	8	3
3.15 ～3.45	23/30	7	8	8	4
3.90 ～4.20	24/30	7	8	9	
4.65 ～4.95	18/30	5	5	8	5
5.40 ～5.70	24/30	6	8	10	6
6.15 ～6.45	21/30	7	6	8	
6.90 ～7.20	24/30	8	9	7	7
7.65 ～7.95	21/30	6	7	8	8
8.40 ～8.70	18/30	7	6	5	9
9.15 ～9.45	25/30	6	9	10	10
9.90 ～10.20	18/30	5	6	7	11
10.65 ～10.95	21/30	6	7	8	
11.40 ～11.70	24/30	7	8	9	12
12.15 ～12.45	27/30	8	9	10	
12.90 ～13.20	41/30	10	13	18	13
13.65 ～13.95	28/30	8	9	11	
14.40 ～14.70	37/30	10	12	15	14
15.15 ～15.45	34/30	8	11	15	15
15.90 ～16.04	60/14	42	18/4		16
16.65 ～16.82	60/17	33	27/3		17
17.40 ～17.68	60/28	20	20	20/8	18
18.15 ～18.45	60/30	10	17	33	19
18.90 ～19.10	60/20	27	33		20

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

土質柱状図　報告用紙

調査名　大阪府営千里藤白台住宅第3期増築工事地質調査委託（第2工区）　　調査年月日 平成元年 2月 27日 ～ 元年 2月 28日

調査地点　大阪府吹田市藤白台3丁目　　標高 O.P＋60.29 m

ボーリング孔：No. 3　　機種 カノ－KR－50C　　孔内水位(自然,泥) 湛ちず m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
0	59.59	0.70	0.70		盛土	暗褐灰	砂混り粘土主体 まさ2～5%の細い礫混入
1	58.44	1.85	1.15		粘土	暗青灰	均質 7種類混入
2							均一粒度 酸に強い
3	56.69	3.60	1.75		細砂		
4	55.79	4.50	0.90		粘土混り細砂	淡褐灰	粘土を不規則に含有
5	55.44	4.85	0.35		砂礫	淡青灰	ほぼ均一 含水中位
6	53.79	6.50	1.65		砂混り粘土		低含水比で固結する。 5.30～5.65mと5.90～6.15mに粘土混り細砂挟む。
7							
8							所々より粘土が卓越する。
9	51.49	8.80	2.30		粘土混り細砂	淡褐灰	
10						淡褐灰～暗茶褐	粗砂多い。
11	49.19	10.90	2.10		細砂		10.15～10.35mに砂質粘土挟む
12							
13							均質 高塑性の粘土 低含水状で固結状 鏡肌を呈するブロックが認められる。
14							
15	42.89	17.40	6.50		粘土	暗青灰	
16	42.49	17.80	0.40		砂質粘土	淡黄褐	酸化する。ほぼ均質
17							
18							均一粒度 低含水
19	40.29	20.00	2.20		細砂		
20							
21							粗砂，小礫点在。 含水中位
22	38.39	21.90	1.90		中細砂		
23	38.04	22.25	0.35		砂質粘土	淡褐灰	均質，固結状を呈す

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
0.15～0.45	12/30	2	4	6	
0.90～1.20	19/30	5	6	8	
1.65～1.95	31/30	8	8	15	
2.40～2.70	35/30	5	15	15	
3.15～3.45	45/30	12	15	18	
3.90～4.20	19/30	6	6	7	
4.65～4.95	43/30	14	16	13	
5.40～5.70	40/30	14	12	14	
6.15～6.45	33/30	9	9	15	
6.90～7.20	30/30	9	9	12	
7.65～7.95	32/30	12	11	9	
8.40～8.70	35/30	8	11	16	
9.15～9.45	54/30	12	17	25	
9.90～10.20	21/30	5	6	10	
10.65～10.95	37/30	18	10	9	
11.40～11.70	17/30	5	5	7	
12.15～12.45	23/30	6	7	10	
12.90～13.20	25/30	7	8	10	
13.65～13.95	26/30	7	9	10	
14.40～14.70	28/30	7	9	12	
15.15～15.45	37/30	8	11	18	
15.90～16.20	31/30	6	9	16	
16.65～16.95	35/30	8	10	7	
17.40～17.70	38/30	10	10	18	
18.15～18.29	60/14	45	15/2		
18.90～19.03	60/13	45	15/3		
19.65～19.76	60/11	50	10/1		
20.40～20.50	60/10	60			
21.15～21.27	60/12	42	18/2		
21.90～22.20	36/30	10	11	15	

採取試料・原位置試験

試料番号	測定番号	深さ m	方法 (注1)(注2)
1			
2			
3			
4			
5		4.20	
6		4.80	LLT
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
21			

備考

注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

(社)土質工学会 不許複製 1101

土質柱状図　報告用紙

調査名　大阪府営千里藤白台住宅第3期増築工事地質調査委託（第2工区）　　調査年月日 平成元年 3月 8日 ～ 元年 3月 9日

調査地点　大阪府吹田市藤白台3丁目　　標高 O.P＋60.30 m

ボーリング孔：No. 4　　機種 鶴研 KS－4　　孔内水位(自然,泥) 湛ちず m

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	色調	記事
0	59.75	0.55	0.55		盛土	暗褐灰	0.25～3.5mの間の砂，以深は砂質粘土よりなる。
1	58.20	1.10	0.55		砂混り粘土		細砂をやや不規則に混在。
2							均一粒度 低含水
3	57.45	2.85	1.75		細砂	淡褐灰	
4						淡褐灰～暗青灰	均質は細砂 7種類混在。
5	55.20	5.10	2.25		粘土		
6	54.40	5.90	0.80		細砂	淡褐灰	均一粒度，若干の粘土含有
7	53.65	6.65	0.75		砂質粘土	淡褐灰	細砂をポケット状に挟む
8							上部は均一
9	51.90	8.40	1.75		細砂	淡褐灰	下部で若干の中砂混る。
10	51.30	9.00	0.60		砂質粘土	淡褐灰	細砂を薄層状に挟む
11							
12							均質 高塑性の粘土 中間付近に細砂の薄層を挟む。
13							
14							
15	45.05	15.25	6.25		粘土	暗青灰	最下部に7種類混在
16	44.70	15.60	0.35		砂質粘土		不規則に酸化する。
17							
18							均一粒度だが若干の粗砂，小礫混入
19							
20	42.30	18.00	2.40		細砂		
21							均一粒度 低含水
22	41.15	19.15	1.15		微細砂	淡褐灰	

標準貫入試験

深さ m	打撃回数/貫入量 cm	10cmごとの打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値
0.15～0.45	4/30	1	2	1	
0.90～1.20	13/30	3	4	6	
1.65～1.95	18/30	6	6	6	
2.40～2.70	27/30	8	9	10	
3.15～3.45	24/30	7	8	9	
3.90～4.20	17/30	5	6	6	
4.65～4.95	21/30	6	7	8	
5.40～5.70	28/30	8	11	9	
6.15～6.45	20/30	6	7	7	
6.90～7.20	37/30	9	12	16	
7.65～7.95	31/30	10	8	13	
8.40～8.70	24/30	8	7	9	
9.15～9.45	16/30	4	5	7	
9.90～10.20	19/30	5	6	8	
10.65～10.95	23/30	7	7	9	
11.40～11.70	20/30	6	6	8	
12.15～12.45	29/30	9	10	10	
12.90～13.20	32/30	10	10	12	
13.65～13.95	34/30	8	11	15	
14.40～14.70	32/30	8	10	14	
15.15～15.45	37/30	7	16	14	
15.90～16.17	60/27	15	23	22/7	
16.65～16.84	60/19	25	35/5		
17.40～17.69	60/29	21	23	27/9	
18.15～18.33	60/18	28	32/8		
18.90～19.10	60/20	26	34		

採取試料・原位置試験

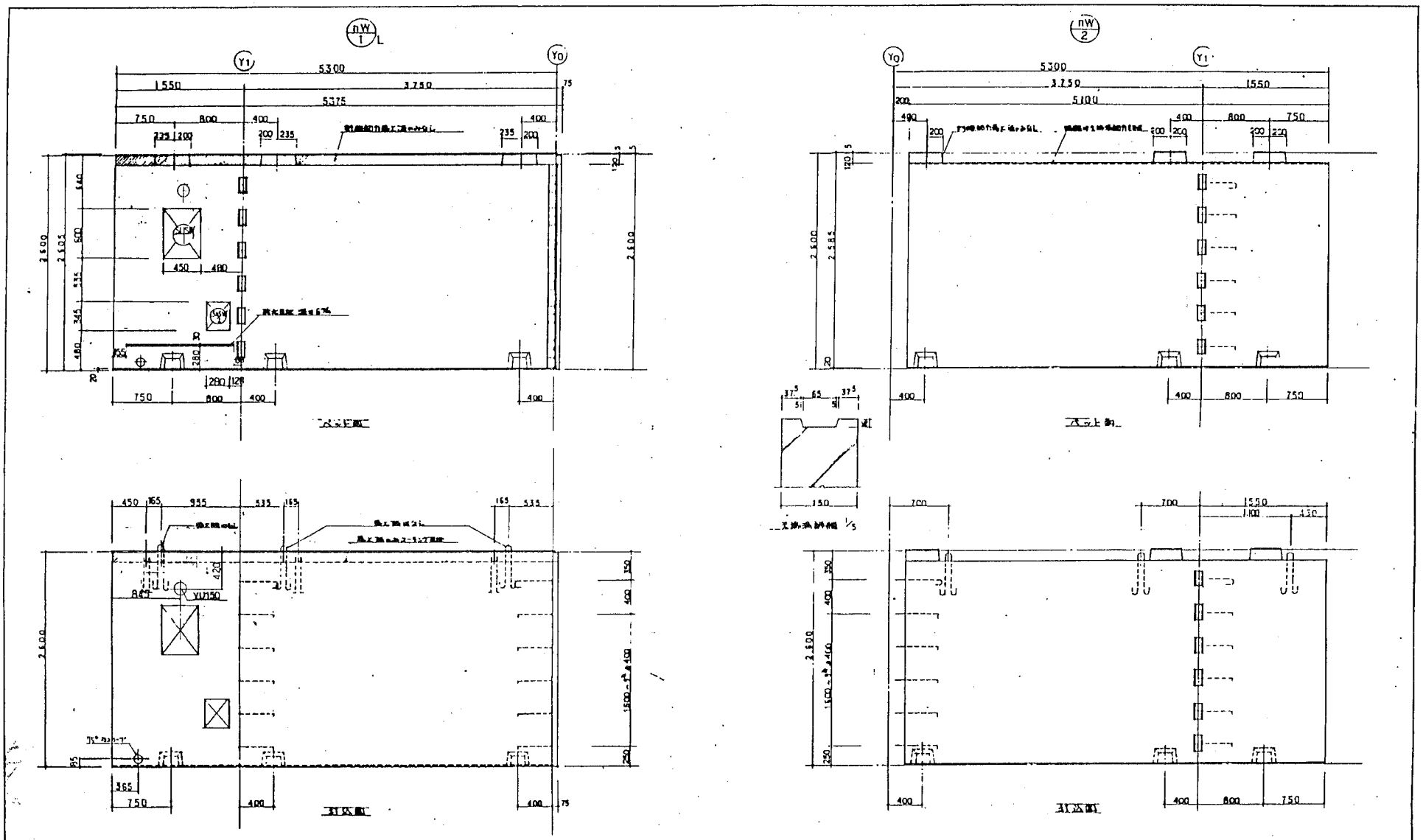
試料番号	測定番号	深さ m	方法 (注1)(注2)
1			
2			
3			
4			
5		4.20	
6		4.80	LLT
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

備考

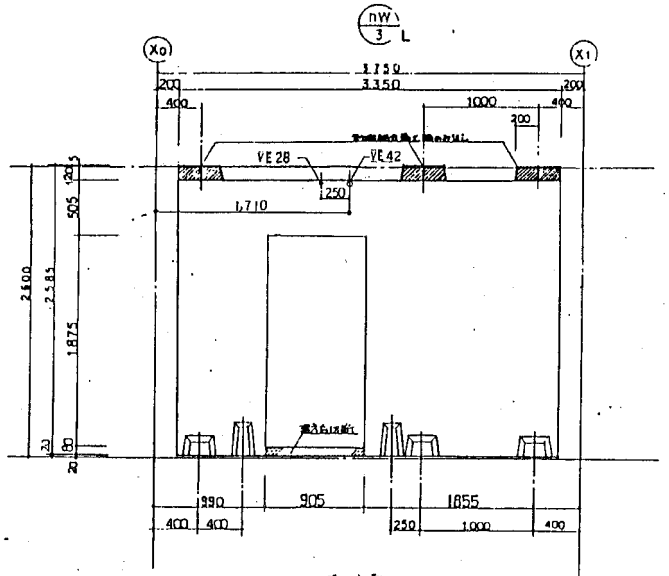
注1）試料採取方法の記号
T：シンウォールサンプラー　F：フォイルサンプラー
P：標準貫入試験用サンプラー　O：オーガー
D：デニソン型サンプラー

注2）原位置試験方法の記号

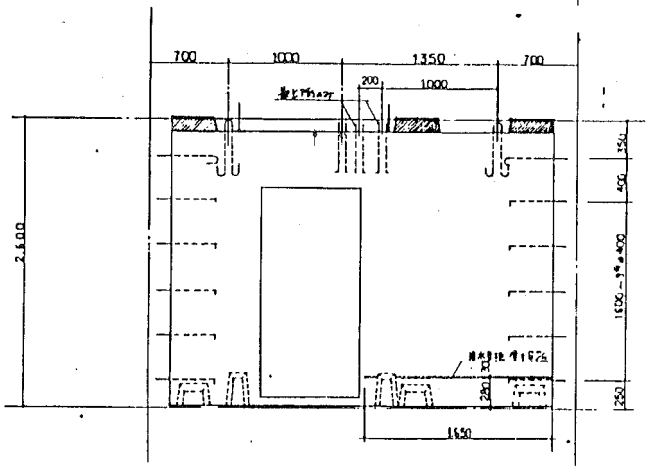
(社)土質工学会 不許複製 1101



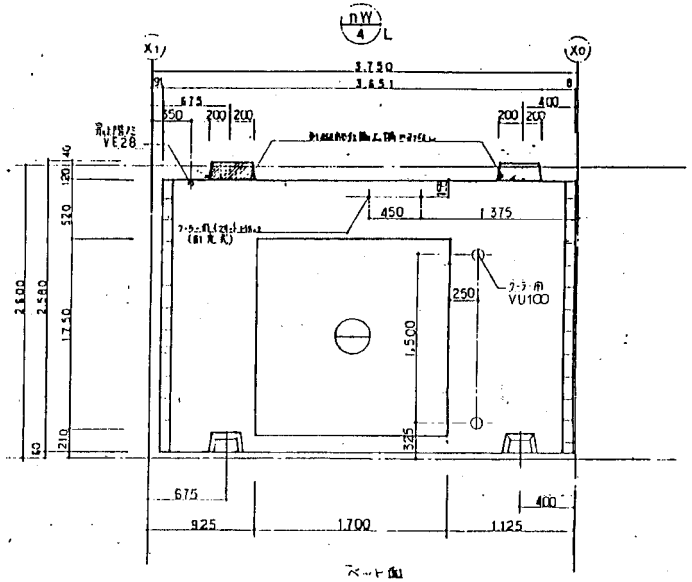
		建物図名 ix 用-84 51'C-(4)-(4)耳-Ⓑ- 3 9 3 0 9	建物名称 16 -対策 ⑪⑫ 建物図 縮尺 1:30	図面番号 PC-1



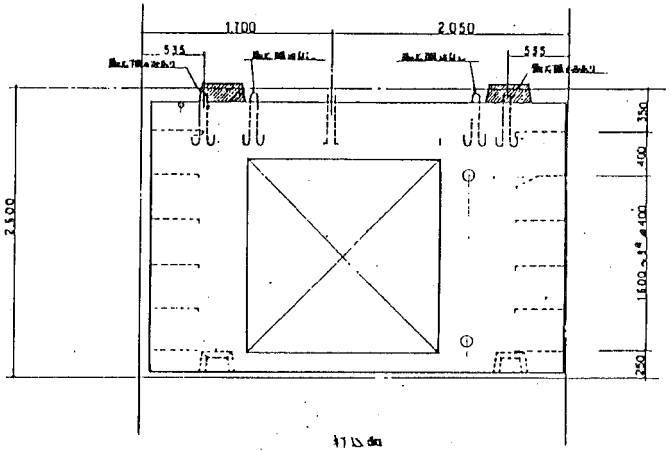
ベット面



打込面

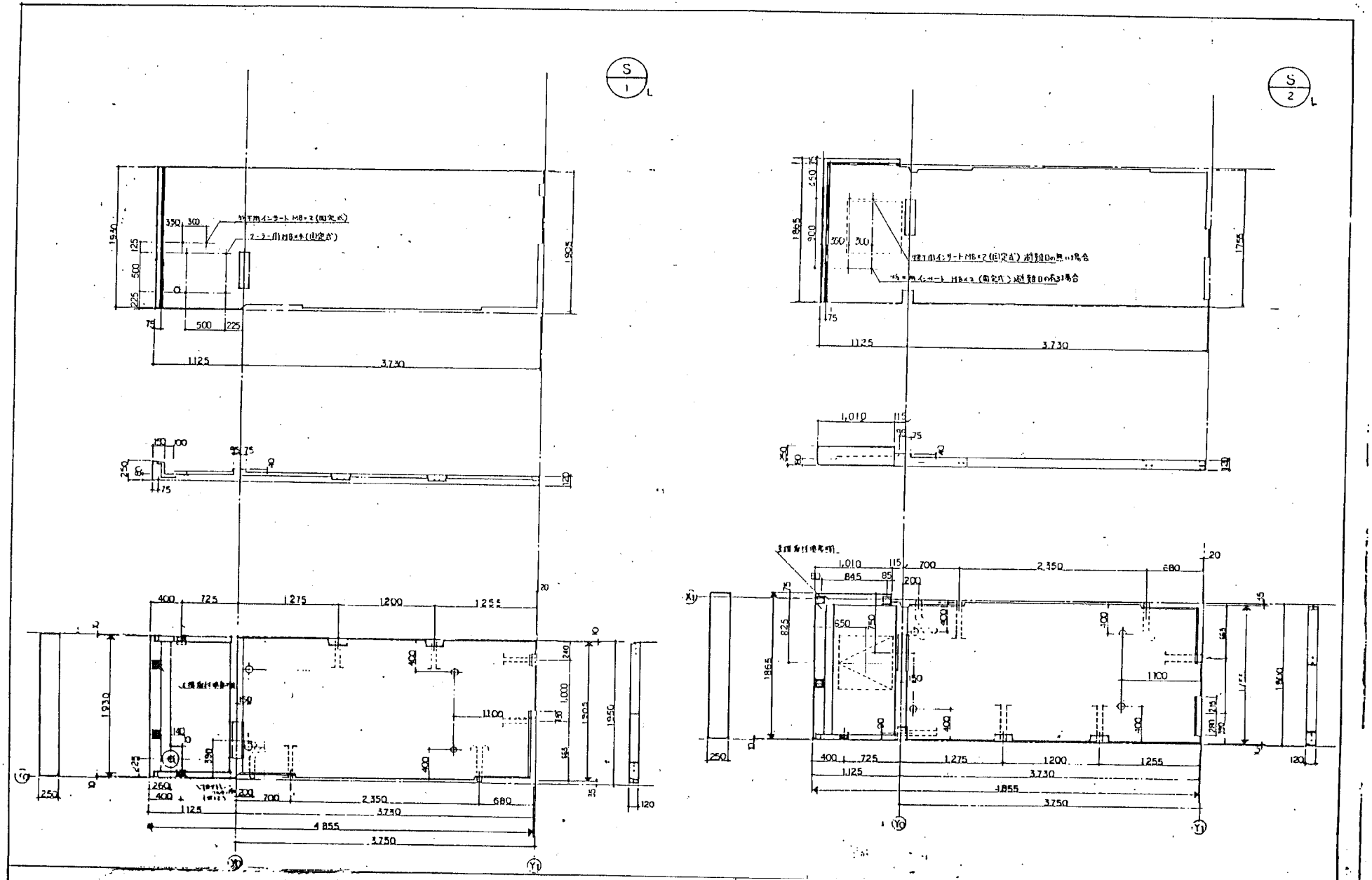


ベット面

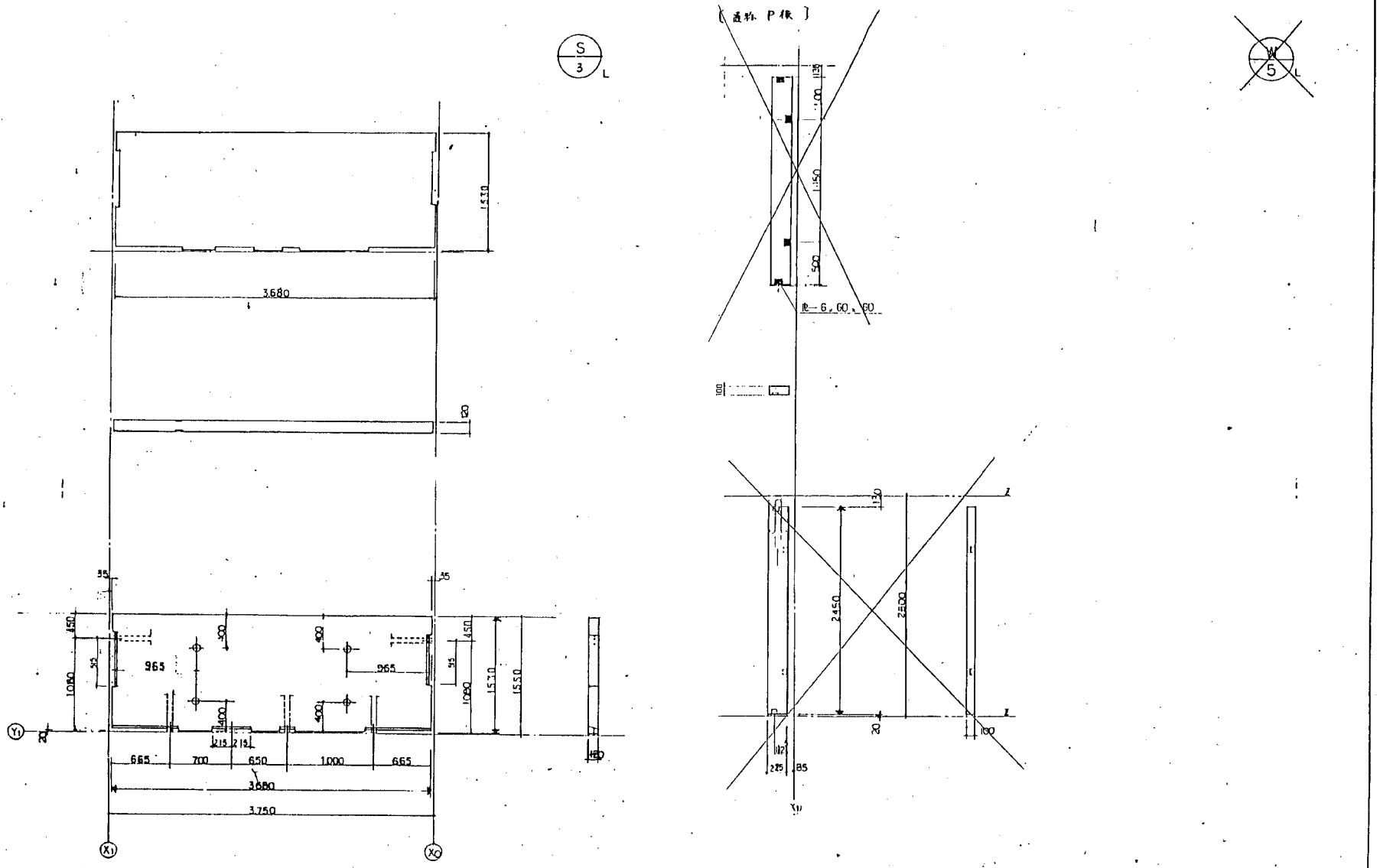


打込面

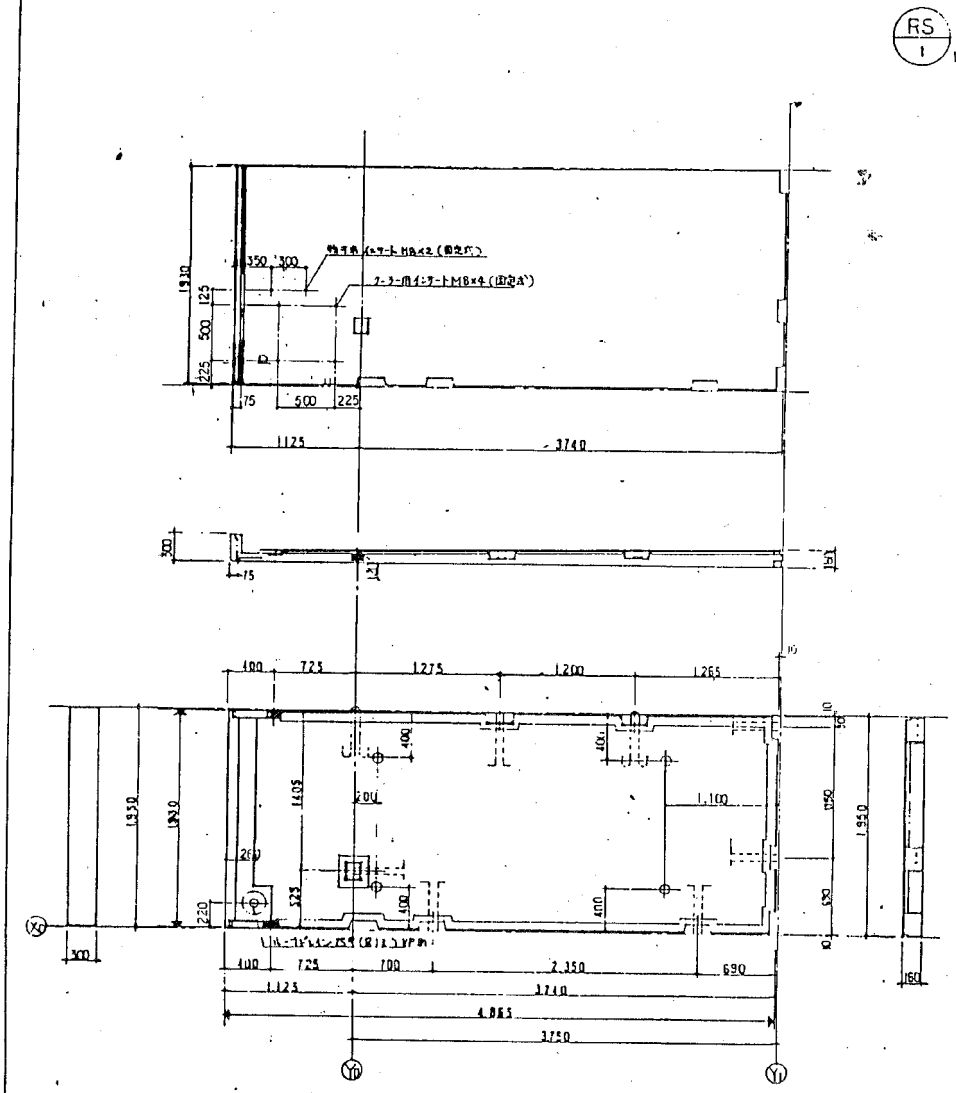
所・用・84・5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ～39309	B- 16 号棟 Ⓝ L Ⓝ L 電線管 1 : 30	PC-2

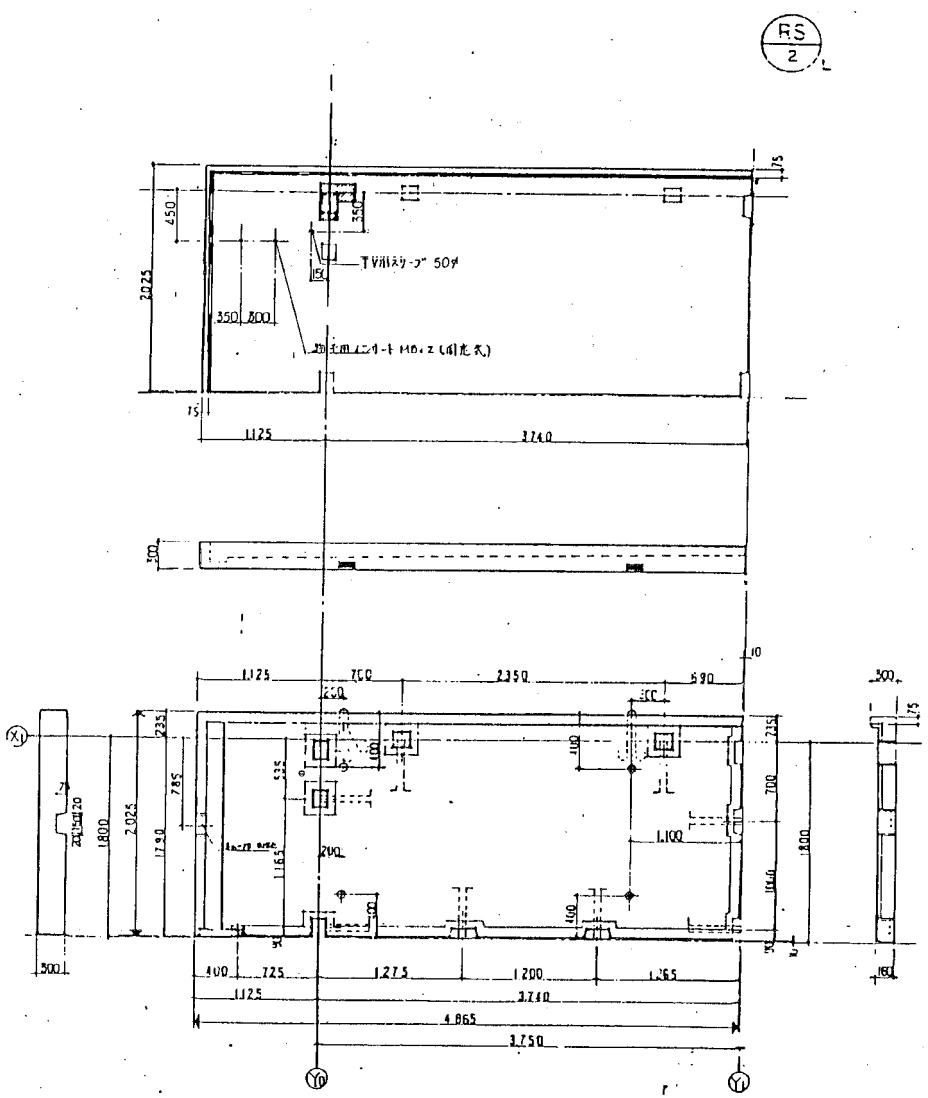


新-層-84-6PC-(4)-(4)1半-Ⓑ- 3 9 3 0 9	B- 16 ㊀L.㊁L 詳細図 1:30	PC-3



工事名 工-埋-64-5PC-(4)-(4)1平-[illegible]- 39309	B 16 号棟 L 表示図 (PCのみ表示)	PC-4
	1 : 30	

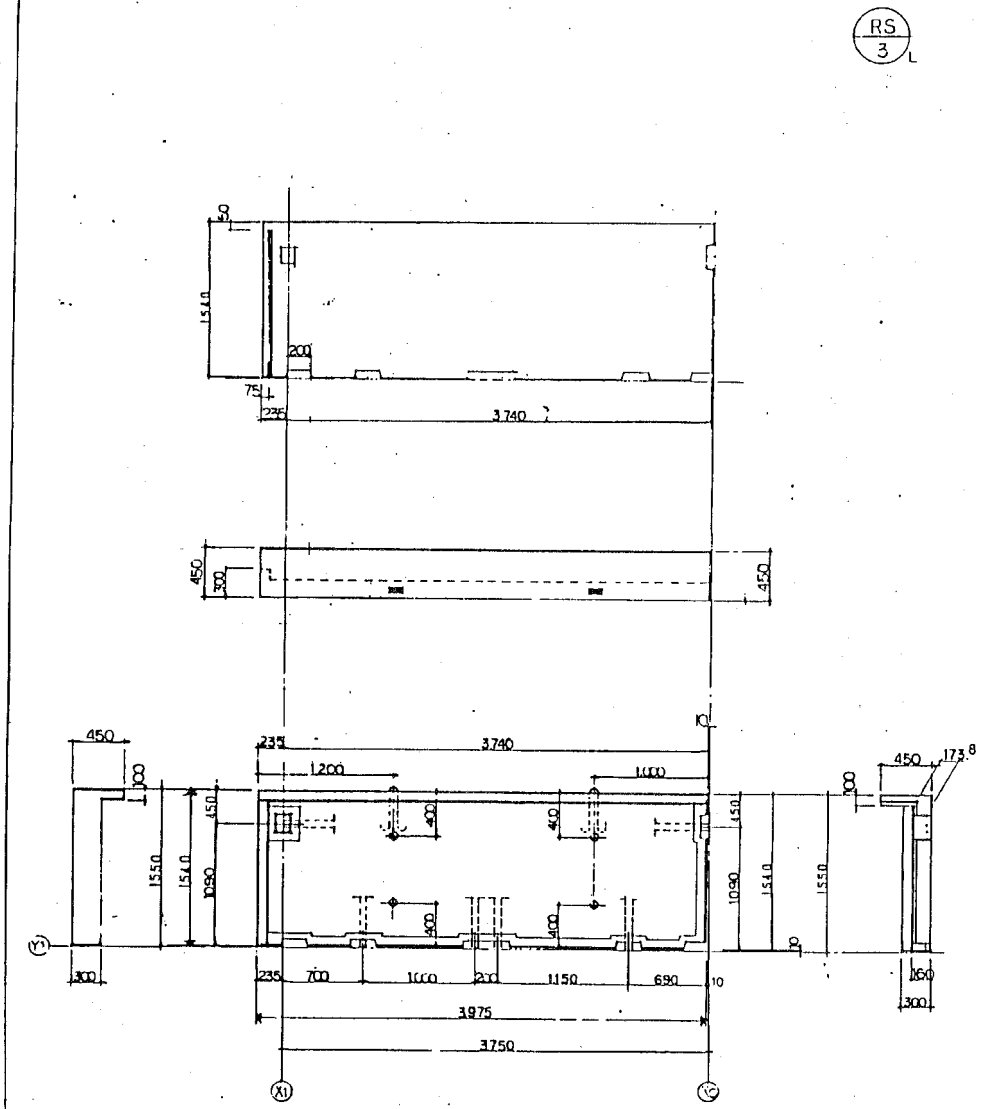




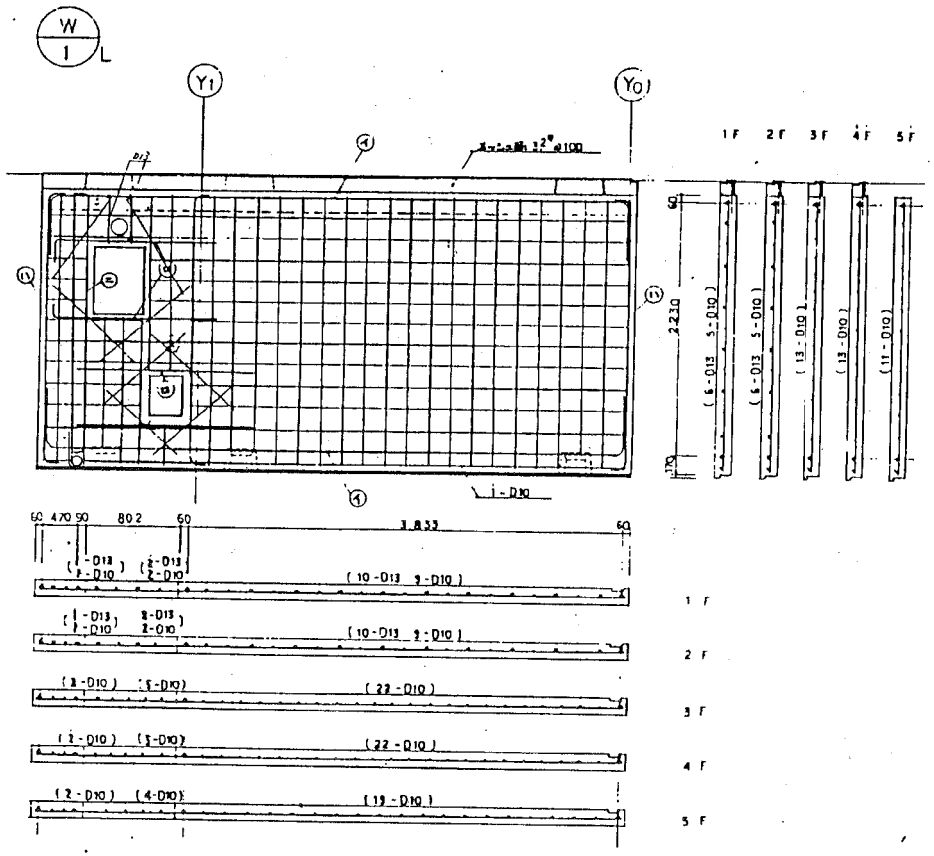
注）プール用、ﾏｲﾅｰ用インサートは、通常開口がない場合、平面詳細図による。

注）プール用、ﾏｲﾅｰ用インサートは、通常開口がない場合、平面詳細図による。

図面番号	昭-用-84 5PC-(4)-(4)半-Ⓑ- 39309	縮尺 1:30	PC-5



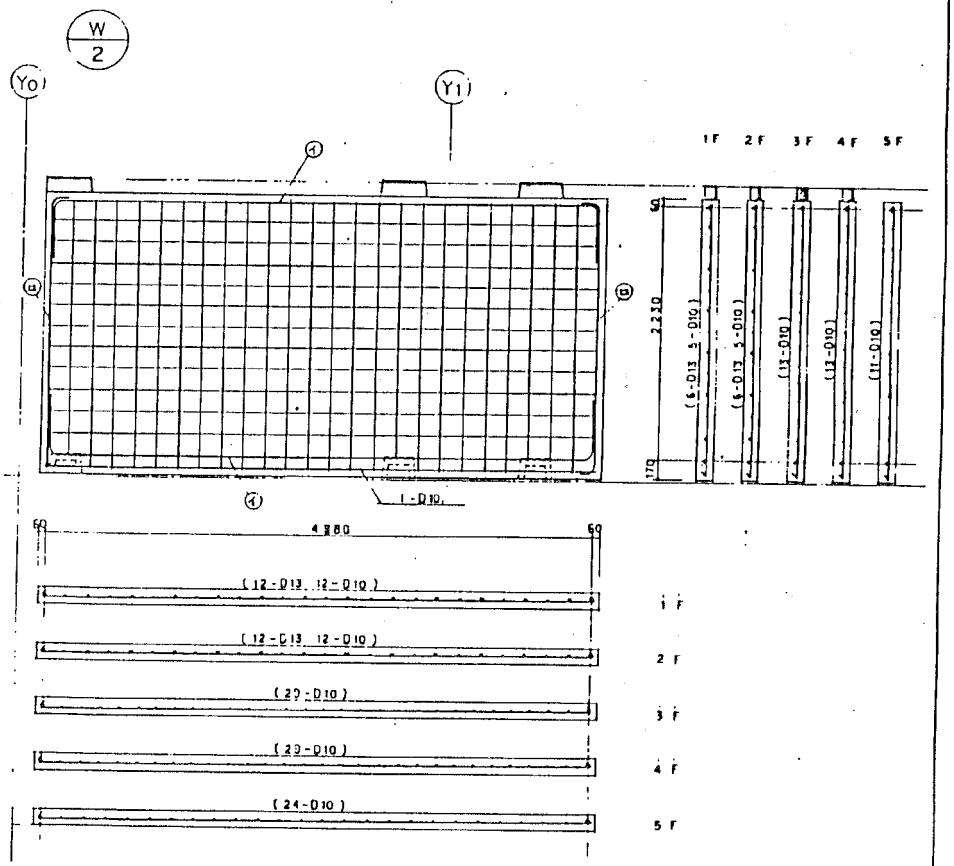
工事名称	1-河-84-5PC-(4)-(4)1年-(2)- 3 9 3 0 9	B- 16 号線 L 重機基礎	PC-6
		縮尺 1 : 30	



配筋表

階		梁筋 ㋑	梁筋 ㋺	柱筋 ㋩	柱筋 ㋥	腰筋	セッティングベース埋込金物
4	5	1-D16	1-D16	1-D16	1-D16	D10@200 シングル	SB-3
	4					D10@170 シングル	
3	3						
2	2					D10D13 @200 シングル	
1	1						SB-2

8F梁　10F梁

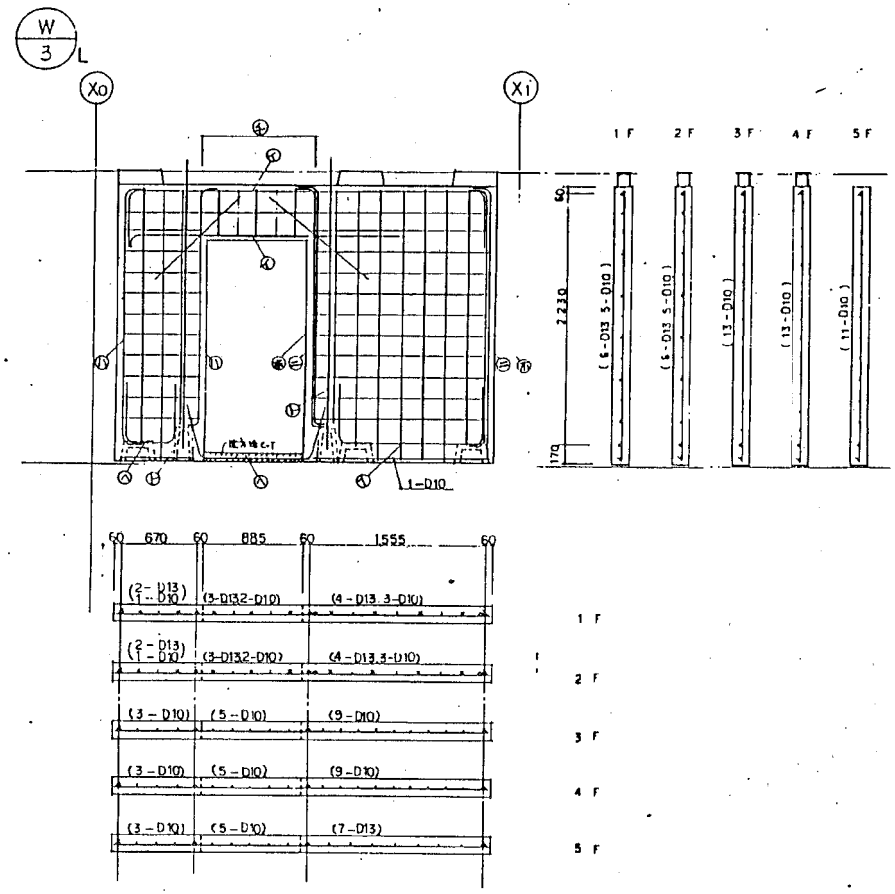


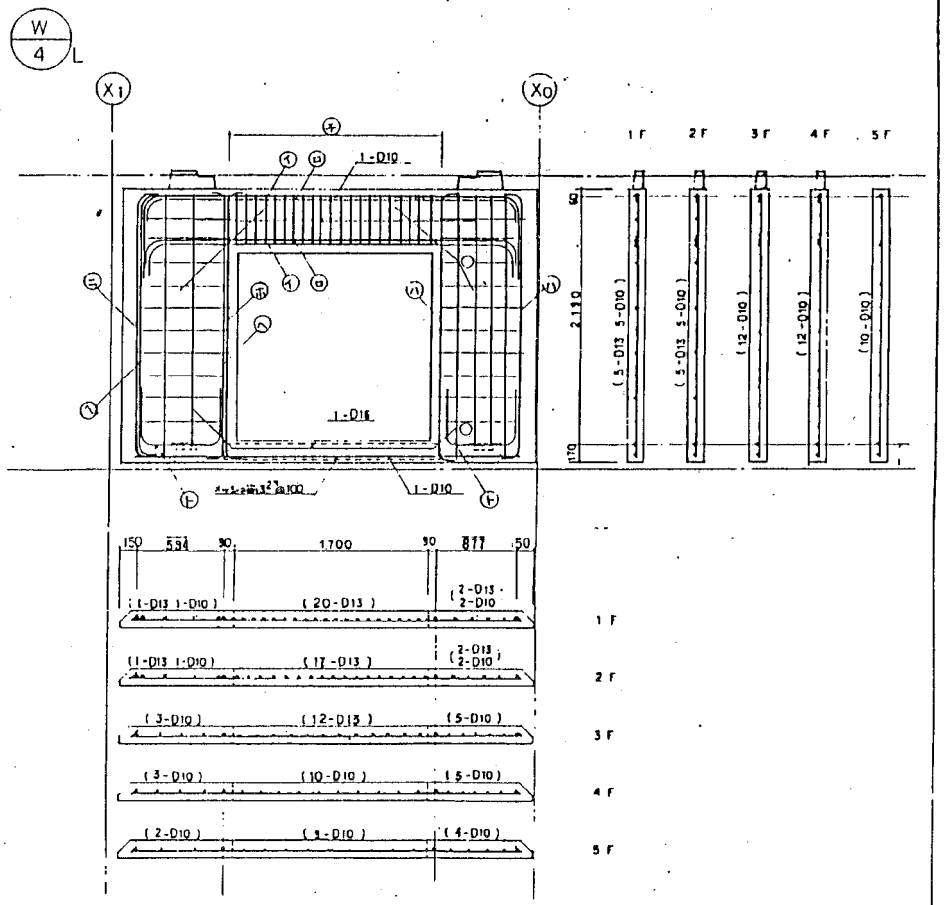
配筋表

階		梁筋 ㋑	梁筋 ㋺		腰筋	セッティングベース埋込金物
4	5	1-D16	1-D16		D10@200 シングル	SB-3
	4				D10@170 シングル	
3	3					
2	2				D10D13 @200 シングル	
1	1					SB-2

8F梁　10F梁

阪-用-Bd-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ- 39309	16 7階 Ⓦ1,Ⓦ2・梁配筋図 1:30	PC-7





鉄筋表											
階		端部		中央部			継手部	引張定着	S T P	壁筋	セッティングベース埋込金物
		㋑	㋺	㋩	㋥	㋭	㋬	㋣	㋤	縦筋 横筋	
4	5	1-D16		1-D19	1-D16	—	1-D16	1-D16	D10 @200	D10 @200 シングル	S B - 3
	4				1-D19	—			D10 @175	D10 @170 シングル	
3	3			1-D22	1-D22	—					
2	2					1-D19			D10,D13 @200	D10,D13 千鳥 @200 シングル	
1	1				1-D25	1-D25					S B - 2

8F梁 10F梁

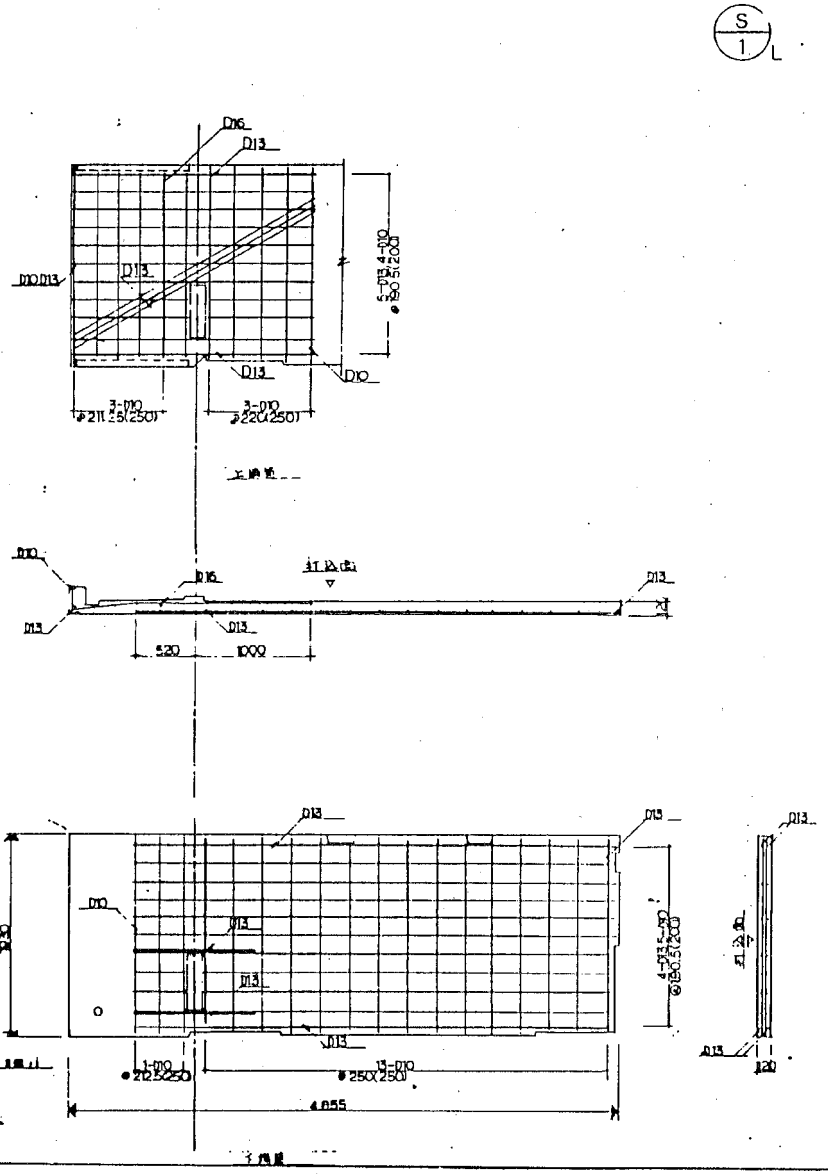
1階D10横筋 ㋺ 1.200

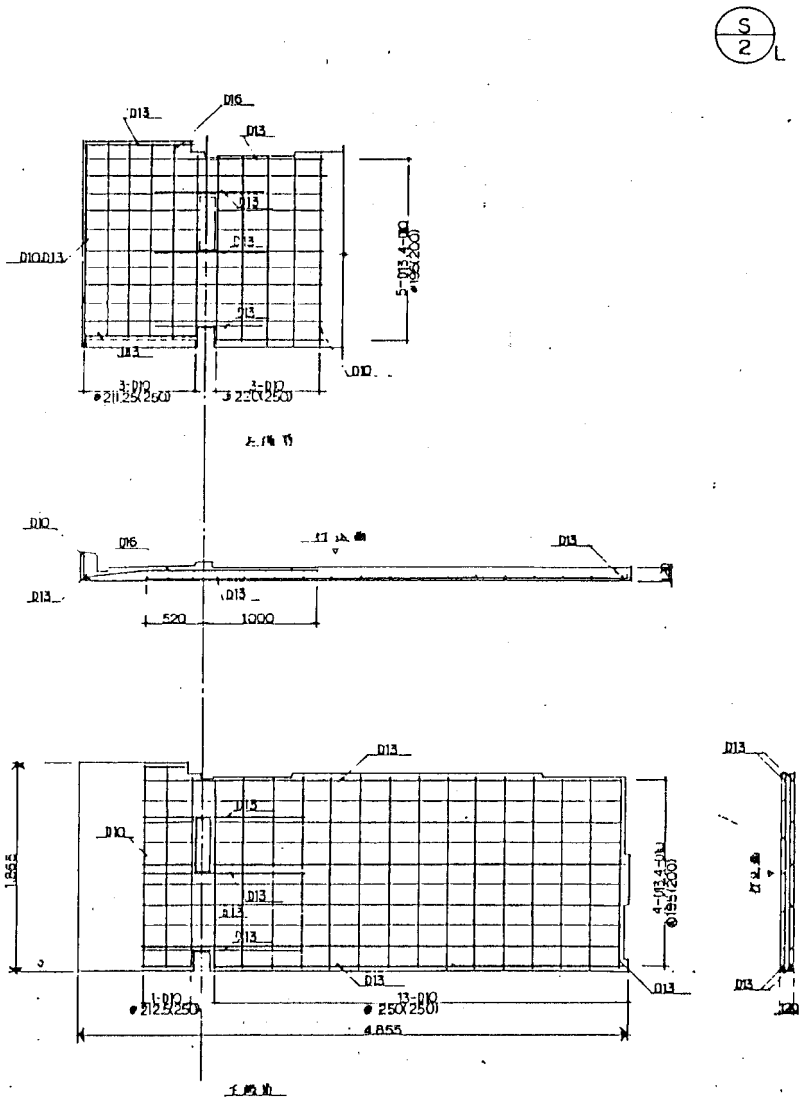
鉄筋表											
階		端部		中央部				継手部	S T P	壁筋	セッティングベース埋込金物
		㋑	㋺	㋩	㋥	㋭	㋬	㋣	㋤	縦筋 横筋	
4	5	1-D19	—	1-D16	1-D16	—	1-D16	1-D16	D10 @200	D10 @200 シングル	S B - 3
	4	1-D16	1-D16	1-D19	1-D19	—			D10 @175	D10 @170 シングル	
3	3	1-D19	1-D19	1-D22	1-D22	—			D13 @150		
2	2	1-D22		1-D19	1-D19	1-D16			D13 @110	D10,D13 千鳥 @200 シングル	
1	1		1-D22	1-D19		1-D19			D13 @90		S B - 2

8F梁 10F梁

1階D10横筋 ㋺ 1.200

建物名称	第-層-B4-5PC-(4)-(4)1半-Ⓗ- 39309	B- 16 号館 (W-3)-(W-4) 鉄筋配筋図 1:30	PC-8

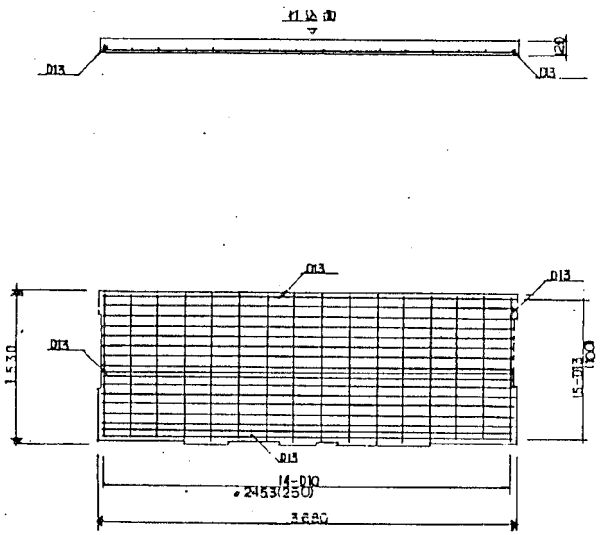


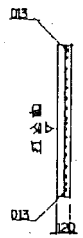


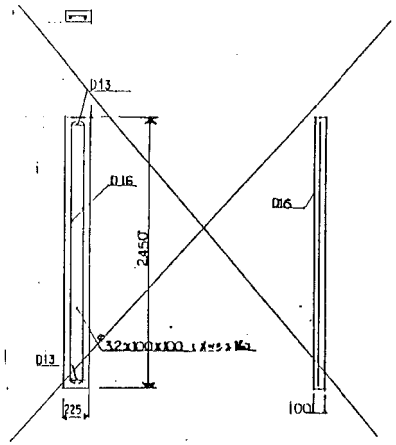
	鉄-耐-84-5PC-(4)-(4)1キ-(B)- 3 9 3 0 9	B 16 号線 (L)(S)(L)床版配筋図 1:30	PC-9

S/3 L

W/5 L

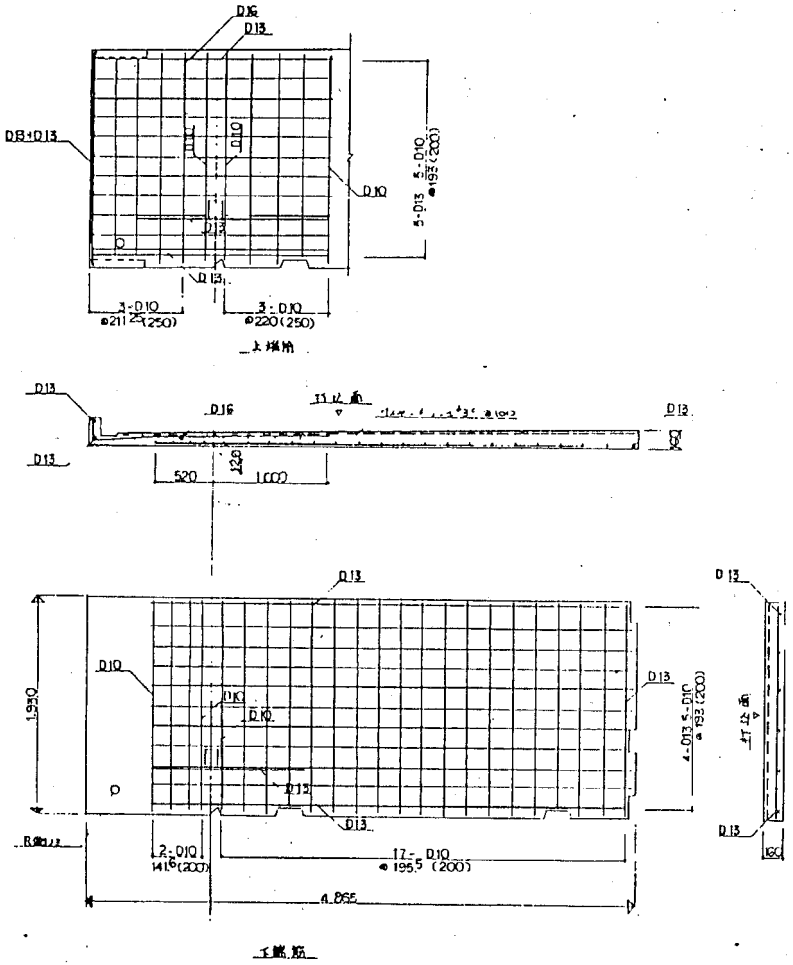




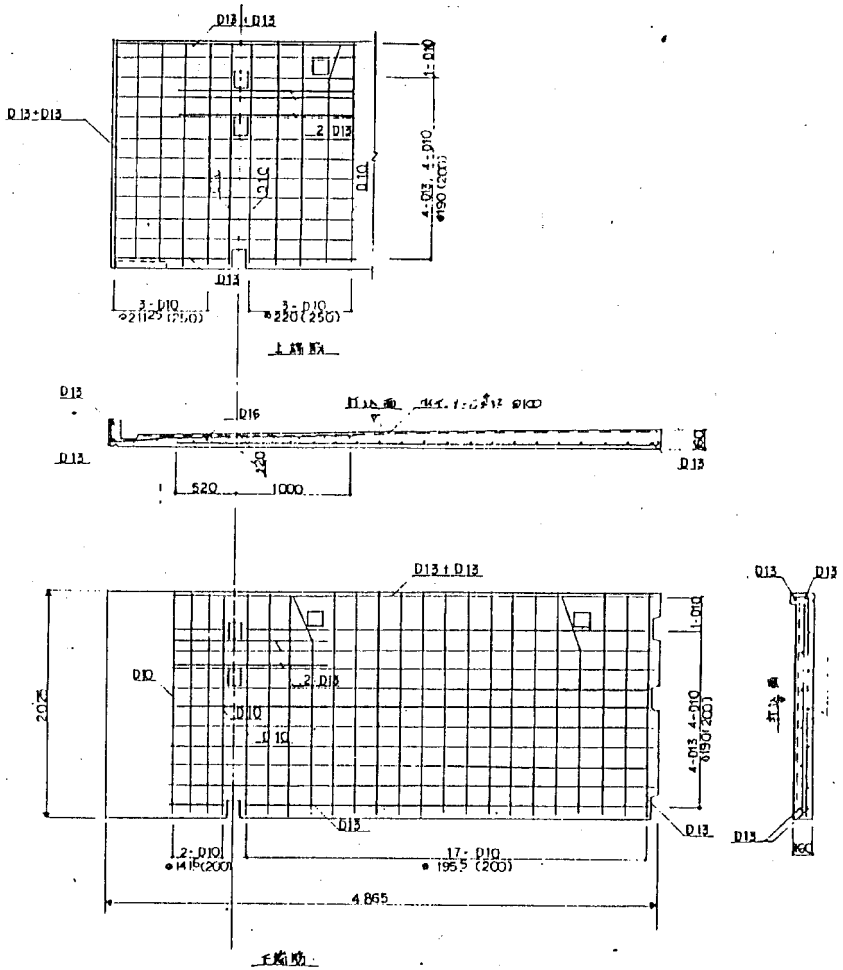


版-川-84-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-3 9 3 0 9	B 16 号館	PC-10
	1:30	

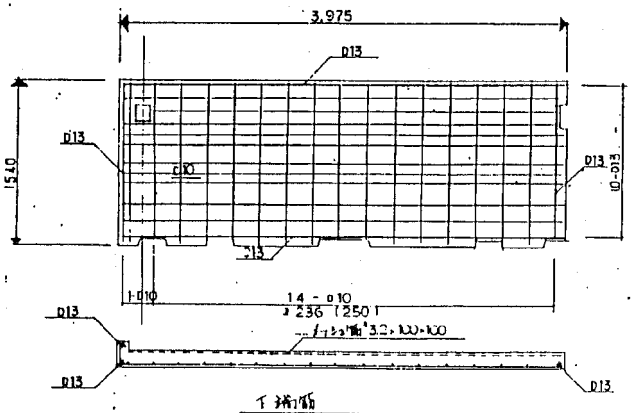
RS 1 L

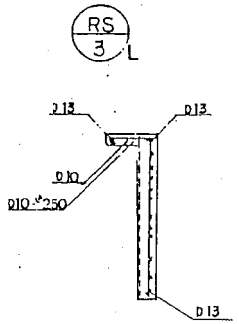


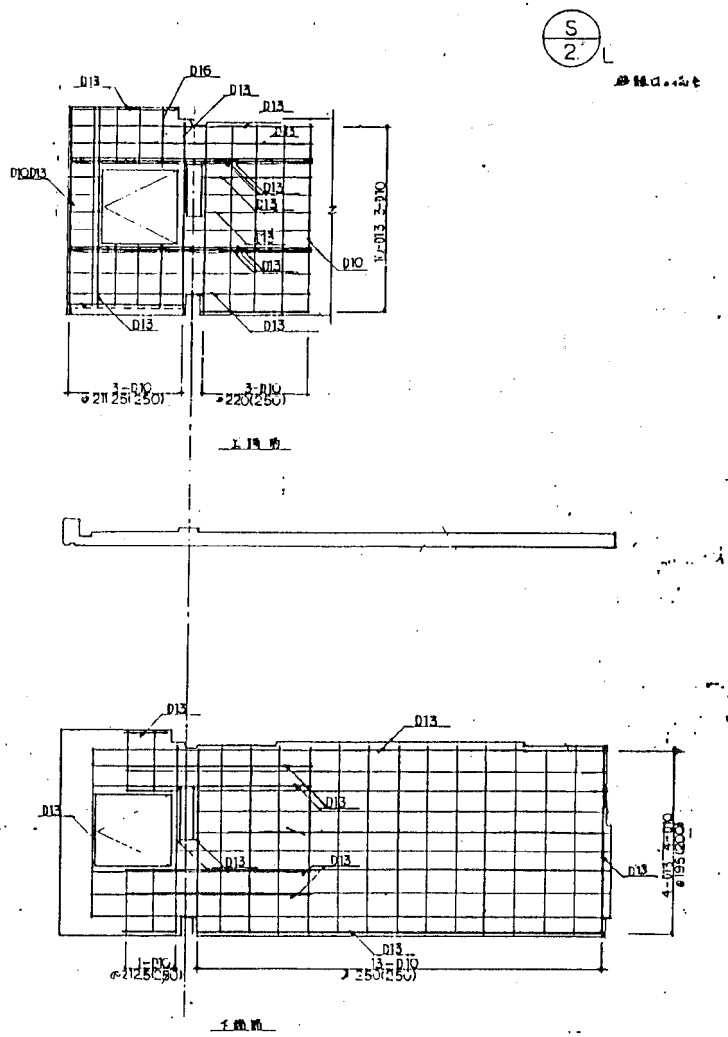
RS 2 L



図面番号	第-期-84-5[PC-(4)-(4)]第-③-3 9 3 0 9	縮尺 1:30	PC-11

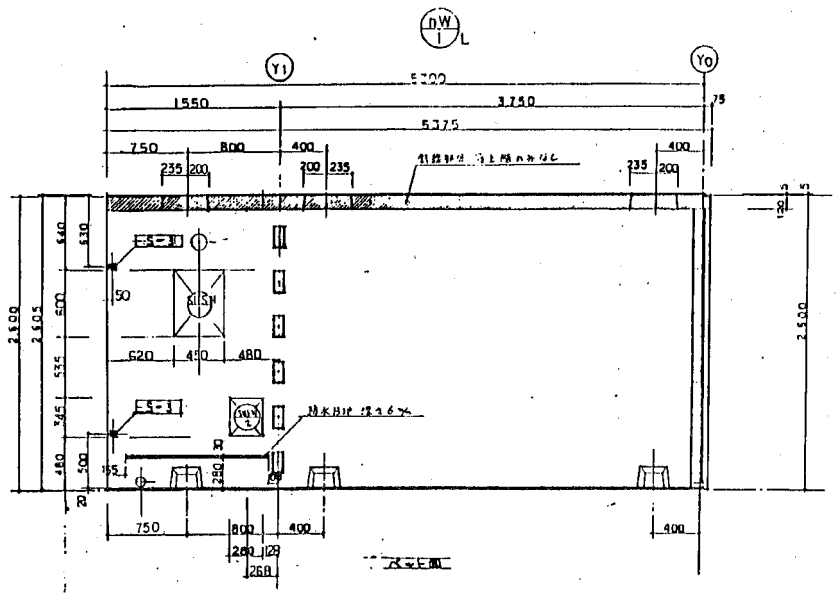


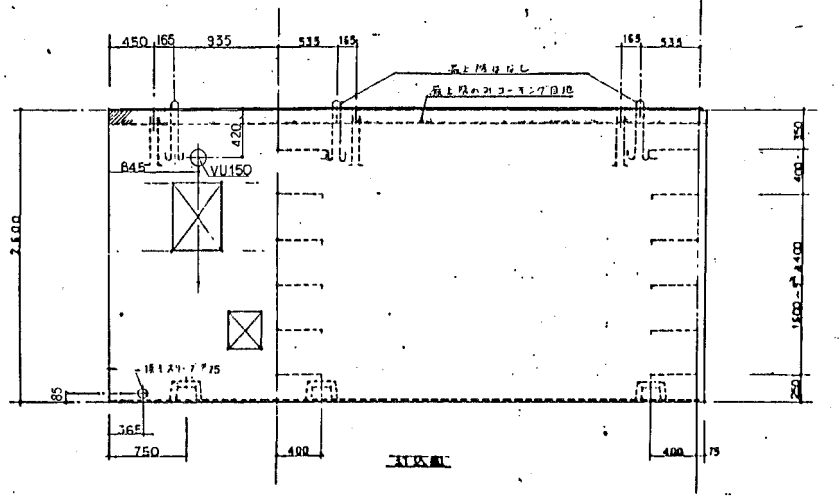


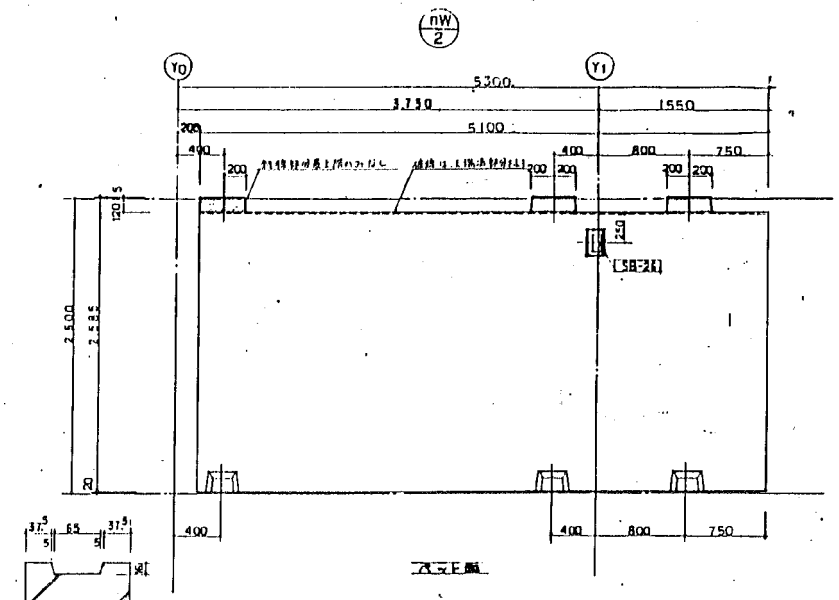


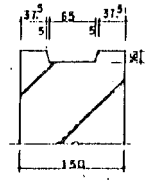
図面番号	B-16		
縮尺	1:30		PC-12

医-Ⅲ-84-5PC-(4)-(4)1年-㊐ 39309

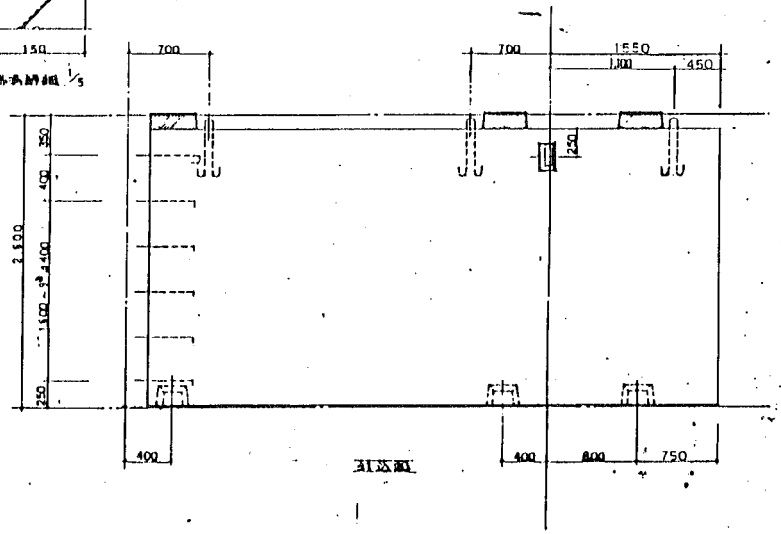




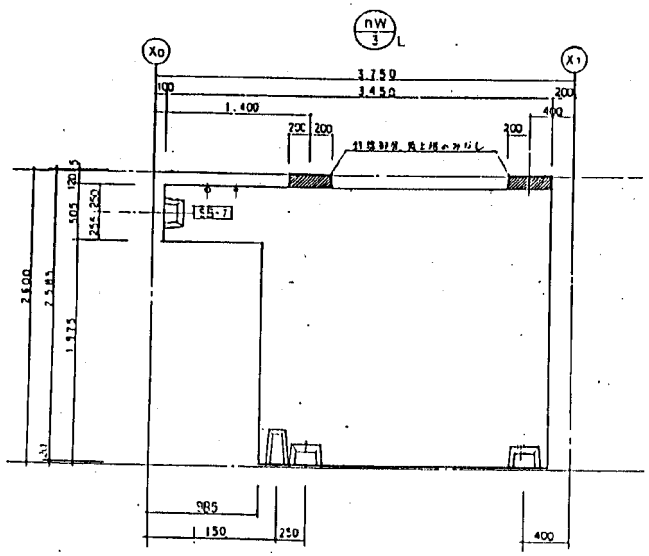




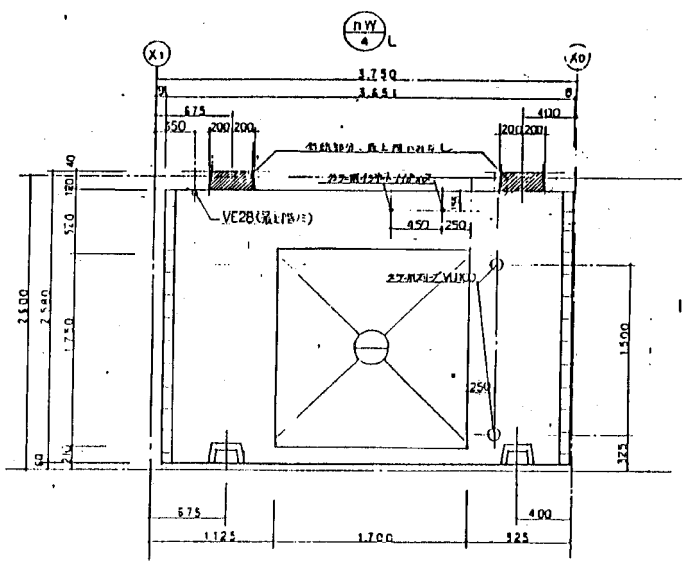
天端平面詳細 1/5



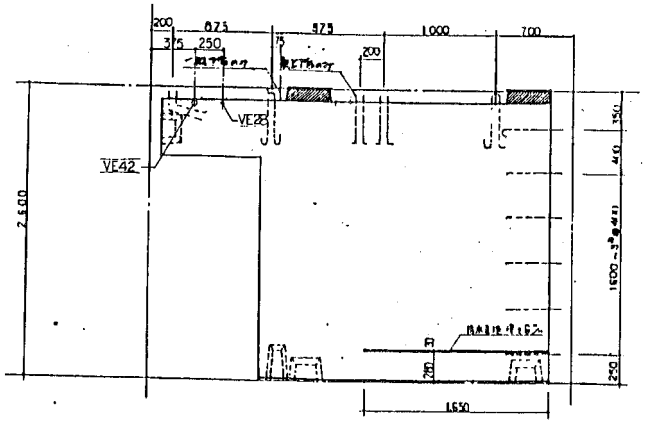
建築番号	17 号館	
株-埼-86-51'C-(4)-(4)1キ-Ⓐ-4 0 3 0 1.	建築物	PC-13
	1:30	



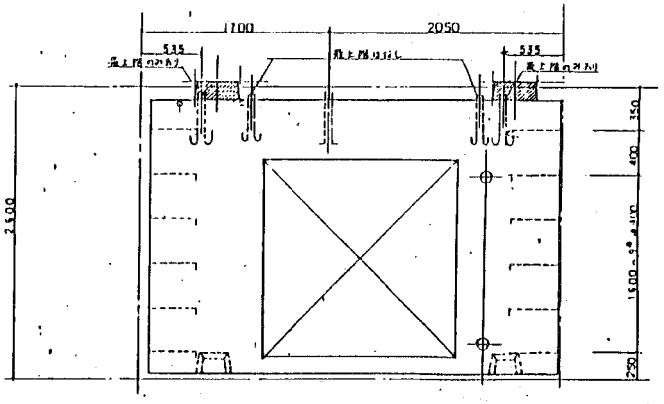
ベット面



天井面

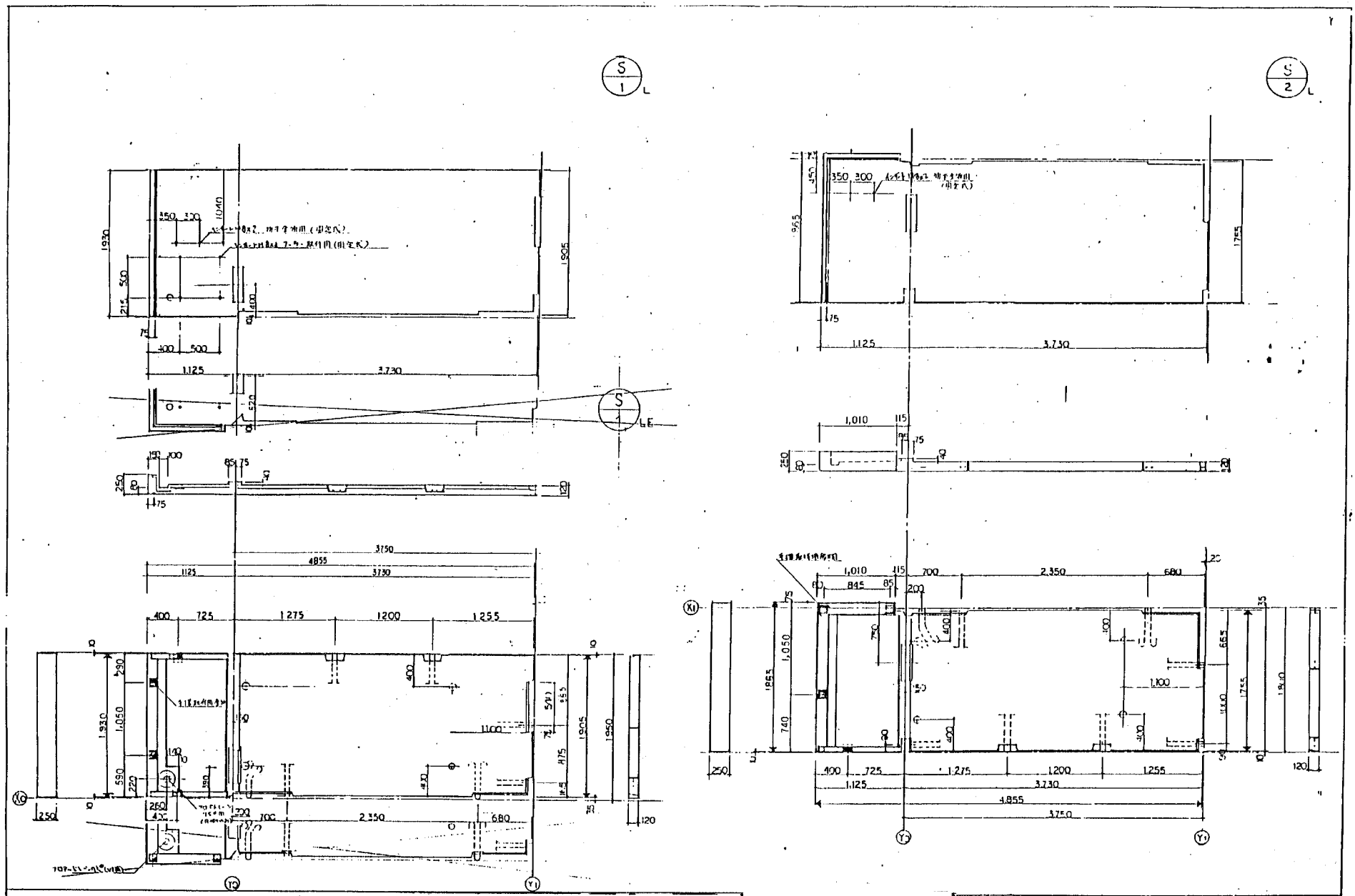


打込面

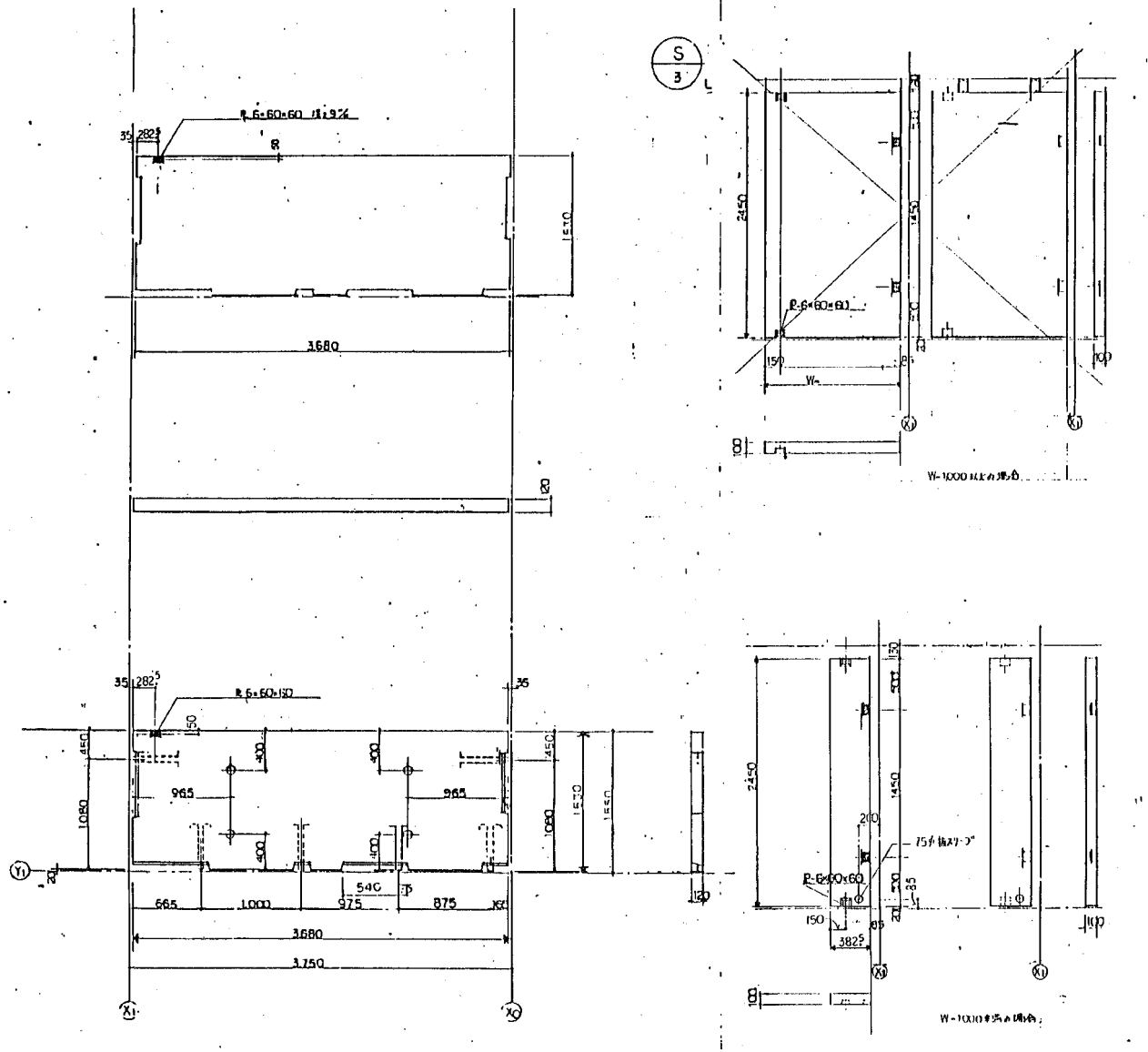


打込面

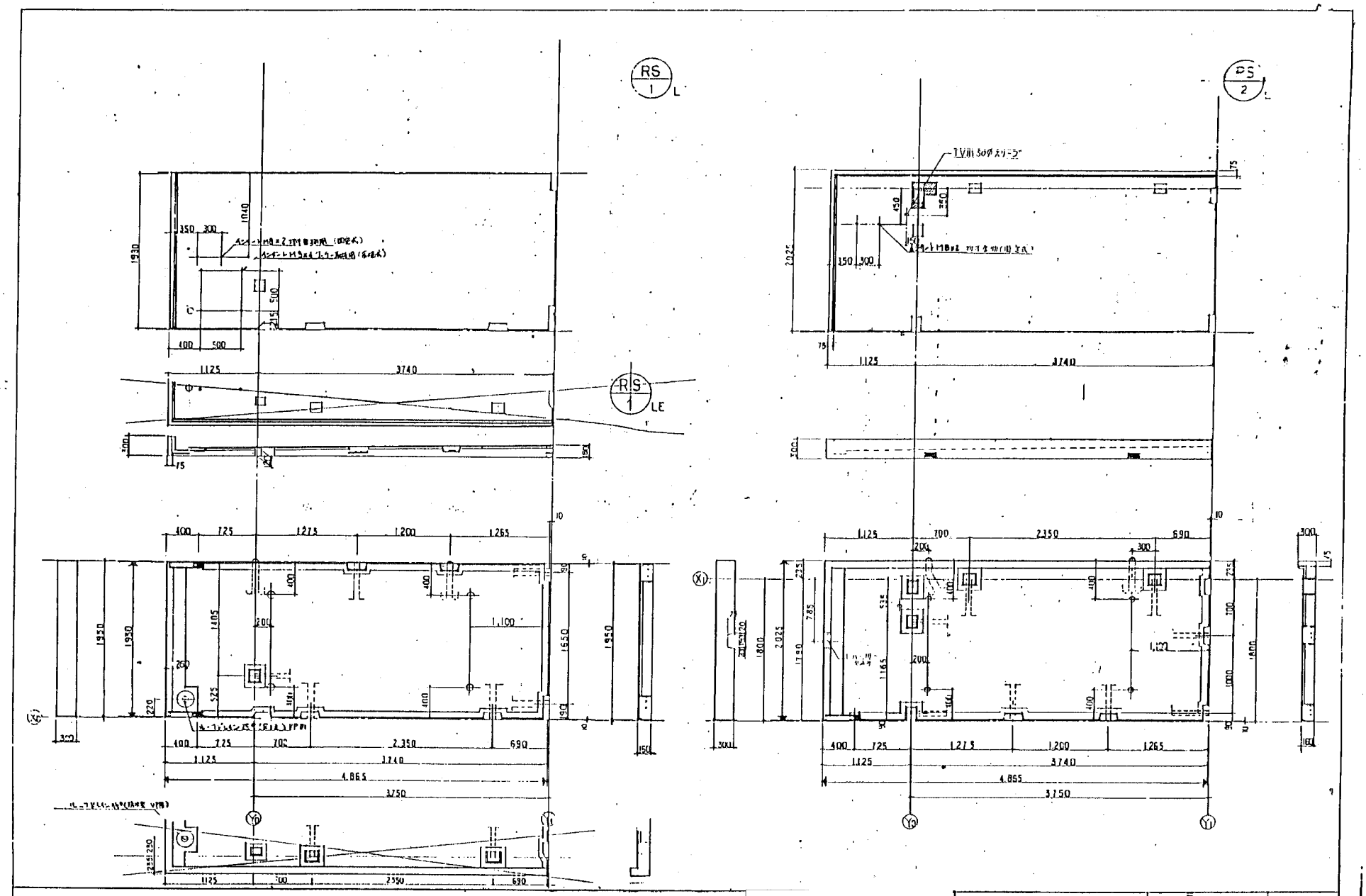
施設番号名	B- 17 号館	
新-川-86-61PC-(4)-(4)L半-(4)-10301	L L 壁板図	PC-14
	1:30	

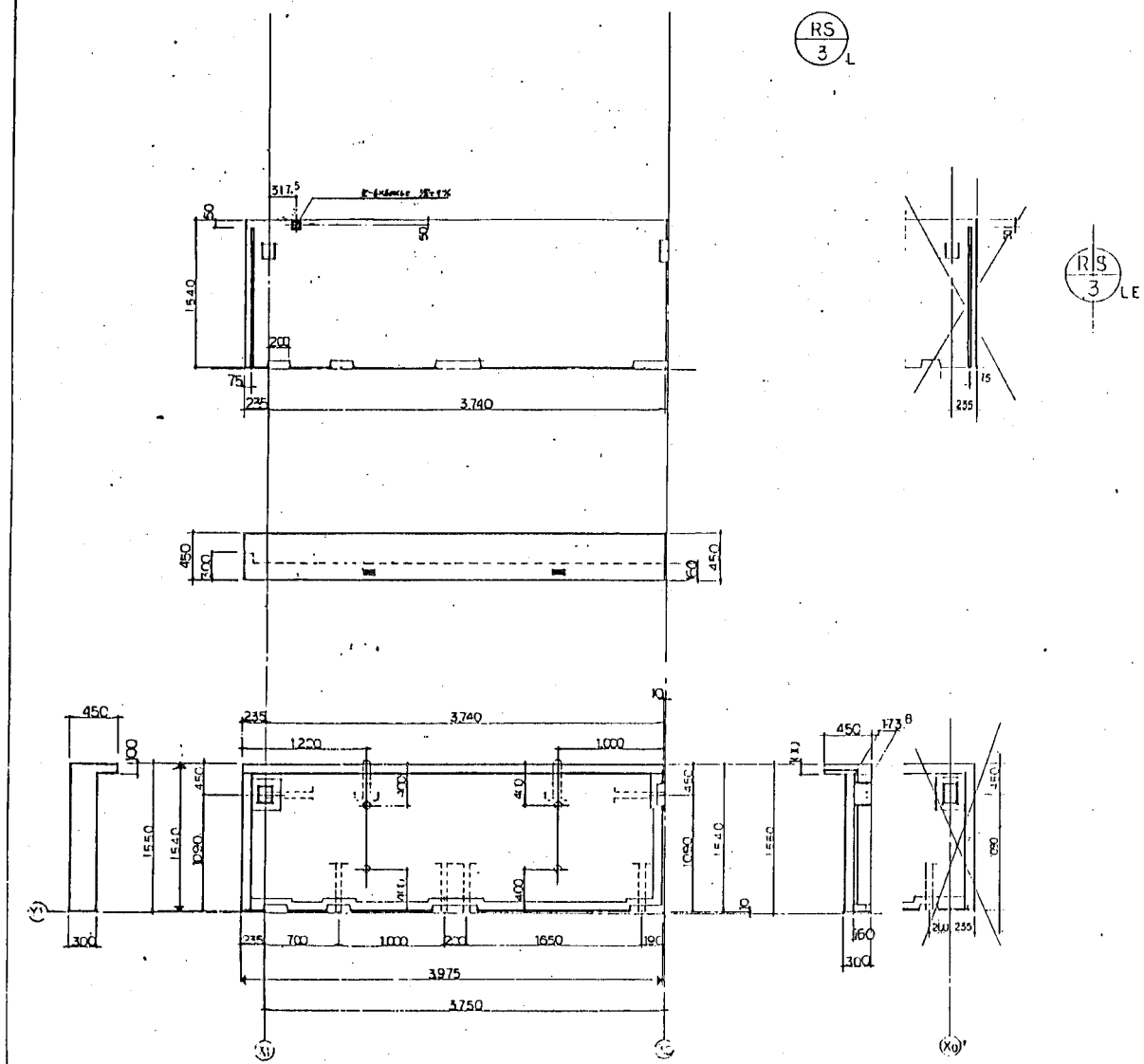


建物番号 第-M-86-51℃-(4)-(4)工事-Ⓐ-4 0 3 0 1	B- 17 号棟 ① L ② L 北西工 LE 1:30	FC-15

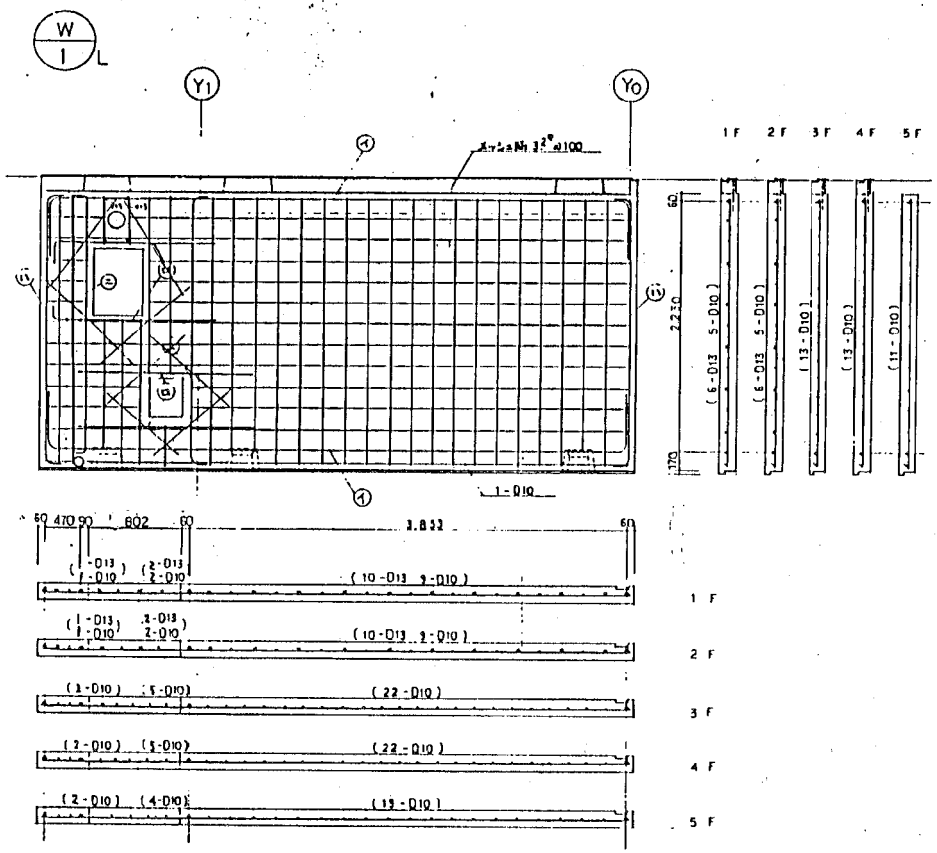


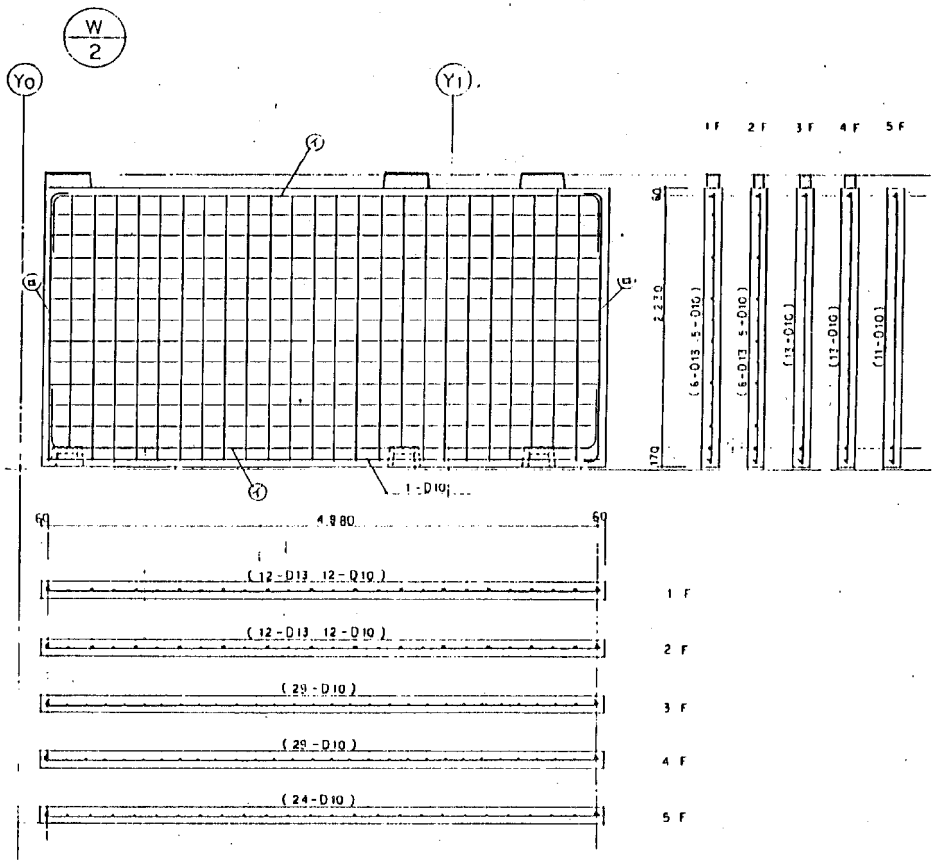
建物番号名称 R-Ⅲ-86-5PC-(4)-(4)1ﾊﾞﾈ-Ⓐ-40901	B-17 ③L 北側 ⑤W 東側 LE 1:30	PC-16


RS 1 L
RS 2 L
RS 1 LE
TV用50φ入り-2"
1:30
PC-17



構造図名	B- 17 号棟		
図番 86 BPC-(4)-(4)1ヤ-Ⓐ-4 0 3 0 1	RS 3 LE 基礎断面図 1:30	PC-18	





配筋表

階		横筋 ①	横筋 ⑩	柱筋 ⑪	柱筋 ⑤	壁筋 縦筋・横筋	セッティングベース埋込位置
4	5	1-D16	1-D16	1-D16	1-D16	D10@200 ピッチ	SB-3
	4					D10@170 ピッチ	
3	3						
2	2						
1	1					D10D13 @200 ピッチ	SB-2

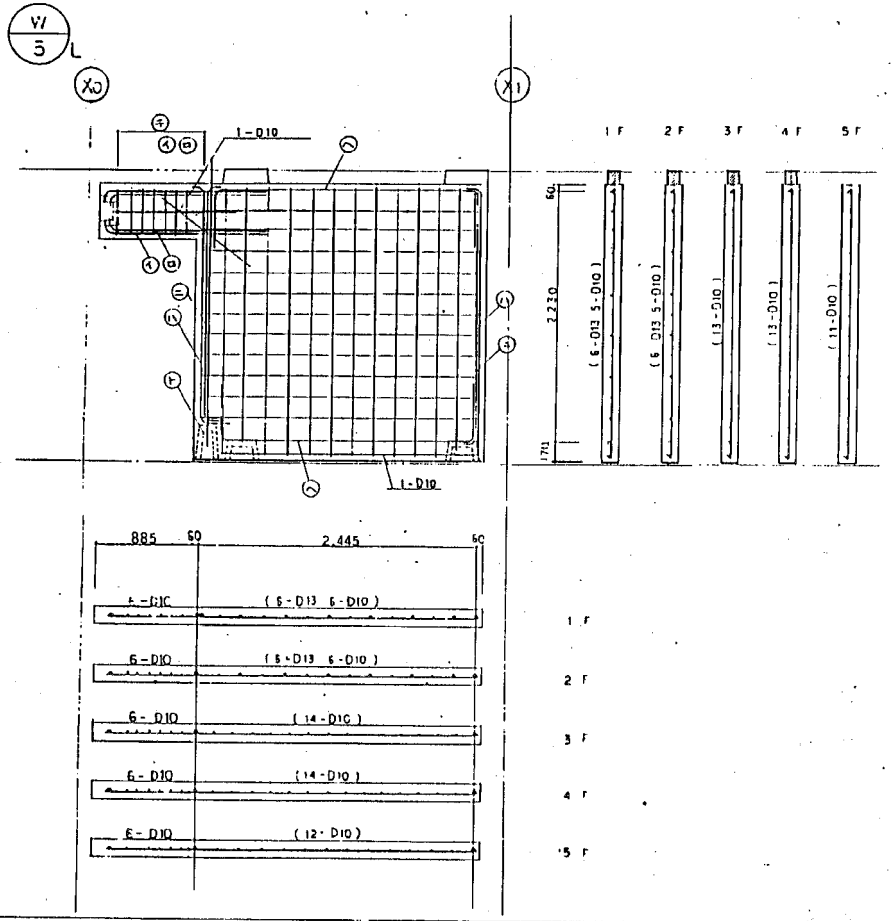
8F 10F

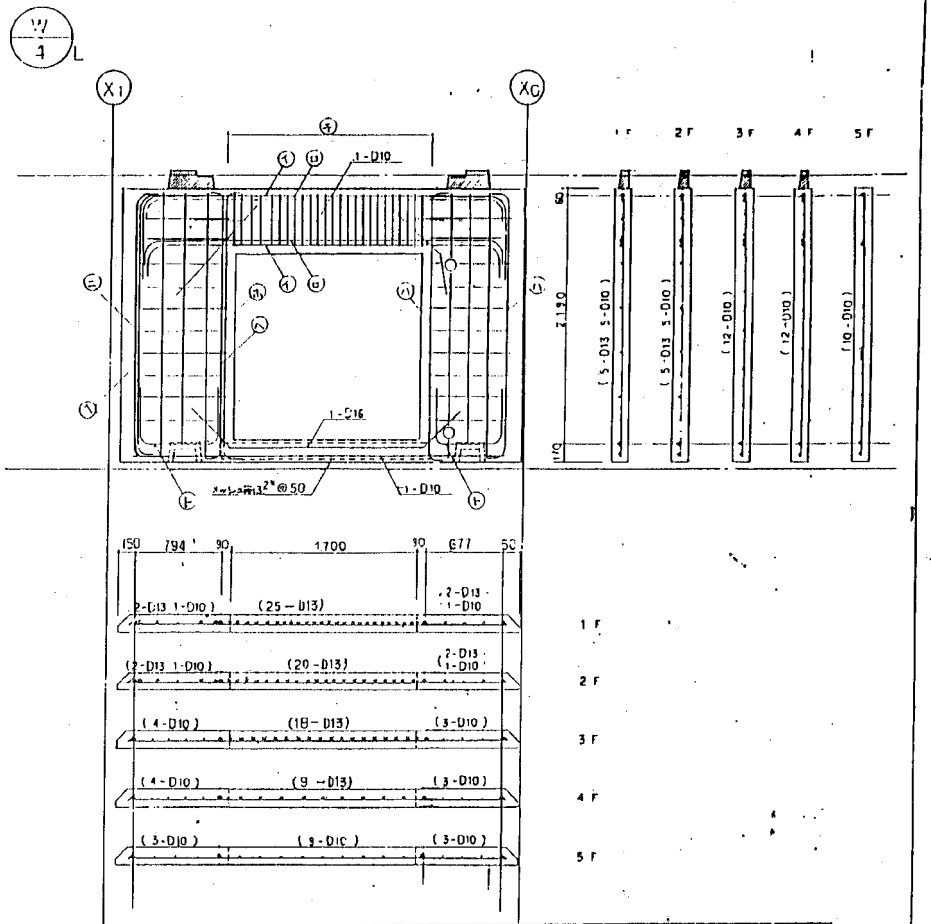
配筋表

階		横筋 ①	横筋 ⑩		壁筋 縦筋・横筋	セッティングベース埋込位置
4	5	1-D16	1-D16		D10@200 ピッチ	SB-3
	4				D10@170 ピッチ	
3	3					
2	2					
1	1				D10D13 @200 ピッチ	SB-2

8F 10F

図番	図-用-86-51PC-(4)-(4)1 平-(A)-40301	B-17 月棟 (Y)(W) 東南隅詳細	PC-19
		1:30	





配筋表

	階	基礎 ①	基礎 ②	柱 ⑤	柱 ⑥	柱	補強筋 ⑦	引張補強筋 ⑧	STP ⑨	壁筋 縦筋 横筋	セッティングベース 埋込金物
4	5	1-D19	1-D19	1-D19	—		1-D16	1-D16	D10-@150	D10 @200 シングル	SB-3
	4			1-D22	—						
3	3				—			1-D22		D10 @170 シングル	
2	2			1-D19	1-D19					D10D13 交互 @200 シングル	SB-2
1	1			1-D22	1-D22						

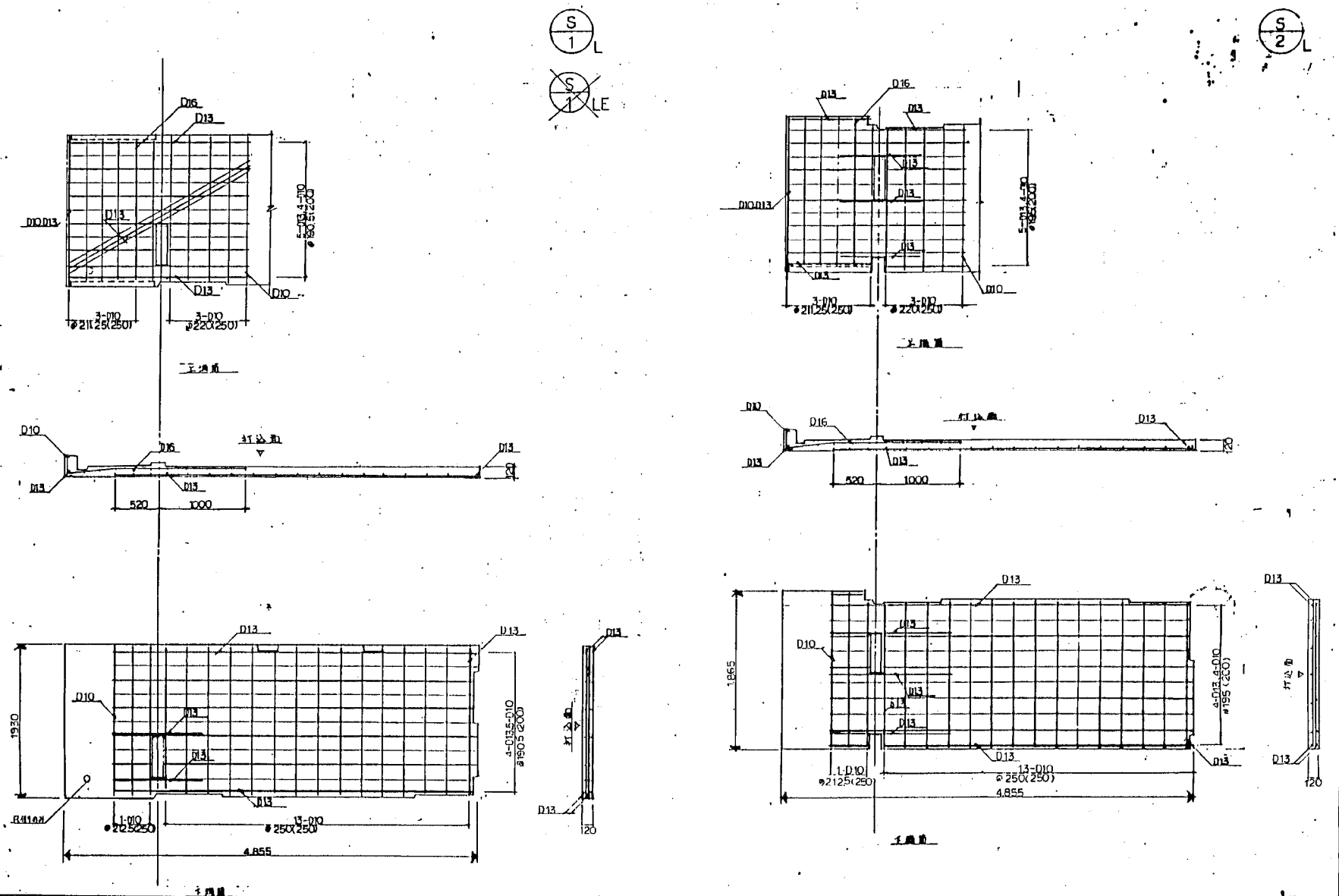
8F 梁
10F 梁
床面補強筋 D10 @200

配筋表

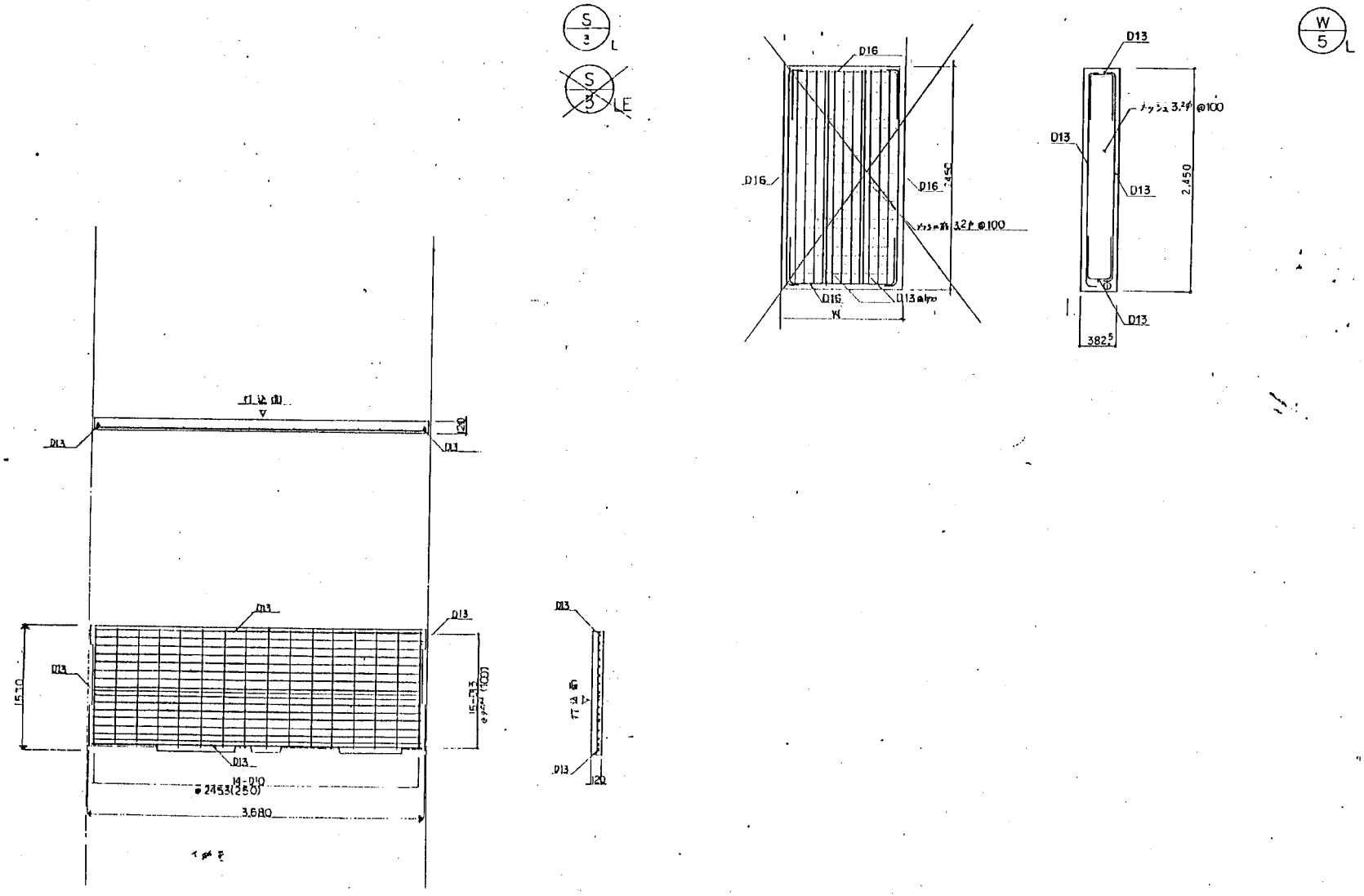
	階	基礎 ①	基礎 ②	柱 ⑤	柱 ⑥	柱 ⑦	柱 ⑧	補強筋 ⑨	STP ⑩	壁筋 縦筋 横筋	セッティングベース 埋込金物
4	5	1-D19	—	1-D16	1-D16	1-D16	—	1-D16	D10 @200	D10 @200 シングル	SB-3
	4		1-D16	1-D13	1-D19		—		D13-@200	D10 @170 シングル	
3	3	1-D22	1-D19	1-D22	1-D22		—		D13-@100		
2	2	1-D22	1-D22	1-D19	1-D13		1-D16		D13-@ 90	D10 D13 交互 @200 シングル	SB-2
1	1	1-D25	1-D22	1-D19			1-D19		D13-@ 75		

8F 梁
10F 梁
床面補強筋 D10 @200

図番	B-17	平伸	PC-20
縮尺	1:30		

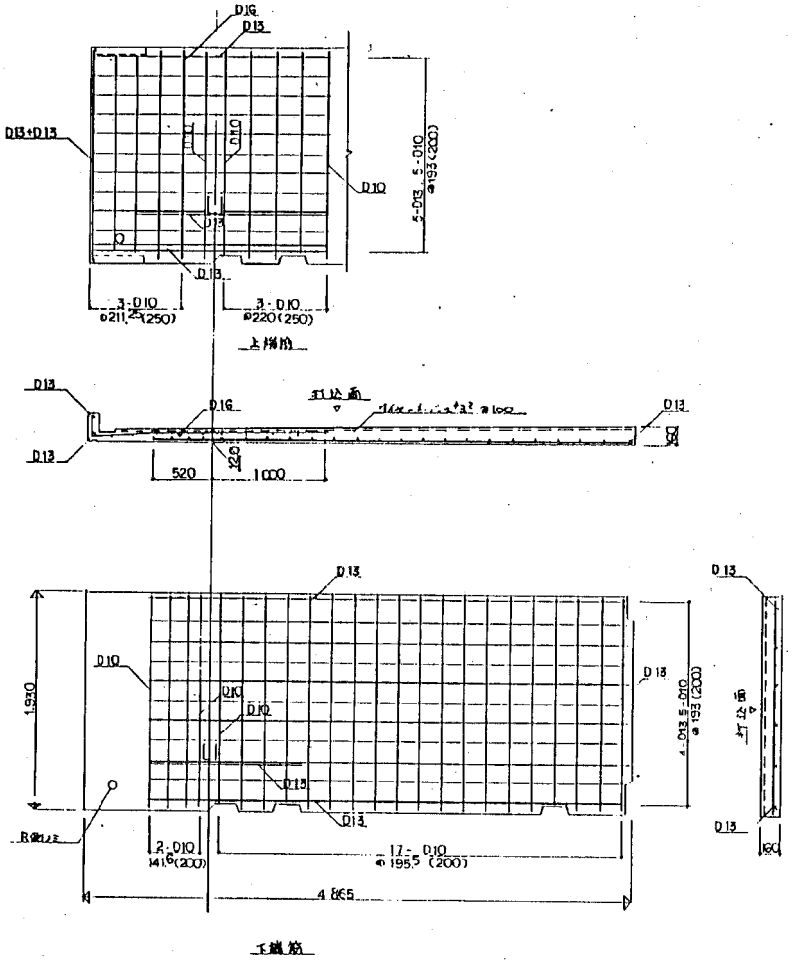


成物図尺寸	B- 17 号棟	
K-M-86-51℃-(4)-(4)1半-Ⓐ-4 0 3 0 1	①②③④床版配筋図 1:30	PC-21

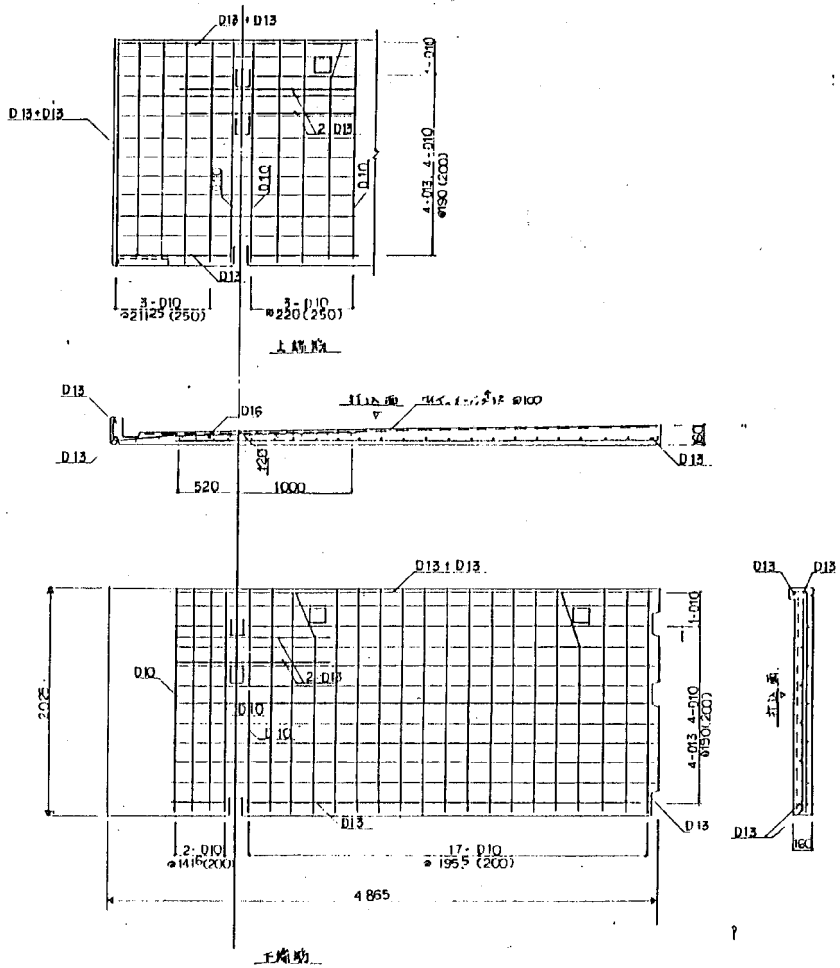


建物等級	B-	17
1 : 30		PC-22

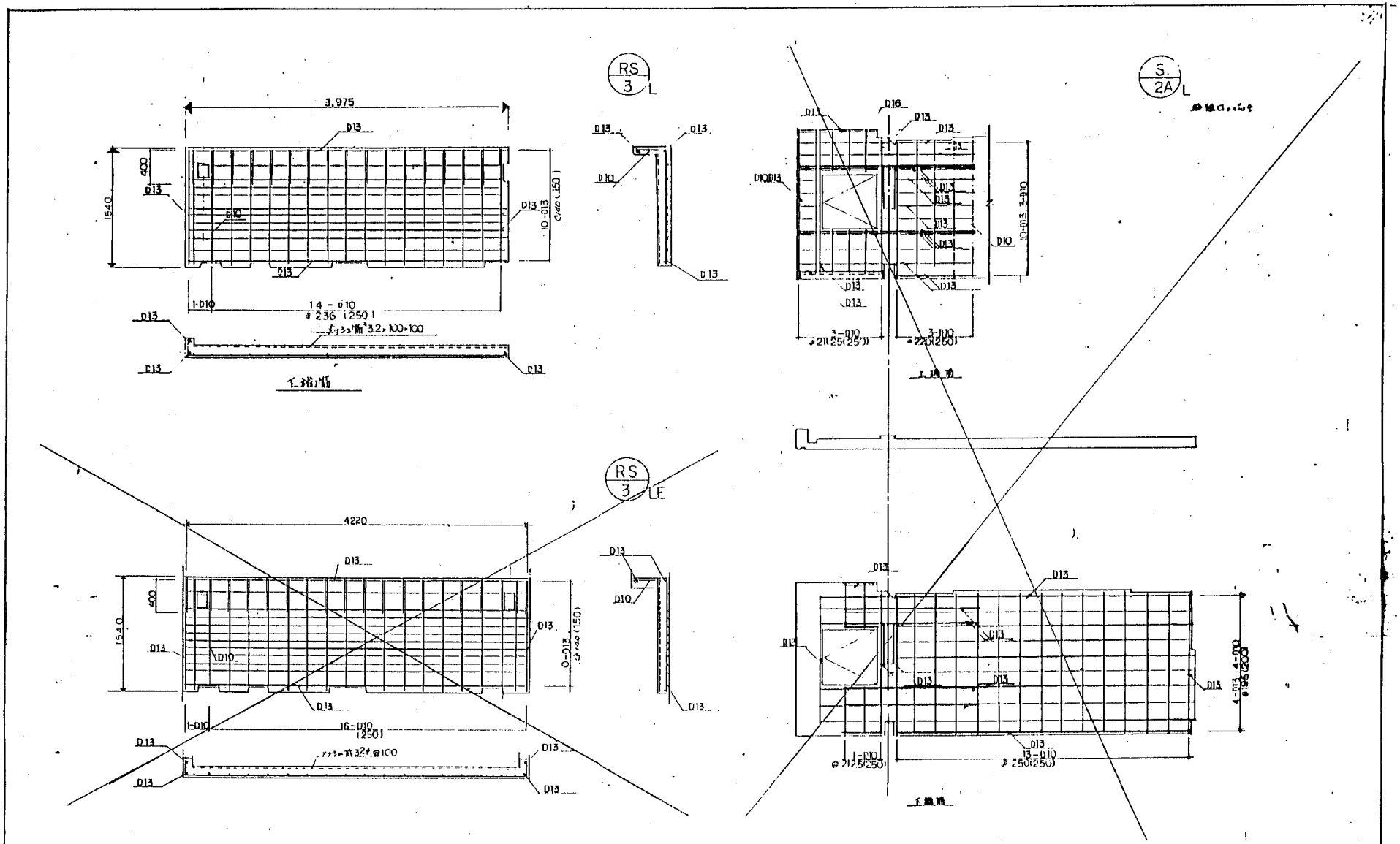
RS 1 L



RS 2 L



建物整理番号	B- 17 号棟 RS 1 RS 2 基礎伏図(1)(2)	
1:30		PC-23


RS 3 L
S 2A L
RS 3 LE
3,975
4220
1540
400
D13
D10
D16
1-D10
14-D10
16-D10
13-D10
10-D13
4-D13
3-D10
1:30
PC-24

撤去改修図

1.一般事項　本工事は設計図及び大阪府建築部建築工事共通仕様書（昭和　年度版）により施工を行うこと。

2.外壁工事仕様（AEPR）

A.工法及び材料

建築工事共通仕様書17章2節色彩樹脂エマルジョン系弾性吸付材Eの内外装用A類とし、ローラー仕上げとする。

工法については別表による。

B.塗装面の下地処理（シート防水下地処理を含む）

(1)はく離、脆弱、風化等による古い塗膜は既存吸付材は、スクラーパーブラシ等により除去する。

(2)既設仕上面の汚れ及び付着物は、ブラシ等により除去し水洗いを行う。曲面は研磨紙を行う。

(3)モルタル、犬走部分等は、セメント系フィラー等により処理する。但しエポキシ樹脂注入及び色成高分子エマルジョン入モルタル塗充材はその場合は、監督員の指示による。

外装用塗料（A類）工程表

工程	施工	材料	調色割合（重量比）	使用量（g/㎡）	乾燥時間	備考
1	下地処理の押さえ	色成樹脂エマルジョンシーラー 水	100 製造所の指定による	0.10～0.20	3時間以上	吸水性のある下地面は2回塗とする
2	上塗	弾性吸付材 水	100 0～10	0.50以上		

3.塗布防水の仕様

工程	施工	作業内容	使用量（g/㎡）
1	下地処理	清掃	
2	プライマー	アクリル系色成樹脂エマルジョン塗布	0.1
3	防水層	〃　ペースト塗布2回	0.7
4	〃	〃　クロス貼付	0.2
5	〃	〃　ペースト塗2回	0.7

4.色成高分子ルーフィング防水施工工程（シート防水）

工程	施工工程
1	色成高分子エマルジョン　モルタル目つめ、又はシーラー
2	シート防水用接着剤塗付
3	色成高分子ルーフィング　の目地貼付
4	シルバーコート仕上

ルーフドレーン配管廻り等の改修しは、増し張り用シートで補強の上、ポリサルファイドシーリング材で処理する。

5.コンクリート及びコンクリート壁刷り取り仕様

A.コンクリートの刷り取りは「ベビークラッシャー」を使用する事。

B.コンクリート壁（ベビークラッシャーの使用不可能な部分）の刷り取りは油圧式石割機を使用する事。

○　数の番号は大阪府建築部監修書（住宅改善工事）標準詳細設計図集のディテール番号を示す。

施工共通事項

(1) 既存鉄部OP塗り替え（ボルコニ・階段手スリ、排気管支柱、窓、等）の錆止め塗料は JIS K 5622 の1種2回塗の上OP塗りとする。

(2) 新設金物（手すり等）OP塗

(3) 既存鉄部の内コンクリート面に切断するもの（鉄筋金物、アンカー、手すり支柱、排気管支柱、特殊枠、壁ドアの開き金物及びコンクリート切断材料の鉄筋切断面等）の小口は金ヤ鏝上め2回塗りとし材料は(1)に準ずる。

(4) 施工箇所、搬出搬入の関係上、柱を通し時、ボンベ等で運ぶこと。

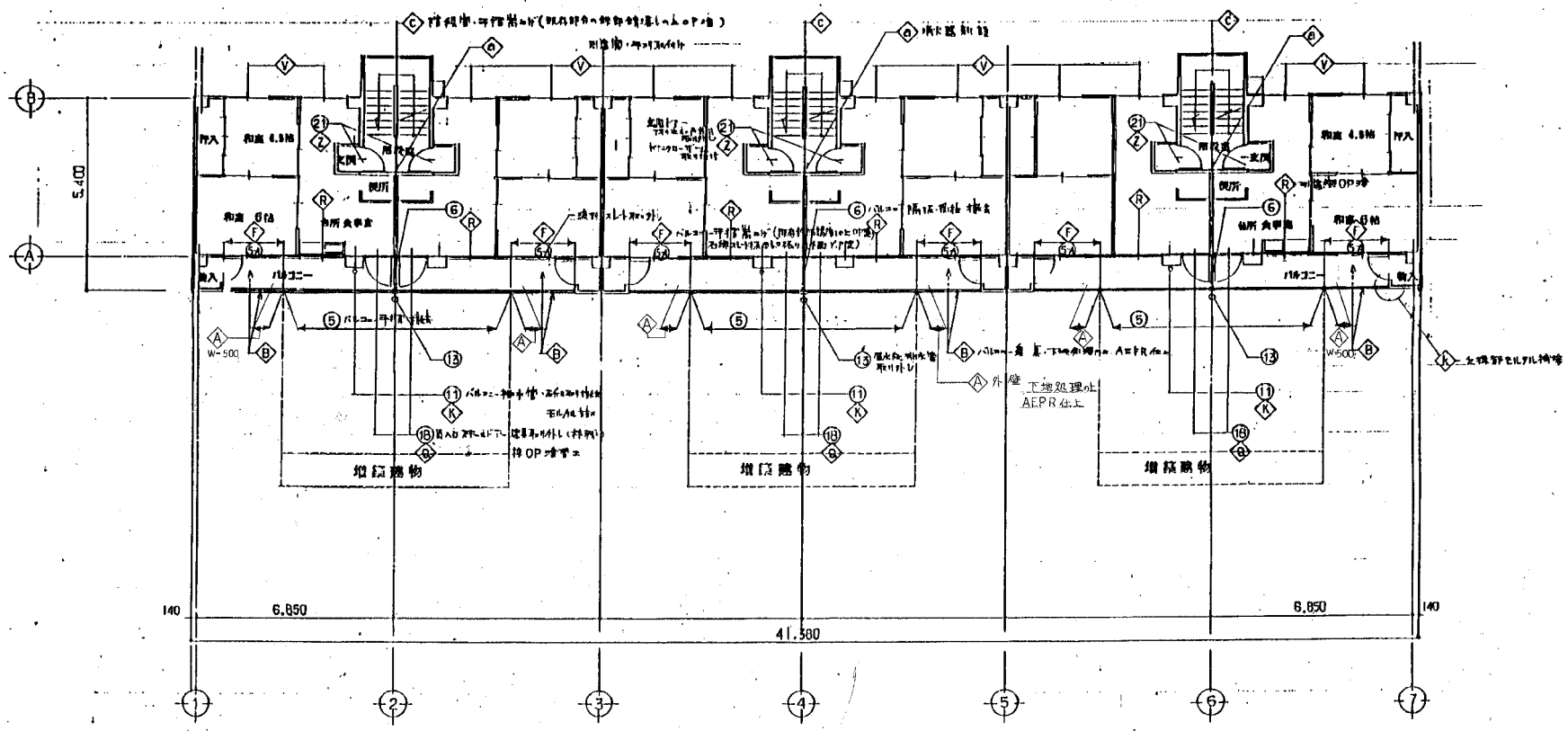
施設設計者	施設名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-39915 阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-39914	明紀市場	T-1

撤去・改修リスト

撤去・改修ヶ所	記号	撤去方法	記号	改修方法	有無	16、17号・棟 摘要	ヶ所
外壁 (増築側の増築と増築以外の部分の取り合い)		(W=500)	Ⓐ	下地処理の上、AEPR仕上 (外壁用アクリル樹脂エマルジョンペイント)	共通	小庇廻り・高バルコニー袖壁も含む	
バルコニー手摺・高・側面 (増築側の増築以外の部分)			Ⓑ	全上	16	1階バルコニー高を除く	
屋上庇 天端			Ⓒ	下地処理の上シート防水 シルバー仕上 1m/1.0	共通	詳細図参照	
屋上庇廻り (増築側の増築以外の部分、側面も含)			Ⓓ	塗布防水の上、AEPR仕上	共通	施工範囲図示	
袖壁 (外壁より突出した部分)	①	増築にかかる部分カッター切断 (ベビークラッシャー使用)					
物干金物	②	コンクリート面で切断	Ⓔ	新設 詳細図参照	共通	撤去---3ヵ所(16号棟) ---2ヵ所(17号棟) 新設---2ヵ所(16号棟)	
スダレ掛ケ (鉄筋6φ)	③	増築にかかる部分コンクリート面で切断			16		
カーテンレール	④	全て取り外し					
バルコニー手摺	⑤	増築にかかる部分取り外し 施工範囲図示			共通		
バルコニー手摺嵩上げ	⑤A	波形スレート取り外し	Ⓕ	増築以外の手摺嵩上げ 石綿セメント板の6°張り(側面VP塗)	16	詳細図参照 施工範囲図示	
バルコニー隔板・袖壁	⑥	増築にかかる部分取り外し			共通		1ヵ所/2戸
バルコニー隔板(増築以外の部分)			Ⓖ	石綿セメント板 ドリル穴あけ VP塗 600×800 ピッチ@600 避難口表示(2面)裏部鉄筋の上、O.P塗	17	詳細図参照	8ヵ所/1棟
バルコニー袖壁の笠木モルタル	⑦	斫り取り			17		1ヵ所/1戸
バルコニーコンクリート物置	⑧	増築にかかるコンクリートカッター切断 木製建具、枠取り外し (ベビークラッシャー使用)					1ヵ所/1戸
バルコニー物置	⑨	建具・取り外し	Ⓗ	枠 O.P塗替			1ヵ所/1戸
増築にかからないバルコニー排水管 VP100 屋上庇雨水排水管 VP75	⑩	1階バルコニー下端より才1金物まで取り外し	Ⓙ	取り外す部より才1雨水金物まで新設(接続も含む)			
増築にかかるバルコニー排水管VP100	⑪	排水管(スラブ貫通部は斫り取り) 相三金物切断	Ⓚ	スラブ貫通部モルタル詰め	共通	(増築工事でバルコニー排水管新設)	1ヵ所/2戸
増築にかかるバルコニーフロアードレイン・呼樋 VP50	⑫	ドレイン斫り取り・呼樋取り外し	Ⓛ	斫り取り部モルタル詰め	共通	(増築工事でバルコニーにドレインを新設)	1ヵ所/2戸
増築にかかる屋上庇雨水排水管 VP75	⑬	才1金物まで全て取り外し			共通	(増築工事で屋上庇雨水排水管を新設)	3ヵ所/1棟
屋上庇ドレイン、呼樋 VP50	⑭	取り外し	Ⓜ	シート防水用ドレイン新設	共通	詳細図参照	3ヵ所/1棟
雑排水管(台所流し・SK用)		設備工事で取り外し	Ⓝ	壁・スラブ貫通部モルタル詰め	17		1ヵ所/1戸
洗濯槽 (SK)		全上			17		1ヵ所/1戸
化粧棚	⑮	取り外し			17		1ヵ所/1戸
フィーダー線貫通パイプ VU40エルボ	⑯	斫り取り	Ⓞ	スラブ貫通部モルタル詰め	16		
TVアンテナ支持金物			Ⓟ			増築工事で新設	1ヵ所/1棟

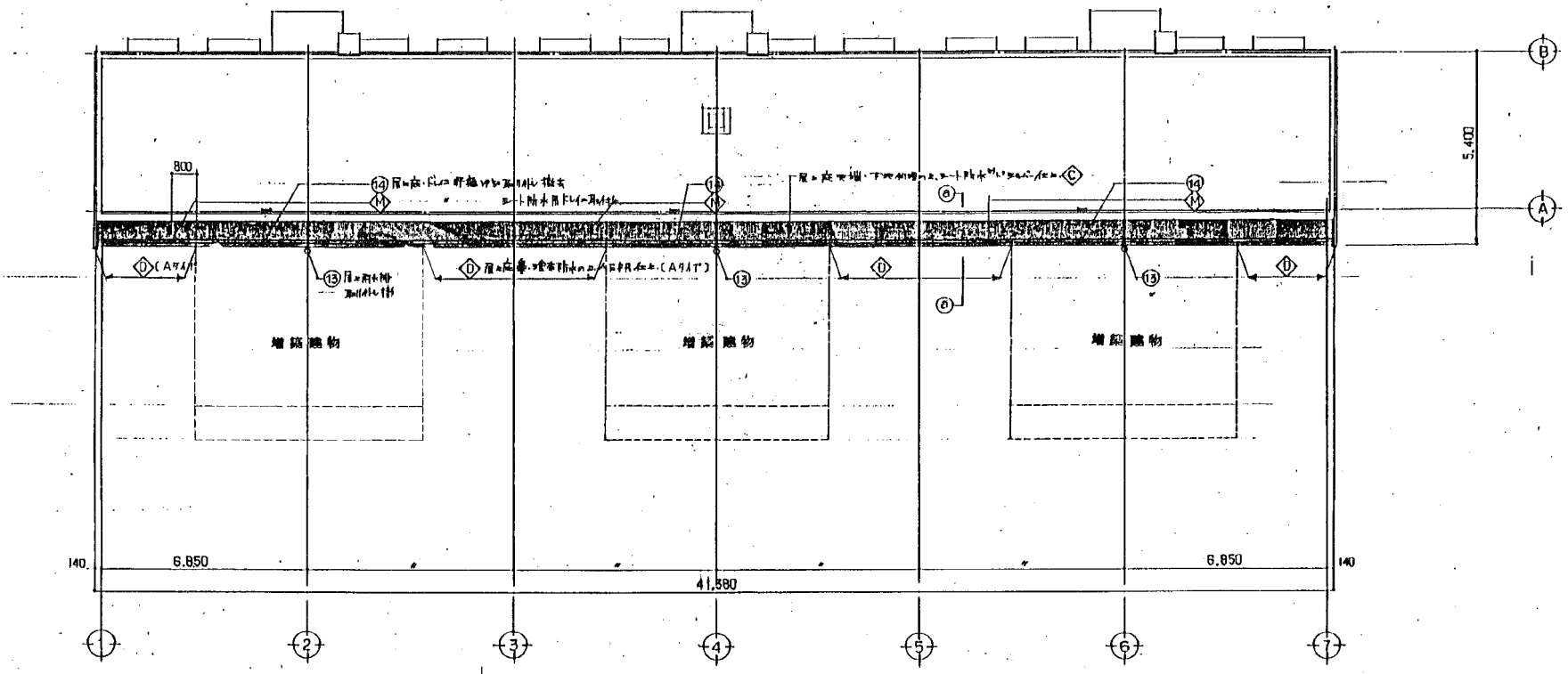
撤去・改修ヶ所	記号	撤去方法	記号	改修方法	有無	16、17号棟 摘要	ヶ所
換気口鉄板フード	⑰	増築にかかる部分コンクリート面で切断			共通		1ヵ所/1戸
増築にかかる片開きスチールガラスドアー	⑱	建具取り外し(枠は残す)	Ⓠ	枠、錆落しの上 O.P塗	共通	W- ,H-	1ヵ所/1戸
増築にかかる引違いスチールガラス窓			Ⓡ	枠、建具錆落しの上 O.P塗	共通	W- H-	1ヵ所/1戸
増築側の増築にかかる引違いスチールガラスドアー	⑲	建具取り外し	Ⓢ	枠、錆落しの上、O.P塗			1ヵ所/1戸
増築側の増築にかからない引違いスチールガラス窓			Ⓣ	手摺取り付け	⑰	詳細図参照	1ヵ所/1戸
増築側の増築にかからない引違いスチールガラスドアー			Ⓤ				1ヵ所/1戸
非増築側の引違い窓			Ⓥ	手摺取り付け	共通	詳細図参照	2ヵ所/1戸
台所、平戸棚下端			Ⓦ	石綿セメント板の6°張り ステンレスビス張り	共通	〃	1ヵ所/1戸
台所 平戸棚	⑳	一部撤去	Ⓧ				
レンジフード		設備工事で新設			共通		
換気扇			Ⓨ	換気扇取付け枠新設 (詳細図参照)		換気扇は、設備工事で取付	1ヵ所/1戸
玄関ドアー戸当及びアオリ止め	㉑	ビス取り外しの上、撤去	Ⓩ	ドアークローザー(BL-I型) 枠建具補強材 PL-4.5 (錆止めのO.P塗)	共通	建具、調整を含む (1棟、2戸)	1ヵ所/1戸
消火器			ⓐ	新設 (詳細図参照)	共通	位置は監督員の指示による	1ヵ所/2戸
月隙片 (アクセス側)			ⓑ	清掃、調整			2ヵ所/1戸
階段室手摺嵩上げ			ⓒ	詳細図参照	⑯		4ヵ所/1棟
1階階段室廻り			ⓓ	格子柵・タラップ新設		詳細図参照	3ヵ所/1棟
台所棚入	㉒	撤去	ⓔ	撤去部復旧	⑰	詳細図参照	1ヵ所/1戸
既存手スリ外壁当り部モルタル欠損部補修			ⓚ	欠損部モルタル補修 (合成高分子エマルジョン入モルタル使用)	⑯	モルタル欠損部ヶ所は、現場調査の上監督員の指示による。	

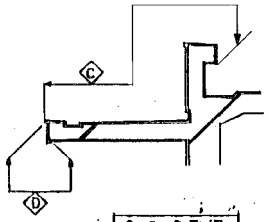
建物図式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	撤去、改修リスト	T-2
	縮尺	



16 号棟 1～5 階平面図 1:100

図面成果 阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-B-30918	図面名称 16 号棟 間取・改修 平面図 縮尺 1:100	図面番号 T-3



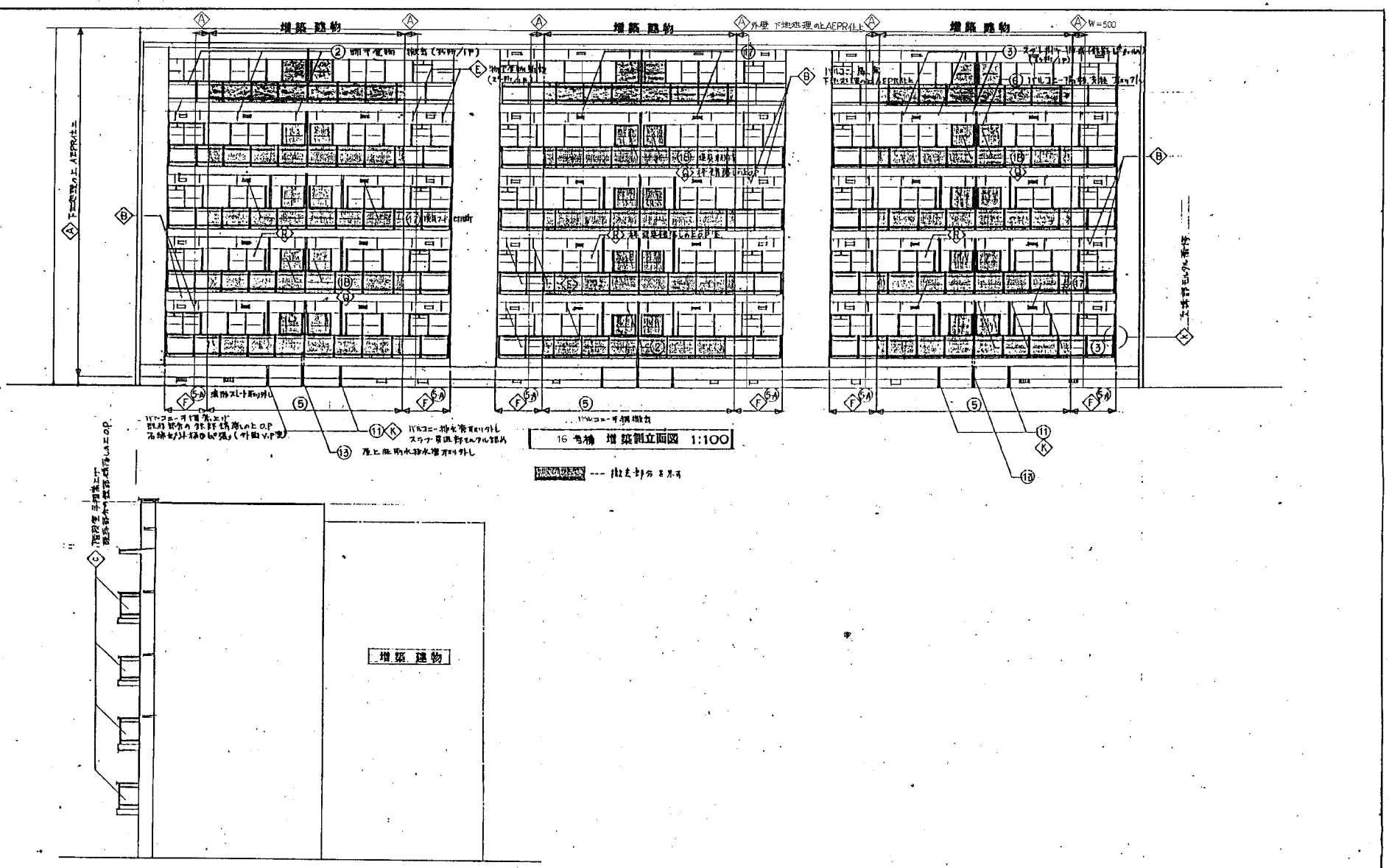


a-a 断面図

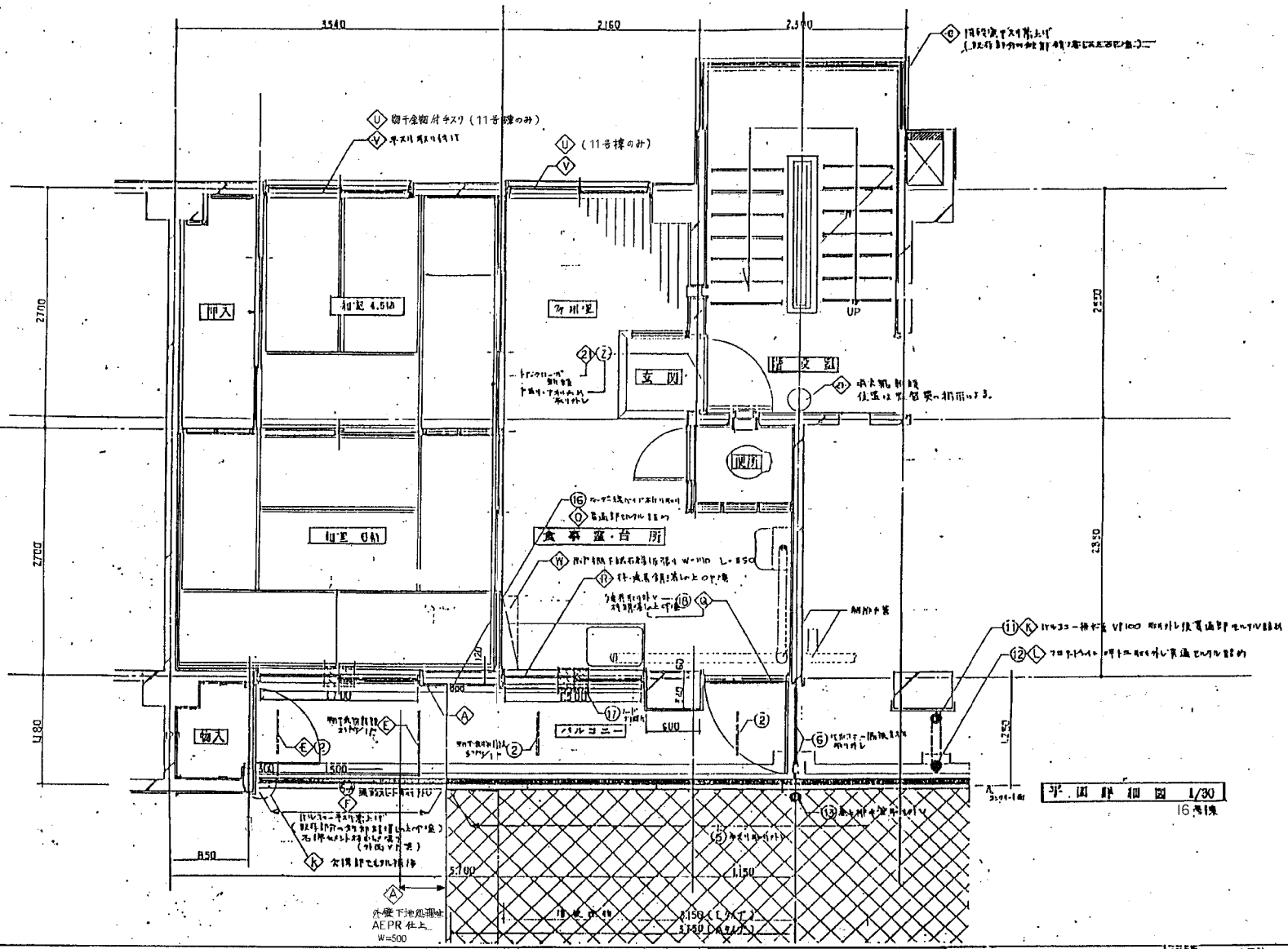
16号棟 屋根伏図 1:100

---◇ 範囲を示す

図面形式番	図面名称 16号棟 屋根・踊り場 屋根伏図	図面番号	
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-(B)-39815	縮尺 1:100	T-4	

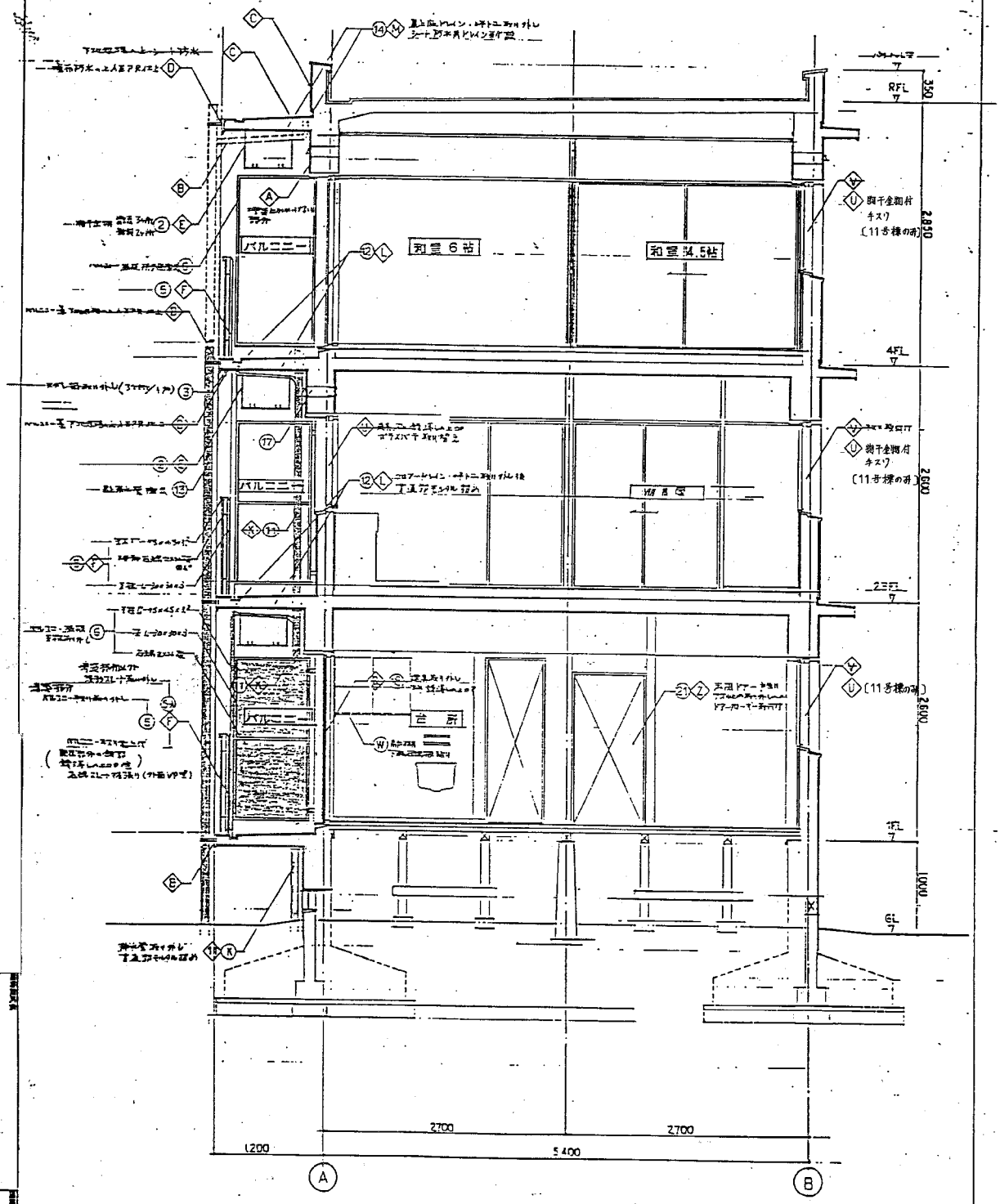


建物設計名	増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-89315	図面名称 16 号棟 増築・改築 立面図 縮尺 1:100	図面番号 T-5



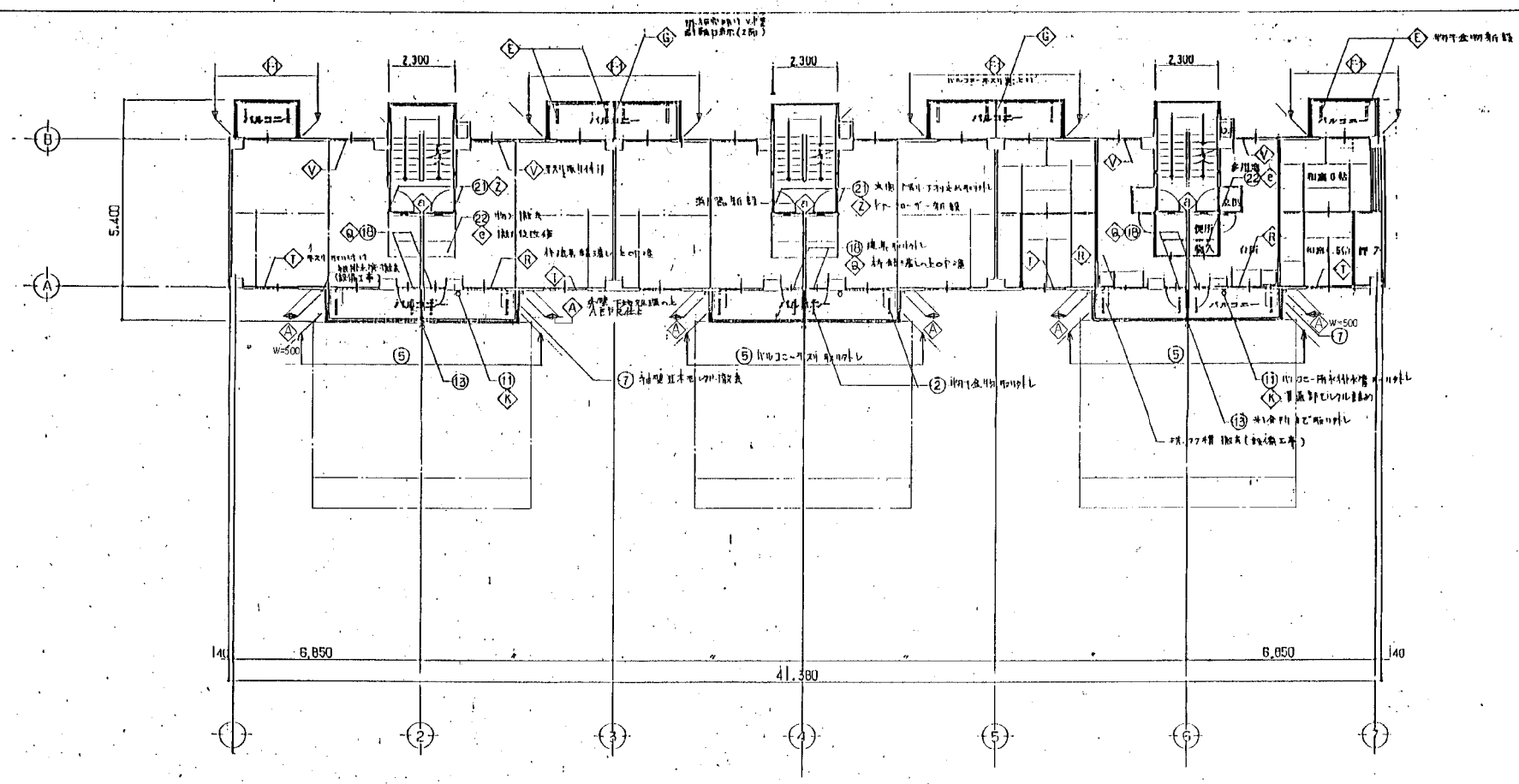
建築主名	16号棟	縮尺	T-6
建築物の名称	平面詳細図		
縮尺 1/30			

東-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ 39315



16号棟 矩 計 図 —— 1:30

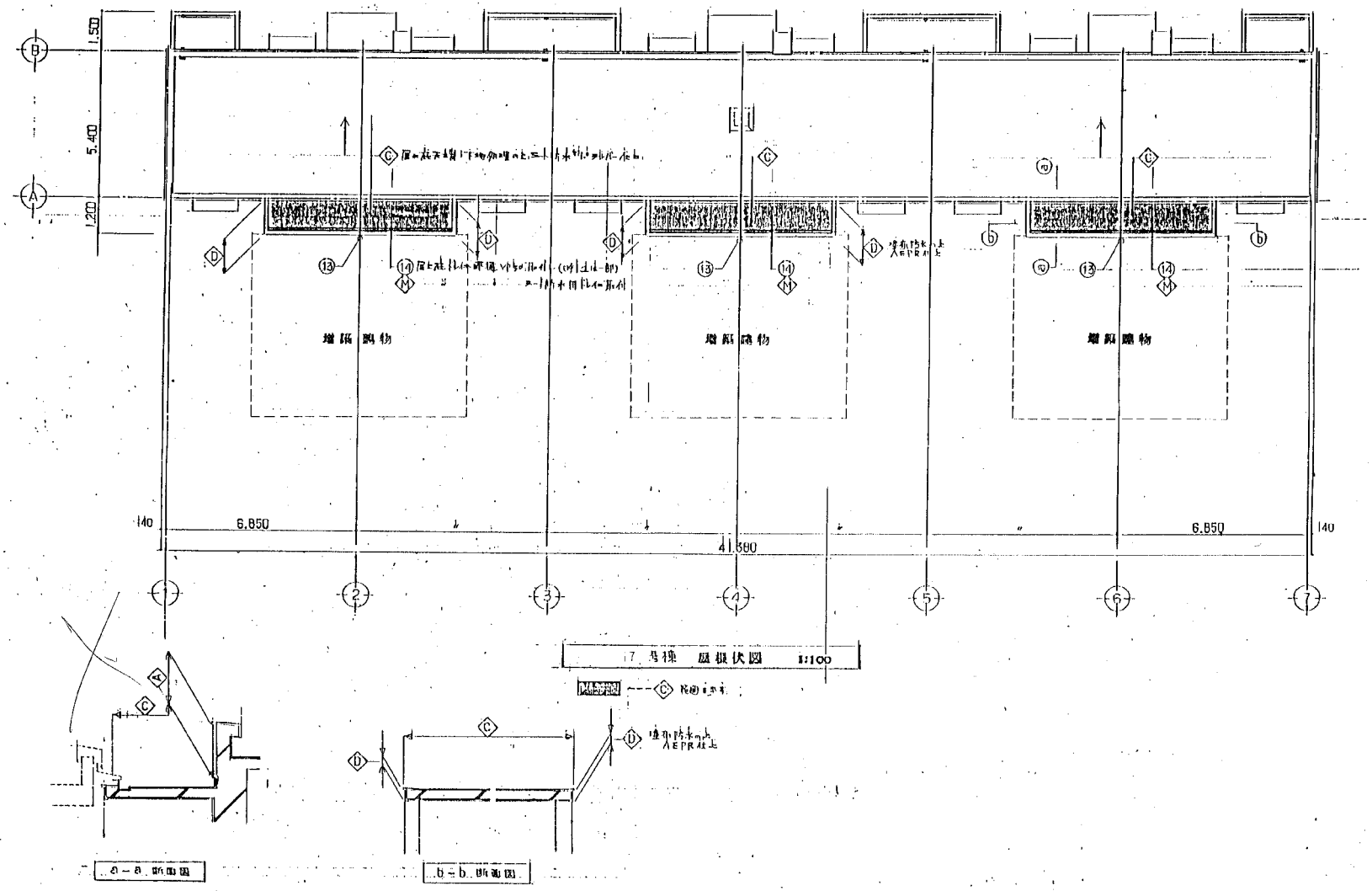
図面番号	図-建-87-5PC-(4)-(4)1/25-⑯-88815
図面名称	16号棟 矩計図
縮尺	1:30
図面番号	T-7



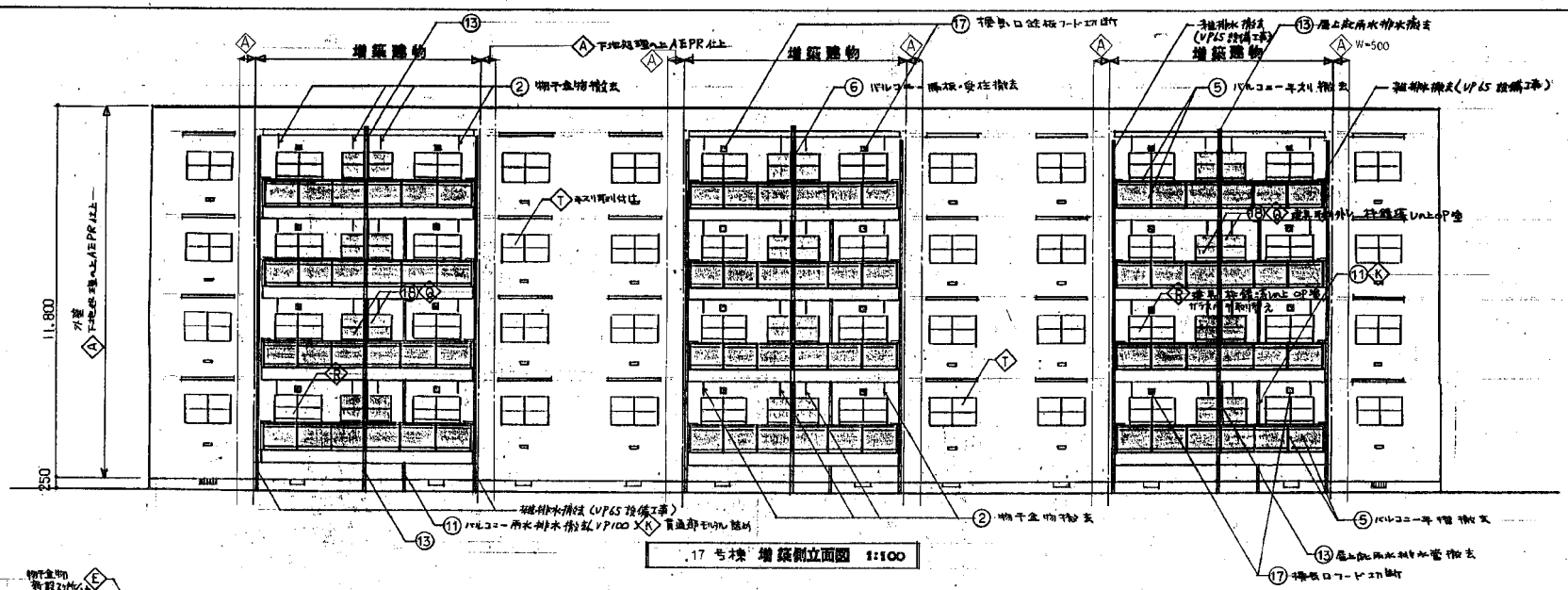
17 号棟 平面図 1:100

縮尺 1:100	図面名称 (17 号棟) 1階表・裏メゾン 平面図(1)	図面番号 T-8	

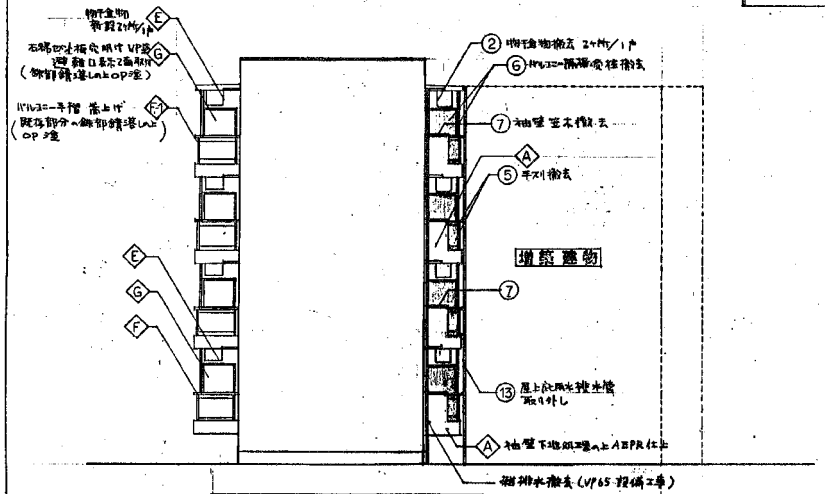
縮尺式番 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314



建物図式番号	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-39314	(17号棟) 特定施設修繕工事	I-9
	縮尺 1:100	



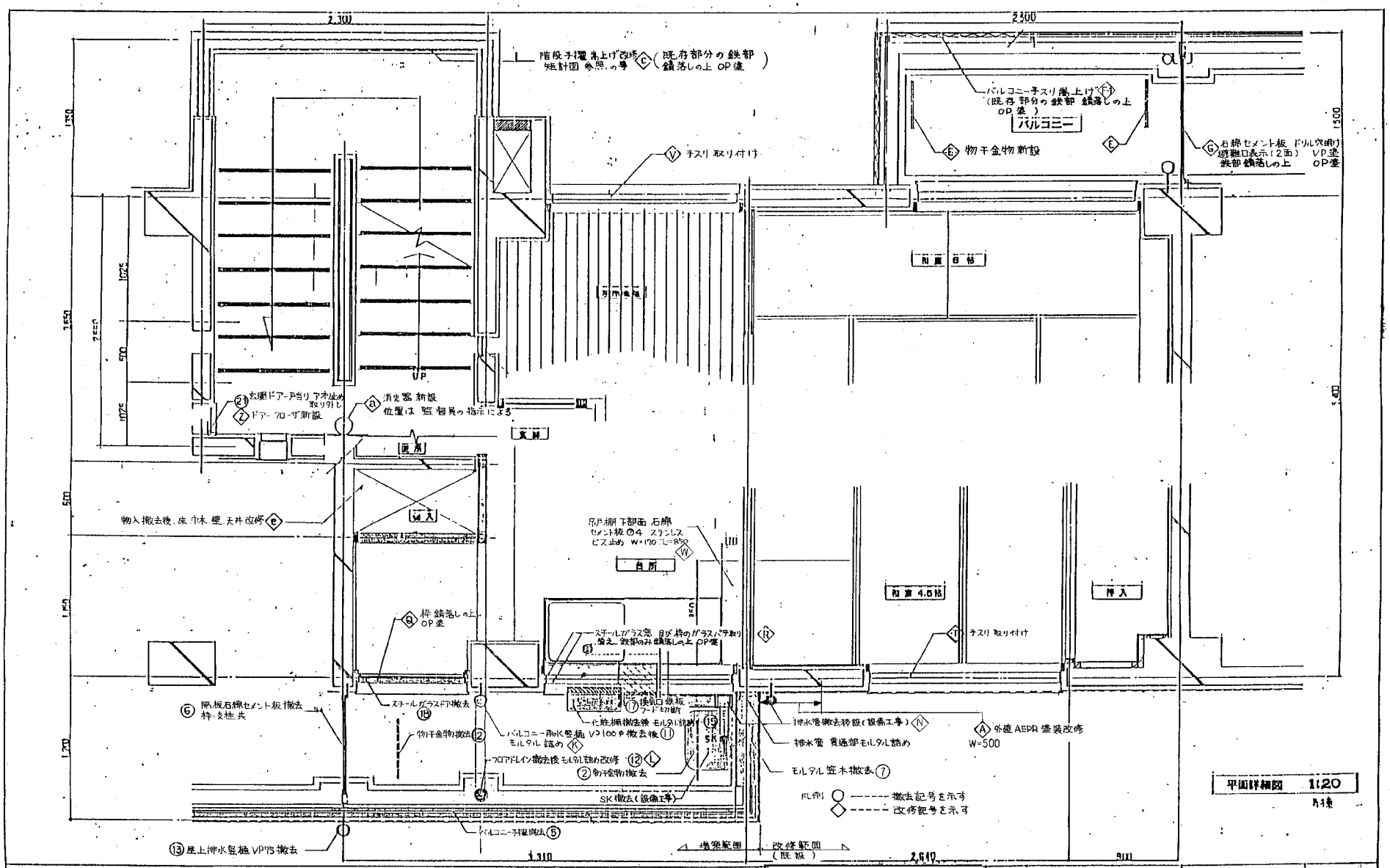
17号棟 増築側立面図 1:100



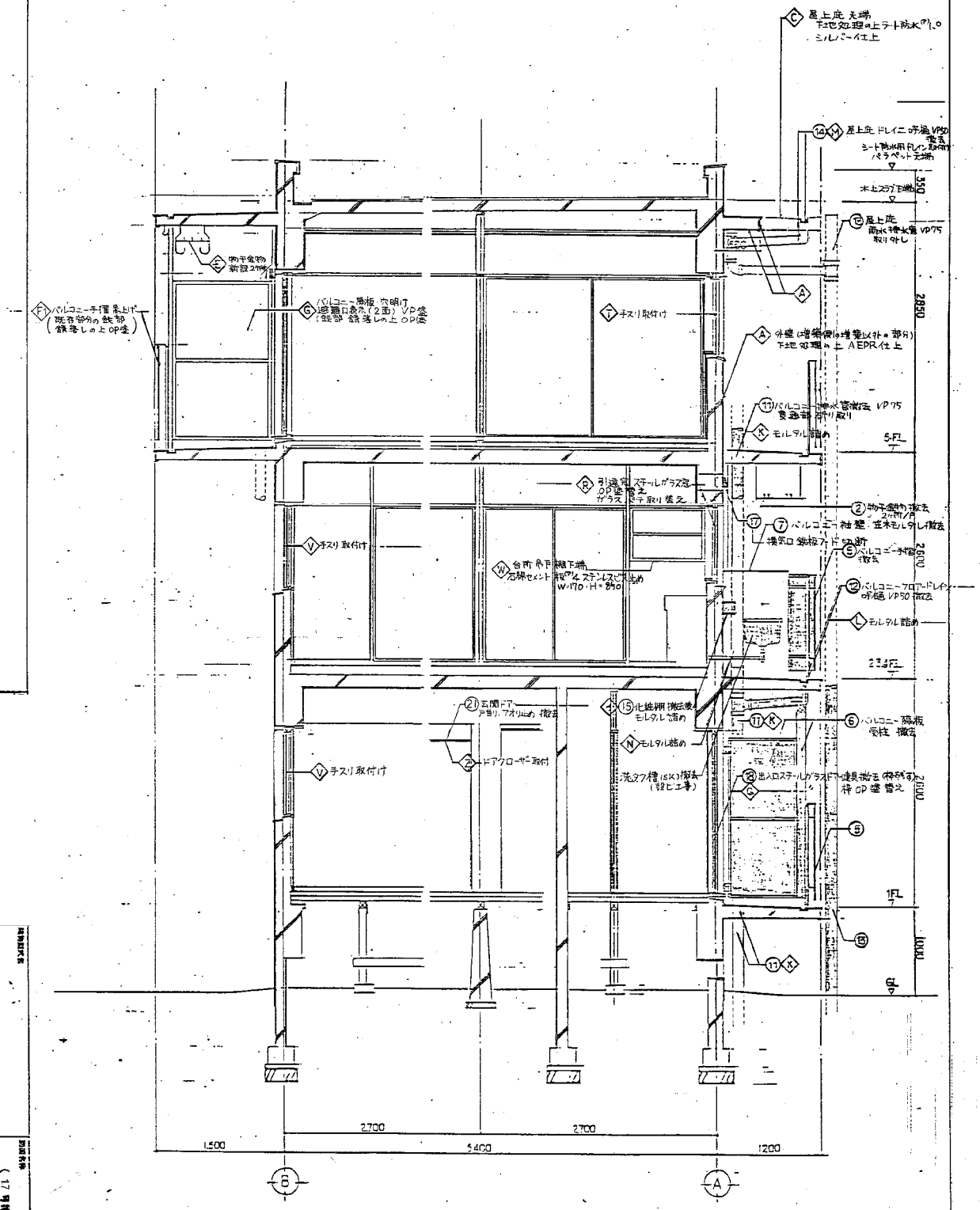
17号棟 妻側立面図 1:100

----- 撤去部分を示す

縮尺式名	図面名称	図面番号
阪-増-84-1/2 PC-(4)(4)1半Ⓒ-37306	(17号棟) 撤去,改修 立面図	T-10
	縮尺 1:100	



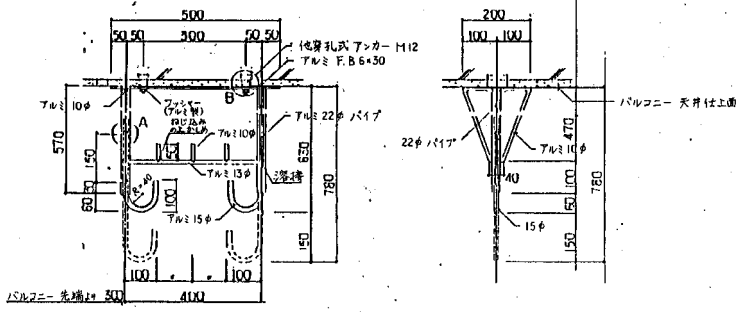
建物名称	撤去、改修 平面詳細図 (17号棟)	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-39314	縮尺 1:20	T-11

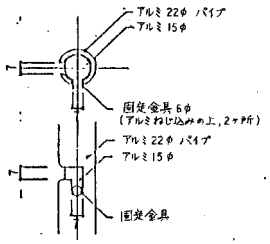


社 生 計 図 1:30

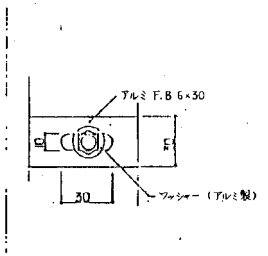
建築主名称	阪-準-87-5PC-(1)・(2)ナ-(2)-88814
図面名称	(17号棟) 撤去・改修平面図
図面番号	J-12

記号	Ⓔ	名称	バルコニー物干金物 本図は単式図を示す 詳細	縮尺	1:2, 1:10



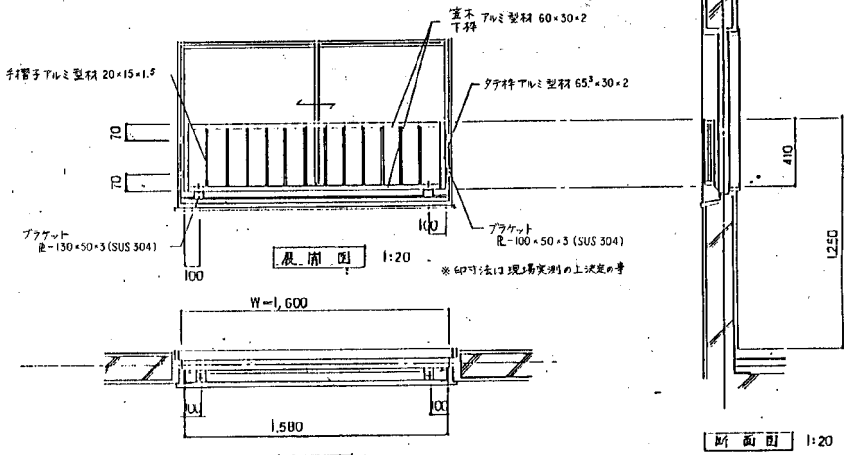


A部詳細図 1:2



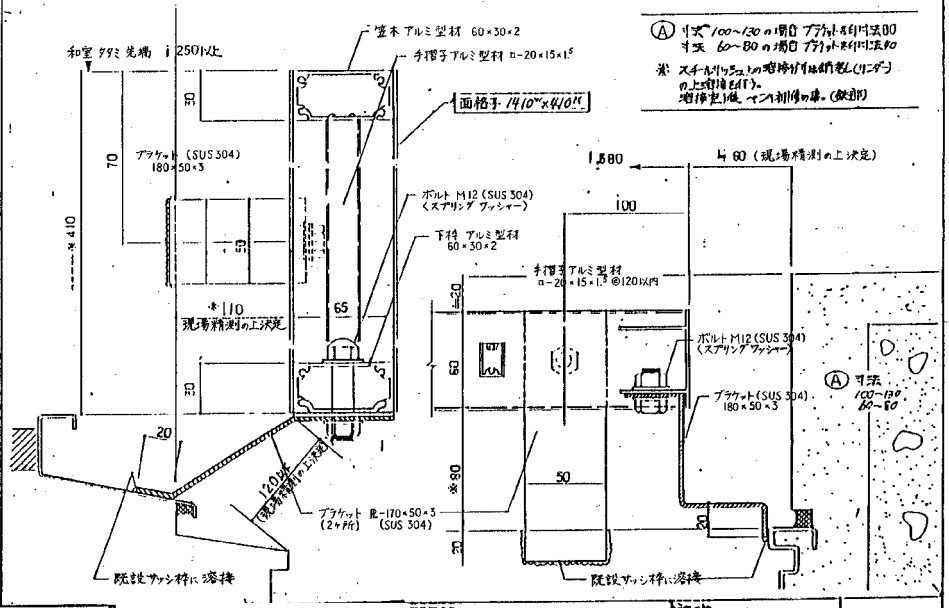
B部詳細図 1:2

記号	Ⓥ Ⓣ	名称	窓手摺	縮尺	1:2, 1:20



平面図 1:20

縦断面図 1:20

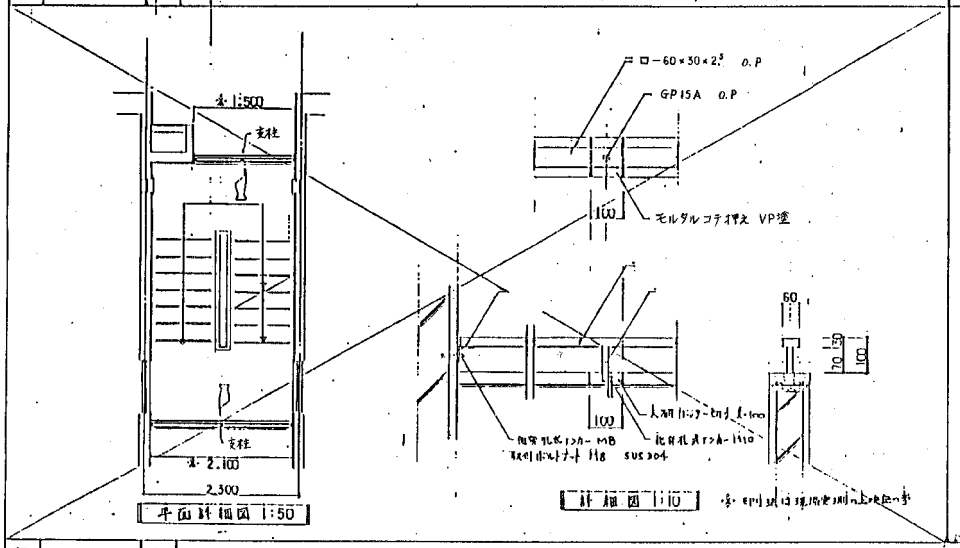


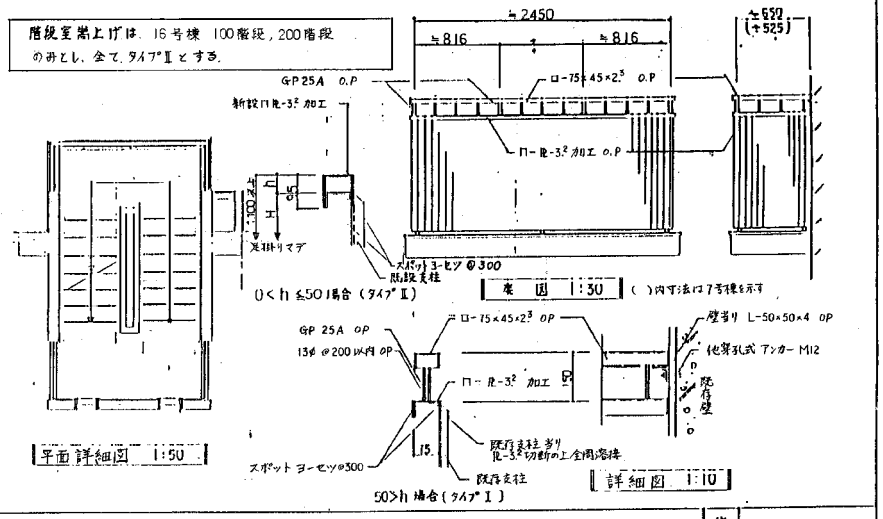
建築設計者	詳細図 (1.)	T-13
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-39314		

記号 Ⓒ　名称 階段室手摺 嵩上げ（既存鉄部錆落しの上OP塗）

既存鉄部錆落しの上 OP塗
※ 特記なき接合部は全周スミ肉溶接とする

縮尺 1:10, 1:30, 1:50



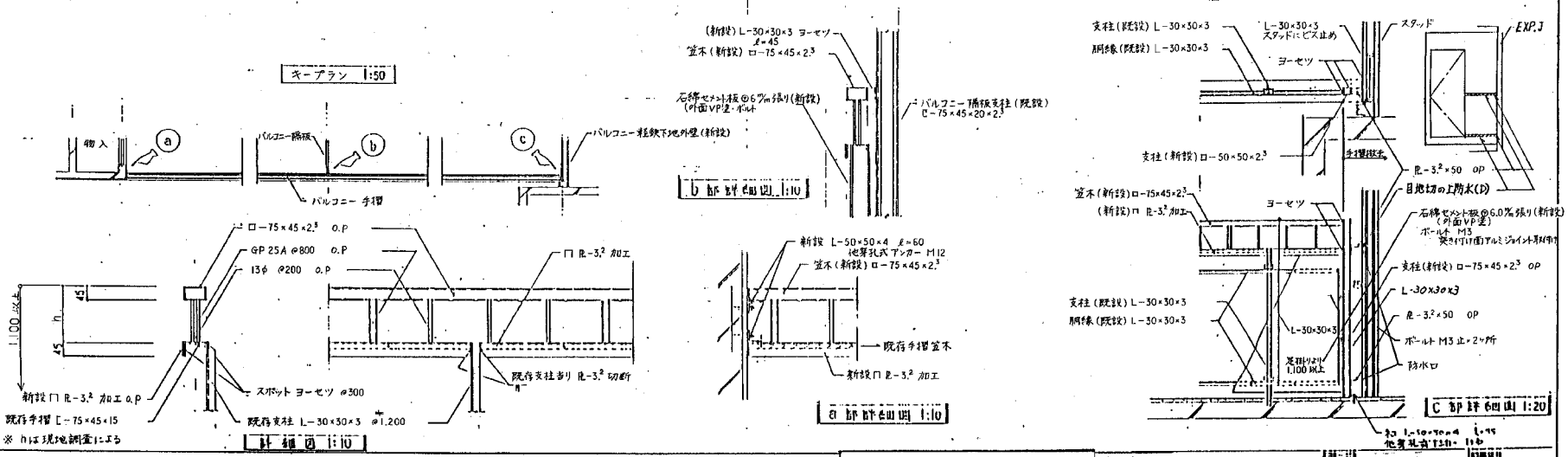


記号 Ⓔ・Ⓕ　名称 バルコニー 手摺 嵩上げ（既存鉄部 錆落しの上OP塗）・波形スレート取り外しの上 石綿セメント板 @6.0%m張り（外面VP塗）
取付けボルト間隔 @450 使用ボルト M13

※ 特記なき接合部は全周スミ肉溶接とする

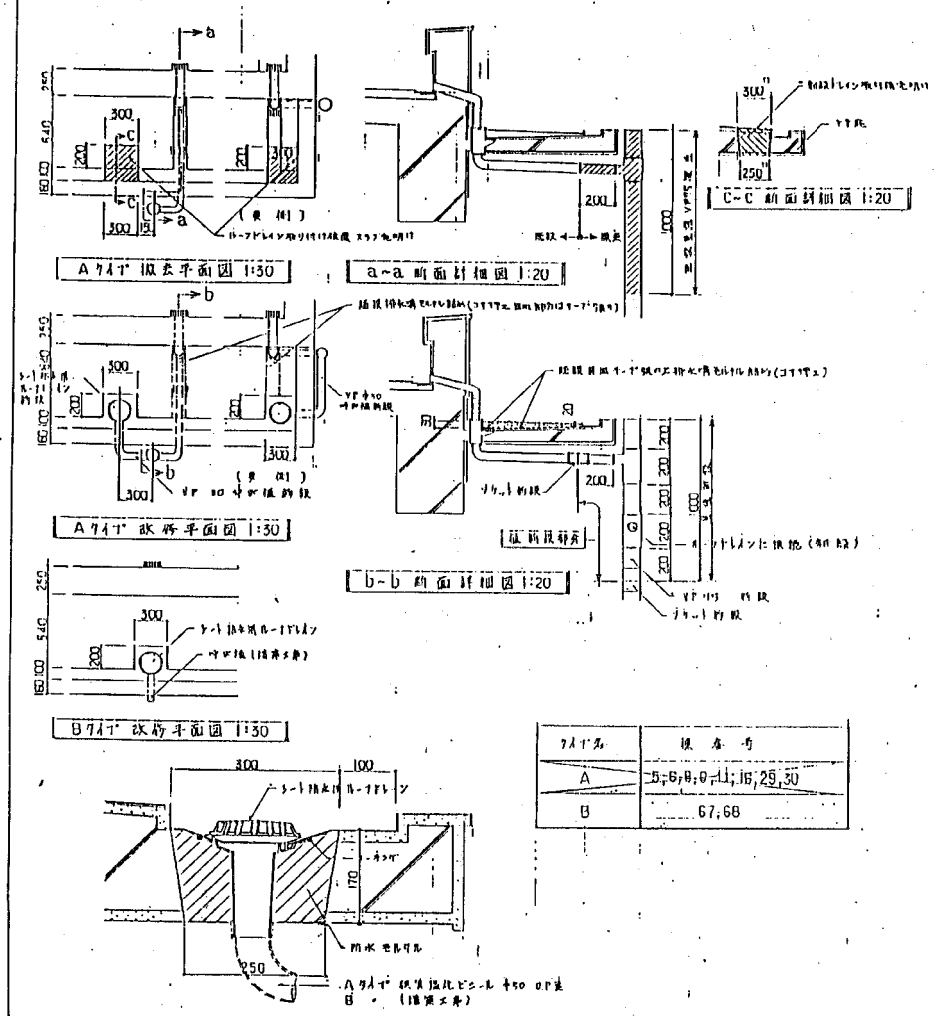
共通

縮尺 1:10, 1:20, 1:50

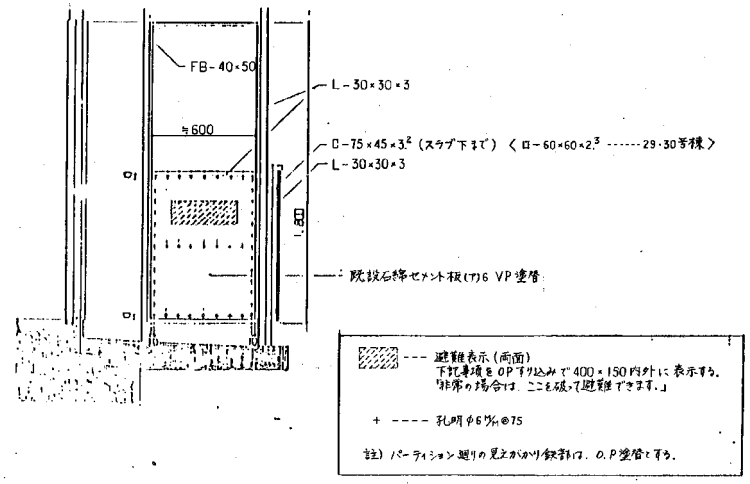


施設設代表	詳細図（2）	図番	T-14
阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-39314			

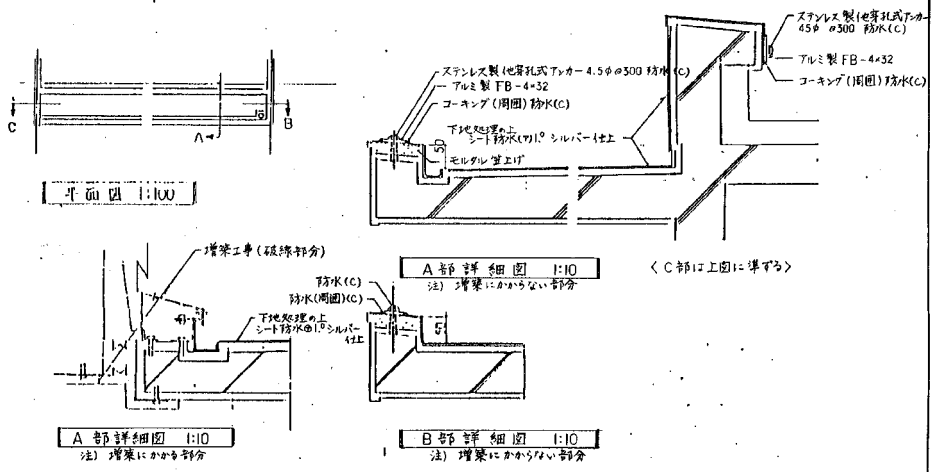
記号	Ⓜ	名称	シート防水用ルーフドレン新設	共通	縮尺	1:6, 1:20, 1:30



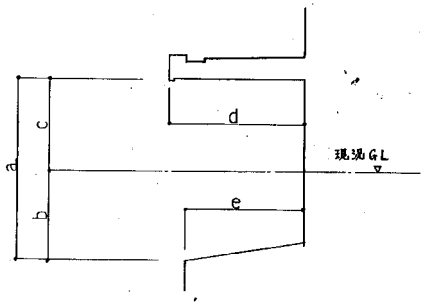
記号	Ⓖ	名称	隔板穴明け・避難口表示(2面)	縮尺	1:20

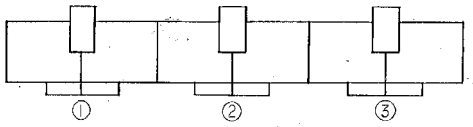


記号	Ⓒ	名称	下地処理の上 シート防水(T)1.0 (シルバー付上) 〈既存シート防水の所は全て取り外しの事〉	共通	縮尺	1:10, 1:100

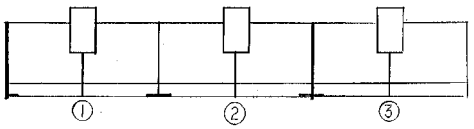


建物整理名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	詳細図(3)	T-15

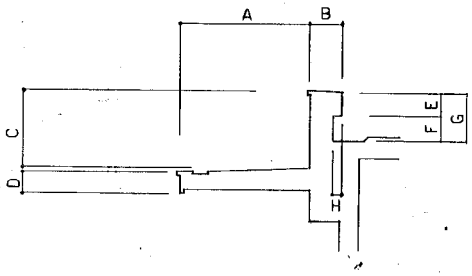




B-17号棟 KEY PLAN



B-16号棟 KEY PLAN



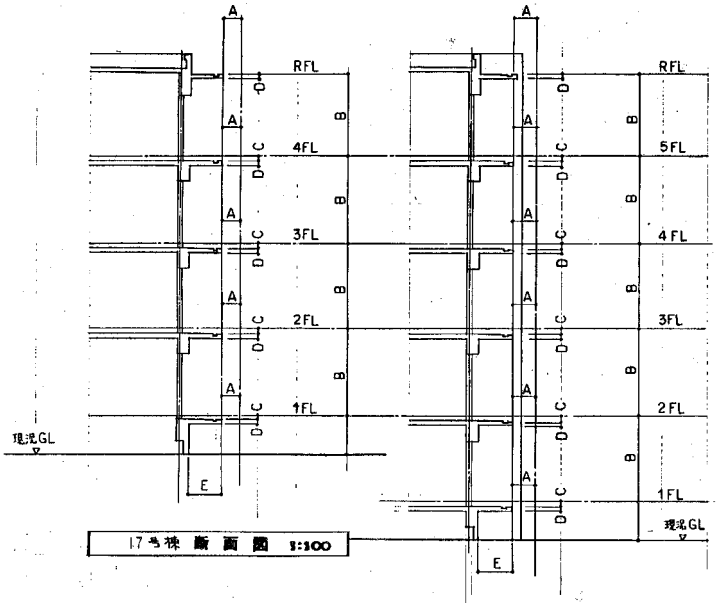
棟	場所＼測点	a	b	c	d	e
16	1	1350	530	820	1020	640
	2					
	3	1400	580	820	1000	560
17	1	1400	570	830	1100	630
	2					
	3	1340	540	800	1110	440

基礎調査図

棟	場所＼測点	A	B	C	D	E	F	G	H
16	1	990	320	580		150	210	360	70
	2	990	310	590		160	225	385	70
	3	980	310	580		150	210	360	50
17	1	1150	300	500		170	150	320	30
	2	1130	285	510		180	175	355	25
	3	1130	300	510		175	170	345	50

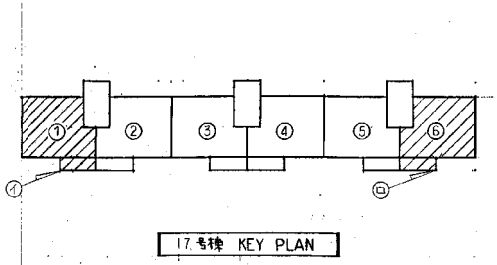
底調査図

建物図式名 阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓐ-89814 阪-増-87-5PC-(4)-(4)1半-Ⓑ-89815	図面名称 16、17 号棟 基礎・底 測定図 縮尺	図面番号 G-1

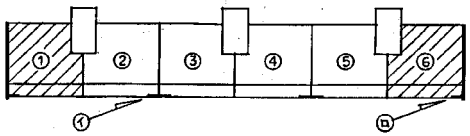


17号棟 断面図 1:100

16号棟 断面図 1:100



17号棟 KEY PLAN

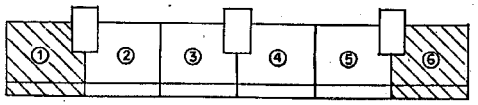


16号棟 KEY PLAN

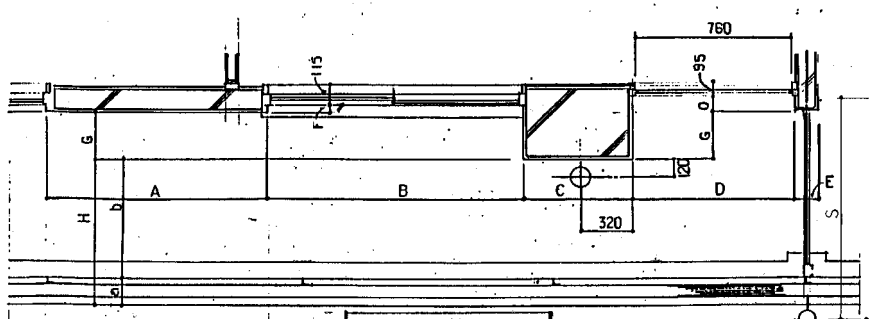
棟	計測位置 / 階 住戸	A		B		C		D	
		①	⑥	ⓘ	⑥	ⓘ	⑥	ⓘ	⑥
16	R	100	100						
	5	99	104	2640	2610	—	90	190	170
	4	98	108	2670	2670	90	—	200	180
	3	97	112	2640	2630	100	—	170	160
	2	96	116	2650	2650	90	—	190	160
	1	95	120	2620	2630	90	100	140	180

棟	計測位置 / 階 住戸	A		B		C		D	
		①	⑥	ⓘ	⑥	ⓘ	⑥	ⓘ	⑥
17	R	100	100						
	4	100	100	2650	2640	80	110	150	130
	3	100	100	2620	2630	110	100	150	130
	2	100	100	2640	2630	90	110	150	—
	1	100	100	2630	2640	90	100	190	190

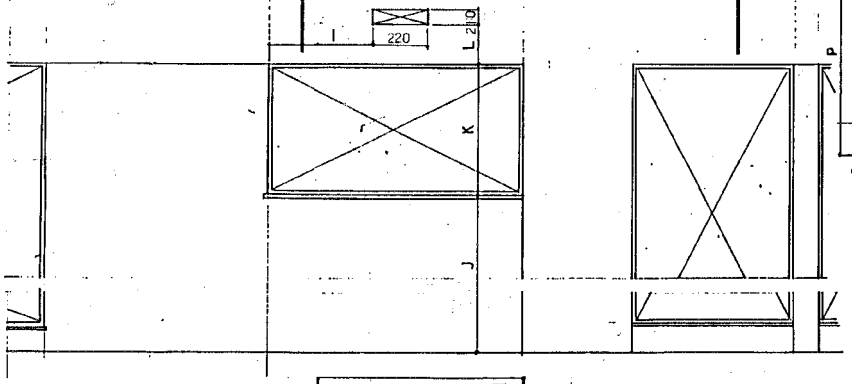
建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(3半)(3)600-39314 阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-Ⓑ-39315 阪-増-87-4PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	16.17号棟 階高・はり間方向建の測定図 縮尺	G-2



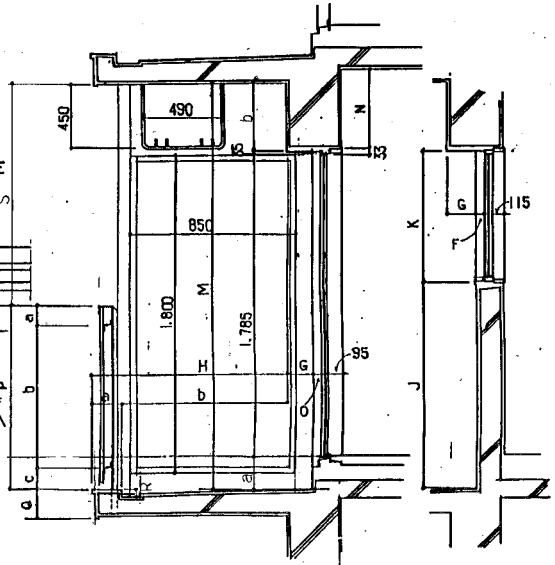
号棟 KEY PLAN



バルコニー 平面図



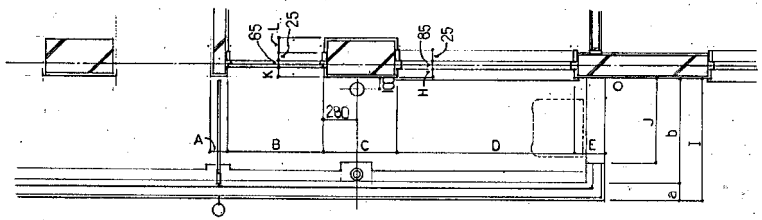
バルコニー 展開図



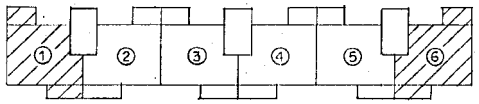
バルコニー 断面図

棟	階	住戸＼測点	A	B	C	D	E	F	G	H	a	b	I	J	K	L	M	a	b	N	O	P	a	b	c	Q	R	S
16	5	①	970	1,520	680	—	—	100	100	1,020	200	820	650	1,040	870	280	2,420	—	510	—	—	840	130	600	110	430	240	1,370
		⑥	980	1,530	670	—	—	110	110	1,000	190	810	660	1,020	880	240	2,390	90	490	—	—	830	130	600	100	430	260	1,350
	4	①	990	1,540	660	860	150	110	100	1,030	190	840	660	1,060	880	260	2,450	90	510	500	100	840	130	600	110	440	240	1,390
		⑥	960	1,540	680	860	—	120	100	1,010	200	810	660	1,070	880	290	2,460	—	510	—	110	830	130	600	100	440	260	1,400
	3	①	1,000	1,540	650	860	170	100	100	1,010	190	820	650	1,050	890	260	2,420	100	480	—	100	830	130	600	100	440	270	1,370
		⑥	1,000	1,540	650	840	170	110	110	1,010	210	800	640	1,050	880	280	2,430	90	500	—	90	840	130	600	110	420	260	1,360
	2	①	1,000	1,530	660	860	170	100	110	1,020	200	820	660	1,040	880	310	2,430	90	510	—	100	840	130	600	110	450	260	1,360
		⑥	990	1,530	660	860	170	100	100	1,020	200	820	630	1,060	880	300	2,430	—	490	—	80	850	130	600	120	430	270	1,370
	1	①	990	1,530	670	860	180	100	120	1,010	210	800	630	1,050	890	250	2,440	90	500	490	100	840	130	600	110	420	280	1,360
		⑥	980	1,530	660	860	160	—	100	1,020	200	820	650	1,050	880	260	2,420	100	490	500	80	830	130	600	100	440	260	1,360

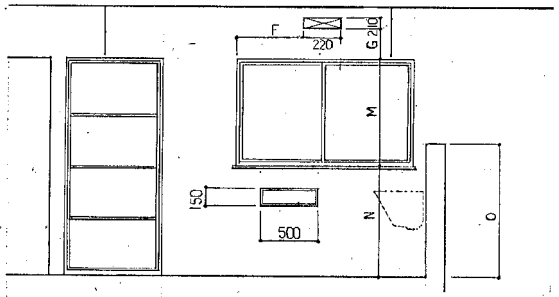
建物型式名	図面名称 16号棟	図面番号
阪-増-87-5PC-(4)・(4)1半-(B)-39315	バルコニー刷り型図	G-3
	縮尺	



バルコニー 平面図 1:100

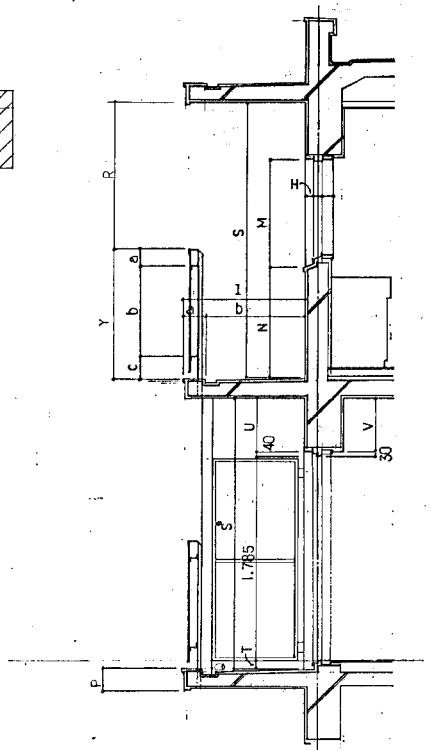


17 号棟 KEY PLAN



バルコニー 展開図 1:100

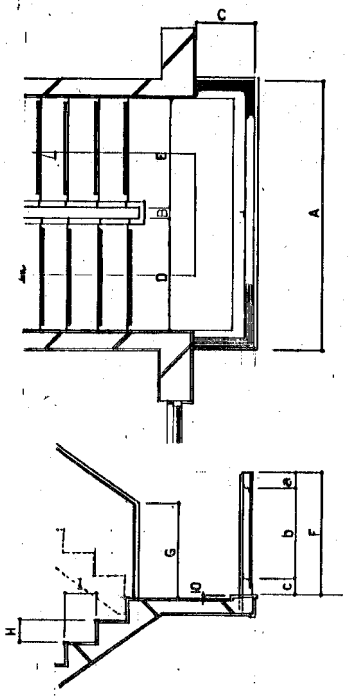
棟	階	住戸＼測点	Y	a	b	c		
14	4	①	860	130	600	130		
		⑥	860	130	600	130		
	3	①	860	130	600	130		
		⑥	860	120	600	140		
	2	①	870	130	600	140		
		⑥	860	130	600	130		
	1	①	860	130	600	130		
		⑥	860	130	600	130		



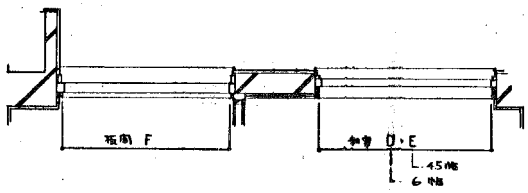
バルコニー 断面図 1:30

棟	階	住戸＼測点	A	B	C	D	E	F	G	H	I	a	b	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V		
17	5	①																										
		⑥																										
	4	①	170	850	690	1.530	290	640	210	120	1.110	200	910	700	140	90	880	1.020	1.230	420	270	1.370	2.440	80	540	490		
		⑥	160	850	680	1.520	310	670	220	100	1.140	190	950	—	110	120	880	1.040	—	420	290	1.360	2.460	110	540	460		
	3	①	170	840	680	1.530	300	620	250	100	1.140	180	950	730	100	110	880	1.060	1.240	420	270	1.340	2.430	110	490	470		
		⑥	160	860	675	1.520	300	670	270	95	1.130	170	950	715	120	100	890	1.035	1.220	420	290	1.350	2.415	100	490	485		
	2	①	170	840	680	1.520	310	660	280	90	1.150	160	930	730	90	120	870	—	1.250	440	290	1.330	—	90	490	500		
		⑥	—	850	670	1.530	300	—	—	—	1.120	170	950	720	130	90	—	—	1.220	—	270	1.350	—	110	500	490		
	1	①	170	850	680	1.520	320	640	250	110	1.130	170	950	710	140	100	880	1.020	1.220	450	260	1.320	2.370	90	470	500		
		⑥	160	850	670	1.530	300	660	220	110	1.130	170	950	710	120	110	880	1.030	1.210	440	250	1.340	2.410	100	500	460		

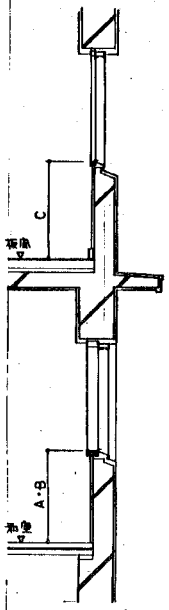
設計図式名	図面名称	図面番号
阪-増-87- PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-39314	17 号棟 バルコニー 廻り測定図	G-4
	縮尺	



階段室（通路） 平面 断面図



平面図



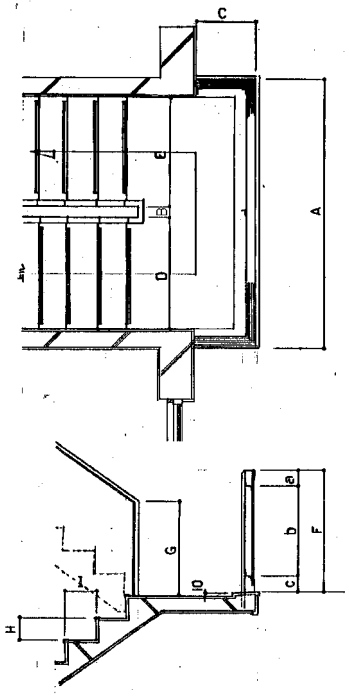
断面図

棟	測点 / 階	A	B	C	D	E	F	a	b	c	G	H	I
16	5	2,440	110	630	980	1.000	1.070	130	900	40	900	180	280
100	4	2,440	120	640	990	1.000	1.080	130	900	50	900	180	280
	3	2,440	120	630	990	1.000	1.080	130	900	50	890	180	280
	2	2450	120	640	1.000	1.000	1.080	130	900	50	890	180	290
	1												
300	5	2,440	120	640	980	980	1.100	130	900	70	830	180	270
	4	2,440	120	630	1.000	980	1.100	130	900	70	830	180	270
	3	2450	120	640	1.000	990	1.100	130	900	70	900	190	280
	2	2450	120	630	980	1.000	1.105	130	900	75	910	190	280

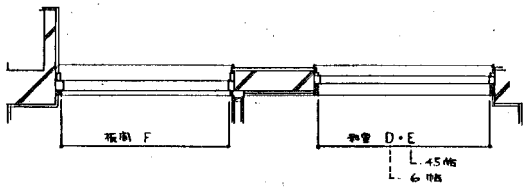
棟	測点 / 階 重石	A	B	C	D	E	F
	5	—	—	—	—	—	—
	4		—			—	
	3		—			—	
	2		—			—	
	1						
	5	—	—	—	—	—	—
	4		—			—	
	3		—			—	
	2		—			—	
	1		—			—	

棟	測点 / 階 重石	A	B	C	D	E	F
		和室6㎏	和室45㎏	板厚	和室6㎏	和室45㎏	板厚
16	5		860	—		—	—
100	4		880	920		—	1.510
	3		870	900		1.520	1.540
	2		870	910		1.530	—
	1		870	910		1.520	1.520
300	5		870	920		1.530	1.530
	4		860	920		1.520	1.520
	3		870	—		1.520	1.520
	2		860	910		—	1.520
	1		860	910		1.520	1.520

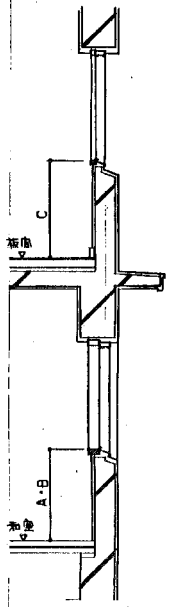
建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87-5PC-(d)-(4)1号-(B)-89815	16 号棟 階段・腰高窓との測定図	G-5
	縮尺 —	



階段室（通路） 平面 断面図



平面図



断面図

棟	階 ＼ 測点	A	B	C	D	E	F	a	b	c	G	H	I
17	5												
	4	2450	120	640	990	990	1.095	130	900	65	940	190	260
100	3	2450	120	640	990	990	1.110	130	900	80	910	190	275
	2	2450	120	630	1.000	1.000	1.120	130	900	90	900	180	270
	1												
	4	2450	115	650	990	980	1.115	130	900	85	930	180	270
300	3	2450	110	630	990	980	1.125	130	900	95	940	180	270
	2	2450	110	640	1.020	965	1.120	130	900	90	920	180	270

棟	階 ＼ 測点	A	B	C	D	E	F
		和室6帖	和室4.5帖	板面	和室6帖	和室4.5帖	板面
	5	—	—	—	—	—	—
	4		—			—	
	3		—			—	
	2		—			—	
	1						
	5	—	—	—	—	—	—
	4		—			—	
	3		—			—	
	2		—			—	
	1		—			—	

棟	階 ＼ 測点	A	B	C	D	E	F
		和室6帖	和室4.5帖	板面	和室6帖	和室4.5帖	板面
17	5						
	4		—	—		—	—
	3		—	910		1.530	—
100	2		890	910		1.530	1.530
	1		870	940		1.520	1.520
	5						
	4		860	880		1.520	—
	3		860	920		1.530	1.530
300	2		950	—		1.540	—
	1		870	—		1.530	—

建物型式名	図面名称	図面番号
阪-増-87- PC-(4)・(4)1半-Ⓐ-30314	17 号線 階段・腰窓高さの測定図	G－6
	縮尺	